

はじめに

国連農業食糧機関（FAO）の3回目の世界資源調査によれば、1990年代の森林面積の減少は940万ha（年率0.22%）ですが、再造林、非森林地への天然林の拡大や拡大造林があるからで、天然林の減少は年間1610万ha（年率0.42%）にも上り、地球規模の森林の状況は1980年代に比べて改善しているとは言えないと報告されています。こうした状況の中、森林の取り扱いを議論するうえで、広範囲で長期にわたる森林の機能を正しく評価することが益々重要になってきました。東京大学演習林は、1894年の千葉演習林の創設に始まり、日本の代表的な森林帯に7ヶ所設置され、持続性の原則に基づいた森林管理を行いながら長期にわたって森林生態系観測のデータを蓄積してきました。このデータの重要性も益々増大していると言えるでしょう。また森林の価値を世界に向かって発信することも重要であり、とくにアジア各国との連携を強めるため、2002年に設立したアジア大学演習林コロキウム台湾大会に本年も参加しました。

一方、国内的には国立大学独立法人法が成立し、国立大学は大きく変わらざるを得ない情勢にあります。このことは東京大学大学院農学生命科学研究科附属演習林においてもまた例外ではありません。事務官・技官・教官という言い方も独立法人化することで変わりますが、3者の協力を高め、また7つの演習林の連携を深めることにより、親元の大学院農学生命科学研究科の協力に加え、更に全学に協力を求め、総力を挙げて当たるならば、この課題を転じて福、となすことも可能だと思われる。要は演習林の使命が教育・研究に有り、如何に良き森林を作っていくかに有ることを確認し、それに邁進していくことに尽きるのでしょう。また、東京大学演習林では、これまでも公開講座や演習林の一般公開など、さまざまな形で地域社会との連携を図ってきましたが、本年度は2つの地元自治体と協定を結びました。今後も地域社会への貢献を続けていきたいと考えています。

本年報が、森林に関わる教育・研究の発展の礎となり、大学演習林の意義をより深く理解していただくための一助となれば幸いです。

2004年3月31日
東京大学大学院
農学生命科学研究科
附属演習林長

永 田 信

演習林の概要

1890年に東京農林学校が帝国大学に併合されて農科大学となり、1894年にはその附属施設として日本で初めての大学演習林が房総半島の南東部に位置する清澄に設けられた。これが、今日の東京大学千葉演習林の始まりである。引き続いて、教育研究目的や森林の生態的な特性を考慮しながら、北海道演習林(1899)、秩父演習林(1916)、愛知演習林(1922)、富士演習林(1925)、樹芸研究所(1943)、田無試験地(1929)が設置された。戦前の一時期には、樺太島、中国大陸、朝鮮半島、台湾島にも東京大学の演習林が設けられていた。

2000年度(平成12年度)には、大学院重点化され、従来から関係の深い森林科学専攻ならびに関連分野の研究者との教育・研究協力関係をさらに発展させながら、農学生命科学研究科の他の附属施設(農場、牧場、水産実験所、家畜病院、緑地植物実験所)とともに生圏システム学専攻の協力講座として新たなスタートを切り、大学院教育により主体的に参画している。現在、演習林(通称:科学の森教育研究センター)は7つの地方演習林と研究部から構成されている。

千葉演習林は暖温帯に位置する総面積約2,200haの日本で最初の大学演習林である。スギ、ヒノキ、マツ類などの主要造林木の育成技術と持続的森林施業に関する試験を100年余にわたって実施してきた。また、モミ、ツガや広葉樹からなる貴重な天然林を有し、学内外のさまざまな分野の研究・教育に大きく貢献している。近年では、特に自然史や生態系に関する調査、研究が幅広く行われている。

北海道演習林は亜寒帯に位置する総面積約23,000haの本センターでは2番目に古い演習林である。択伐施業の実証的・理論的研究によって、林学と北方林業の発展に寄与してきた。各種の試験林が造成される一方、奥地天然林には11,000haの鳥獣保護区が設けられるなど北海道の森林動植物に関する各種の調査・研究に利用されている。特に1958年以降、北海道演習林の天然林全域を対象として、北方林の持つ環境保全機能と木材生産機能との調和を図る一大森林施業実験「林分施業法」が実施されており、その成果は国内外から高い評価を受けている。

秩父演習林は冷温帯に位置し、総面積約5,800haと本センターでは2番目の面積を有する演習林である。険しく多様な山岳地形の中にあり、森林植生は変化に富み、生物相も多様である。大面積にわたる貴重な原生林を対象に森林生態系に関する調査・研究が数多く行われている。また、育苗・育林技術、天然林の更新、急傾斜の山岳林における人工林施業法などに関する研究も行われている。

愛知演習林は崩壊の起きやすい花崗岩地域に設けられた総面積1,300haの演習林である。生産性の低い立地における森林水文ならびに森林植生回復に関する研究が主に行われている。70年にわたる量水観測は、わが国における土壌保全、水文研究の科学的、技術的発展に重要な役割を果たしてきた。また今日では、都市近郊林としての保健休養・環境保全機能や、河川の不安定化、洪水の増大などで苦しんでいる熱帯地域への国際協力面でも貢献が期待されている。

富士演習林は富士山麓山中湖畔に位置する総面積約40haの演習林である。立地条件を生かして森林の保健休養機能の開発や景観評価についての研究が行われている。また、演習林の一部は学生・教職員の夏季休養施設としても活用されている。

樹芸研究所は伊豆半島南端の温暖な地にある総面積約250haの演習林である。特用樹木の利用と育成に関する基礎研究と温泉熱を利用した温室における熱帯・亜熱帯産樹木の育成と展示が行われている。

田無試験地は本学農学部キャンパスに近い西東京市にもうけられている総面積約9haの演習林である。大学に近いことや、土地が平坦なことから造林学、森林植物学、森林動物学などの生物系の圃場実習や室内実験に多く利用されている。

農学部(弥生)キャンパスに設置されている研究部では、演習林全体の試験研究計画の円滑な実行を支援し、近年では本学演習林全体で協調した長期生態系プロット調査や、全国の大学演習林とも連携して文化財保護の支援を視野に入れた高品位材資源のデータベース作成などを手がけている。また、多方面の演習林利用希望者の便宜をはかること、共同研究の企画調整、各演習林の気象等観測結果のデータベース化と観測・研究成果の公表の場としての「演習林報告」および「演習林」の編集・発行、森林科学関連学術雑誌の図書館機能、インターネットを利用した情報公開促進等の役割を担っている。

以上のように、科学の森教育研究センターは、さまざまな森林帯にわたる約32,000haの広大な面積の森林に、世界的にも貴重で多様な天然資源・遺伝子資源を有している。当センターにおける教育研究および管理は、研究部を中心にセンター全体としての共通理念に立脚しながらも、各地方演習林独自の試験研究計画にもとづいて多くの教官、技術官、事務官等が共同で管理する多数の試験地によって支えられている。

演習林の活動

研究活動

地方演習林研究活動報告

千葉演習林

総合対照流域法による森林—環境系の応答解析

森林が環境に及ぼす影響について対照流域法を用いて総合的に解析することを目的として、2林班C1 小班に袋山沢試験地を設定した。試験地は、ひとつの集水域(C流域、2.03ha)からなり、北側のA小流域(0.80ha)、南側のB小流域(1.09ha)および残流域に3分される。植生は、スギ、ヒノキ壯齡人工林である。A、B、Cの3流域にそれぞれ量水堰堤が設けられており、流失水量・水質、堆砂量、浮遊砂濃度などを観測している。各流域の中では、降雨が樹冠に触れてから溪流へ流失するまでの経路に沿って、樹冠通過雨、樹幹流下雨の水量と水質、地表面流の発生場の分布、不飽和土壌水の深度分布と水質、地下水位の変動と地下水水質、地温、土壌中CO₂濃度などの観測を行った。

平成10年度にB小流域の森林を皆伐した。今年度以降は、皆伐の影響を重要課題として解析する計画である。これまでにA、B小流域で観測された流出量を比較したところ、年流出量ではA流域の方が多いにもかかわらず基底流失の通減時の流出量は、B流域の方が多いという結果が得られた。

スギ・ヒノキ人工林における長伐期、複層林業に関する間伐方法の研究

千葉演習林のスギ、ヒノキ人工林の面積は800haあり、そのうち60年生以上の伐期に達した高齡林が約50%を占める。今後これらの高齡林の施業方法として、ニホンジカの食害等を考慮し皆伐面積を極力控え教育・研究に必要な面積、年1~2haとし、その他の人工林は長伐期林に移行する。したがって、ますます高齡の人工林が増加する。

現在、この高齡人工林を健全に維持するために間伐方法の検討を行っている。平成9年度から次の4種の間伐方法を実施し健全な高齡林の造成を図っている。

1) 環境保全型間伐法

本間伐法は、過密高齡林分を比較的低い間伐率により個体間競争を緩和し、林床植生が繁茂する健全な林分の造成を目的とする。

2) 長伐期業型間伐法

本間伐法は、長伐期業を想定し、間伐により最大限の利益を得ると同時に将来の大径良質材の生産を目的とする。

3) 複層林業型間伐法

本間伐法は、複層林業を念頭においたもので、長伐期業型間伐よりさらに強度な間伐を行い、林床に植栽した下木の成育に必要な林内照度を維持する事を目的とする。

4) 帯状間伐法

本間伐法は、主策線に対し魚骨状に20mの幅で伐採区、残存区を繰り返し間伐法の長所、短所を明らかにする。

ニホンジカによる造林木被害の対策

千葉演習林でのニホンジカによるスギ、ヒノキの被害は、局所的には1981年頃からであったが、特に目立つようになったのは1986年秋からである。その後、被害を記録するとともに電気柵、ネット物理柵、ヘキサチューブなどによる防護や大苗の植栽によって被害対策を行ってきた。しかし、ネット物理柵と大苗の植栽の組み合わせでは、期待された効果がみられたものの、それ以外では、十分な効果が得られたものは限られている。

そこで、2001年8月から新素材のネットを開発している東工コーセン株式会社との共同研究を27林班の二段林(平坦地、スギを下層に植栽)で開始した。新素材は、「ダイニーマ」という超高分子ポリエチレンの強度の高い繊維と生分解プラスチックの「ラクトロン」繊維である。この他に新素材ではないが、柵内をニホンジカに見えにくくするために網目を細かくした「ラティース」網も使用した。

3調査区(ダイニーマ柵、ラティース柵、ラクトロンネット)と対照区での2003年3月の効果測定は、植栽時での枯

死と人為的な被害を除くとシカによる被害率は、ダイニーマ柵 0%、ラティース柵 0%、ラクトロンネット 2%、対照区 91%であった。

1年半経過時点では、ダイニーマ柵、ラティース柵、ラクトロンネットの効果は十分認められたが、予期しない被害発生に対処するため、さらに調査を継続する必要がある。なお、イノシシによる柵破壊の影響、傾斜地での柵の管理法などについても検討を要する。

マツの材線虫病抵抗性マツの育種に関する研究

わが国において、マツの材線虫病によりマツ林が激害を受けている。千葉演習林では、マツの材線虫病抵抗性マツを育成するため、過去に選抜された抵抗性マツに対して、最近の病原性が強いといわれるマツの材線虫病に対する抵抗性の再検定およびマツの材線虫病激害地に生き残った母樹から新たな抵抗性母樹を選抜するためのマツの材線虫接種試験、抵抗性の高い母樹間の人工交雑により、積極的なマツの材線虫病抵抗性マツの育種について研究を進めている。

ヒメコマツの保全に関する研究

寒冷期の遺存種である房総半島のヒメコマツは、近年急速に枯損が進み、現在、成木は、千葉演習林内に 25 本(房総丘陵全体で約 80 本)しか確認されていない。このままでは、近いうちに絶滅の危険性が高いので房総のヒメコマツの保全について研究を進めている。天然に生育している母樹は、お互いに離れているため稔性の高い種子生産が望めず天然更新が難しい状況にある。そのため、天然母樹を接ぎ木増殖し、採種圃造成を目指すとともに天然母樹を使った人工交配による種子生産と母樹の遺伝的変異について調査研究を進めている。

ヤマビルの生態

房総半島南東部では、1985 年頃からヤマビルの大量発生が認められるが、防除方法を考える上で重要なヤマビルの生態については、ほとんど明らかにされていない。ヤマビルの総合的管理(密度低下、分布域の局限化など)システム確率の基礎として、当地域における個体群変動要因、生活史、生息環境要因などを明らかにする。そのため、千葉演習林全域およびその周辺において、定点および一定ルートにおける定期的な野外個体群の採集を行い、ヤマビルの分布、生息数および寄主動物等を調査している。天津実験室において給餌を伴う飼育個体の観察から生活史を解明している。清澄作業所管内の林内にデータロガーを設置し、生息場所の温度と湿度を測定している。

これまでの調査からヤマビルにとってニホンジカは、好適な寄生であり、また、運搬者であることがわかった。ヤマビルは、ふ化から産卵までの最短期間は 5 ヶ月であると推定された。ヤマビルの生息場所である落葉の下の温度は、林内気温と比較して変動幅が少なく比較的安定していると思われた。

北海道演習林

北方天然林の持続的森林経営の実験

北海道演習林の天然林施業は、1907 年第 1 期施業案に始まる。第 8 期経営案(1958-1967 年)からは、「林分施業法」という名の下により、細やかな施業が行われるようになる。現在は、第 11 期試験研究計画(1996-2005 年)に基づいて施業実験が行われている。その特徴は、森林生態系の保全に配慮し、林分の個性を尊重しながら健全で活力ある森林の育成を目指すところにある。木材生産機能と公益的機能を分けて扱うことが今般の”はやり”であるが、ここでは、それらを分けず、それらの調和を崩さないことを大きな目標としている。

施業実験林は、約 2 万 ha あり、これを里山と奥地の 2 つの作業級に分けて、択伐、補植などの林分にタイプ分けし、10 年ないし 20 年周期で成長量に見合った弱度の択伐(択伐林の材積伐採率 16~17%)を丁寧に行い、残った樹木の生育を促進させるよう樹木の個体数、現存量、種の多様性の維持を林分ごとに図っている。2002 年度には、立木材積にして 4.34 万 m³の伐採を行い(うち直営生産 0.27m³)1.5 億円の収益をあげた。

この様な森林経営では、調査研究の効率を高め、集材・運材のコストを下げるために高密度の林道網が不可欠である。現在の林道総延長は 930km で林道密度は 40.6m/ha である。

天然林の長期観測大面積プロットによる林分動態の解析

天然林では、樹木の生育分布が均一でなく、わずかな立地条件の差の影響を受けやすいので、その動態を把握するためには、十分な個体数と現存量のある箇所で大面積プロットによる継続調査が必要となる。また、樹木の寿命は非常に長く、環境変化に対する反応速度が遅いため長期的な継続調査によって個体の成長、枯死、更新の状況を把握することが不可欠である。これらについての良質な情報は、大面積プロットにおける長期観測でしか得られない。本演では、前山保存林に1992～1993年に36ha、岩魚沢保存林に1994年に19haの大面積プロットを設置し、個体ごとの成長、進界・枯死木の記録測定を10年毎に行うことによって森林の動態について長期モニタリングを実施している。

1997～1998年に前山保存林プロット、1999年に岩魚沢保存林プロットの測定を行った。

風害地の森林形成過程に関する研究

1981年(昭和56年)北海道を襲った台風15号は、本演の森林にかつてない大被害をもたらし、被害面積約8,700ha(内、激害地3,100ha)、被害材積約81万m³に達した。このため、多くの施業実験地や試験地が壊滅するとともに広大な無立木地も生じた。これらの風害地に対し、風害直後からその森林復旧対策として植林と地がきを施した。また、これらの復旧対策と関連して風害地内に各種の試験地を設定し、植生の遷移、立地と天然更新状況、森林形成過程における森林土壌動物相の変化、菌類の動向、さらには、水収支の変化等を課題とする研究を行ってきた。その結果、これまでに風害跡地は、その環境により森林の回復パターンに大きな違いがみられること、地がきにより天然下種更新を期待できることなどが明らかとなった。

アイヌ文化振興への協力

1999年10月14日北海道演習林100周年記念式典の中で、101年目からはアイヌの人たちとより良い関係を築いていきたいことを宣言した。文化振興協力の一環として、2000年3月にイタオマチブ(外洋船)となる胸高直径1mのハリギリを有償提供した。今後も可能な限り要請に応じていきたいと考えている。地域社会の中でアイヌ文化の再認識に果たす大学という教育機関の役割は、ますます大きくなると考えられる。現在、イタオマチブの模型を借り受け、麓郷森林資料館に展示している。

エゾシカによる樹木食害

近年エゾシカ個体数の増加に伴い樹木の食害が目立ってきている。2002年度は、多数の個体が越冬する岩魚沢、西達布川本流では、甚大な被害が観察された。エゾシカによる樹木食害の実態を把握するために被害木調査を行っている。また、カフェテリア試験法を用い、シカの樹種嗜好性を左右する物質に関する研究を行っている。嗜好性が高い樹種の内樹皮にはリグニンが少ないことがわかってきた。カフェテリア試験法を使って物理的防除の有効性の検討にも着手した。カフェテリア試験で、シカに囓らせた試験木は、麓郷森林資料館に展示して森林内で起こっている動物害の一例として一般公開している。

北海道演習林地域における地質研究

演習林には、第三系～第四系の流紋岩質十勝溶結凝灰岩および大麓山安山岩溶岩、超塩基性岩類の蛇紋岩、上部ジュラー白亜系の基盤岩類(日高累層群、空知層群、蝦夷層群)など、多様な岩石が分布しており、地形や植生に大きく影響を及ぼしている。過去数億年の地球史の中で最も温暖化が進み、また、生物絶滅事件が起こったとされる白亜紀前期の古環境や構造発達史に関する基礎データが演習林周辺地域で蓄積されつつある。

従来は、トラップされた海洋地殻と考えられてきた空知層群が緑色岩(35林班)の化学分析結果からアジア大陸縁辺の島弧～縁海系で形成されたことが明らかとなった(Takashima et al., 2002)。また、ウーライト石灰岩(34林班)の発見により白亜紀前期の北海道は、現在の亜熱帯域と同じくらい温暖であったことが示唆されるなど(高嶋ほか、演習林報告108号、2002)、白亜紀の古気候変動の復元が進められている。

遺伝子資源の保管理と利用に関する研究

本演では、1952年に林木育種の研究が開始され、成長が速く耐病性や耐鼠性に秀でた樹種に関する研究および育成が行われてきた。現在では、諸外国から収集・育苗した北方系樹種を展示するとともに、カラマツ属やカバノキ属な

どの各樹種の成長特性、適応性、種分化などの調査を行っている。また、北海道産の約40種の樹木について、開葉・開花・紅葉などのフェノロジー特性を長期的に観測し、各樹種の種特性や産地特性の解明、種苗造林技術への応用などを行っている。DNA分子マーカーを利用した北方系樹木の繁殖生態に関する研究では、天然林におけるウダイカンバの交配実態を調査し、500mにおよぶ長距離の花粉飛散が行われていることを明らかにした。また、河畔林・湿地林の保全を目的として、代表種であるヤチダモを対象に研究を行い、これまでに集団の性比は、ほぼ1:1であること、開花開始サイズに性差はないこと、優良大径木には雄が多いことなどを明らかにした。

アスベスト鉱山跡地の緑化

37林班・84林班に残るアスベスト鉱山跡の緑化に取り組んでいる。一部に回復してきている植生の構造を調査し、同時に土壌のpHと電気伝導度分析を行った。微地形や植生などにより、土壌の状態に大きな変化が認められた。また、いくつかの候補種を選定した。今後、それらおよび蛇紋岩耐性を有すると言われる種の植え込みを行い、植栽した候補種ごとに根圏の観察と根圏の化学的指標とによって、それぞれの環境適応能力を判断する。2002年度は、小規模でアカエゾマツの植栽とシラカンバ、ウダイカンバ、イヌエンジュの播種を行った。

石灰岩地帯生態系総合調査

105から103林班の石灰岩地帯の生態系総合調査を企画した。2002年度は、植生調査に着手し、同時に調査プロット設定場所などを検討した。今後、動植物に関する調査のみならず、地質学、土壌学的な調査も行う予定である。

本調査は、森林の成り立ちを総合的に再検討するものであり、北演で行われている施業を新しい視点から見直す基礎資料を得ることを目的とする。この取り組みは、非石灰岩地帯に先駆けて行うモデルケースと考えている。

植生調査

旭川西高校教諭の堀江博士の全面的な協力を得て北演の植生調査を開始した。2002年度には、新規に290種が同定された。今後も調査を続け北演内の植生を正確に記載する予定である。

秩父演習林

人工林固定測定地

人工林固定測定地は、スギ、ヒノキ、サワラ、カラマツ人工林の成長量の測定や間伐効果の検証を目的に、1956年～1960年に設置された。現在、矢竹沢地区、入山地区、大血川地区、栃本各所に28箇所の測定地があり、本学森林経理学研究室の協力を得て5年毎に測定調査を行っている。2002年は、11月に大血川地区8箇所の測定を行った。

ケヤキ人工林の間伐試験

1999年に三段階の間伐を実施して、ケヤキ人工林間伐試験地に仕立て直した。これらの試験地を今後10年間隔で成長量を測定する。また、間伐際強度の間伐であったため残立木の幹から萌芽枝が多く出てきている。そこで、それら萌芽枝の枝打ちを2002年3月に実施した。以上の試験を行い、その経過を記録することにより、ケヤキ造林技術を確立することを目標とする。なお、本研究の一部を平成13年度第53回日本林学会関東支部大会で発表した。

ケヤキ人工林成長試験

1い17ケヤキ造林地で1912年植栽以来成長測定試験を行い、その成長経過を5年間隔記録している(日林論100で発表)。次回の測定は、2003年の予定である。なお、本研究の一部を平成13年度第53回日本林学会関東支部大会で発表した。

ケヤキの豊凶とリター量との関連

これまで1林班い17小班、1林班は2小班、29林班い3小班での調査においてケヤキの結実量とリター落下量との関連があることが分かった(日林論105で発表)。そこで、リタートラップによるリター生産量と種子落下量の測定

地方演習林研究活動報告

に加え、デンドロメータによる直径成長量の測定を月1回行い、それぞれの季節変化と結実年における同化物質の配分について調査を進めている。

産地が異なるブナのフェノロジー現象の違い

29林班、15小班と影森苗畑に産地別ブナ植栽試験地を整備し、産地および地域によるブナの開芽や黄葉などのフェノロジー現象の違いと気温・日長など環境要因との関係を明らかにする。そのため、2002年3月に12産地・68本の苗木を影森苗畑より29林班、15小班に移植した。

シオジ・サワグルミの更新過程

秩父山地帯溪畔林の主要樹種であるシオジとサワグルミの更新特性とその過程について明らかにする。調査方法は、リタートラップによるリター生産量と翼果落下量の測定、それら翼果の健全率や虫害率(食害昆虫の同定)などの内容確認、デンドロメータによる直径成長量の測定、実生の消長観察である。本研究の一部は、2002年5月の第11回溪畔林研究会で発表した。

シオジ天然生林調査

秩父山地帯溪畔林の主要樹種であるシオジが優占する天然生林2箇所(3林班は1小班、11林班も1小班)について、10年間隔で毎木調査を行い、シオジ林の成長および動態を把握する。平成13年度においては、3林班は1小班的毎木調査を行った。なお、本研究の一部は、第54回日本林学会関東支部大会で発表予定である。

ミズナラのフェノロジー観察

全演協地球環境モニタリングの一環として1996年より始まり、ミズナラの開芽期、黄葉期、落葉期を大血川東谷3個体、入川林道終点付近3個体の計6個体について観察している。調査方法は、4~6月と9~12月に週1~2回目視による判定と写真撮影、リタートラップ内容物の分析によって行っている。観察結果は、毎年全演協に報告し、<http://www.hkuf-unet.ocn.ne.jp/phenology/tk-cbu.html> で見ることができる。

秩父山地帯域の主要樹種と微地形との関連

1994~2000年に行った大面積プロット5.75haの毎木調査の結果から、主要樹種と微地形との関連について解析する。手法としては、各小区画をクラスター分析で類型化後、主成分分析を用いて解析を行う。平成13年度については、立木位置図の作製とデータの整理を行った。平成15年度中に投稿予定である。

ブナ・イヌブナの豊凶現象に関する基礎的研究

これまでの調査で、ブナ・イヌブナの豊作年は、2~5年間隔であることが分かったが、なぜ、ブナ・イヌブナに豊凶現象があるのかについて明らかにする。調査方法は、リタートラップによるリター生産量と堅果落下量の測定、それら堅果の健全率や虫害率(食害昆虫の同定)などの内容確認、デンドロメータによる直径成長量の測定、第2観察鉄塔を使った樹冠部のフェノロジー観察である。これらを行うことによって、豊作年における同化物質の配分や虫害と豊凶との関係を明らかにし、ブナ・イヌブナにとって、なぜ、豊凶現象が必要であるかを解明する。なお、本研究の一部は、東大演報106で発表した。

炭焼きガマの教育的利用

大血川ケヤキ平に設置した炭焼きガマを使った野外教育プログラムの実践や木炭標本の作製、炭焼き技術の伝承とビデオ撮りを行う。また、炭焼きガマの維持・管理のため年数回火入れを実施する。平成14年度においては、主にシュロの炭化試験を行い、現在シュロ炭の特性について分析中である。

秩父山地亜高山帯域における風倒跡地林分の再生過程

17林班内標高1,950m付近の伊勢湾台風による被害跡地の再生過程を明らかにするため風害跡地と隣接する無被害林分に調査地を設置し、7~8年間隔で毎木調査を行っている。なお、平成13年度に7月に定期測定を行った。

原生林測定

1970年より演習林各所の原生林内に設定し、現在13箇所の測定地を10年間隔で測定している。調査結果から原生林の成長量と森林動態について基礎的なデータを収集している。平成13年度は、測定年ではないため調査等は行っていない。なお、21林班ろ4小班シオジ原生林のデータは、平成14年度第54回日本林学会関東支部大会で発表した。

トウバク沢量水観測試験

国道140号アセス調査の一貫として行われ、トウバク沢土捨て場の流出特性への影響についてモニタリングしている。調査方法は、トウバク沢土捨て場最下部にある量水堰堤に量水計と雨量計を設置して行っている。なお、2000年までの観測結果は、演習林(東大)41に報告した。

ウダイカンバ優占二次林調査

1990年に設定したワサビ沢試験地(林齢60年)、2000年に設定した小赤沢試験地(林齢12年)、2001年に設定したバケモノ沢試験地(齢約120年)を定期的に測定することにより、秩父山地におけるウダイカンバ優占林分の林分構造と成立過程を明らかにする。平成13年度は、バケモノ沢試験地の設定、毎木調査、年輪解析を行い、約120年前に一斉に更新したウダイカンバ二次林であることが分かった。なお、本研究の一部は、東大演報109に投稿中である。

広葉樹二次林整理伐試験

1970年に4林班は11小班広葉樹二次林で行った整理伐試験地について、適時追跡調査を行っている。平成14年度は、測定年ではないため調査等は、行っていない。

大面積長期生態系プロット

各種立地条件において自然攪乱によるギャップの形成と修復過程などの各発展段階における個体情報を収集し、太平洋側山地帯天然林の森林の動態を解明するため、埼玉県西部大滝村にある東京大学秩父演習林の27林班と28林班(標高1,132~1,314m)のブナ、イヌブナ、ツガが優占する天然林内に約5haの大面積プロットを1994年に設定して調査を開始した。なお、本研究は、文部省科学研究費補助金 基盤研究(B)(2) 課題番号10460062 研究成果報告書「長期生態系プロットによる森林生態系の解明」において報告した。次の測定年は、2003年~2005年である。

スギ密度試験

1997年に29林班、11小班の68年生スギ人工林に設置した4段階(200本/ha、400本/ha、600本/ha、無間伐区)の試験地において5年間隔で追跡調査を行い、間伐の効果について検証する。平成14年度は、測定年ではないため調査等は、行っていない。

ヒノキ密度試験

1998年に29林班、11小班の68年生ヒノキ人工林に設置した3段階(400本/ha、600本/ha、無間伐区)の試験地において5年間隔で追跡調査を行い、間伐の効果について検証する。平成14年度は、測定年ではないため調査等は、行っていない。

ウグイスのさえずりをもとにした環境評価

ウグイスのさえずり(方)の違いは、種内での優位性や繁殖行動と関連し、生息環境の良し悪しも反映していると考えられる。ウグイスのさえずり録音、コンピューターによる解析から定量的なさえずり(方)の違いを把握し、ウグイスのおかれている状況や環境を明らかにしていく。種の環境選考性を知ることによって人間の立場での環境評価の指標にしていく。

穿孔性甲虫類の発生予察試験

生物指標を利用して、道路周辺の樹木の健全度を総合的にモニターすることを目的とする。衰弱木や枯れ枝、枯死木、伐材の中に生育して衰弱木などが増加すると、その個体数が増加する穿孔虫類、特にキクイムシ類の発生状況を

地方演習林研究活動報告

把握するために、秩父演習林内の滝川流域(国道140号沿い)と入川流域(入川林道沿い)にそれぞれ6ヶ所づつ誘引トラップを設置して1989年以来捕獲個体数のカウントを継続している。

音を指標にした森林環境モニタリング

森林内の自然の音環境は、そのエリアの生態系の上に成立しており、その影響を受けている。森林のタイプ別に音環境の録音データを収集して定量的に分析・比較することで、それぞれの音環境の違いを見出し、違う音を指標にして森林環境の構造や変化を表現し、評価していく。得られたデータは、各森林の音環境データベースとして構築・保存していく。

気象観測

秩父演習林は、関東山地のほぼ中央部に位置し、標高580～1,980mにわたる幅広い標高域を占めている。このような幅広い標高差を有する山岳地域における気象環境の垂直的変化を地上観測によって把握することは、森林に対する様々な気象害解析の基礎資料として役立つばかりでなく、植生の垂直的配列や生物の季節変化と環境要因との関係を論ずる上でもきわめて重要である。秩父演習林では以上の観点から、1929年からの栃本(標高770m)をはじめ、影森(標高240m)、大血川(標高650m)、赤沢(標高1,210m)の4ヶ所の地点で気象観測を行っている。観測値の記録方法は、1989年以降順次自動記録装置(DS36-IC、KADEC)への転換を進め、2001年には、自動記録装置(CR10X)を導入した。

人工林固定測定地

人工林固定測定地は、スギ、ヒノキ、サワラ、カラマツ人工林の成長量の測定や間伐効果の検証を目的に1956年～1960年に設置された。現在、矢竹沢地区、入山地区、大血川地区、栃本各所に28箇所の測定地があり、本学森林経理学研究室の協力を得て5年毎に測定調査を行っている。2002年は、11月に大血川の9箇所での測定を行った。

溪畔林の再生に関する研究

渓流域において人為的な影響によって発生した無立木地および人工構造物等によって失われた溪畔林を再生して、その景観および機能を回復させることを目的に、当該地内に溪畔林を構成する自生種の植栽を試み、その植栽手法の確立、再生過程、流域環境の調査を行うもので、2000年より開始した。2001年にシオジ、ケヤキ、カツラ、サワグルミの植栽を行ったが、シカの著しい食害を受けた。2002年は、4月に森林ボランティア団体の協力を得てシカ対策をして改植を行った。また、9月には植栽地内の植生調査を行い、10月には森林ボランティア団体の森林勉強会を開催した。

荒川源流域に生息する在来イワナに関する研究

荒川源流域に生息する在来イワナ個体群について、生息域、生息環境(森林植生、水温)や食性、形態的特徴、遺伝的特徴等の基礎資料を収集することを目的に1996年より開始した。2002年は、生息状況と生息域の水温、形態的特徴、遺伝的特徴を調べるためのサンプリング調査を行った。

秩父演習林における草本植物

2002年に新たに採集・同定した植物はなかった。これまでに同定した標本数は、304種、デジタル画像は、170種である。

二次林測定試験地

二次林測定試験地は、1982年より5年間隔で測定しているが、調査要員の関係から1997年に見直しを行い、全15プロットの内7プロットを調査間隔10年とした。2002年は、15プロットすべてが調査対象年になるため、測定を行った。

3次元林相図の開発

3次元林相図作成のために林相図データ、写真データの整理を行い、3次元処理のための技術開発を行った。

人工林伐採跡地における天然下種更新の実用化

中山沢3い4の伐採跡地に5m×5mのコドラートを斜面上中下に地控え区と放置区1カ所ずつ、計6カ所を設定した。各コドラートは、シカ等による食害を防ぐためネットで囲い、9月に木本についての更新調査を行った。また、各コドラートのA0層、深さ0~5cm、5~10cmの3層の土壌を採取し、影森苗畑で埋土種子の発芽試験を行った。さらに、各コドラートの近くにシードトラップを設置し、飛散してくる種子を採取した。

愛知演習林

森林水文に関する試験研究

試験流域の量水観測成果は、気象要素とともに観測以来70年の資料が蓄積され、きわめて貴重な学術的価値を有している。現在のところ、量水観測は降雨・流出系の観測体制であり、その種の研究が中心となっている。今後は、この貴重な森林量水試験の蓄積を継続発展させ、降雨遮断・蒸発散・斜面流出等の水文素過程別の研究と併せて、水源涵養機能のメカニズムを解明することを目標としている。

量水観測は、流域の森林成長と同時並行的に継続観測されることが学術的に貴重である。しかし、過去に遡って森林の成長過程を数量的に追跡する方法論が確立されていないことで、森林状態と雨水流出との関連づけが未だ十分に行われておらず、今後の研究テーマの一つである。

犬山地区では、斜面ライシメータで集中的な素過程別収支観測が行われ、山地における水循環機構を詳解するための予備的研究が進められている。この研究は将来、小流域レベルに拡張されることを前提とした研究であり、降雨・流出系の制約にとらわれない研究手法である。

蒸発散の直接測定が可能となり、これと組み合わせると森林微気象、樹液流、降水遮断の研究が赤津でも進展しつつあり物質循環と水循環の関係の観測・解析と同様に森林生態学と水文学を結び付けた研究が計画されている。

2000年度には、量水観測システムが導入された。主要な試験流域である白坂・穴の宮・東山で水晶式水位計が高精度で長期間安定なシステムとして作動しており、白坂小流域では、流量観測のための6箇所の水位観測と4箇所の地下水位観測が更新された。いずれも5分間隔で水位を記録するシステムであり、主要3流域の総合気象観測装置導入と合わせて、大量のデータを総合した流域間比較研究が進展するものと期待される。

東京農業大学との共同研究により定期的な土砂流出量の観測をおこなった。河道のプロセスと山腹斜面での土砂流出を測定しシミュレーションする手法により、ネパールと日本の比較をとおして双方の土砂流出プロセスの違いを見出そうとした。また、長期にわたる流量曲線の低減部を分析することにより、森林の回復プロセスが流域の貯留に及ぼした影響を分析した。

痩せ地における森林造成に関する試験研究

森林の環境保全機能(水源涵養、洪水防止、保健休養等)を維持しつつ、木材生産を行う森林施業法を確立することも愛知演習林における試験研究の重要な柱である。

天然生林については、1968年からモザイク状皆伐更新法試験(沢を中心に左右交互に0.1haを上限に伐採、植栽)を実施している。これは、一斉皆伐に比較して、土壌の保全、あるいは動植物への影響の軽減、台風等気象災害の防止等、有効と考えられる。

人工林においては、間伐法を変えたスギ、ヒノキの総収穫量の比較試験、植栽密度を変えたヒノキ林の生産量の比較試験、恒続的収穫と森林の公益的機能の発揮を両立させる複層林造成試験、成長が劣る林地における肥培効果の比較試験等を行っている。第四期試験研究計画の策定に向けてさまざまな林分での蓄積を測定しどのような特性が現れているかの分析に向けた調査が進展した。

都市近郊林に関する試験研究

愛知演習林は立地条件から、東海都市圏を取り巻くグリーンベルト地帯にあるので、森林の多元的機能の解明を目的とする研究実験林としての位置づけを明確にし、都市近郊林・環境林に関する自然科学、社会科学を複合する総合的研究が始まろうとしている。

地方演習林研究活動報告

計画段階の項目が多いが、具体的には、都市部と森林との相互作用を水・大気・土壌を媒介として測る自然科学的研究、都市住民あるいは都市部・農村部の産業活動に及ぼす森林環境の機能評価に関する社会科学的研究、森林生態系を保持しながら都市公園の機能を有する森林域の造成実験およびそれに関する各種の試験研究が挙げられる。犬山市民が期待する森林利用の形を探り、具体的な対応を検討する準備段階を迎えた。

環境教育と演習林の利用に関する研究

公開講座、地域開放特別事業、親子森林教室、小学校における社会科教育あるいは総合的な学習等で愛知演習林が利用されるケースが多くなってきている。これらの自然環境をベースとした教育に関してどのようなテーマがどのような学年に適しているのか、その効果がどのように評価されるのかを探りつつ、授業や野外活動の幅を広げてみたいと考えている。地域にあって研究機関としての存在意義を自然環境教育という形で実現し、質の高い教育内容を求めていくためのその効果を追跡するというプロセスが重要になっていくものと考えられる。多くの自然環境教育は最近開始されたばかりであるが、このプロセスの研究として、犬山研究林を利用した犬山市立今井小学校の探鳥会は、25年以上の実績を有しており、その効果を探るアンケート調査が実施された。探鳥会によってもたらされた効果として児童の自然を見る眼が養われており、人格形成に及ぼしたであろう影響が少なからずあったであろうとの予見を与えるものであった。良質な自然が演習林にすでに存在しており、教育者としての人的資質を高めることができれば社会からの要請に多面的に答えることができるのではないかと考えられる。これまで同様技術官が山づくりの専門家として位置づけられると同時に、自然教育の専門家としてその潜在能力を発揮できる道を探ることにもつながっていく研究である。

富士演習林

環境教育および森林教育のプログラム開発、自然解説に関する研究

「総合的な学習」が新学習指導要領に明記され平成14(2002)年度からスタートしたが、環境教育は、学校で扱う約30部門の教育分類において依然としてマイナーな存在である。環境教育の必要性の認識が高まる中で環境教育が実施可能な時間が確保されたことは歓迎すべきことであるが以前から環境教育の問題点として多くの指摘がなされている。それは、初等中等教育課程のカリキュラムにおいて、ホンモノの自然の中で実習を行う機会が少ないということ、すなわち、時間的にも空間的にもフィールドを持ち得ないという問題が生じており、実習機会の提供が喫緊の課題となっている。また、教材の不足、環境教育が各教科・科目の中に断片的に存在すること、地球環境問題の長期性・巨大性・複雑性やその論議に付随する建前論・抽象論と生徒達の現実の感覚とのギャップにより生じる「飽き」や「不信」、psychic numbing(心理的無感覚)の可能性などであり、教育内容・教育科目の総合化、教育者側の情報提供の仕方や提供情報の質が問われている。

第3期試験研究計画の初年度にあたる平成14(2002)年度においては、富士演習林において環境教育および森林教育に資する為のプログラム開発、自然解説に関する研究を推進する為、環境教育NPOや山梨県環境科学研究所との意見交換会を開催し、成果として環境教育活動報告書の提案等を行った。

森林のアメニティに関する研究

アメニティについては、昭和51(1976)年のOECD環境委員会が、わが国の環境政策に対するアメニティの欠如を指摘したことを契機にランドスケープ(造園)や都市計画の分野において議論が行われてきたが、評価基準や評価手法といった技術理論の構築には、まだ研究の蓄積が少ない。また、アメニティに関わる解析手法としては、SD(Semantic Differential technique)法が多く用いられ、その他として、森林空間のアメニティの階層構造と因子把握においてAHPの手法等が提示されているがアメニティの評価構造の視点から更なる事例の蓄積が必要である。以上の背景を踏まえ、富士演習林における森林のアメニティ研究として評価基準や評価手法の構築、解析手法の確立を目指す。

平成14(2002)年度は、森林空間が有するアメニティ性を生理・心理学的な面から把握することを目標として、山梨県環境科学研究所との研究企画を行い、平成15(2003)年度からの調査開始に向けた準備を行っている。

森林のレクリエーション機能に関する研究

現在、世界的に森林の持続的な維持が課題となっているが、森林レクリエーション利用においても健全な森林を維持しつつ快適なレクリエーション機能を提供し続けるということが求められている。

本演習林は、日本を代表する自然レクリエーション地域である富士伊豆国立公園富士団地の特別地域に位置し、利用拠点である旭ヶ丘集団施設地区に隣接している。また、重要な自然資源である山中湖に面すると同時に、主要な利用動線である国道138号線が内部を横断している。

このように自然環境面の優れた立地特性を持ち、森林レクリエーションに関する調査、研究を実証的に行うのが本演習林の大きな特徴といつてよい。この優良な立地特性を活かし研究を進展させるためには、レクリエーションの場として利用する人間へのアプローチが必要であり、その行動を通じた森林環境のあり方の追求が求められる。また、利用者の行動を特定する要因として空間構成やシーズンごとの特性などが考えられ、シーズンごとの利用に関する定期的な調査を行うことで、各要因の関係性を明らかにし空間計画へ繋げる。

平成14(2002)年度は、適正なレクリエーション利用を促すという視点から、湖畔広場を中心とするⅠ林班およびⅡ林班のゴミの分布調査を行いレクリエーション空間における人為的影響を明らかにした。

森林景観研究

これまで富士演習林では、景観への影響が大きいと考えられる皆伐等の施業は行わずに風致林として慎重に取り扱いが為されてきた。また、日本人の原風景と言われる富士山、更に山中湖畔を背後に控え1980年代より継続して行ってきた定点における景観観測など景観研究への資料が蓄積されており景観研究の一層の進展が望まれる。

本演習林では、これまでの風致施業を踏まえながら「隠す」、「見せる」施業について再検討し、景観の類型化を通して研究サイトの多様性を向上させるとともに利用者から得られる森林景観の評価データを基に風致施業により生じる評価の差異を抽出し実際の施業へと活かす実践的研究を推進する。

平成14(2002)年度においては、最初の取り組みとして、森林景観のSD評価実験を行い被験者の評価構造の構築に取り組み学会報告等を行った。

長期生態系プロット

試験地は、標高1,050mの3林班3小班。1920年代後半の植栽されたカラマツ人工林から天然生の落葉広葉樹林に遷移しつつある植生において遷移の過程を追跡し、東京大学の各演習林に設置されている長期生態系プロット等と比較して、森林動態の一般法則を発見することを目的にしている。

平成10(1998)年度においては、50m四方の測量、杭等の設置、25m×50mの区画内にある胸高直径3cm以上の全木の胸高直径測定、林内微気象のための小型温度ロガーの試験的な設置と観測を行っている。平成15(2003)年度には、第2回目の定期継続調査を予定している。

気象観測

Ⅱ林班の標高1,000m地点において、昭和27(1952)年1月から毎日午前9時の気温・雲量・気圧・湿度・地下20cmと1.0mの地温、最高・最低気温、積雪・霜などを記録している。

富士山の東麓にあつて変化の激しい山地気象で、冬は富士山からの寒風を受け、近隣の地区よりも低温・多雪であるなど、特殊な山地気象を蓄積している。

樹芸研究所

フタバガキ科樹木の増殖・育成および管理技術の開発

熱帯における森林破壊問題の中でも東南アジアの熱帯多雨林の優占種であるフタバガキ科樹木の資源の枯渇は、重要な問題の一つである。樹芸研究所では、国内における苗木の供給が困難であるフタバガキ科樹木について、遺伝子資源保全と実験用苗木の生産を国内でも安定的に行えることを目的として、温室内での増殖・育成技術の開発を試み

ている。これまでに、国外からの苗をポットで活着させるための環境条件の整備を進め苗の活着に成功した。また、従来は、生育が停滞していた冬季にも苗が生育を維持できる環境条件を整え、順調に苗を生育させることに成功した。

すでに *Sorea roxburghii* と *Hopea odrata* の2種については、挿し木増殖に成功しているが、今後は、この2種の増殖率を高める手法を開発し、他のフタバガキ科樹木の増殖技術を開発する予定である。

・フタバガキ科樹木 *Hopea odrata* の挿し木増殖方法の検討 —国内の屋外における簡易挿し木ボックスでの実験—
Hopea odrata を材料とし、夏季に屋外で挿し木増殖が可能か検討を行った。屋外に設置したビニールシートで覆った簡易挿し木ボックス内で、3種類の土壌と発根促進のための IBA0.1%溶液への浸漬処理の有無を組み合わせる実験を行ったところ、平均で62%、最高で88%の発根率を示し、屋外での挿し木増殖が可能なが証明された。生存率、発根率において、IBA 浸漬処理区より無処理区の方が高い値を示したが、土壌間では差は見られなかった。

暖帯林における生物の種および遺伝的多様性の総合的評価

暖帯林における生物相の多様性の実態を種多様性および種内の遺伝的多様性の視点から明らかにし、森林の保有する生物の多様性を総合的に把握するとともに同所的に生息する異種生物間相互の関係を考究するための研究である。研究対象は、主に樹木、草本植物を取り上げそれぞれの種多様性の実態を把握した。

・伊豆半島南部北側斜面における広葉樹二次林の群落構造と林床植物の種多様性

青野研究林内の北側斜面下部に3ヵ所の調査地を設定し、50年生広葉樹二次林(旧薪炭林)の群落構造と林床植物の繁茂および種多様性の状況を調査した。その結果、広葉樹二次林の低木層以上における群落構造、特に階層別の樹種構成および生活型組成の構成要素の違いが林床群落の繁茂状態や植物種の多様性に大きく影響を及ぼしていた。

すなわち、高木層がクヌギ、コナラなどの落葉広葉樹の場合、下方の亜高木層、低木層において落葉樹が混生していると種多様度指数(H')は大きく、同じように高木層が落葉広葉樹であるが、高木層より下方の亜高木層や低木層に常緑広葉樹が大きく優占すると林床植物の種数および種多様度指数は小さかった。したがって、林床植物の種多様度指数の大きさは、林内中間層に位置する亜高木層と低木層の常緑型または落葉型かの生活型構成要素の占める割合によって大きな違いが生じることを示していた。

・暖温帯広葉樹二次林における木本種群落の構造と種の多様性

青野研究林内の林齢44~45年生の広葉樹二次林内に150m×75mの調査地を設定し、木本種の群落構造と種の多様性を調査した。調査地の内部を25m×25mの小区に区切り胸高直径4cm以上の個体について胸高直径を測定し、立木位置を記録した。調査地全体の出現種数は47種で、その内スダジイが胸高断面積合計で50%、本数比で26%と優占していた。また、立木密度は3,692本/ha、胸高断面積合計は54.5m²/haであった。小区は、スダジイが大きく優占する多様度指数が低い区のグループ、コナラやサクラ類が多く認められる区のグループ、カラスザンショウやアカメガシワが多く生育する多様度指数が高い区のグループの3グループにほぼ大別された。

・暖温帯下部二次林(旧薪炭林)における林分構造と成長

今後の旧薪炭林の取り扱いを考えるために暖温帯下部における旧薪炭林である広葉樹二次林を対象に現在の林分構造を把握し、その遷移過程について検討することを目的とした。一般的に薪炭林として利用されていたコナラ・クヌギ林が放置され遷移が進行すると光条件の悪い下層に耐陰性の強い常緑樹が侵入し、やがて高木層を構成するようになる。

本研究においても落葉樹の稚幼樹は、ほとんどみられず、すべてのプロットでこの傾向がみられた。同時に常緑樹量や現存量の増加に伴い、下層の光環境が悪化しており耐陰性の強い樹種であっても更新が困難になっていると考えられる。シイとシロダモは、様々なプロットで稚樹も含めて生育が認められたが、耐陰性の強いシロダモがすべてのプロットで稚幼樹がみられたのに対し、シイは全くみられないプロットもあった。これは、シイが重力散布型の散布形態であるのに対してシロダモは鳥散布型であり、分布拡大能力が高いことが関係しているのではないかと考えられる。そのため、種子供給源となるシイの成木から遠い林分は、シロダモを中心とする常緑樹(シイを除く)林へ成木が近くにある林分は、シイ林への遷移が進行するものと考えられる。

暖帯常緑広葉樹林の持続的維持に関する繁殖生態学的研究

暖帯の常緑広葉樹林において、現在の主林木がどのような更新過程を経て新しく森林として再生するか、特に種子散布から稚樹の初期成長過程を中心に解明して地域の森林生態系を持続的に維持保全する上での計画の基礎として役立てたい。

・スダジイ・クスノキの種子飛散数の調査

スダジイを優占種とする約70年生二次林および約90年生クスノキ人工林において大きさの異なる母樹の樹冠下で経年的に種子の飛散数とその形質について調査を続け豊凶の周期性を調査している。また、2001年から房総半島でも調査を開始し地域差も明らかにするよう研究を進めている。

・スダジイの落下種子数および稚樹の動態調査

伊豆半島において、2001年はスダジイの豊作年であった。スダジイを優占種とする約70年生二次林においてスダジイの飛散種子について、春まで土中に残る健全種子数、秋まで残る芽生えの数を季節別・時系列的に調査し、飛散種子の動態を明らかにした。また、別の林分において林床植生の動態について経年的に調査研究を続けている。

・スダジイ林の林床植生と光環境

スダジイを優占種とする約70年生二次林において、林床植生の比較的多い場所と少ない場所が認められる。それらの環境条件の違いを明らかにするため上層木の構成状態、林床の光環境の違いについて、調査研究を行っている。

・暖帯広葉樹の被陰条件下における発芽と芽生えの消長

暖帯広葉樹の更新特性を明らかにするため暖帯に生育する常緑樹4種、落葉樹4種について、相対日射量100、51、31、14.3%の条件下における発芽と芽生えの消長を調査した。その結果、落葉性の陽樹は明るい条件で早く発芽し初期成長が旺盛であること、常緑樹は、クスノキを除き落葉樹に比べ発芽開始が遅く初期成長は緩慢であるが、比較的暗い条件においても枯死しにくい特性が明らかになった。広葉樹林の更新技術開発のためには、各樹種の繁殖特性の把握が必要なことが示された。

・クスノキ稚樹の成長阻害要因調査

クスノキ林内において、クスノキ稚樹の梢端部が黒変・壊死する現象が認められる。その原因を究明するため、クスノキ人工林内、スダジイが優占する天然林内、苗畑に倍用土を異にした鉢植え苗を埋め込み成長経過と被害条件を調査中である。また、苗畑において、クスノキ幼齢木の樹下にクスノキ稚樹を植栽し経過を観察中である。

アカシア属樹木に共生する根粒菌の銅ストレス下における挙動

熱帯・亜熱帯地域の森林破壊や土壌荒廃等の環境悪化を環境調和的な技術を用いて解決するという視点から土壌微生物と木本植物との共生関係について、研究を行った。

本研究では、宿主植物の環境ストレス耐性に及ぼす根粒菌接種の効果や環境ストレス条件下での根粒菌の挙動について、明らかにすることを目的とした。銅ストレス耐性菌株および銅ストレス感受性菌株を4段階の銅イオン濃度条件下において、試験管内で無菌的に育成したアカシア属樹木2種に接種、地上部および地下部の成長量、根粒形成量を測定し、宿主植物の銅ストレス耐性に及ぼす根粒菌接種の効果調べた。また、同じ菌株を石英砂土壌中において、 CuCl_2 を添加して育苗したアカシア属樹木2種にそれぞれ接種、地上部および地下部の成長量、根粒形成量を測定し、銅ストレス条件下にある土壌中における根粒菌の挙動を調べた。濃度別試験では、2樹種とも各菌株の銅耐性と近い段階まで生存率が高く耐性が認められた。また、土壌中試験では、耐性菌株接種苗と感受性菌株接種苗との生存率の差よりも菌株接種苗と未接種苗の生存率の差が大きく認められた。

以上の結果により、菌株の耐性よりも菌株の接種自体が植物体のストレス耐性を高めるものと考えられた。また、土壌中の試験において菌株を接種したすべての苗で根粒が形成されており、土壌中の根粒形成に及ぼす銅ストレスの影響は比較的小さいものと推測された。今後、今回の試験で確立された石英砂土壌による試験方法により土壌中における根粒菌の追跡試験に応用していく予定である。

スギ人工林へのナチシダの侵入

天然分布北限域である伊豆半島南部における希少種ナチシダ(*Pteris wallichiana* Ag.)のスギ人工林への侵入と生育状況の実態を調査した。

青野研究林2林班r3小班のスギ人工林(調査開始時25年生)に強度の間伐を行い、斜面中腹に長さ25m、幅5mの長方形の調査区を設定し、ナチシダおよび他の林床植生の植被率、種類別の被度変化を2000年から2002年まで調査した。

ナチシダについては、調査開始時には調査区の一部に存在していたのみであったが、間伐後の2001年には、平均被度39%、2002年には67%と大変な早さで優占していく様子が明らかになった。出現種についても2000年の出現種数28種に対し、2001年では78種と大きく増えている。2002年には、79種と種数としては前年と変わらないが、草本種が減少し、コナラ、ヤマグワ、ヤブニッケイなどの木本種が増加しており遷移が進んでいく過程が明らかになった。

今後、間伐後鬱閉の進むスギ林分内の調査区との比較によりナチシダの侵入と生育状況の実態をさらに明らかにしていきたい。

田無試験地

都市域におけるマツ類材線虫病の発生様式

田無試験地には、1980年頃に400本を超えるアカマツが生育していたが、1990年以降マツ類材線虫病による枯死木が増大し、現在では半数以下にまで減少している。試験地内の被害木については、すべて伐倒による駆除を行っているが、依然被害の根絶には至らず毎年被害木が発生し続けている。田無試験地は、市街地に囲まれて存在する孤立した都市林であり、周辺のマツ林も寺社の境内や自然公園を中心にやはり孤立して点在している。このようにマツ林が隔離的に存在する都市環境において、材線虫病の発生様式がどのような特質を有するのか、また、それを形作るマツノマダラカミキリ(媒介昆虫、以下マダラと呼ぶ)およびマツノザイセンチュウ(病原微生物)個体群がどのような生態をとっているのかを明らかにすることを目的として研究を進めている。これまでに、枯死木の発生位置や本数を記録して被害解析を行う一方、マダラの枯死木からの羽化脱出量と消長、誘引捕獲量と消長、体サイズの解析等を行っている。また、アジア生物資源環境研究センターとの共同研究により、マツノザイセンチュウおよびマダラ個体群の遺伝構造の解析を進めている。2002(平成14)年度までの結果をまとめると以下のようになる。

マダラは、5月下旬頃に発生し始め、7月末頃に発生が終息した。野外での誘引捕獲では6月初めから9月末頃まで捕獲が見られるが、捕獲量のピークは7月上旬頃である。田無試験地の西約500mに位置するアカマツの混じる自然公園内での誘引捕獲で捕獲されたマダラは僅か数頭であり、材線虫病被害も発生していなかった。マイクロサテライトを用いた遺伝解析によって産卵するマダラの親個体が単木毎に異なっていること、および各親個体が複数木に産卵をしていないことが示唆された。集団遺伝学的な解析により茨城県で発生しているマダラ個体群と田無の個体群では遺伝的に差異が見られた。今後、交配実験・産卵実験などを通してマダラの繁殖生態特性の解析を行う予定である。

将来的には、都市域に最適な材線虫病防除法のあり方について検討を加えたい。本研究の一部は、第114回日本林学会大会(2003年)で発表した。

野外エンクロージャーを用いたオサムシの行動解析

オサムシは、日本では、屋久島以北の森林および草地域に広く分布する大型で捕食性の地表徘徊性甲虫である。広く分布し個体数も多いことから、これまでも環境および地表付近の生態系を指標する生物として研究対象にしている例が多い。しかし、オサムシは、一般的に夜行性であり、野外での追跡調査等も困難であることからオサムシの行動を環境との関連性で述べた例はほとんどない。また、野外での個体群密度を正確に求めることが非常に困難であり、これまでの研究例のほとんどがピットフォールトラップによる捕獲数の相対的な評価によって密度の多少を論じている。よって、様々な環境下におけるオサムシの行動特性や個体群密度とピットフォールトラップの捕獲率の関係性などを解明することを目的として田無試験地内に大小3個の野外エンクロージャー(大:10×10m、小:5×5m)を設置し、様々な条件下で放逐再捕獲調査を行った。

田無試験地にも数多く生息するアオオサムシを供試して2002年度に行った実験結果から、以下の結果が得られた。

日没から夜中にかけてアオオサムシは急速に活動を開始し、その後、日の出にかけて徐々に活動性は低下した。ま

た、アオオサムシは毎夜活発に行動しているわけではなく、日により活動がきわめて低い場合が多いことが示唆された。この理由として、エサの獲得量による活動性への影響が考察された。エンクロージャーの大きさに関係なくオサムシ個体群の密度に比例してピットフォールトラップによる捕獲率は増減した。一般的に行われる 2m 間隔でのトラップの配置では、トラップ 1 個あたりの捕獲率は高かったが、より短い間隔でのトラップの配置にするとトラップ 1 個あたりの捕獲率は、減少するものの同面積における捕獲数は高かった。野外におけるトラップ調査の方法として、トラップ捕獲効率を優先する場合は、従来の 2m 間隔で設置、調査地内のオサムシをより数多く捕獲するためには、さらに短い間隔でのトラップ設置が適しており、2 晩以上のトラップ設置が提言として挙げられた。今後は、トラップの配置密度と捕獲数および周辺の環境からオサムシの個体群密度を導く式を考案するとともに他種における様々な環境の選好性の違いからオサムシ複数種の共存機構の解明と生態系におけるオサムシ類の位置づけを明らかにする予定である。本研究の一部は、第 26 回日本土壌動物学会大会(2003 年)で発表した。

都市林の環境特性の解析

都市林は、大気汚染物質の排出源に近いことから酸性雨等の汚染物質による環境劣化がストレス要因となる。都市林環境の実態を明らかにすることを目的として(独)森林総合研究所との共同研究を行っており、裸地とスギ林で降雨(林内雨)による酸性物質や重金属類の負荷量を観測している。また、市民団体と共同で試験地内外の大気中 NO_2 濃度を定期的に観測している。最近 8 年間の結果として、試験地外の幹線道路(所沢街道)近くで年間を通じて最も高い値を示し、緑地(演習林・樹林地・東大農場)では全体的に低くなっている。その中でも演習林内が最も低い。内部では、大きな差は見られないものの長期にわたり人の手が加わっていない自然林内が最も低い値を示した。これらのことから、演習林の樹木が NO_2 の軽減に寄与していると考えられる。今後、試験地の気象特性の解析と合わせて都市林環境の実態をより詳細に明らかにしていく予定である。本研究の一部は、平成 14 年度技術官等試験研究・研修会議(2002 年)で発表した。

都市樹林地に発生したならたけもどき病被害とナラタケモドキの生態

2000 年以降、田無試験地内に生育するクリ、サクラ類等の広葉樹に衰弱・枯死およびナラタケモドキ子実体の発生が相次いで認められた。ならたけもどき病による被害であると考えられたため、これらの樹木の衰退状況を調査するとともにナラタケモドキの捕捉試験、菌分離・ジェネット推定を行った。

クリ植栽地では、15 本の調査木のうち 7 本が枯死しており、このうちの 4 本は、2000 年以前の枯死とみられ過去にたびたび被害が発生していたものと考えられた。8 本の生存木のうち 3 本では、大枝の枯損や葉量の減少が認められ著しく衰退していた。

サクラ植栽地では、36 本の調査木のうち 6 本が枯死しており、このうち 3 本は、2000 年以前の枯死とみられた。大枝や株立ちの株が枯損しているものが 12 本あり、その他にも 4 本に小枝の枯損が認められ衰退が顕著であった。このように、ならたけもどき病によるとみられる枯死・衰弱木が多数確認され、今後の枯死被害の発生と拡大が懸念された。クリ植栽地において、生木の杭を打ち込み、ナラタケモドキの捕捉を試みたところ、102 本の杭のうち 1 本でナラタケモドキが捕捉・同定された。2 本にナラタケモドキと思われる菌が捕捉されたが、同定には至らなかった。他に 2 本でワタゲナラタケが捕捉・同定された。このように杭によるナラタケモドキの捕捉効率が低く、地下部におけるナラタケモドキの分布を明らかにするには至らなかった。

発生した子実体や子実体発生木の樹皮下菌糸膜などから合計 11 の菌株が得られた。これらの菌株を供試して対時培養を行い、体細胞不和合性に基づく個体(ジェネット)識別を行ったところ、3 つのジェネットに分類された。このうちの一つのジェネットは、クリ、クヌギ、イヌザクラという複数の宿主から分離され、おおよそ南北 100m、東西 50m の範囲にわたって分布していることが明らかとなった。

改良ポプラ遺伝資源の現地保存

田無試験地には、1950~60 年代に収集された 110 品種の導入改良ポプラのうち 39 品種が現存している。これら品種の貴重な遺伝資源を保存することを目的に挿し木による次世代個体の育成を行った。今後、これらの苗を用いて遺伝資源保存林を造成する予定である。

平成14年度森林生態圏管理学大講座ゼミ

第1回(平成14年4月26日(金)13:00~17:00/農学生命科学図書館ゼミナール室)

- 岩浅有記(生圏修士2年).....「暖温帯下部における旧薪炭林の林分構造と更新状況
- 薪炭林施業放棄後50年を経た状況 -」
梶 幹男(新領域創成科学研究科).....「西アフリカ・カメルーン低地熱帯多雨林の生態」
丹下 健(研究部).....「スギ造林木の成長を規定する立地要因」
石橋整司(秩父演習林).....「秩父演習林自然環境調査における中大型ほ乳類の目撃個体数調査」

第2回(平成14年5月24日(金)13:00~17:00/農学生命科学図書館ゼミナール室)

- 山田利博(田無試験地).....「菌の侵入に対するスギ辺材の防御機構」
右田千春(生圏博士1年).....「樹形の発達過程に関する生産生態学的研究」
三上裕加(生圏修士1年).....「暖温帯(伊豆半島南部)における広葉樹林二次林の
群落構造と林庄植物の種の多様性」
下倉敦史(生圏修士1年).....「回復途上にある森林流域における基底流出低減特性の分析
- 経年変化と流域間比較による水源涵養機能の検討 -」
松本麻紀(生圏修士1年).....「トウヒ樹木のカルコン代謝系に関する研究」

第3回(平成14年6月28日(金)13:00~17:00/農学生命科学図書館ゼミナール室)

- 松崎 潤(森林修士1年).....「樹木の屈性反応と樹形との関係」
小平 淳(生圏修士2年).....「高樹高化に伴う葉の形態変化の水分生理学的意義
- 今年度の実験計画 -」
貝瀬朋子(生圏修士2年).....「大滝村の資源とその利用
- 大滝村における森林エコリズム計画 -」
山本博一(千葉演習林).....「『木の文化』と森林」

第4回(平成14年7月12日(金)13:00~17:00/農学部1号館生圏システム学専攻会議室)

- 永藤杏子(3類4年).....「ウダイカンバ母樹周り地はぎの意義に関する研究」
小倉 悠(生圏修士1年).....「紫外線UV-Bに対する樹木への影響について」
カルキ・クリシュナ(生圏修士2年).....「Sediment yield estimation through
hydrological approach in mountainous humid region
- comparison of erosion status of small catchment in Nepal and Japan -」
芝野博文(愛知演習林).....「中国太行山小流域の水収支と流出の応答特性」
蒲谷 肇(千葉演習林).....「ニホンザル保護地域における広葉樹林化の施行」

第5回(平成14年9月27日(金)13:00~17:00/農学生命科学図書館ゼミナール室)

- ペキ・メックス・メミサン(森林博士2年).....「Size structure and species composition
of seedlings in natural forests in PNG」
秋廣敬恵(森林博士3年).....「地域社会における森林の管理・利用への住民参加および
パートナーシップに関する研究 - これまでの成果と今後の課題 -」
西上 愛(森林博士3年).....「北関東における広葉樹再生林の動態解析と成長モデルの開発」
坂上大翼(田無試験地).....「マツ材線虫病におけるキャビテーションの発生メカニズム」
齋藤陽子(樹芸研究所).....「モミ林の遺伝変異および繁殖に関する研究」
山本清龍(富士演習林).....「都市部を中心とする街並みの空間構造について」
前原 忠(田無試験地).....「森林地域におけるオサムシと環境
- なぜオサムシはそこに生息するのか? -」

第6回(平成14年10月25日(金)13:00~17:00/農学生命科学図書館ゼミナール室)

- 陳 鐘善(生圏修士1年).....「中国吉林省における森林管理の実態と課題」
松浦泰広(3類研究生).....「複層林における林庄植生の地上部現存量とその組成」
蔵治光一郎(研究部).....「東大演習林における量水観測の経緯、現状と将来展望」
酒井秀夫(秩父演習林).....「デンマーク、スイスの森林と林業」

第7回(平成14年11月22日(金)13:00~17:00/農学部1号館生圏システム学専攻会議室)

- 貝瀬朋子(生圏修士2年)……「森林エコシステムによる森林資源の高度利用に関する研究」
 肖 映秋(中国政府派遣研究員)……「A Discussion on How to Form the Continuable
 Development to Shenyang Forest」
 鴨田重裕(北海道演習林)……「アスベスト鉱山跡地の緑化」
 大橋邦夫(北海道演習林)……「北濱の木材販売の最近の動向」
 後藤 晋(北海道演習林)……「雌の孤立木はどうして実をつけるか？
 - DNAマーカーでみるヤチダモの花粉飛散 -」

第8回(平成14年12月24日(金)13:00~17:00/農学生命科学図書館ゼミナール室)

- 岩浅有記(生圏修士2年)……「温暖帯下部二次林(旧薪炭林)における林分構造と更新状況」
 カルキ・クリシュナ(生圏修士2年)……「Sediment Yield Estimation through
 the Hydrology Approach
 - Case Study of Multiple Landuse and Forested Watershed in Nepal and Japan -」
 小平 純(生圏修士2年)……「スギ高樹高木の針葉の水分生理特性」
 池田裕行(千葉演習林)……「クスノキ林の非皆伐更新に関する研究
 - 競合樹種の被陰条件下における発芽と初期成長 -」

第9回(平成15年1月20日(金)12:30~17:00/農学生命科学図書館ゼミナール室)

- 永藤杏子(3類4年)……「ウダイカンバ優良母樹の遺伝子保存における地はぎの効果」
 三上裕加(生圏修士1年)……「伊豆半島南部における広葉樹二次林の群落構造と
 林庄植物の種多様性」
 下倉敦史(生圏修士1年)……「回復途上にある森林流域における基底流出低域係数の特性」
 山中征夫(千葉演習林)……「冬期のヤマビルの採餌行動」
 佐倉詔夫(樹芸研究所)……「伊豆半島南部の広葉樹二次林における木本種群落
 の構造と種の多様性」

第10回(平成15年2月28日(金)13:00~17:00/農学部1号館生圏システム学専攻会議室)

- 松崎 潤(森林修士1年)……「高木性樹種の光屈性反応」
 小倉 悠(生圏修士1年)……「紫外線UV-Bが樹木に与える影響について」
 陳 鐘善(生圏修士1年)……「中国吉林省における国有林管理の実態と課題」
 松本麻紀(生圏修士1年)……「耐病性の異なるエゾマツとアカエゾマツの
 カルコン代謝系に関する研究」
 鈴木 誠(千葉演習林)……「千葉演習林における保護樹設定と75年間の育成状況」

第11回(平成15年3月14日(金)10:00~17:00/農学生命科学図書館ゼミナール室)

- 右田千春(生圏博士1年)……「森林群落における光合成生産の環境応答」
 ペキ・メックス・メミサン(森林博士2年)……「Analysis of Stand Structure and Growth
 of Selected Natural Forest in PNG」
 西上 愛(森林博士3年)……「北関東における広葉樹再生林の動態解析と成長モデルの開発」
 藤原章雄(秩父演習林)……「マルチメディア森林情報基盤「サイバーフォレスト」の
 概念とその実現のための技術開発と有効性の実証研究」
 安村直樹(北海道演習林)……「木材産地において地域材住宅が果たす役割」
 注) 発表者名のあとの括弧内は発表時の所属。「生圏」は生圏システム学専攻、「森林」は森林
 科学専攻所属の学生であることを示す。

演習林技術官等試験研究・研修会議

日程

平成14年10月21日(月)

12:00	集合
12:30~16:30	試験研究発表
16:30~17:00	技術研修
17:30~19:00	懇親会

平成14年10月22日(火)

13:30~ 現地研修(小石川植物園・樹木園)

場所

東京大学弥生講堂会議室

参加者

千葉演習林	大沢明宏	佐々木潔州	詫間隆二	米道 学			
北海道演習林	磯崎靖雄	小池征寛					
秩父演習林	石橋整司	佐々木和男	高野充広				
愛知演習林	阿達康真	荒木田善隆	後藤太成				
富士演習林	千島 茂						
樹芸研究所	村瀬一隆	渡邊良広					
田無試験地	石塚孝一	岩本則長	栗田直明	坂上大翼	前原 忠	山田利博	
研究部	蔵地光一郎	丹下 健					

試験研究発表・技術研修プログラム

開会挨拶 丹下 健研究部長

試験研究発表

1. 佐々木潔州・大塚明宏・塚越剛史
千葉演習林のスギ植栽地におけるニホンジカの食害対策について
2. 高野充広・澤田晴雄・山中隆平・田代八郎
秩父演習林人口林内におけるクマはぎ被害の現状
3. 佐々木和男・五十嵐勇治・齋藤俊浩
スギ間伐時期別葉枯らし材の虫害強度
4. 米道 学・高德佳絵
マツの材線虫病に対する抵抗性マツの選抜育種
- 「(従来)抵抗性マツの再検定」と「(新)抵抗性マツ母樹の選抜」 -
5. 阿達康真・井上 淳・渡部 賢・後藤太成・荒木田きよみ・荒木田善隆・高德佳絵
新居試験地のマツ枯れを防ぐ手だてはあるのか?
6. 村瀬一隆・渡邊良広・辻 和明・辻 良子・荒木田善隆
樹芸研究所青野研究林における林相別鳥類相(繁殖期)
7. 千島 茂
富士演習林湖畔広場におけるゴミの分布について
8. 栗田直明・岩本則長・石塚孝一
大気汚染に対する都市林の効果 -NO₂測定結果 -
9. 磯崎靖雄・岩本進一・坂口敏雄・伊原重男・佐藤 烈・芝野伸策
麓郷森林資料館のおみやげ作りとイヌエンジュについて
10. 小池征寛・岩本進一・坂口敏雄・伊原重男・佐藤 烈・芝野伸策
北海道演習林とその周辺の地名

講評

山田利博田無試験地主任

技術研修

講師 山田利博：樹木病害と森林管理

現地研修

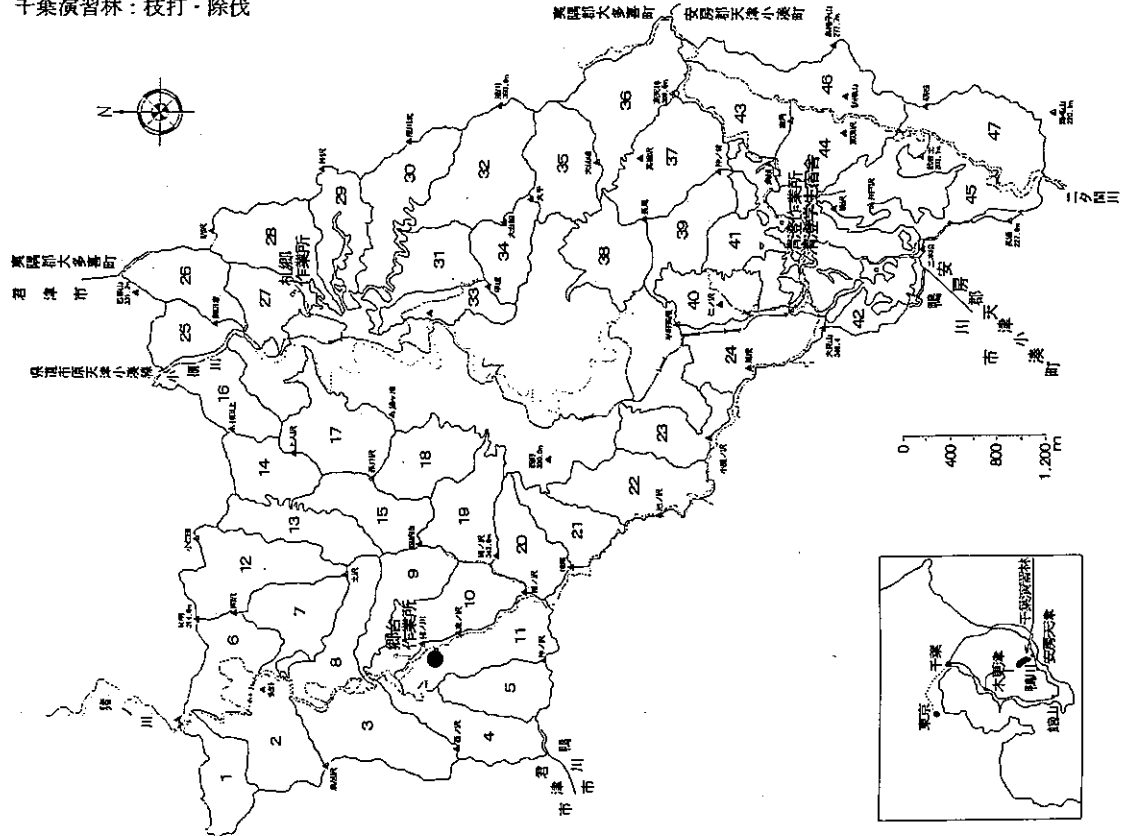
小石川植物園・樹木園見学

試験研究業務実行位置図

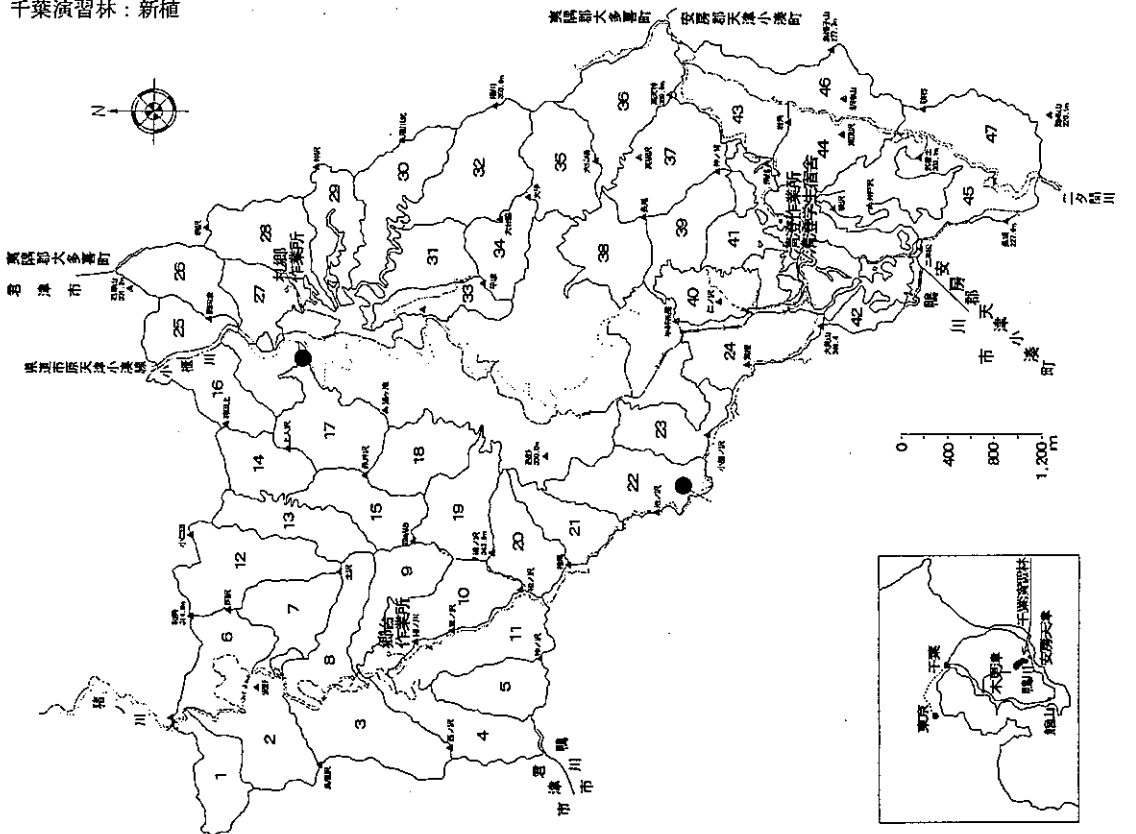
試験研究業務

試験研究業務実行位置図

千葉演習林：枝打・除伐

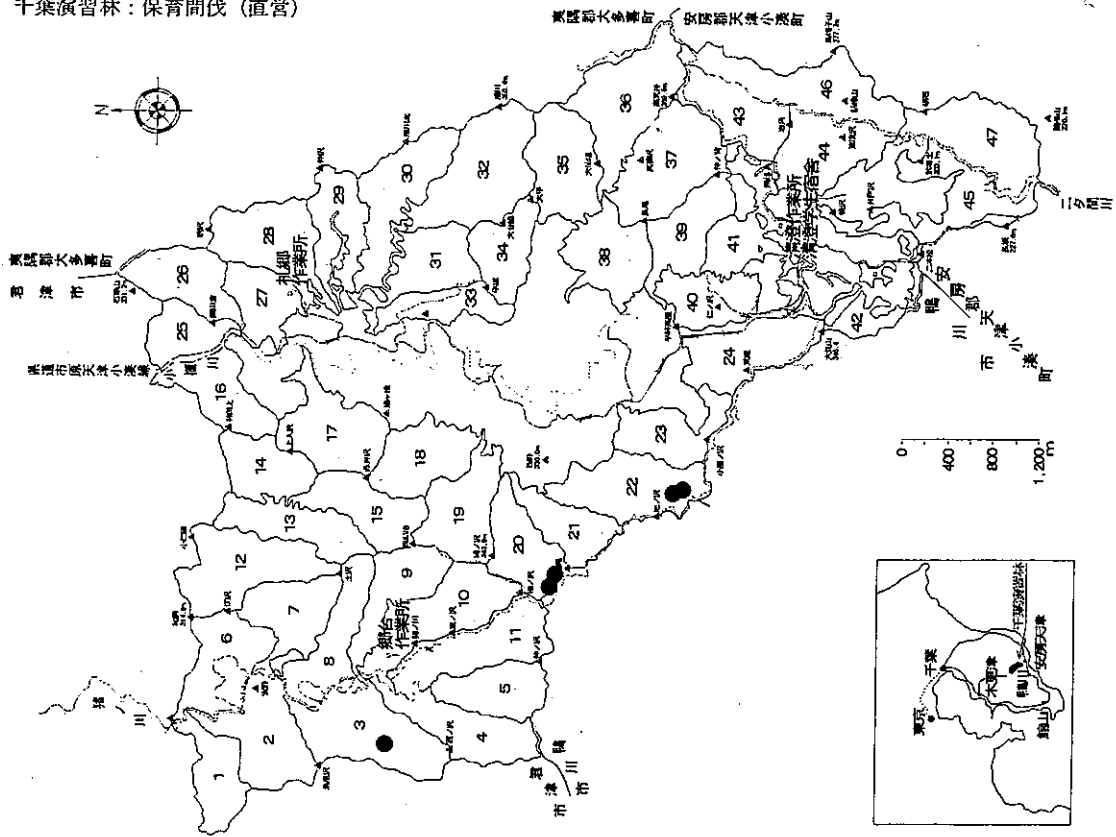


千葉演習林：新植

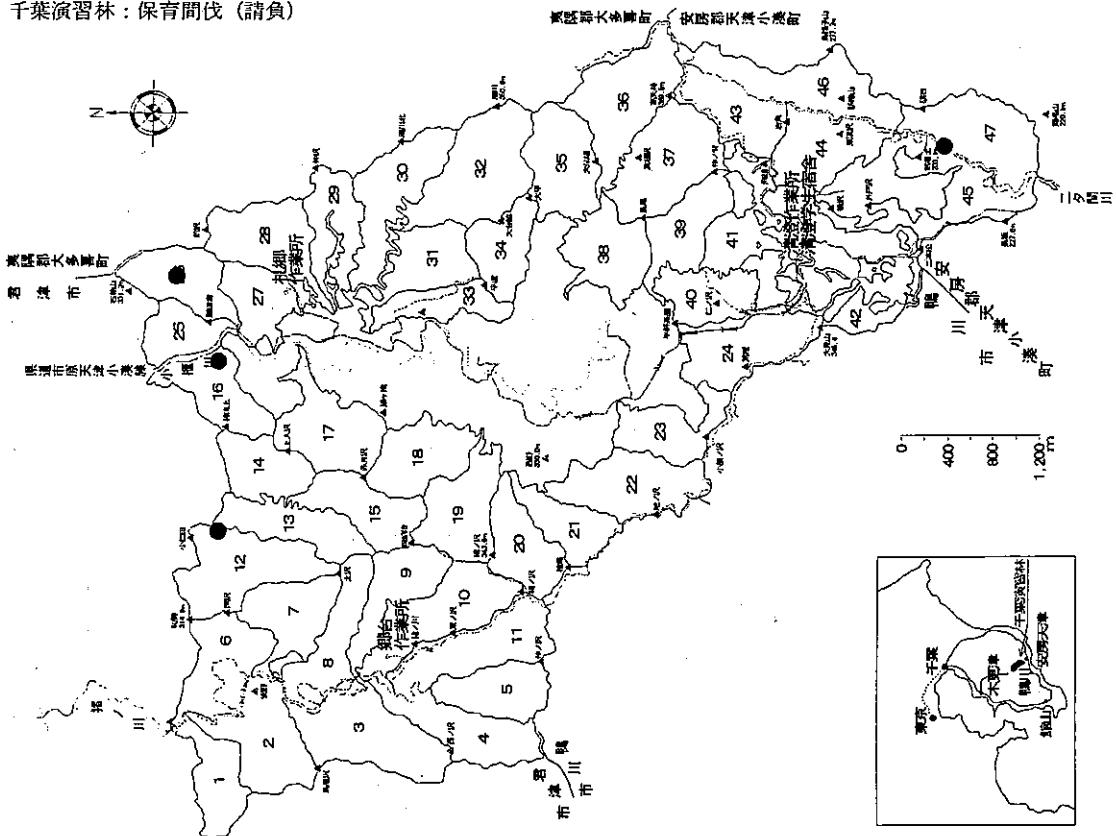


試験研究業務実行位置図

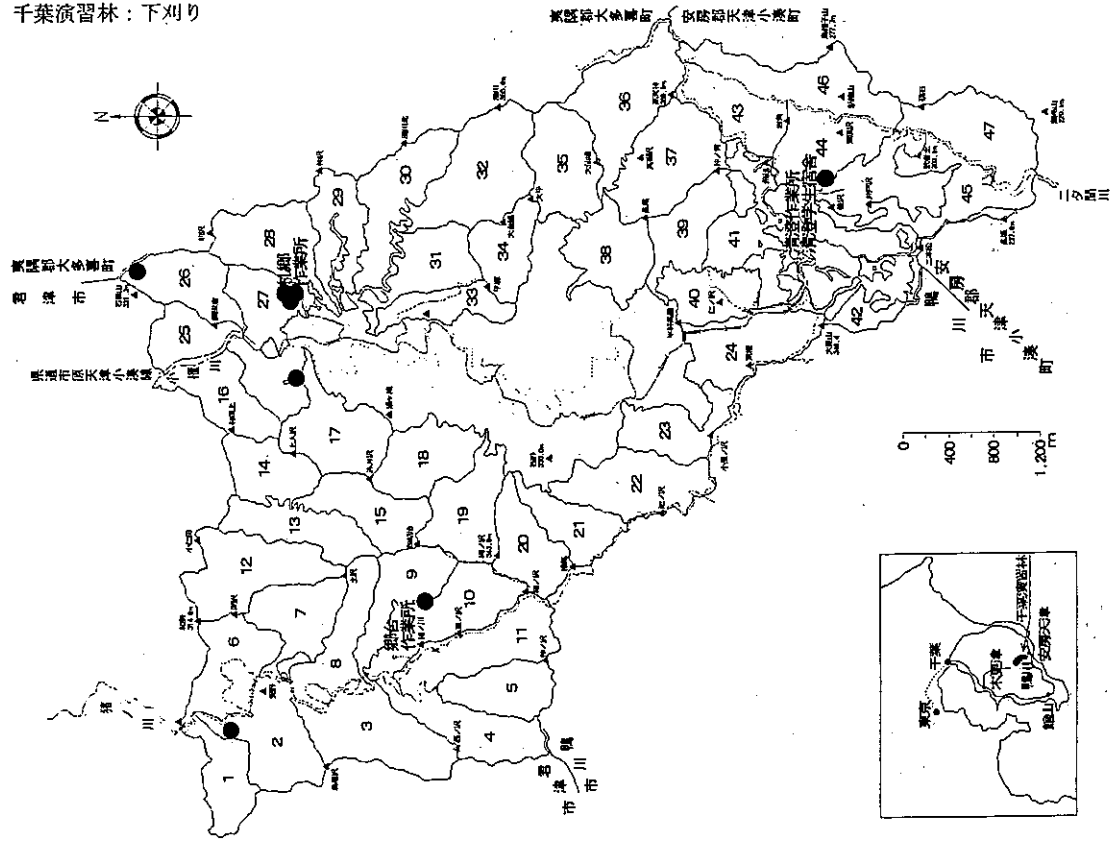
千葉演習林：保育間伐（直営）



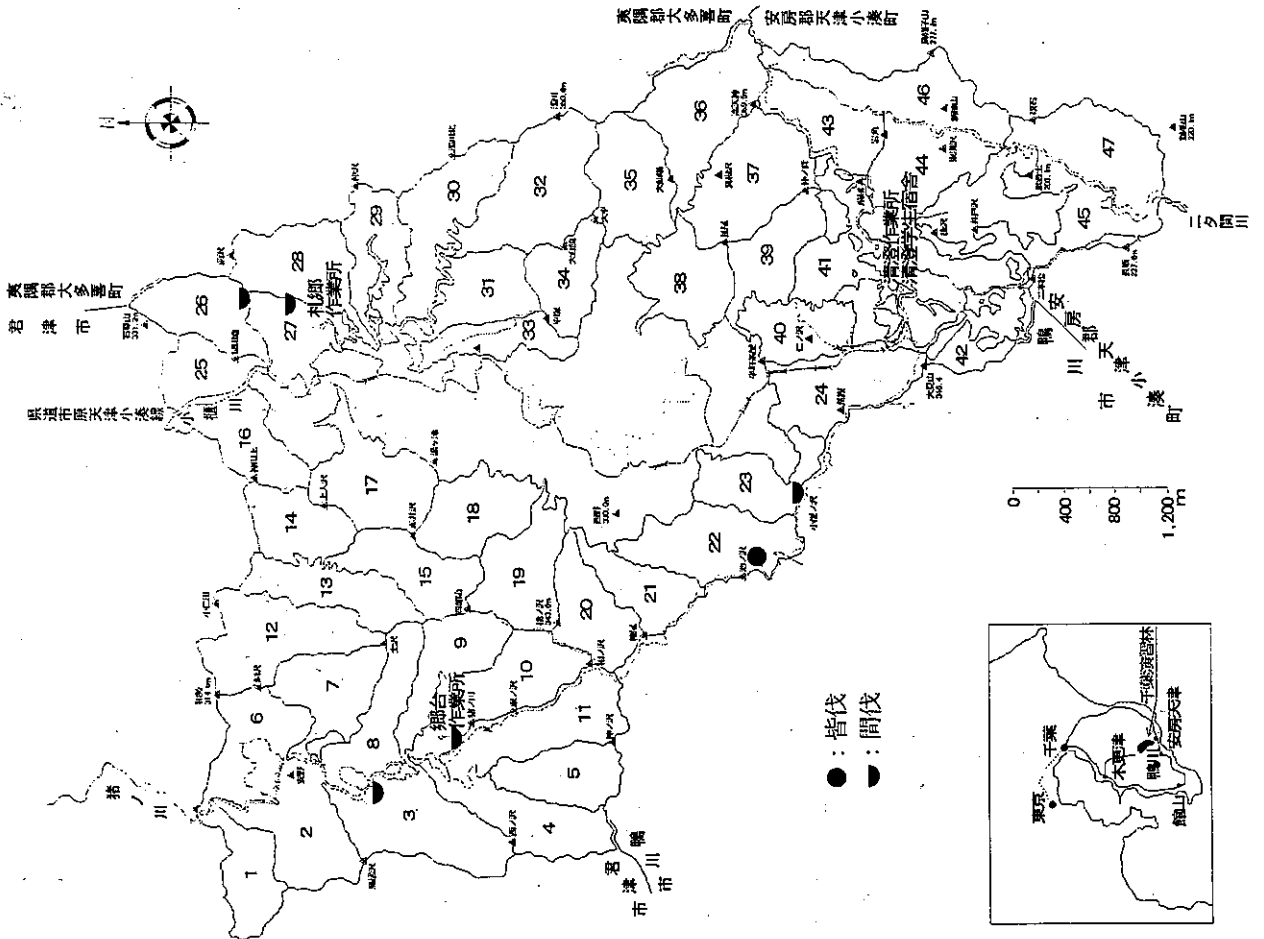
千葉演習林：保育間伐（請負）



千葉演習林：下刈り



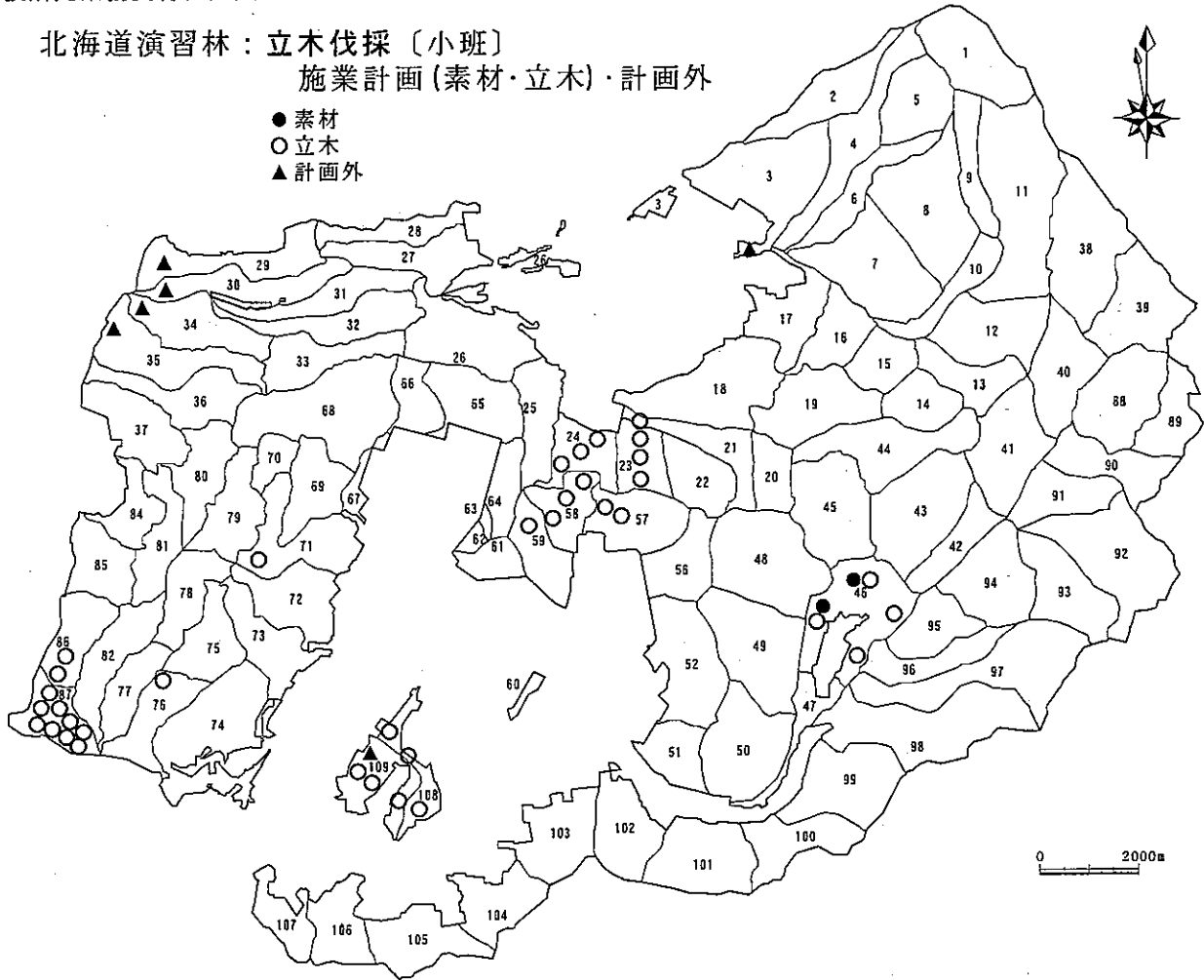
千葉演習林：利用間伐・皆伐



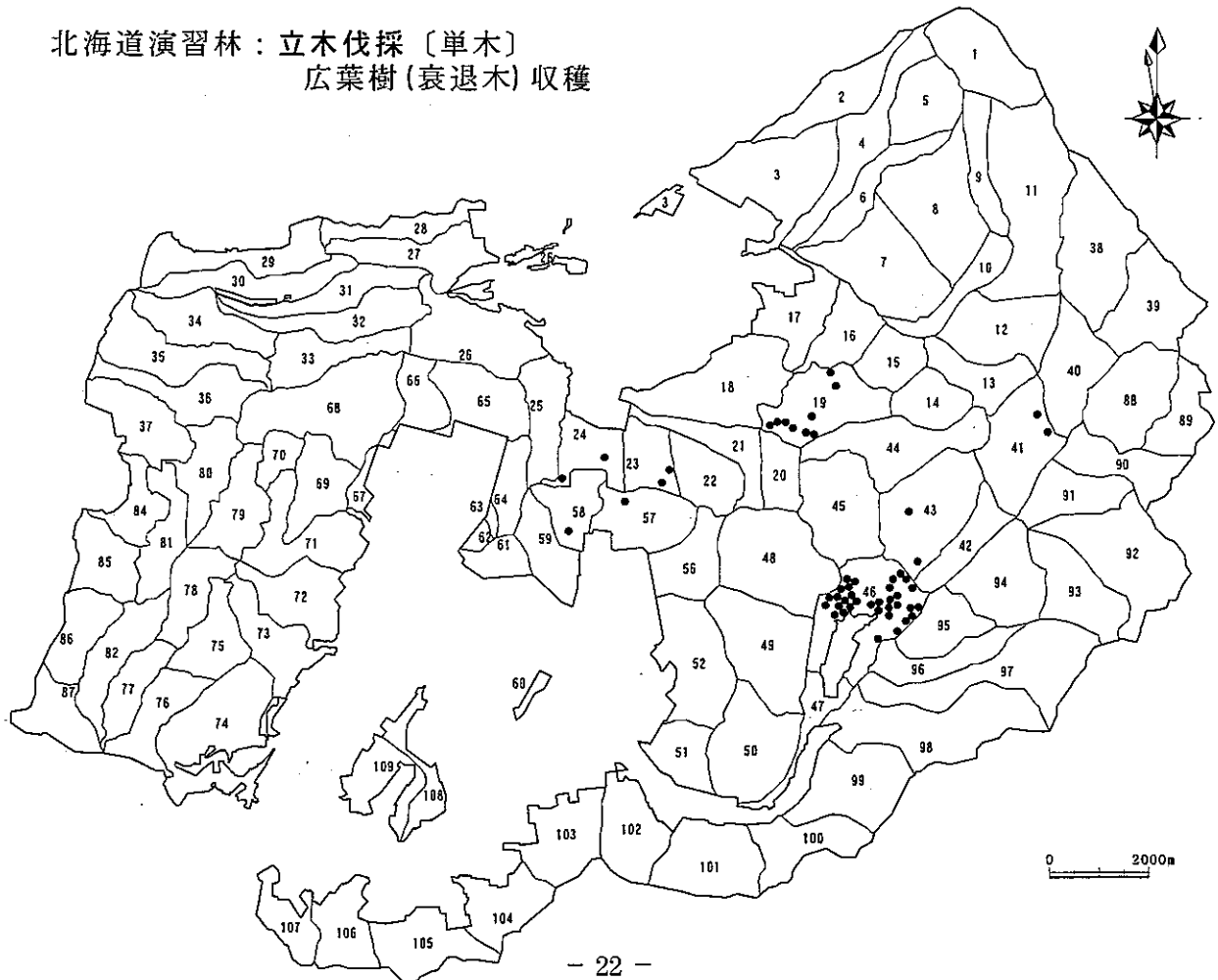
試験研究業務実行位置図

北海道演習林：立木伐採〔小班〕
 施業計画(素材・立木)・計画外

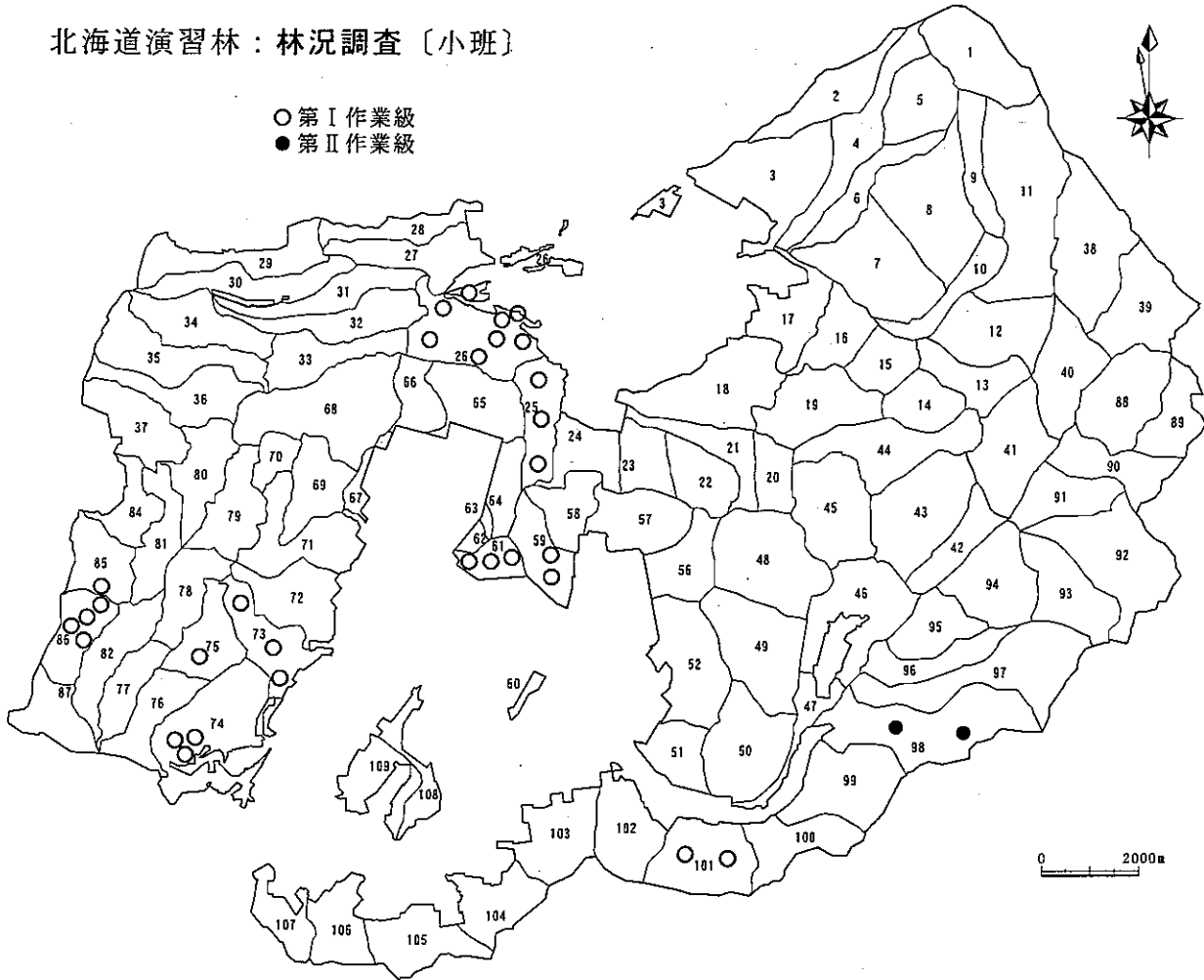
- 素材
- 立木
- ▲ 計画外



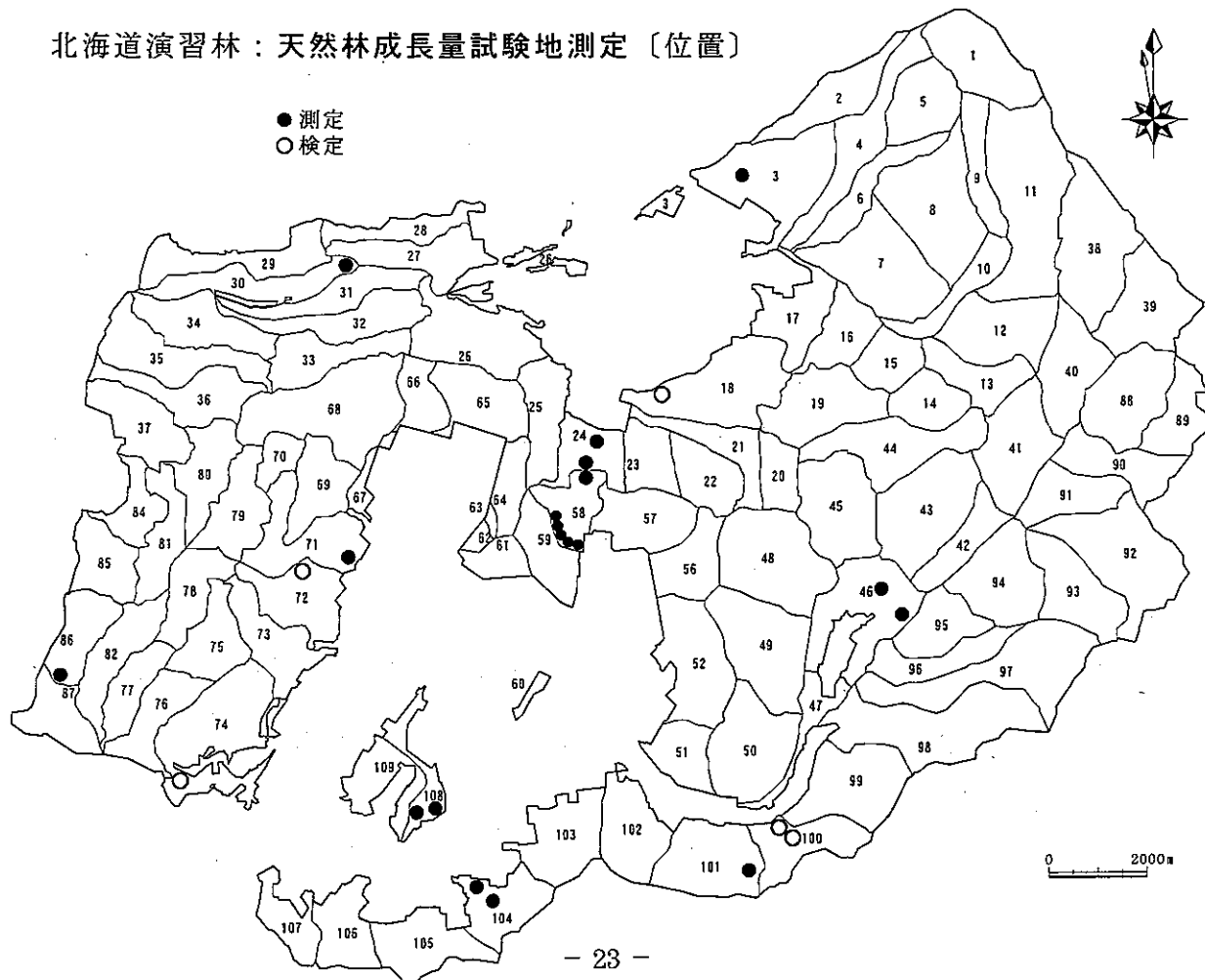
北海道演習林：立木伐採〔単木〕
 広葉樹(衰退木)収穫



北海道演習林：林況調査〔小班〕

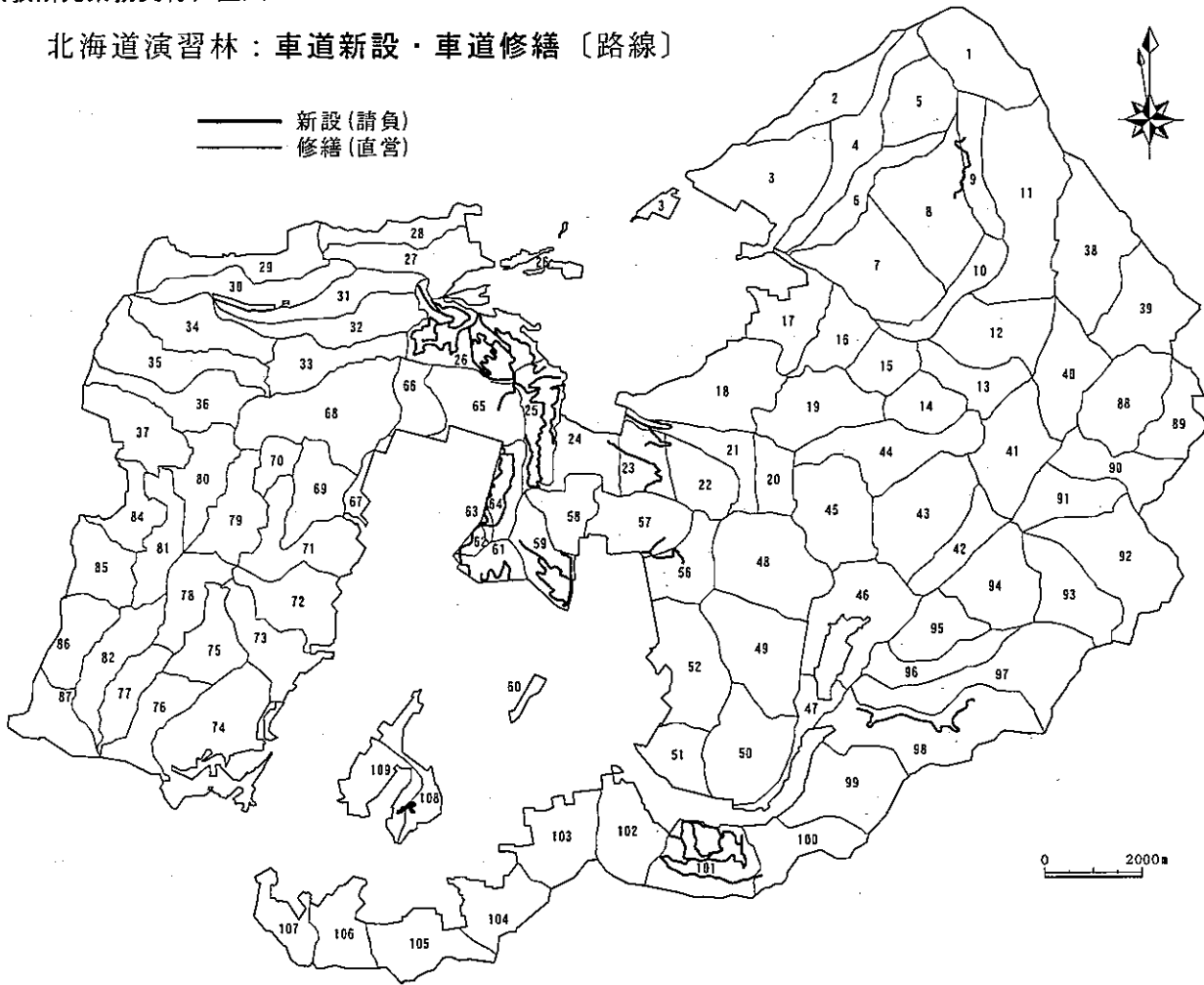


北海道演習林：天然林成長量試験地測定〔位置〕

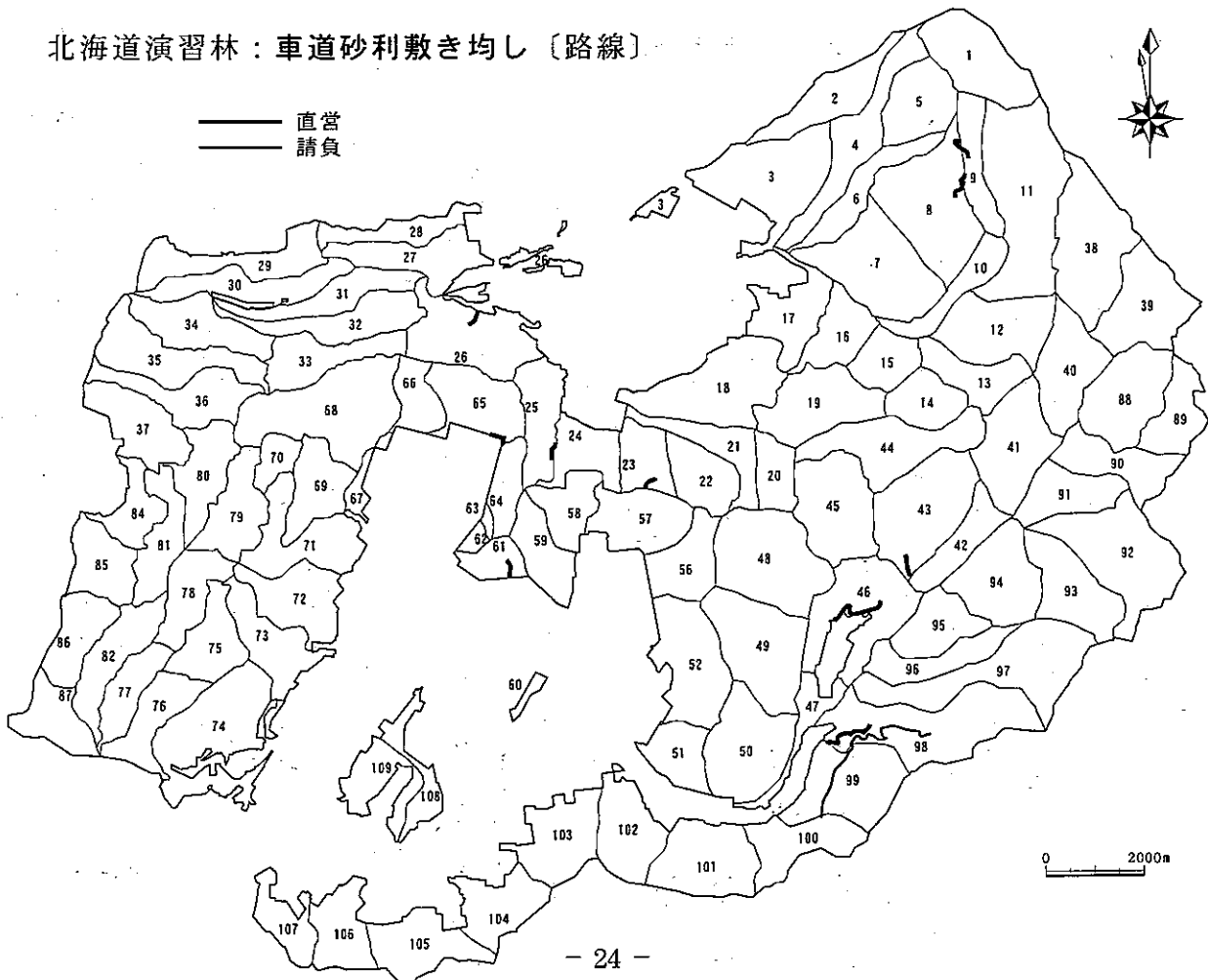


試験研究業務実行位置図

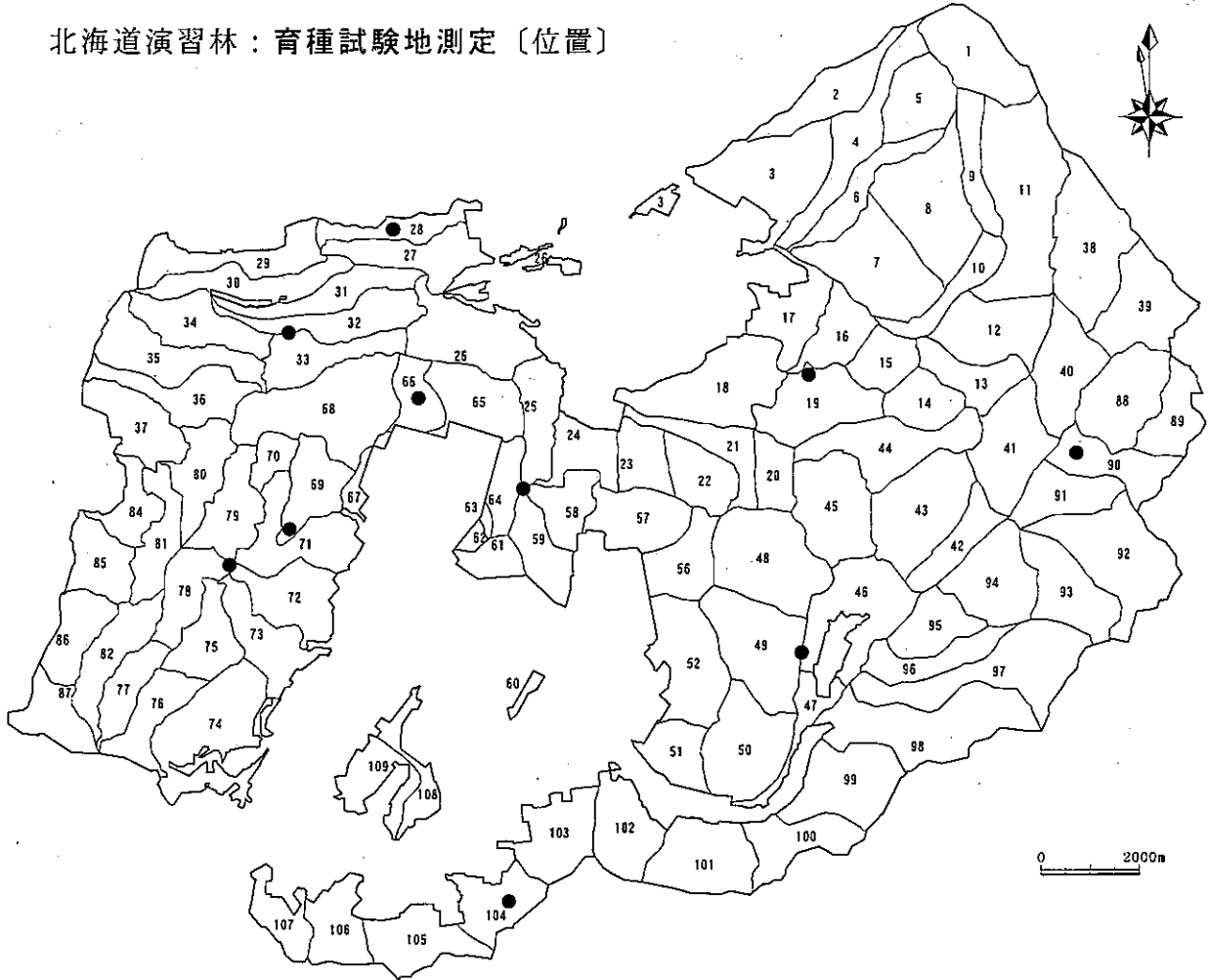
北海道演習林：車道新設・車道修繕〔路線〕



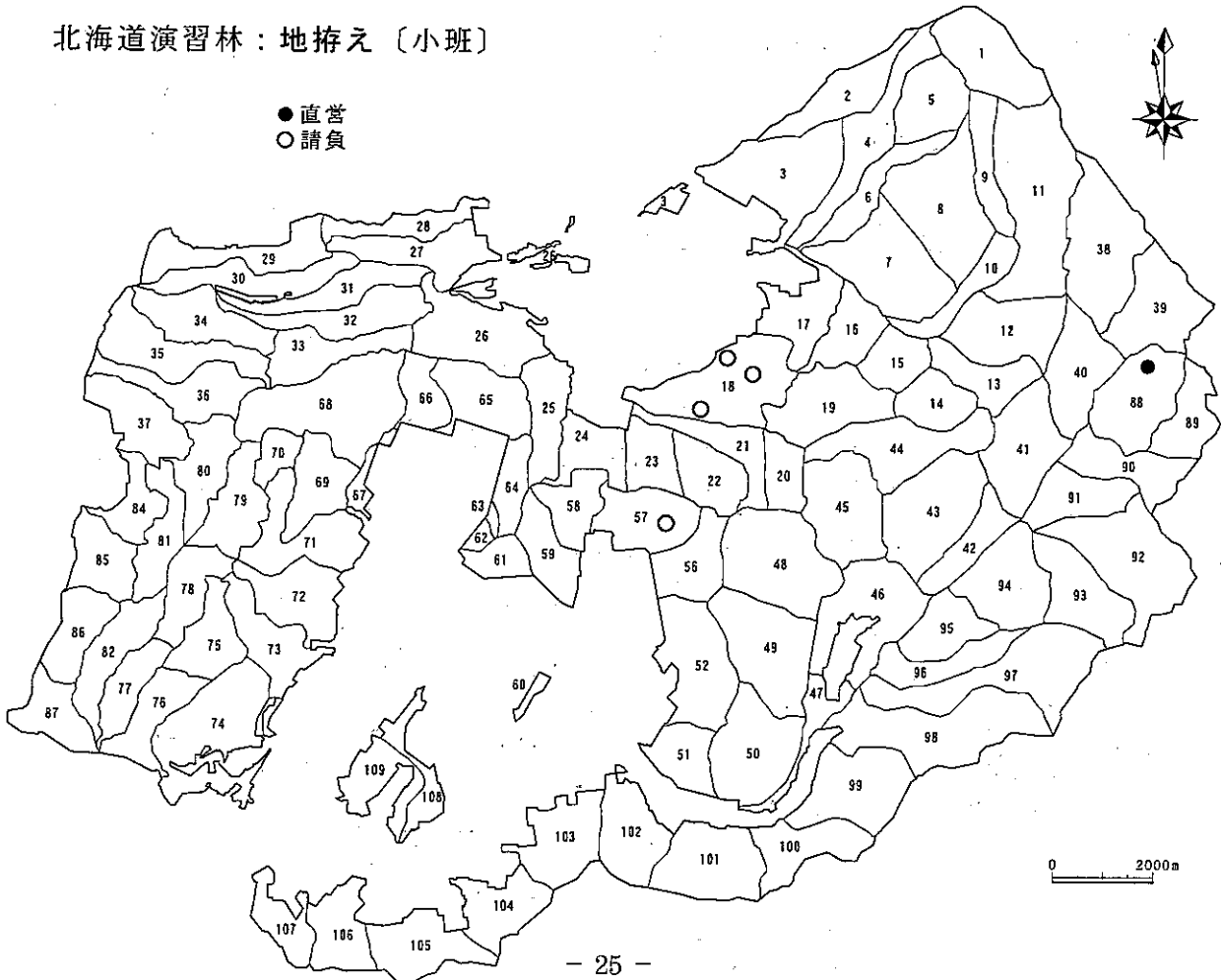
北海道演習林：車道砂利敷き均し〔路線〕



北海道演習林：育種試験地測定〔位置〕

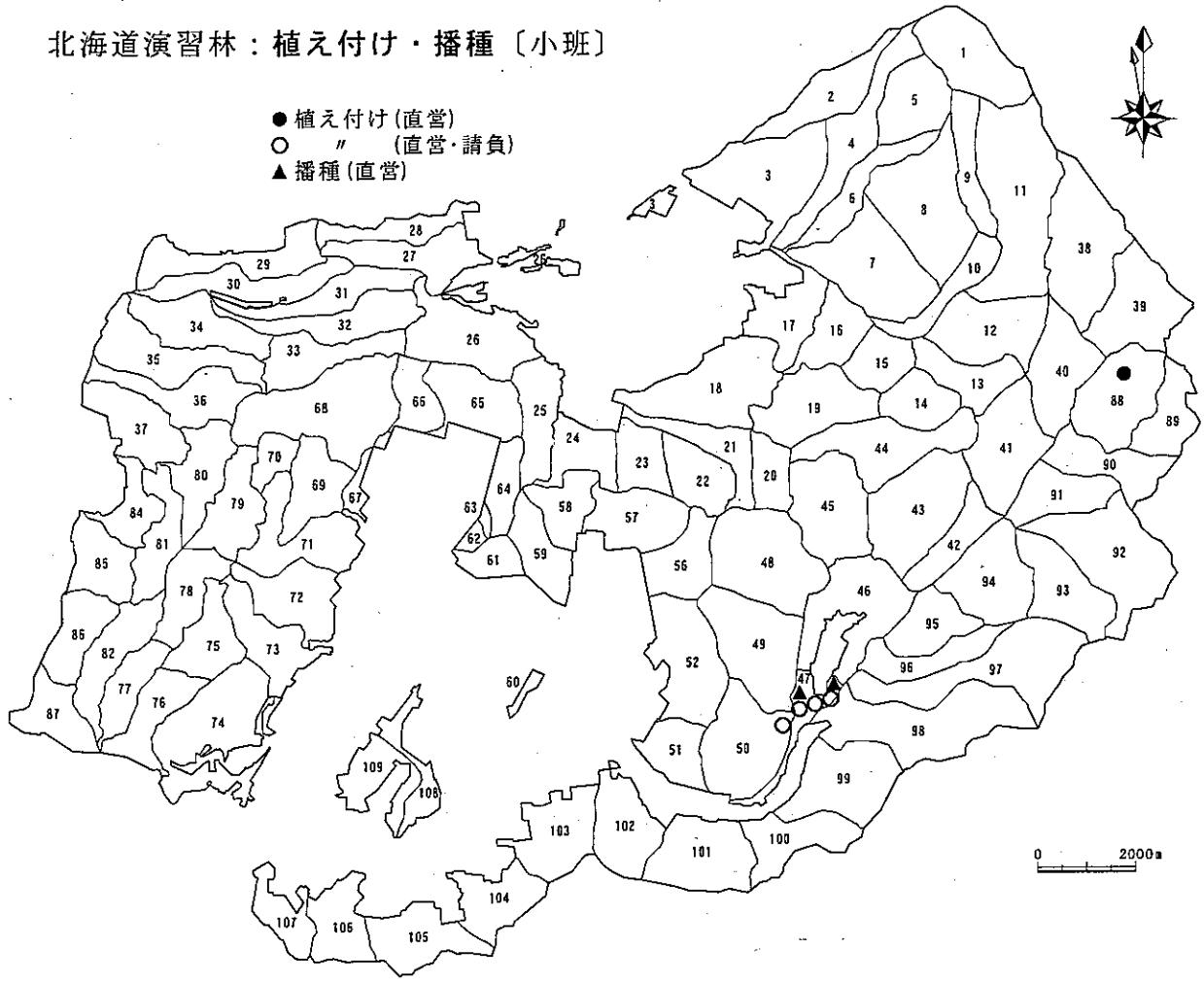


北海道演習林：地拵え〔小班〕

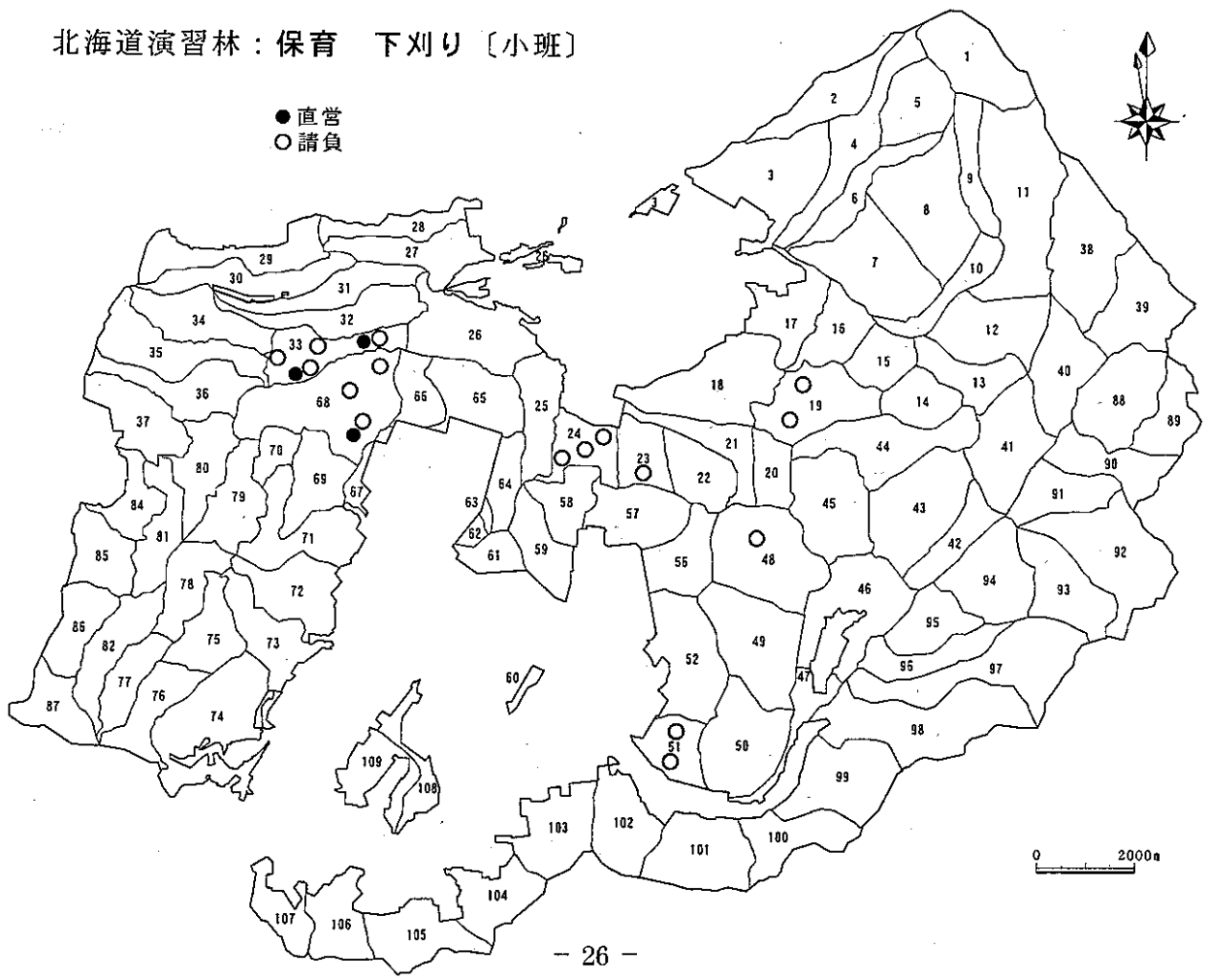


試験研究業務実行位置図

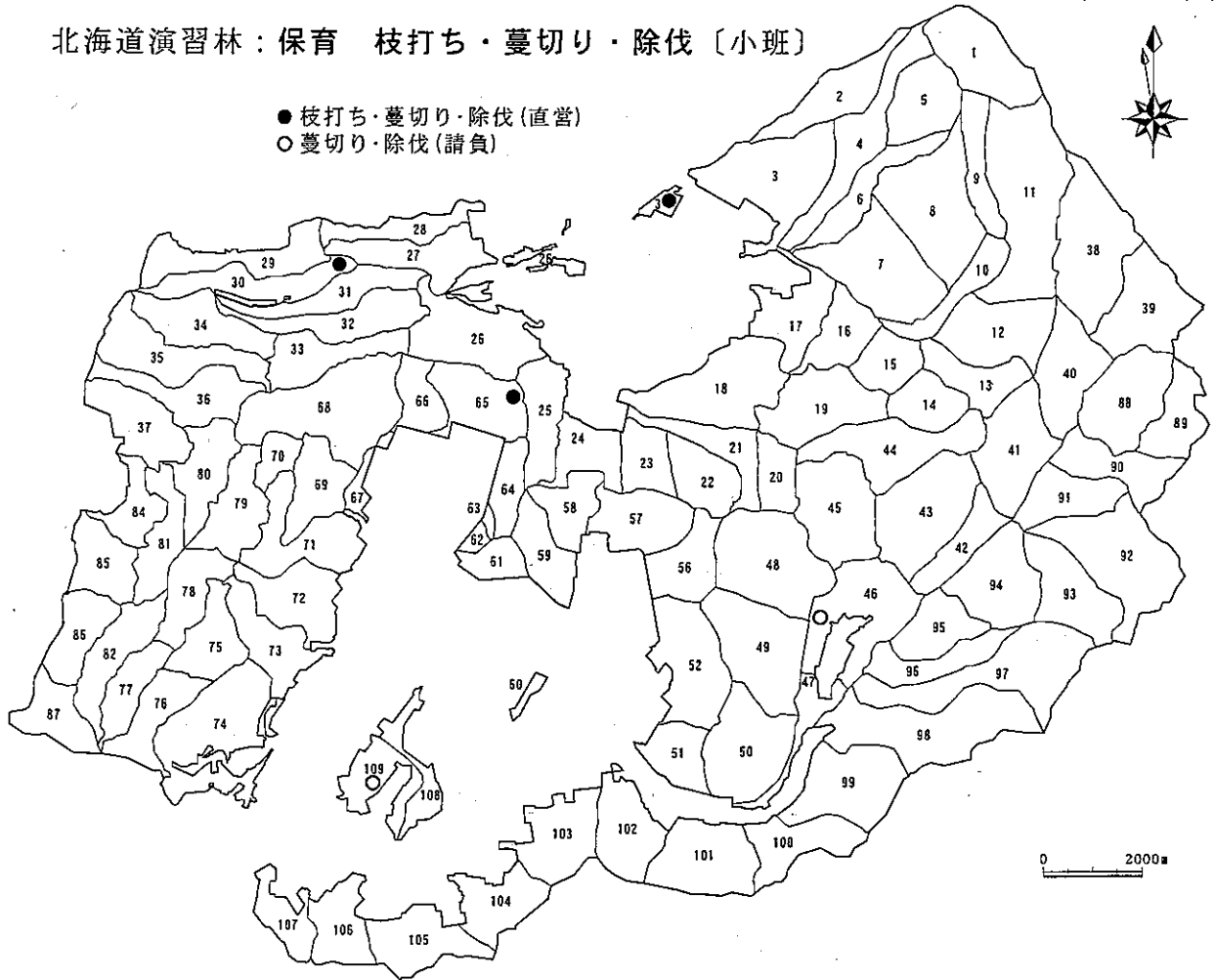
北海道演習林：植え付け・播種〔小班〕



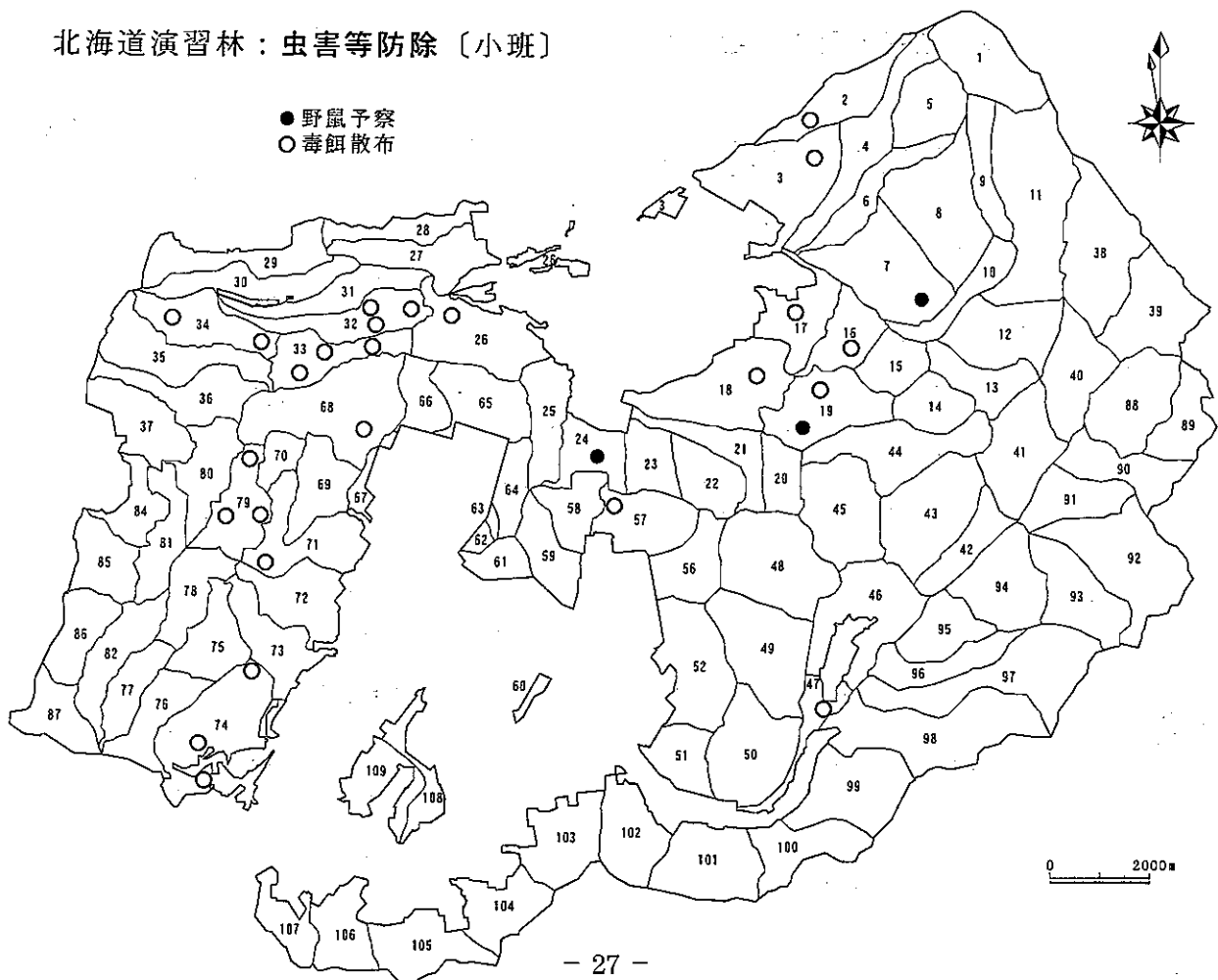
北海道演習林：保育 下刈り〔小班〕



北海道演習林：保育 枝打ち・蔓切り・除伐〔小班〕



北海道演習林：虫害等防除〔小班〕

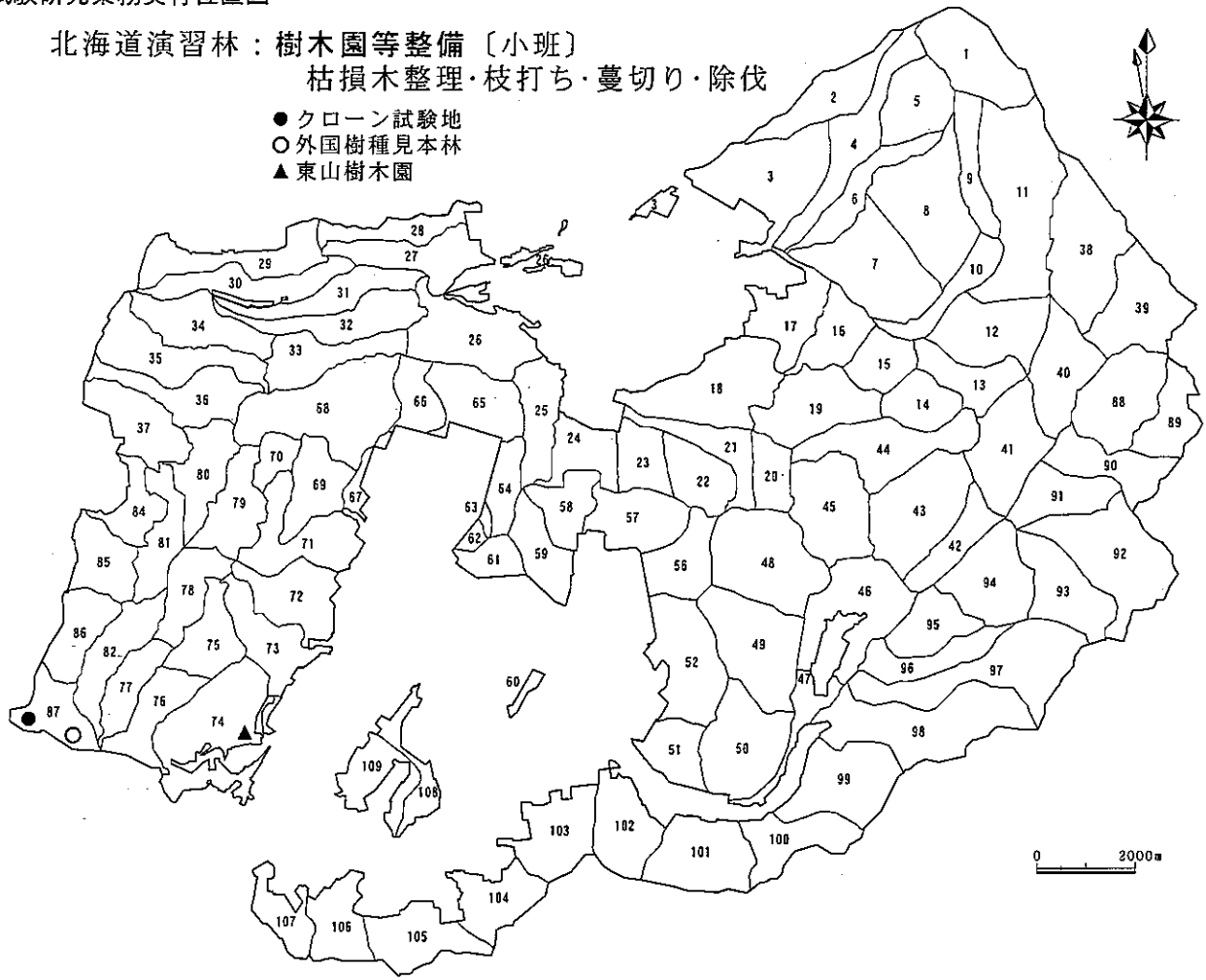


試験研究業務実行位置図

北海道演習林：樹木園等整備〔小班〕

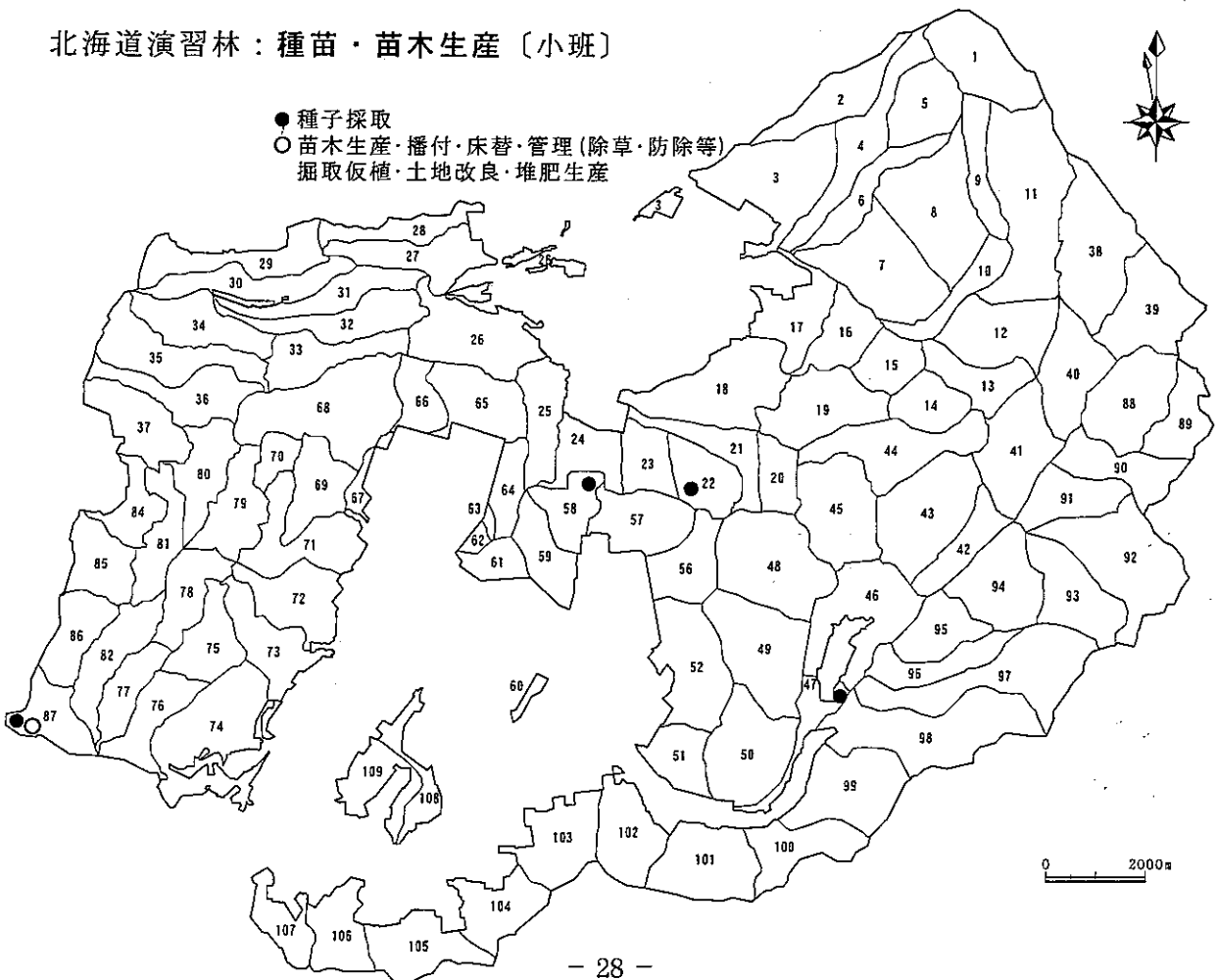
枯損木整理・枝打ち・蔓切り・除伐

- クローン試験地
- 外国樹種見本林
- ▲ 東山樹木園

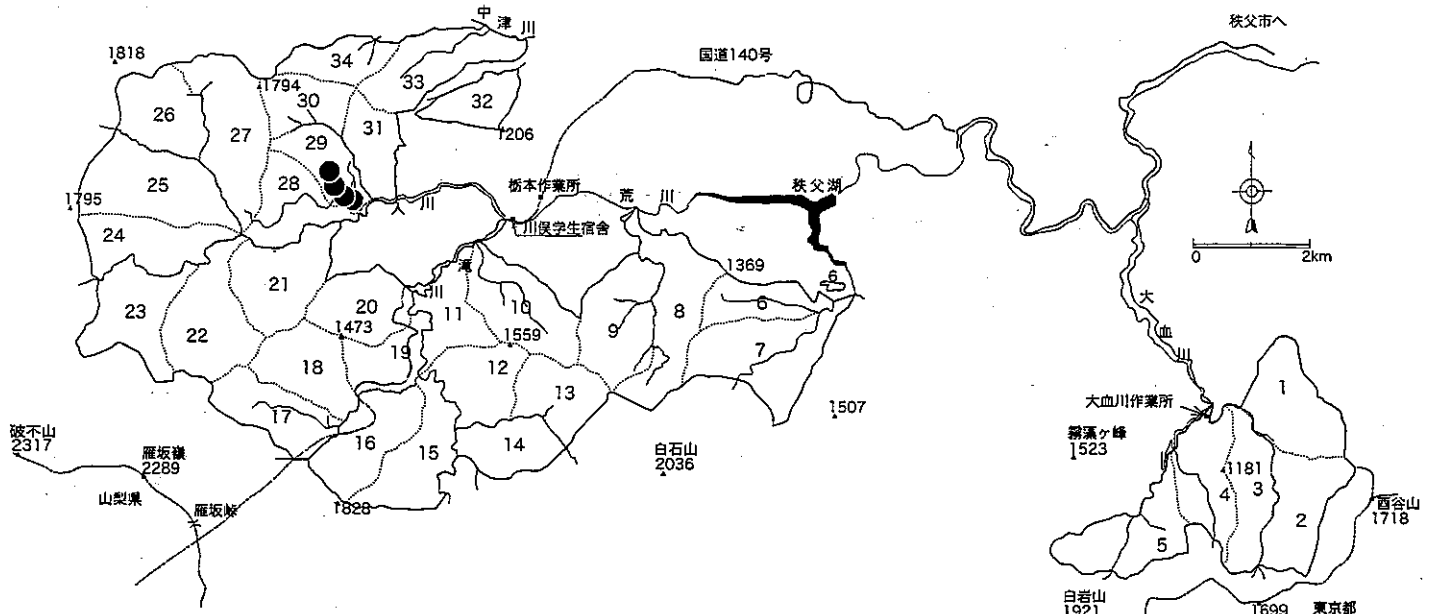


北海道演習林：種苗・苗木生産〔小班〕

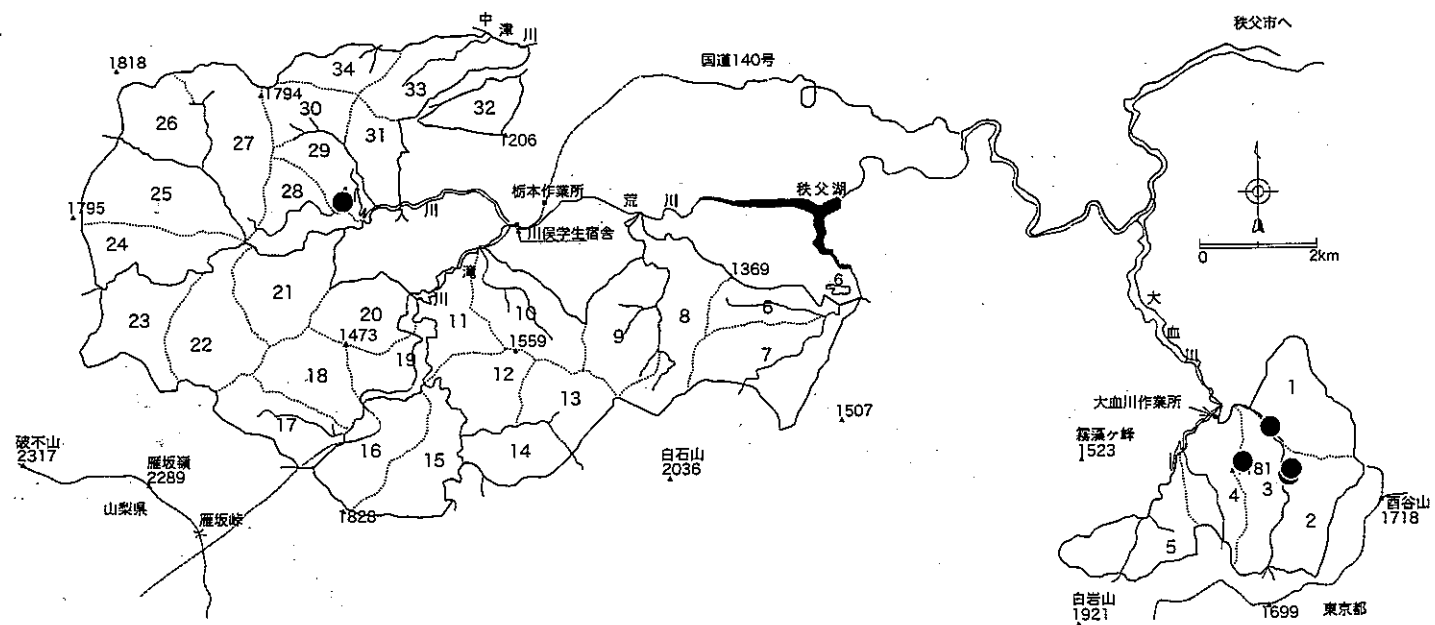
- 種子採取
- 苗木生産・播付・床替・管理(除草・防除等)
掘取仮植・土地改良・堆肥生産



秩父：下刈

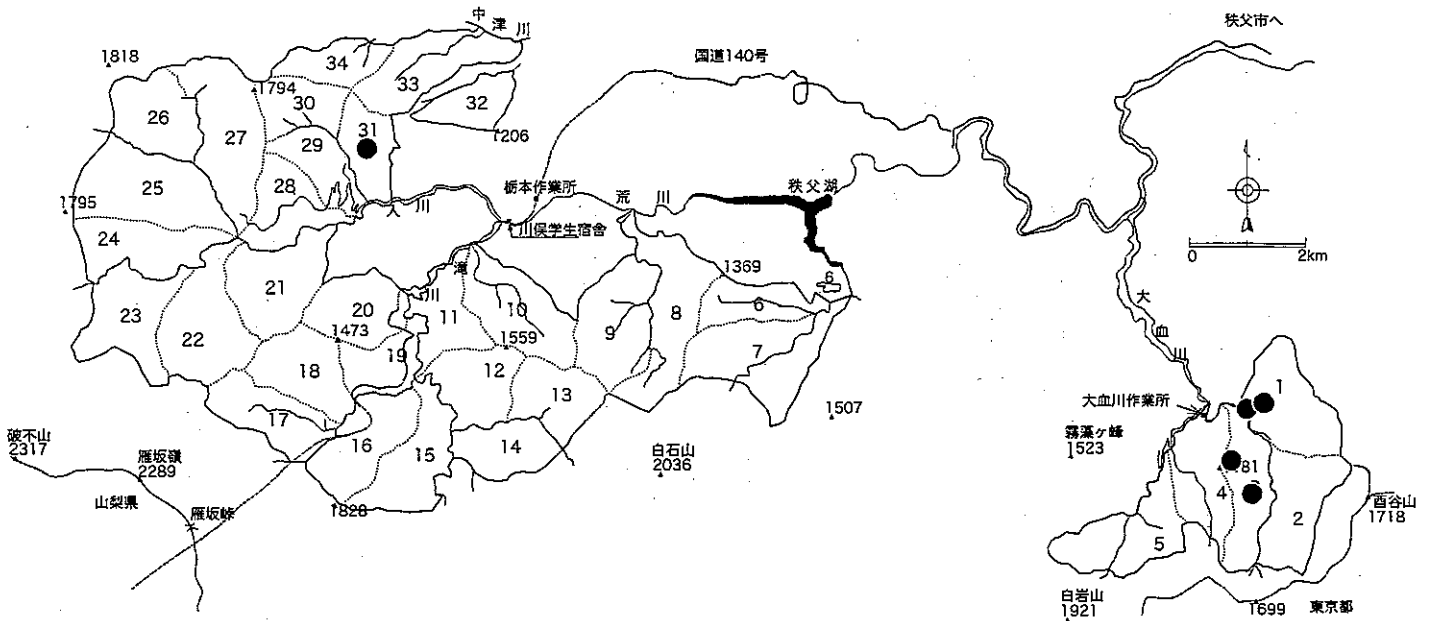


秩父：間伐

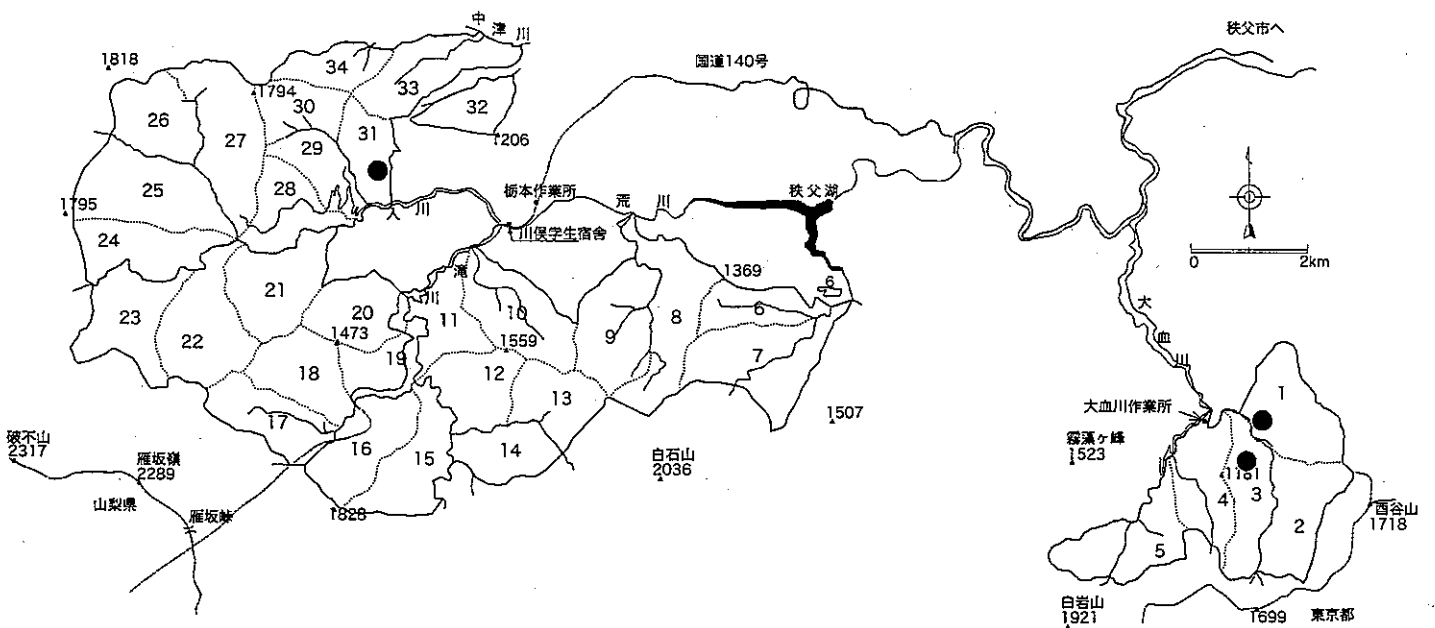


試験研究業務実行位置図

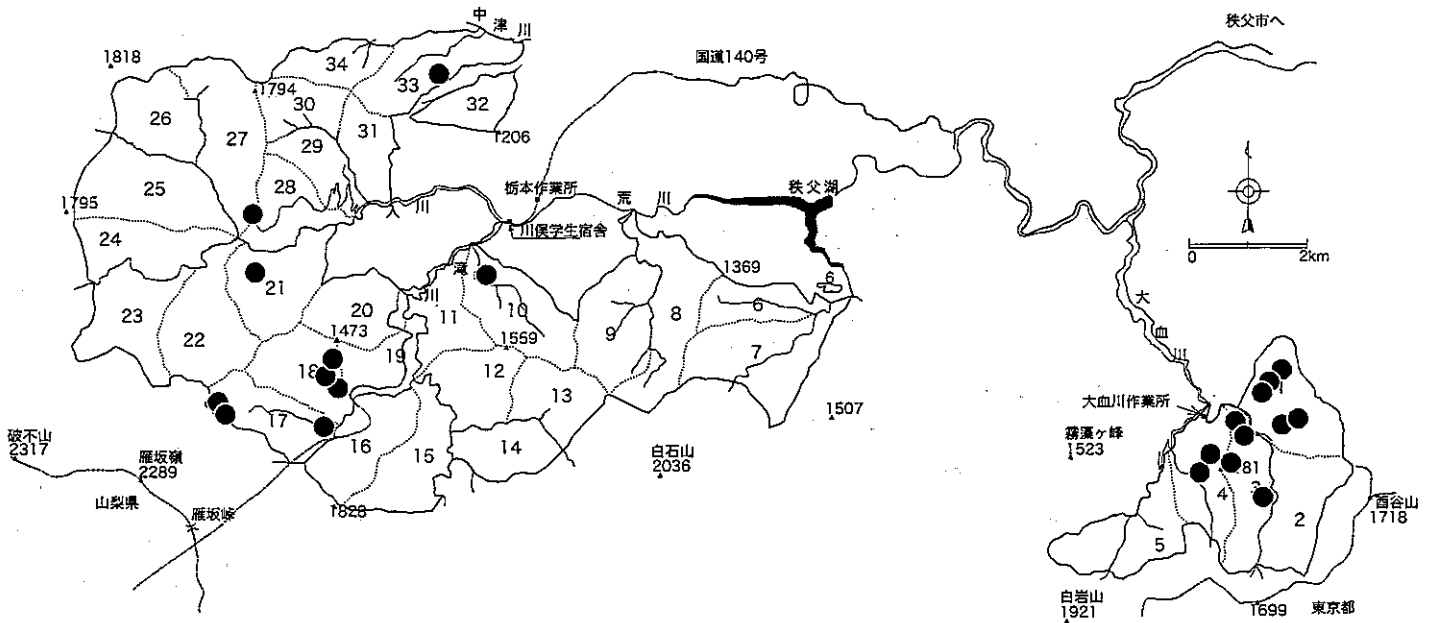
秩父：枝打（請負）



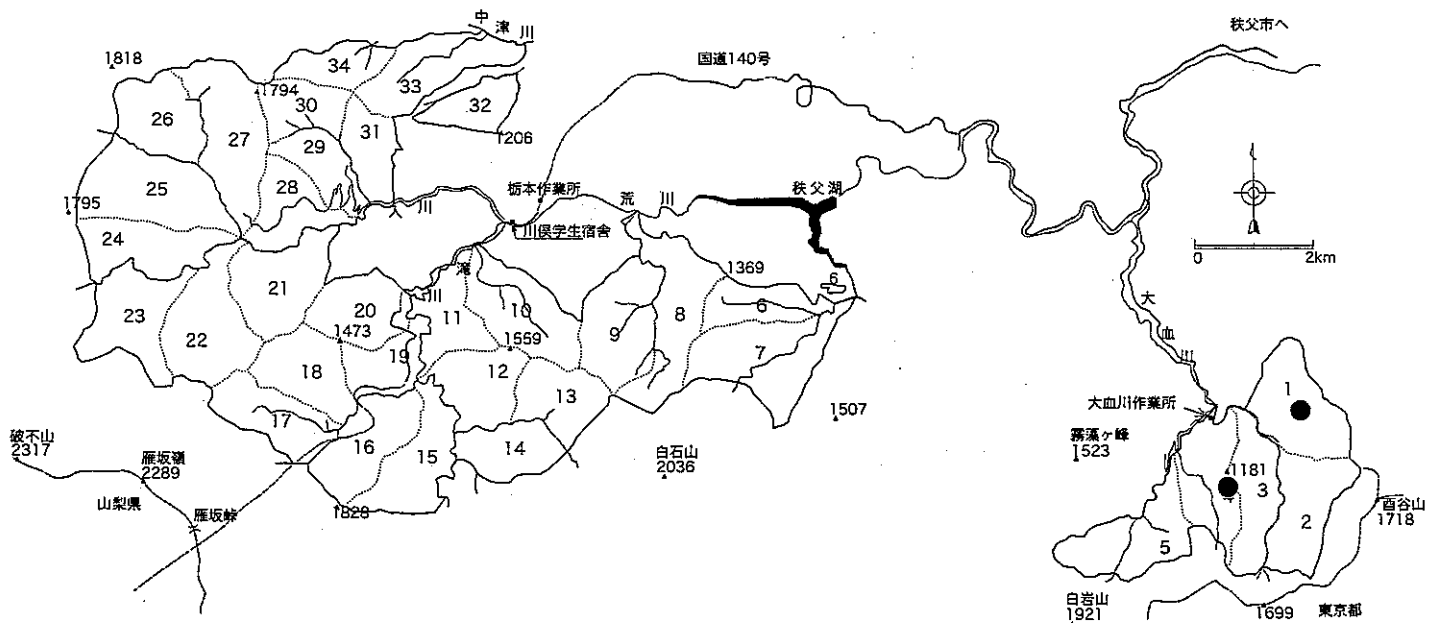
秩父：枝打



秩父：試験地調査

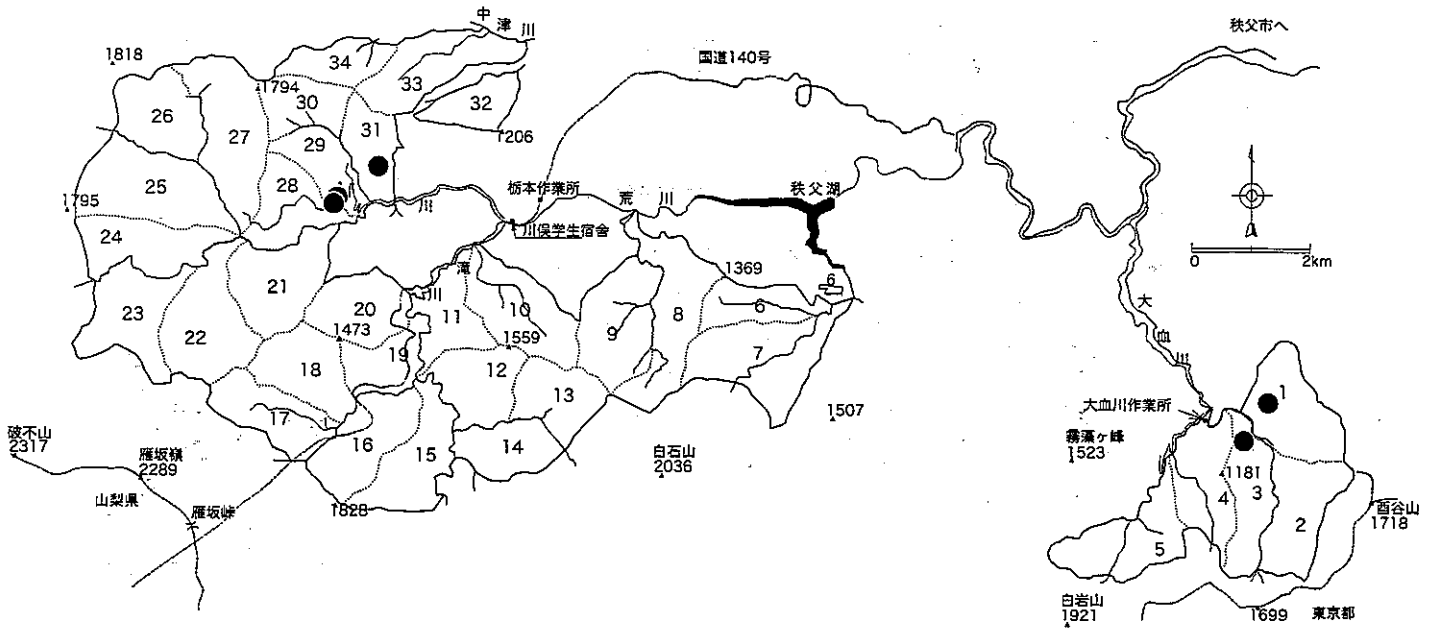


秩父：除伐（請負）

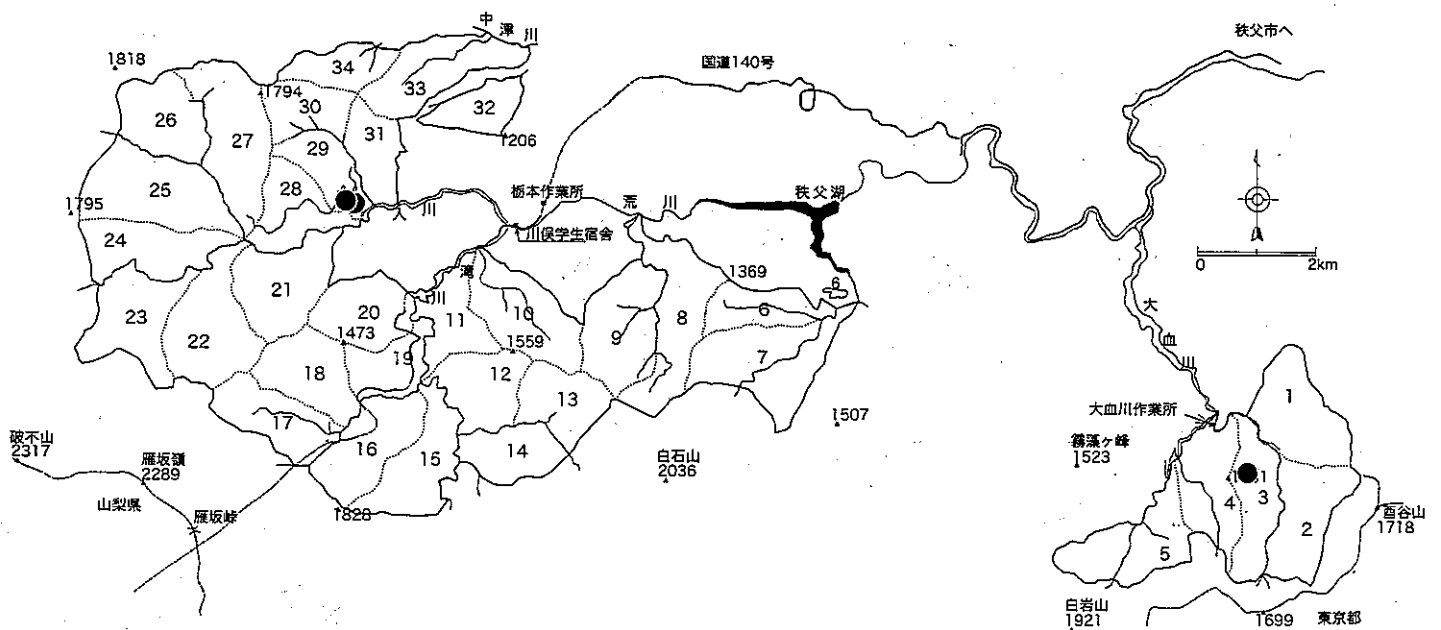


試験研究業務実行位置図

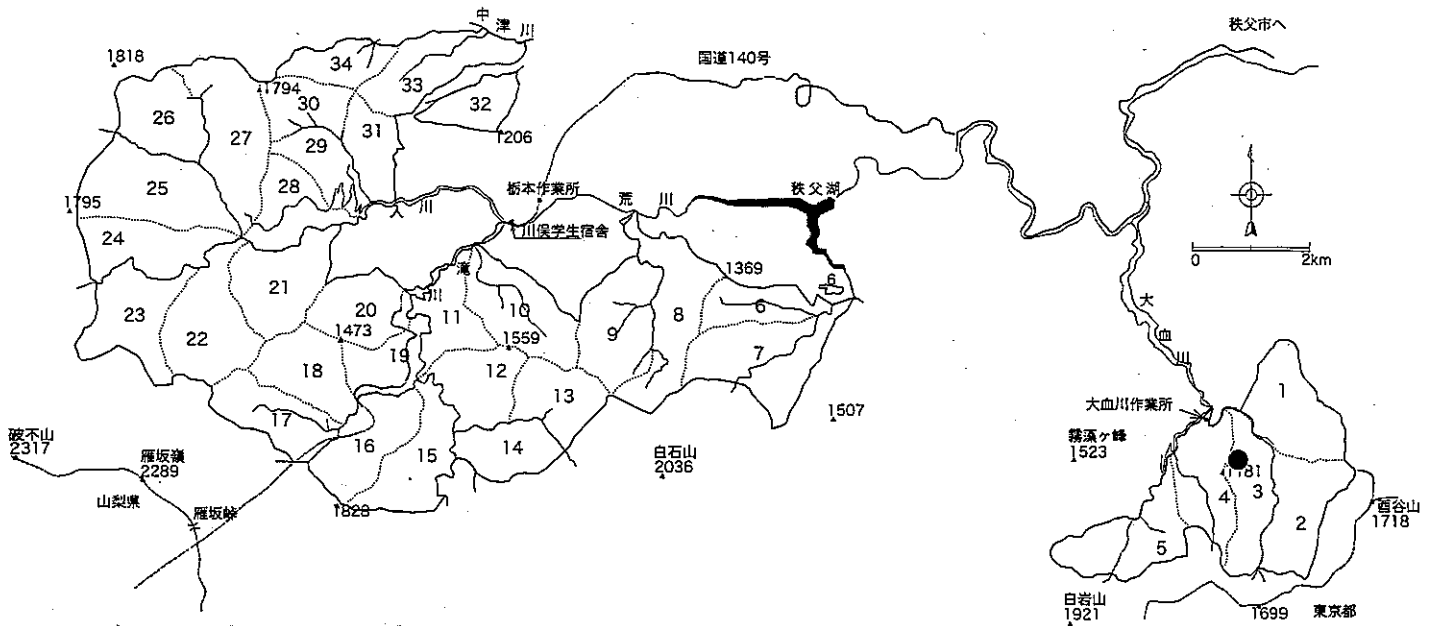
秩父：除伐



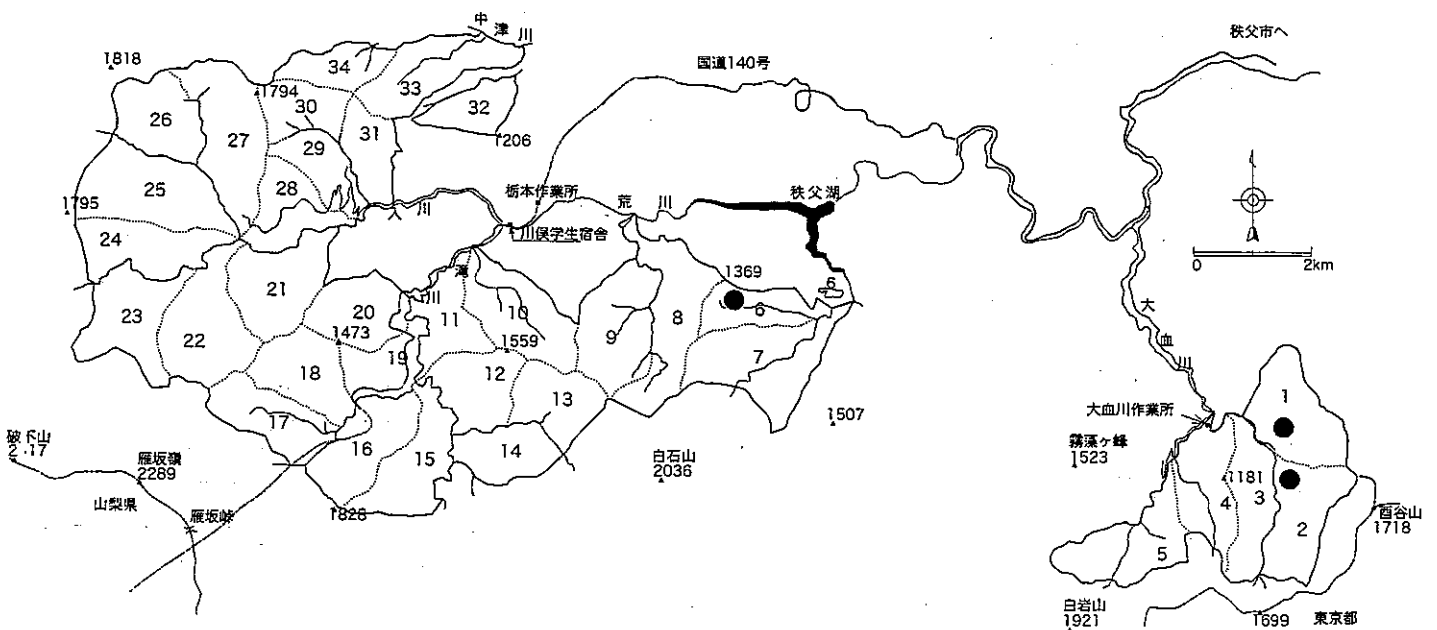
秩父：新植・補植



秩父：地拵え（請負）

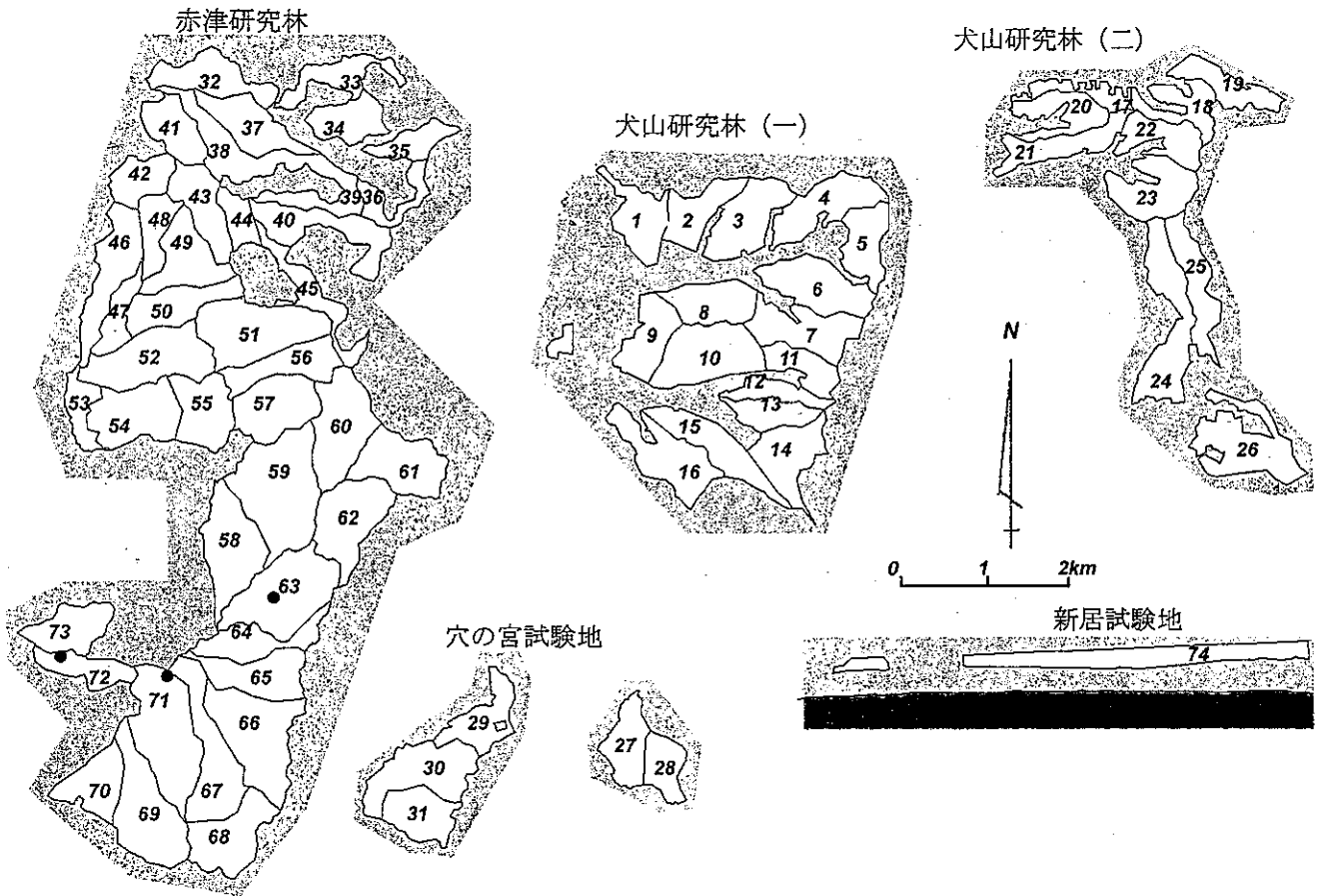


秩父：蔓きり

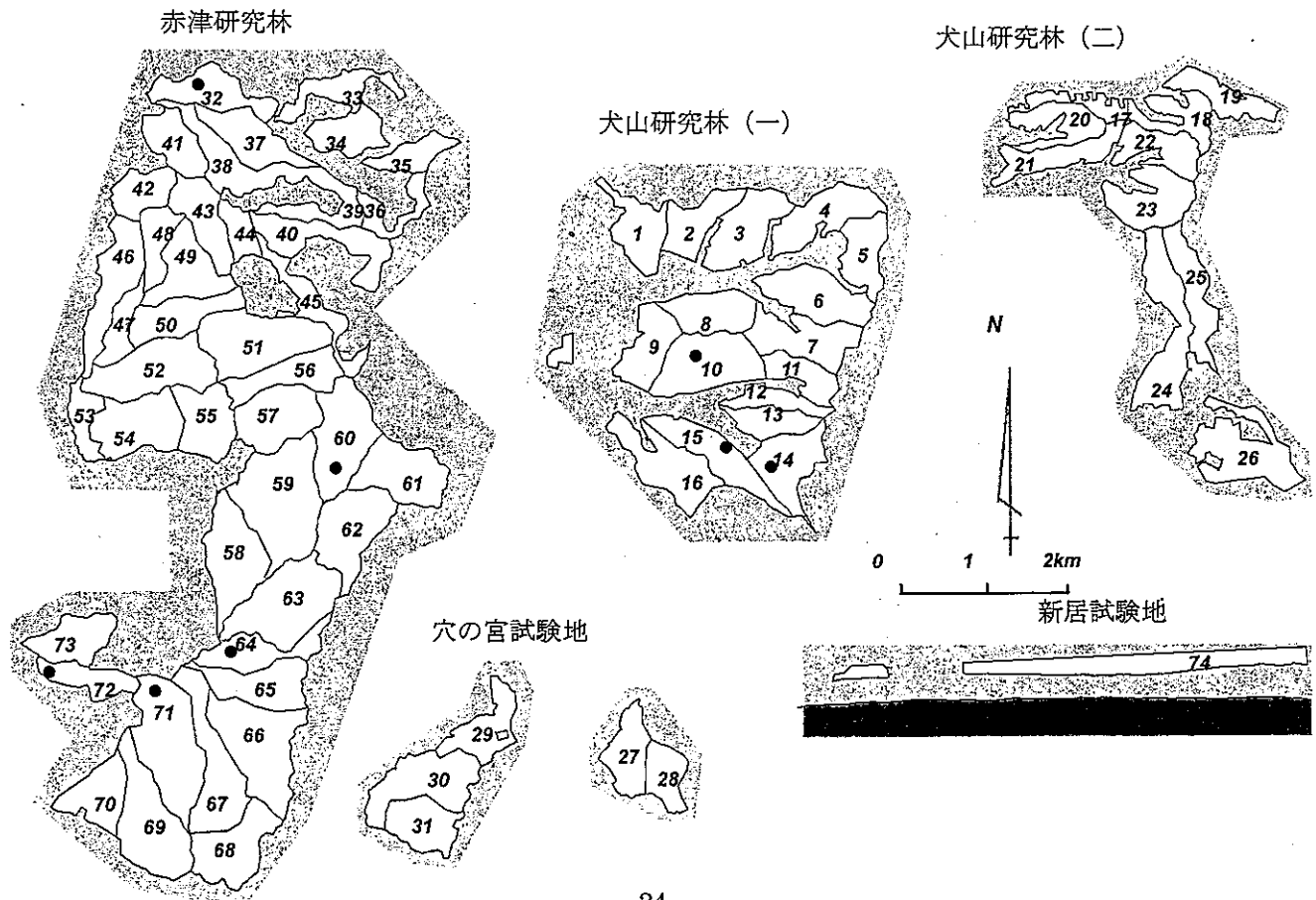


試験研究業務実行位置図

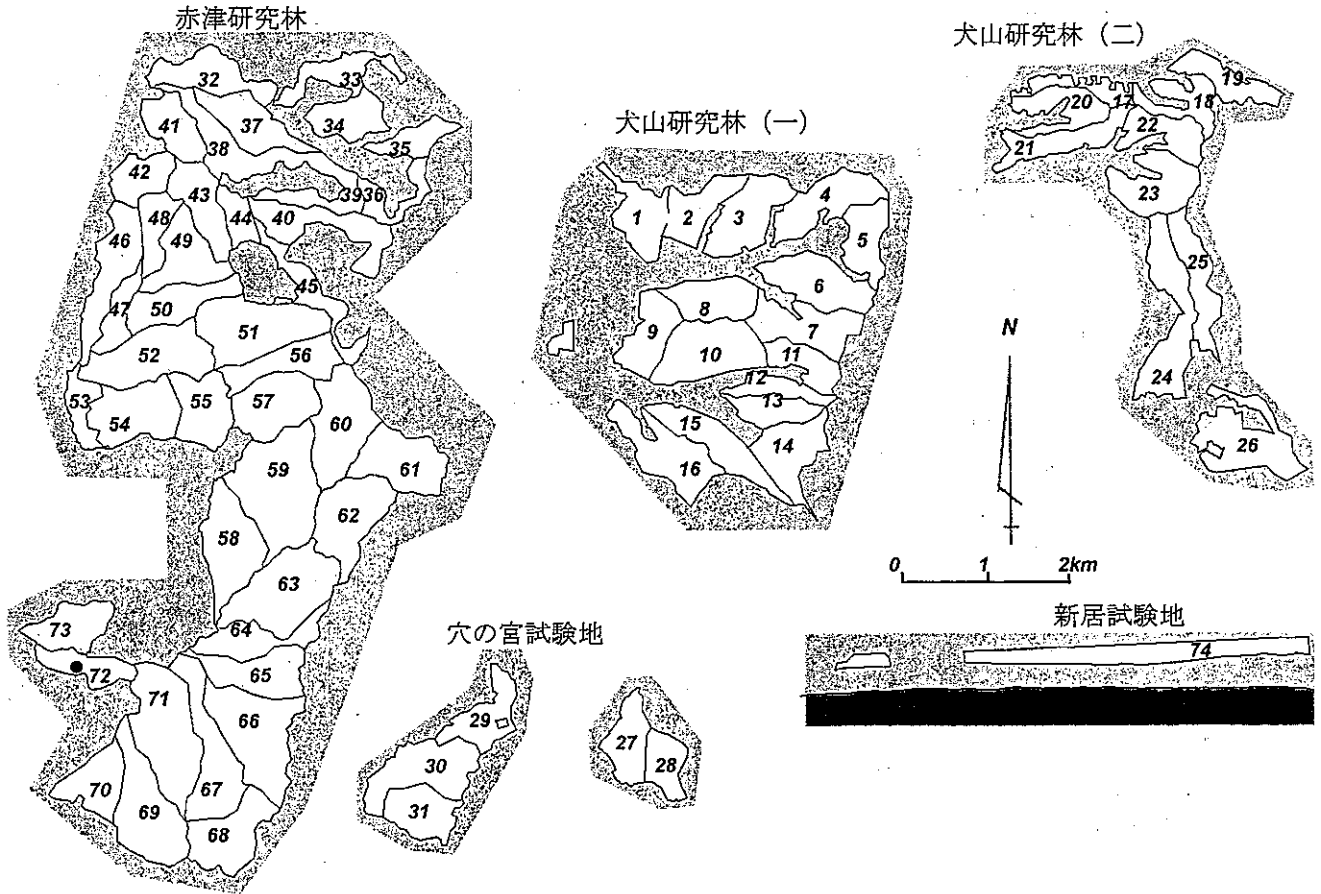
愛知演習林：下刈り



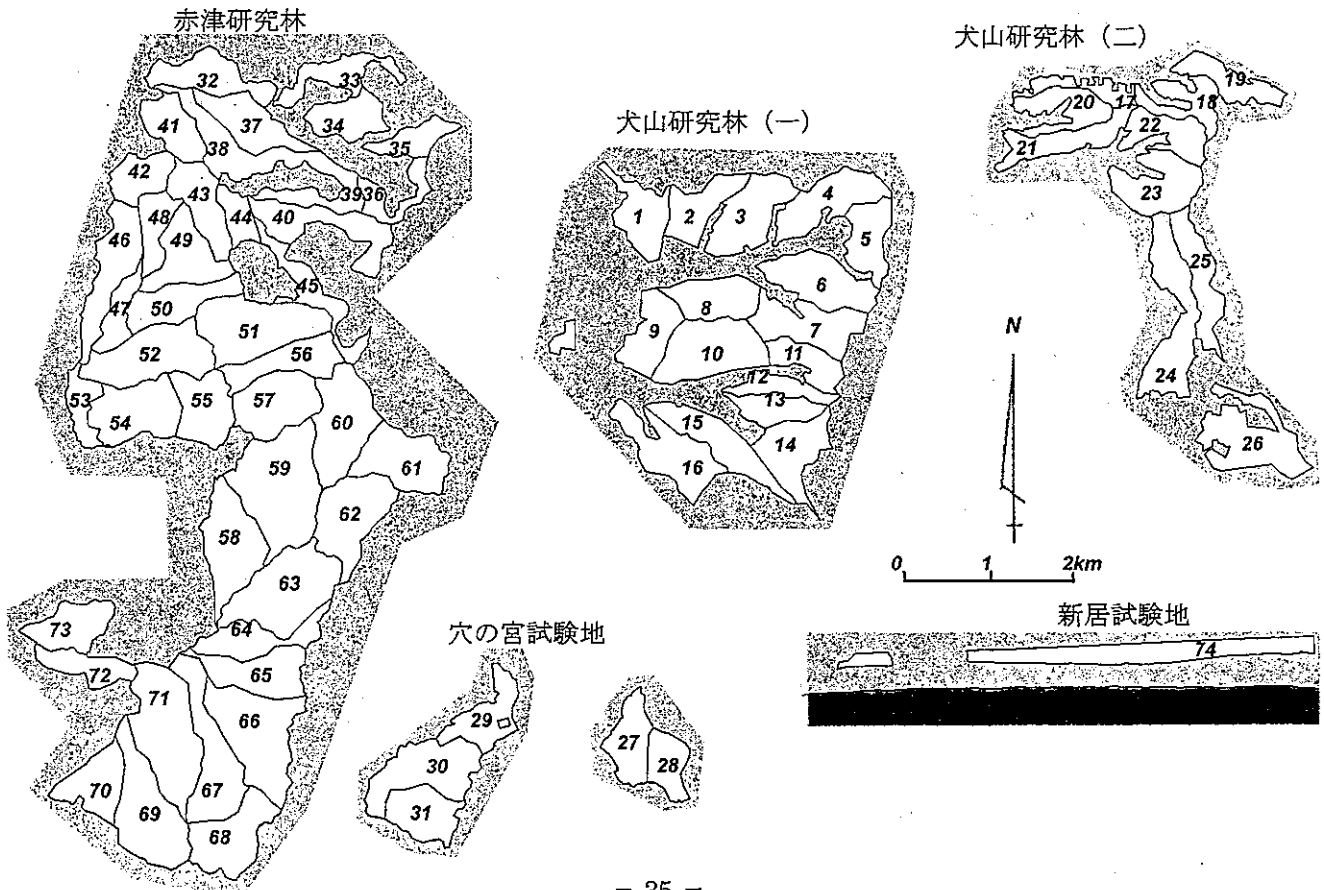
愛知演習林：間伐



愛知演習林：枝打ち

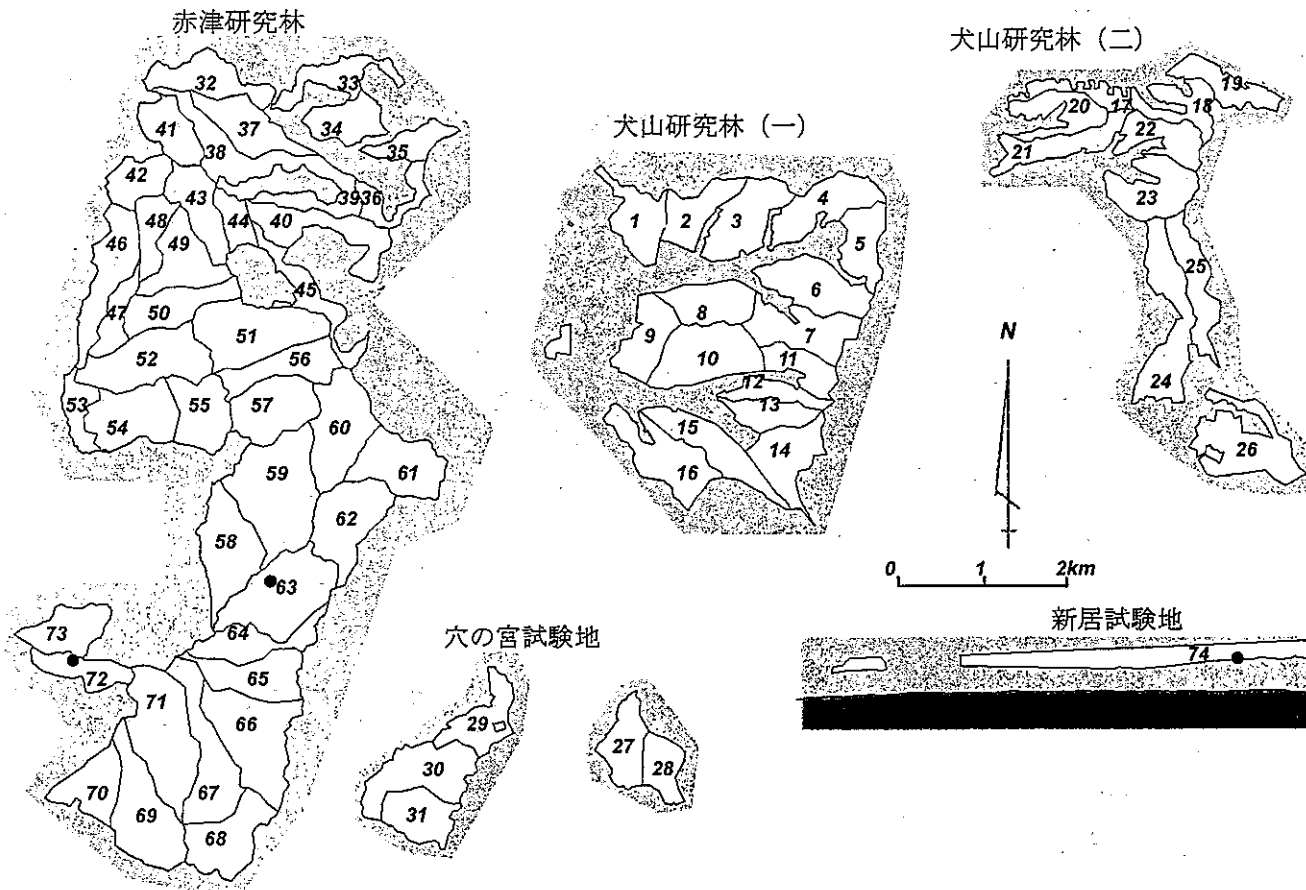


愛知演習林：除伐

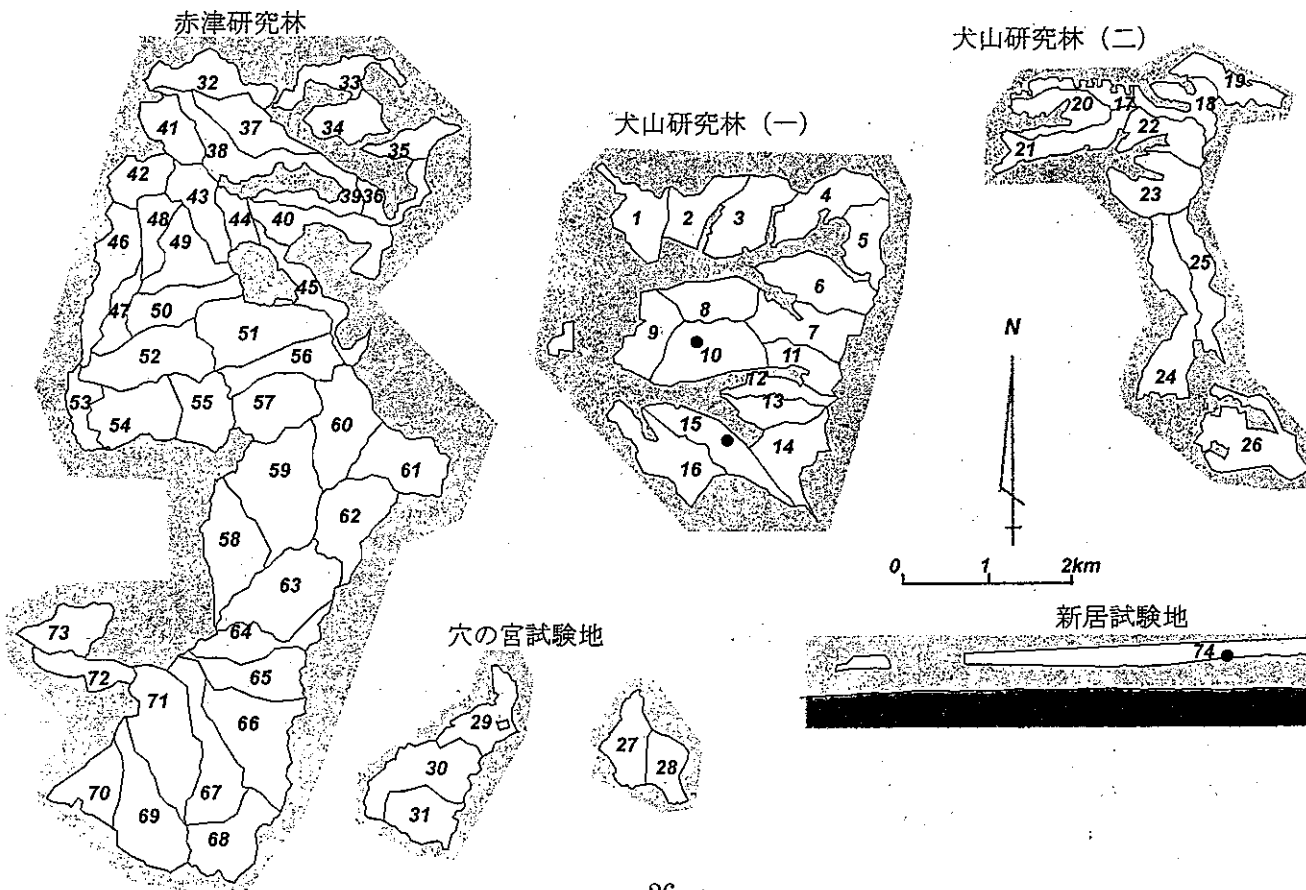


試験研究業務実行位置図

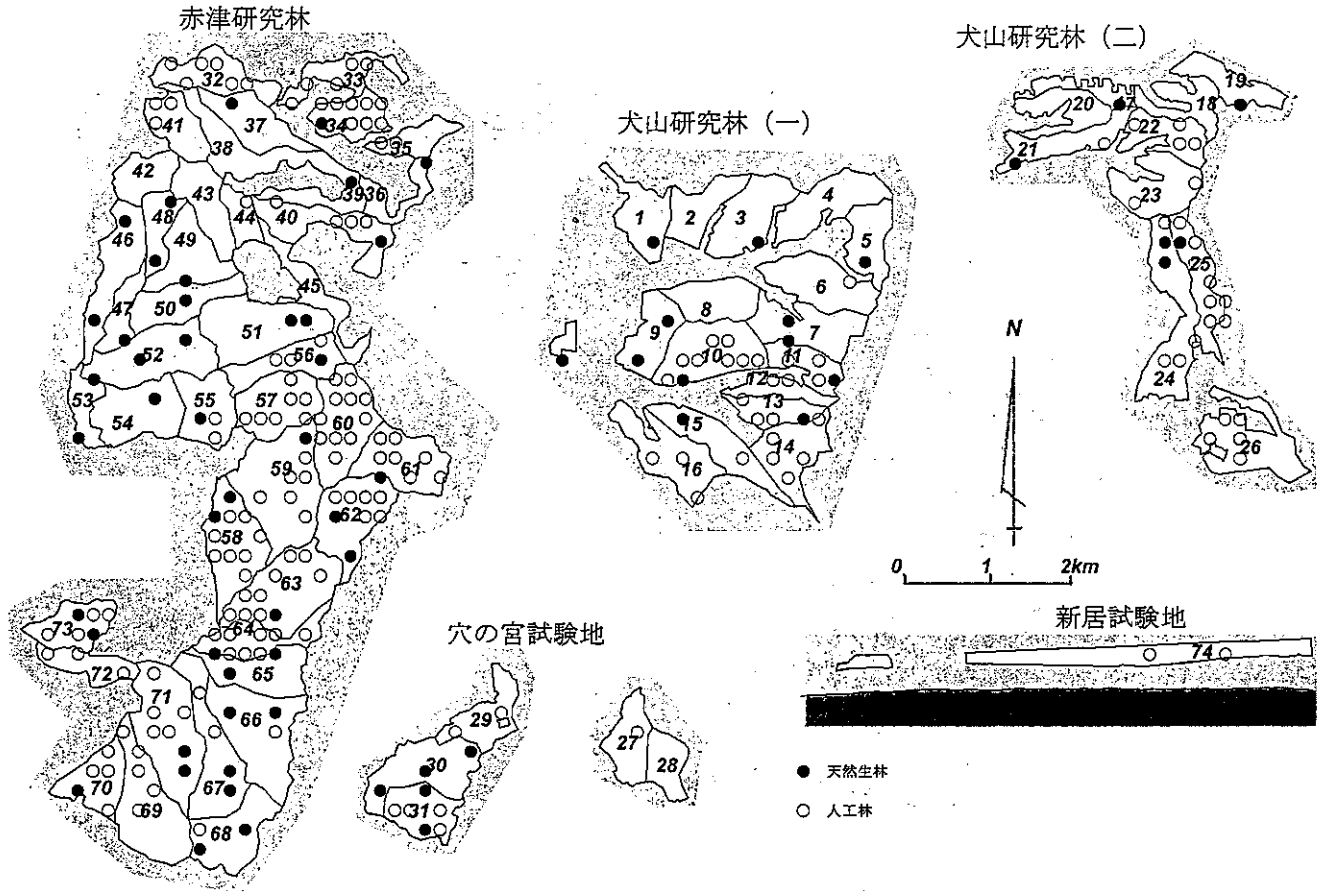
愛知演習林：新植補植



愛知演習林：マツノザイセンチュウ病駆除

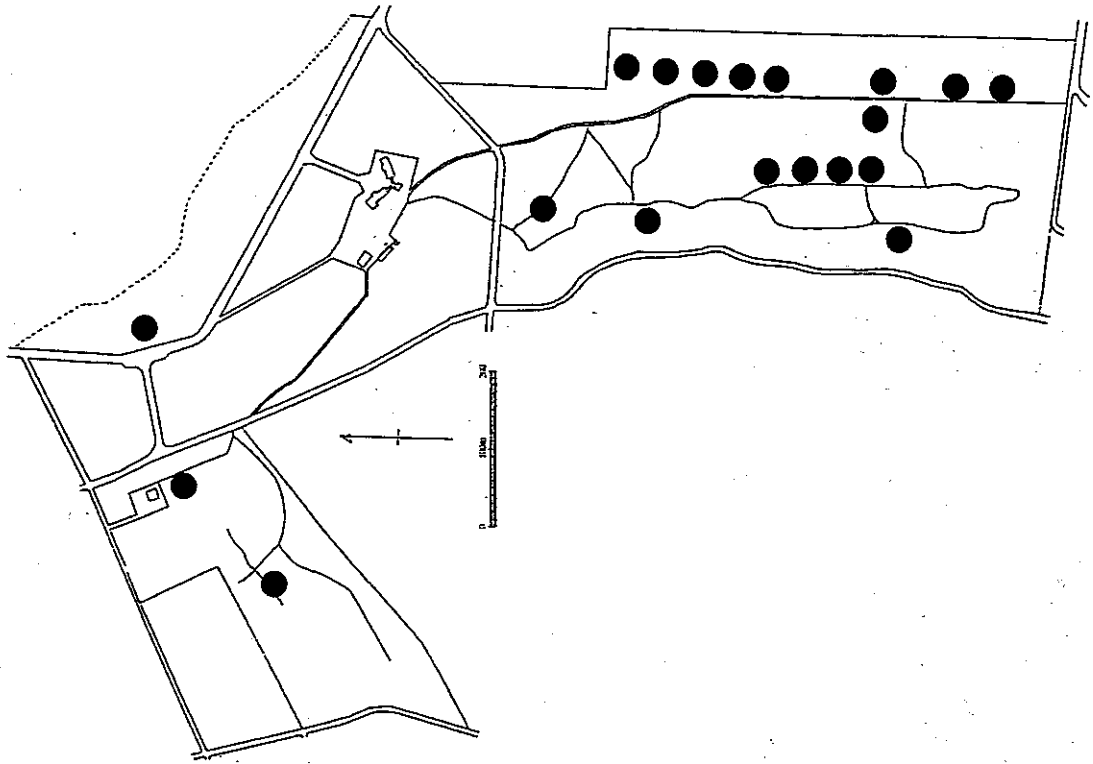


愛知演習林：試験地位置（小規模な固定標準地）

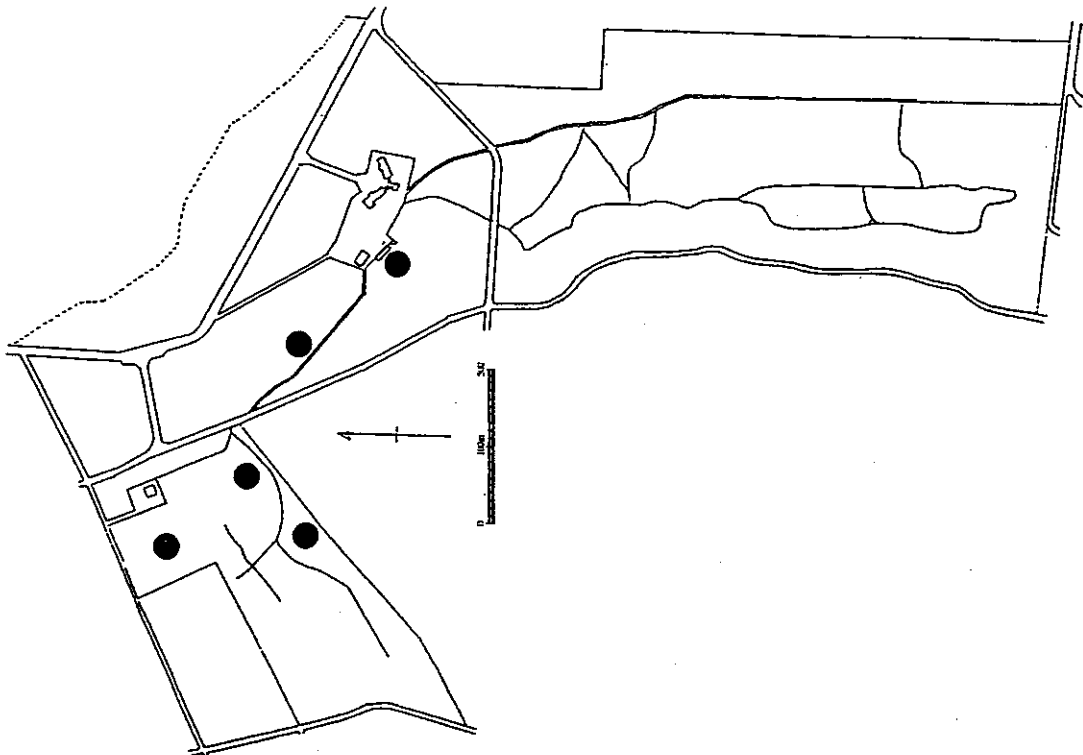


試験研究業務実行位置図

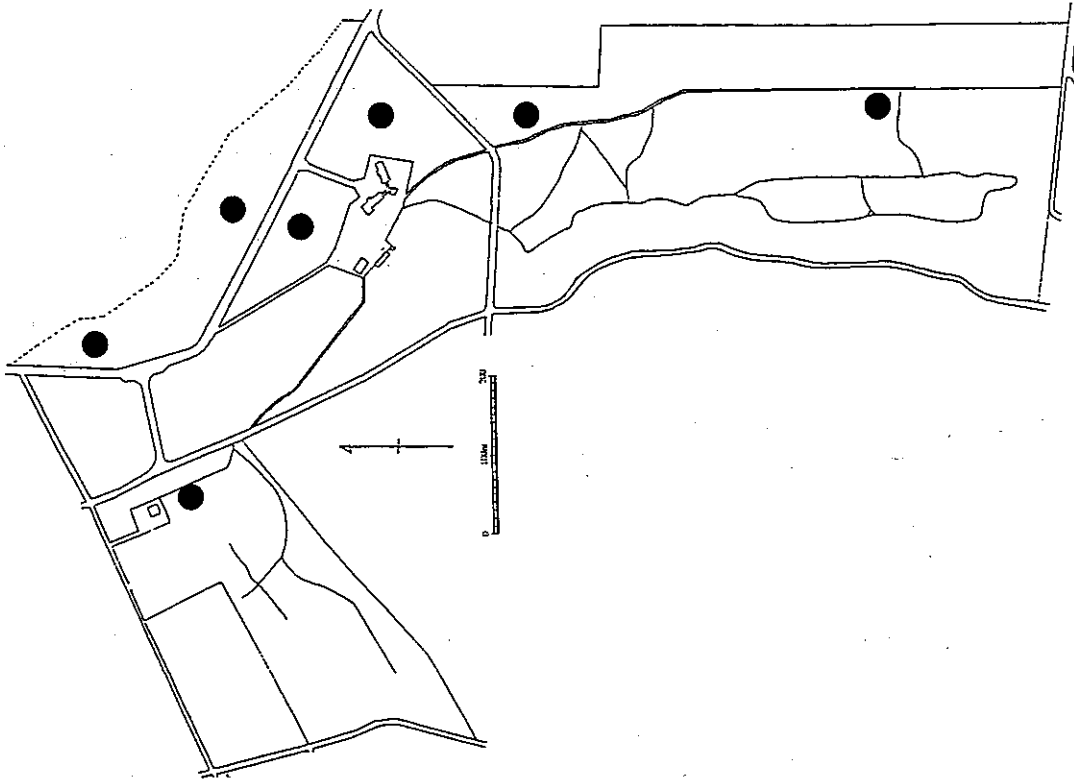
富士演習林：固定試験地



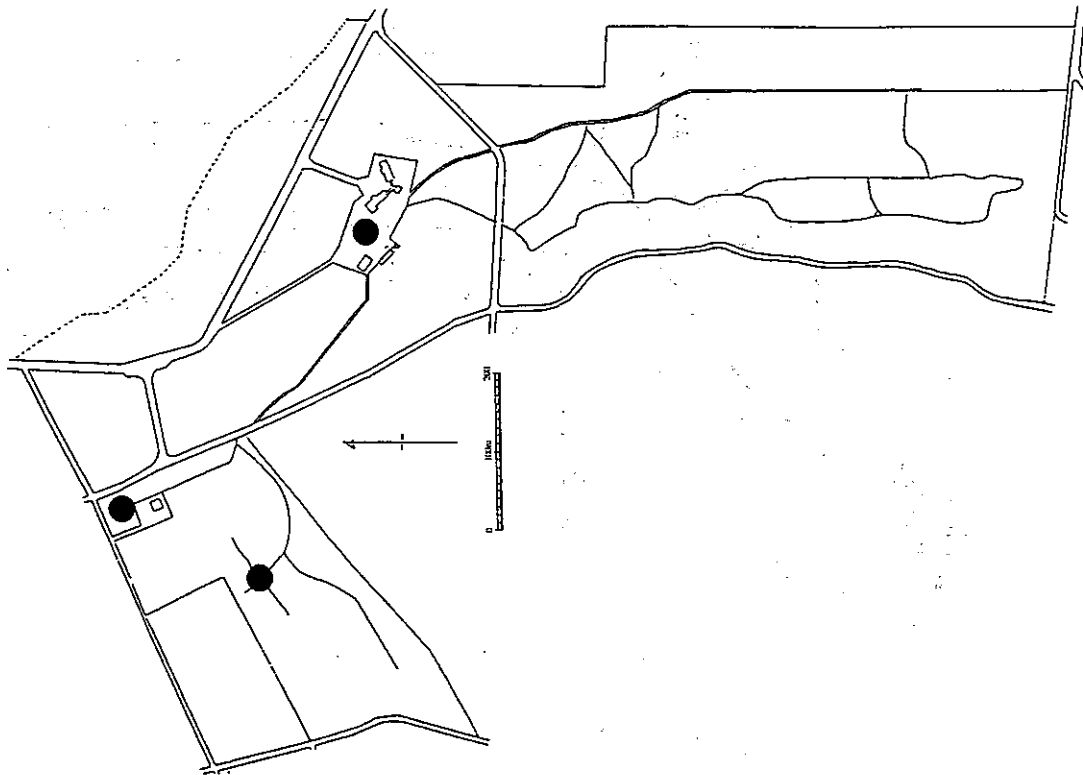
富士演習林：除伐



富士演習林：下刈

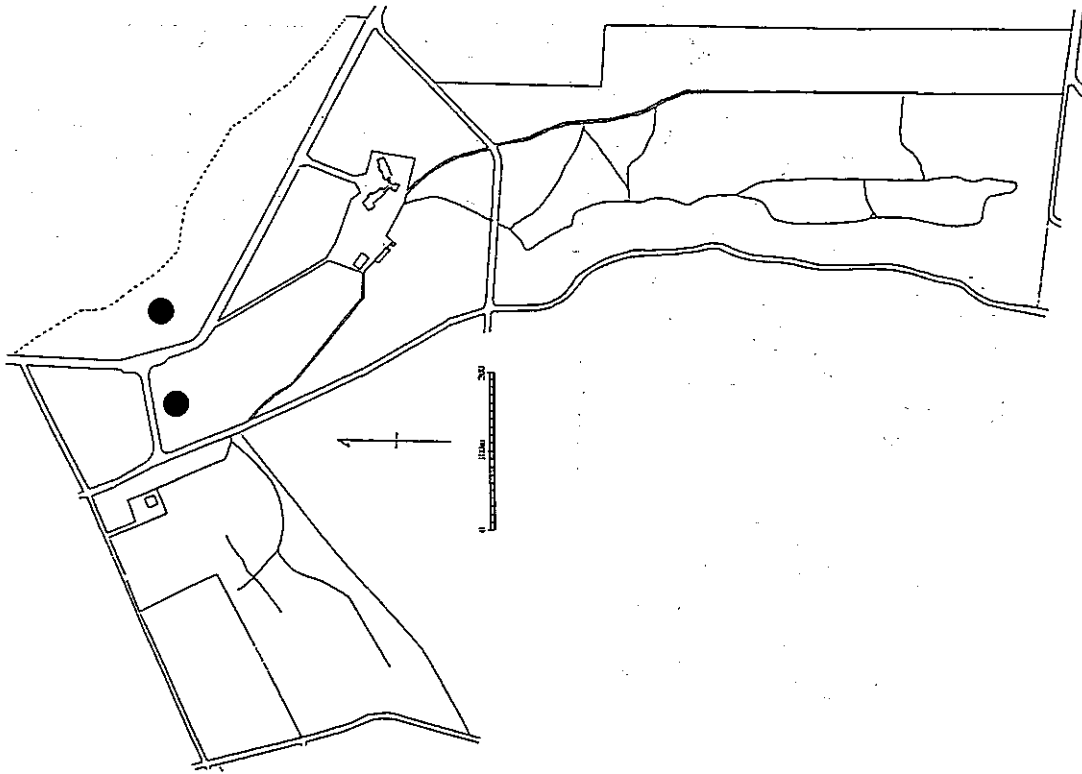


富士演習林：刈払

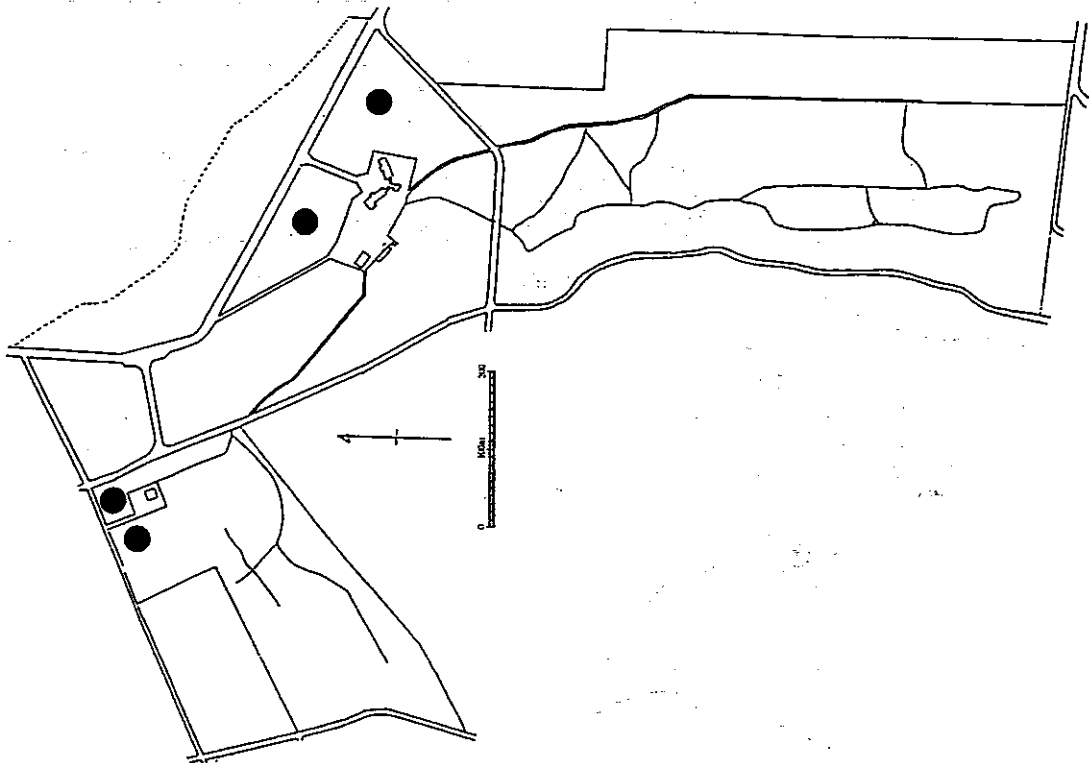


試験研究業務実行位置図

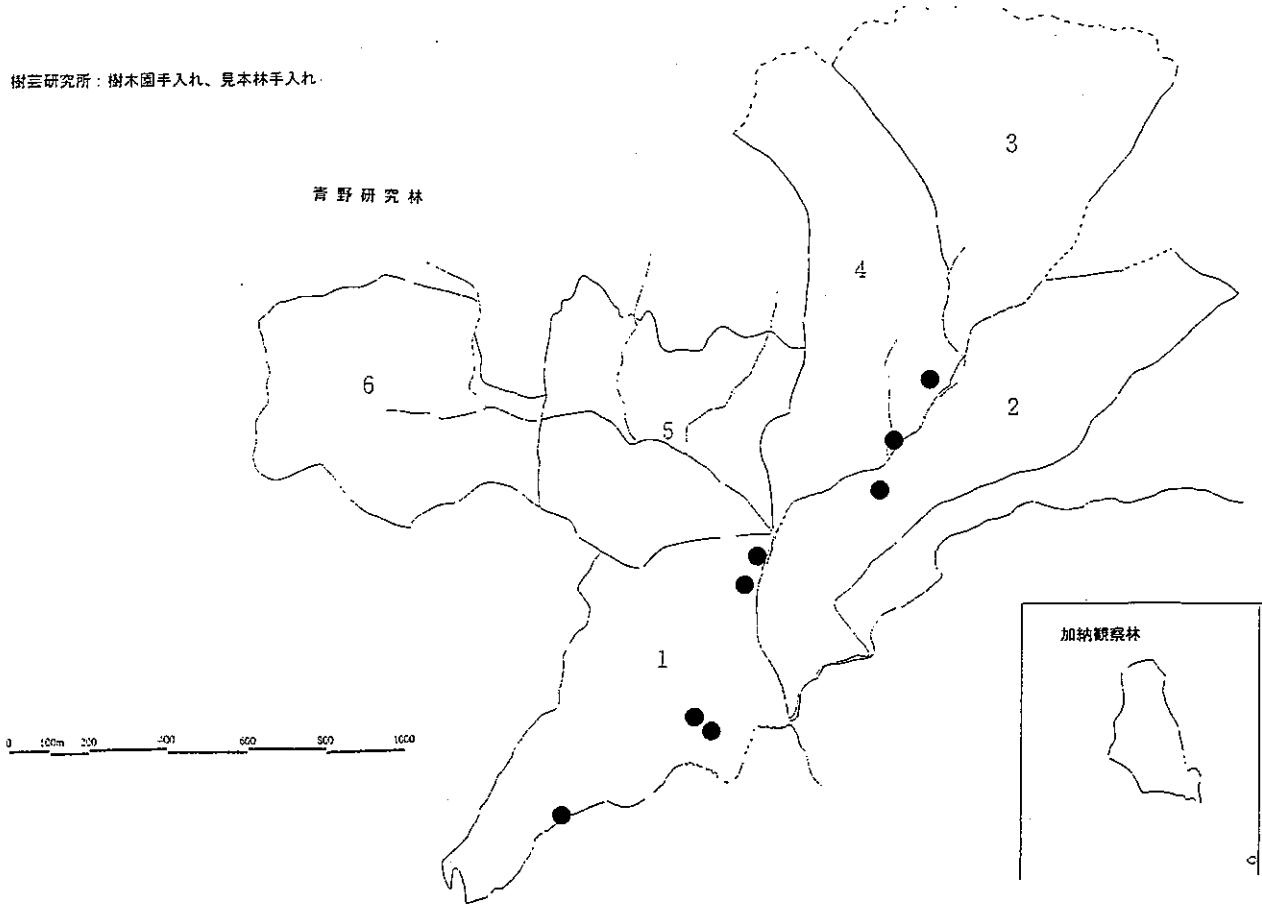
富士演習林：芝刈



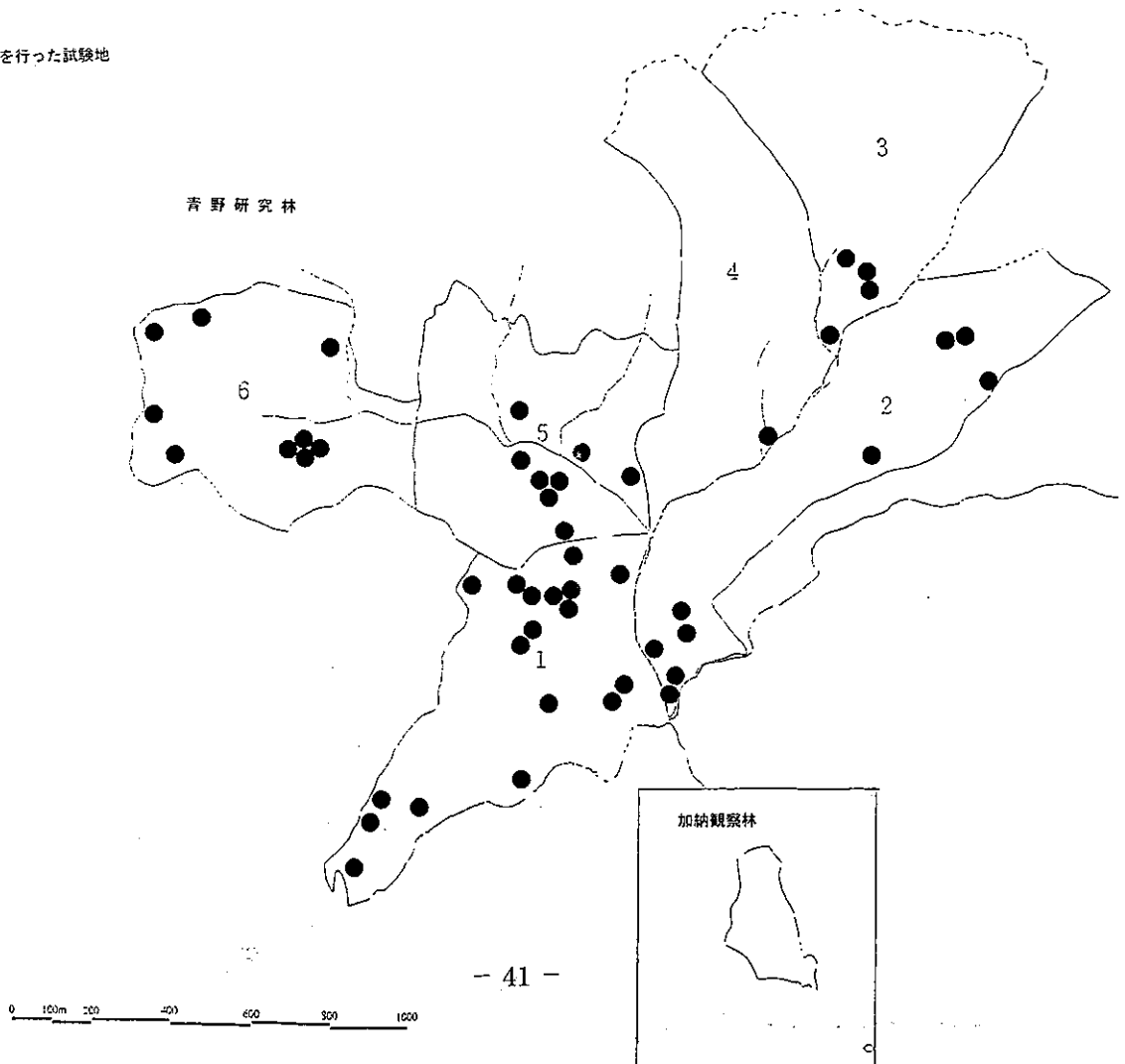
富士演習林：落枝片付



樹芸研究所：樹木園手入れ、見本林手入れ

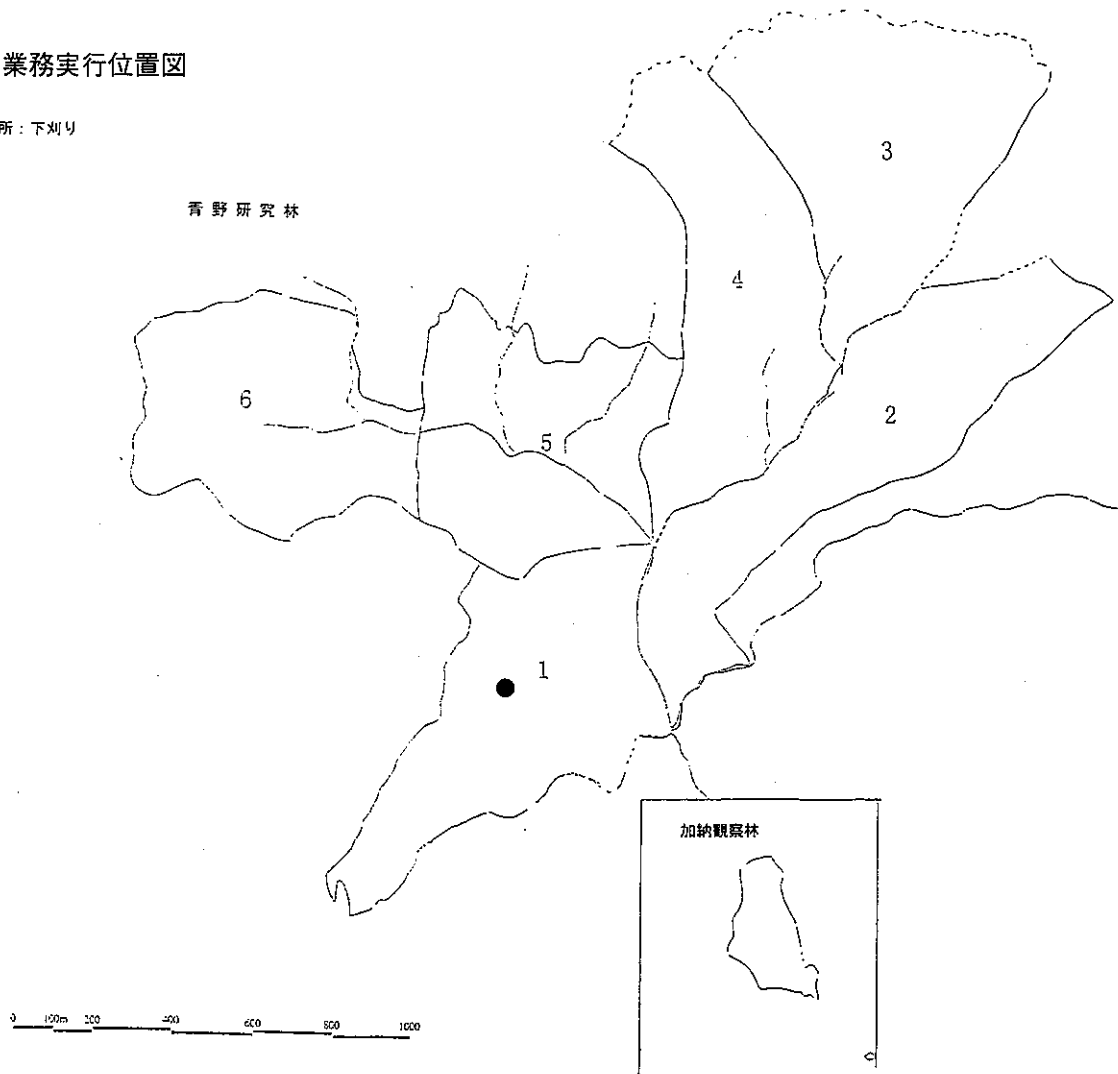


樹芸研究所：調査を行った試験地

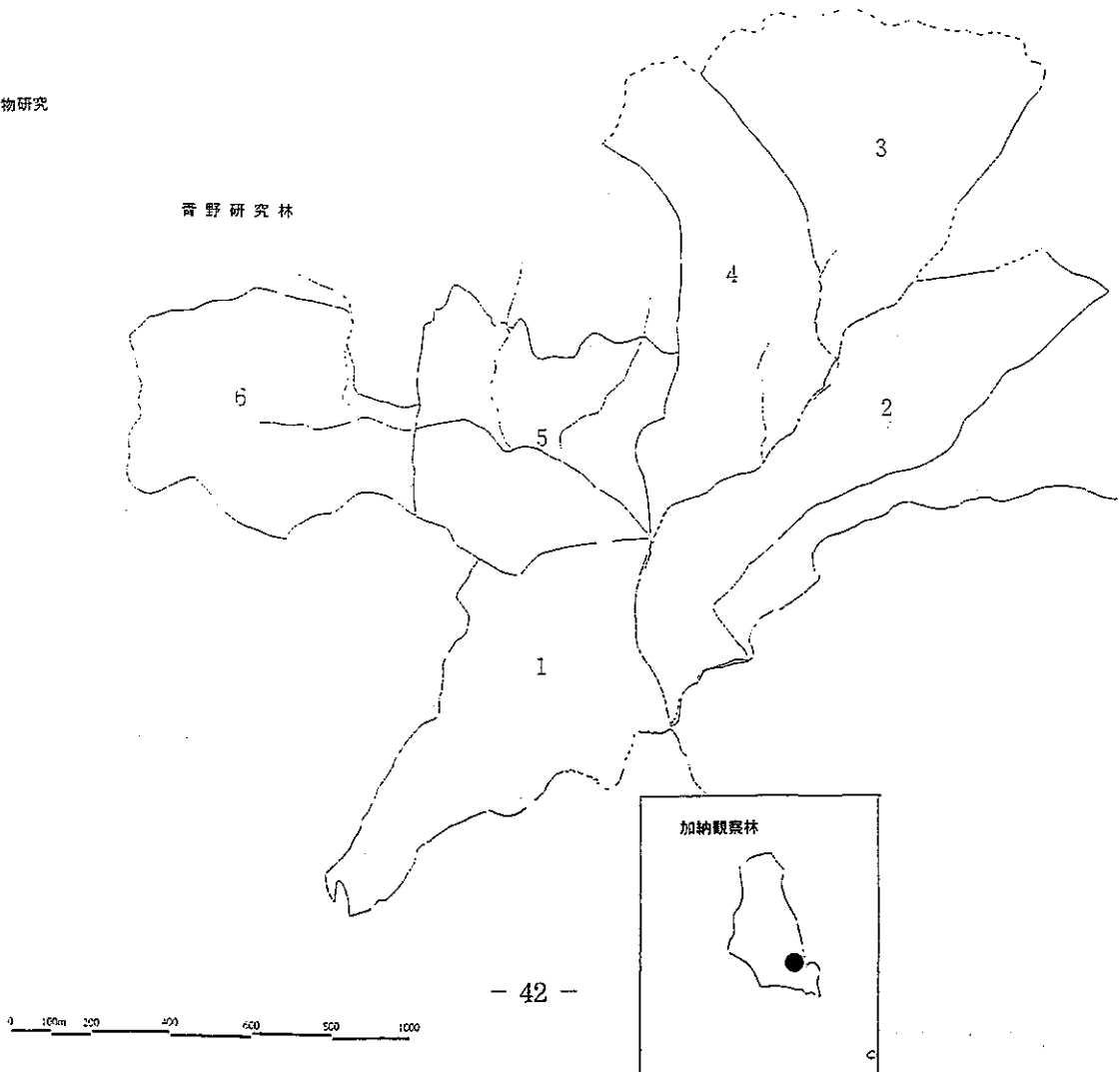


試験研究業務実行位置図

樹芸研究所：下刈り



樹芸研究所：熱帯植物研究



林相別面積集計表

	ha												
	合計	樹林地								竹林	伐採跡地	未立木地	その他
		人工林				天然林							
	小計	針葉樹林	混交林	広葉樹林	小計	針葉樹林	混交林	広葉樹林					
千葉	2,170	841	811	21	9	1,261		366	895	1		67	
北海道	22,758	3,557	3,251	88	218	17,403	1,808	11,925	3,670		822	976	
秩父	5,816	782	767		15	4,973	117	60	4,796			61	
愛知	1,292	376	369		7	871		871				45	
富士	38	38	34	1	3								
樹芸	246	109	50		59	106			106			31	
田無	6	6	2	3	1								
合計	32,326	5,709	5,284	113	312	24,614	1,925	13,222	9,467	1	822	1,180	

林相別蓄積集計表

	m ³		
	計	人工林	天然林
千葉	424,673	265,251	159,422
北海道	4,149,880	381,080	3,768,800
秩父	870,425	162,109	708,316
愛知	195,565	58,751	136,814
富士	3,493	3,493	
樹芸	59,760	39,424	20,336
田無	1,817	1,817	
合計	5,705,613	911,925	4,793,688

立木伐採量

m³

		伐採材積(主伐)						間伐材積	主間伐合計	
		計	人工林		天然林					
			小計	針葉樹	広葉樹	小計	針葉樹			広葉樹
千葉	立木処分	111	92	92	19	19	614	725		
	素材生産資材資量						63	63		
	その他									
	合計	111	92	92	19	19	677	788		
北海道	立木処分	28,245	962	962	27,283	19,212	8,071	11,435	39,680	
	素材生産資材資量	3,731			3,731	1,260	2,471		3,731	
	その他									
	合計	31,976	962	962	31,014	20,472	10,542	11,435	43,411	
秩父	立木処分									
	素材生産資材資量									
	その他									
	合計									
愛知	立木処分	144	138	135	3	7	4	2	121	265
	素材生産資材資量									
	その他									
	合計	144	138	135	3	7	4	2	121	265
富士	立木処分									
	素材生産資材資量									
	その他									
	合計									
樹芸	立木処分									
	素材生産資材資量									
	その他									
	合計									
田無	立木処分									
	素材生産資材資量									
	その他									
	合計									
合計	立木処分	28,500	1,192	1,097	95	27,309	19,216	8,092	12,170	40,670
	素材生産資材資量	3,731				3,731	1,260	2,471	63	3,794
	その他									
	合計	32,231	1,192	1,097	95	31,040	20,476	10,563	12,233	44,464

育林実行量

	造林		保育 (ha)	備 考
	面積 (ha)	植栽本数		
千葉	0.308	823	33.07	下刈り11.22ha つる切り除伐1.0ha 枝打ち1.0ha シカ食害防止柵作り0.398ha 間伐(直9.51ha 請9.94ha)
北海道	28.200	33,080	206.27	下刈り(直7.54ha 請94.83ha) 蔓切除伐(直7.08ha 請47.04ha) 野鼠防除(38.80ha) 値踏(10.98ha)
秩父	1.090	180	46.46	下刈り1.52ha 除伐(直13.06ha 請7.94ha) 蔓切り9.42ha 枝打ち(直3.70ha 請5.90ha) 撫育間伐5.75ha
愛知	0.450	1,795	8.68	下刈り2.29ha(請2.29ha) 枝打ち0.20ha 間伐8.48ha
富士			7.68	下刈り6.63ha 芝刈り2.50ha
樹芸			0.06	下刈り
田無				下刈り2.45ha(樹木園・見本林等)
合計	30.048	35,878	302.22	

植栽樹種

	本							
	スギ	ヒノキ	耐性アカマツ	サワラ	ミズナラ	トドマツ	アカエゾ	エゾマツ
千葉	568	255						
北海道						4,600	19,900	7,100
秩父		180						
愛知			220					
富士								
樹芸								
田無								

素材生産総括表

	素材生産資材量			素材生産量			歩留(%)		
	計	針葉樹	広葉樹	計	針葉樹	広葉樹	平均	針葉樹	広葉樹
千葉	62.66	62.66		52.54	52.54		84	84	
北海道	3,730.83	1,260.10	2,470.73	2,898.28	984.85	1,913.43	78	78	77
秩父	368.13	368.13		277.65	277.65		75	75	
愛知									
富士									
樹芸									
田無									
合計	4,161.62	1,690.89	2,470.73	3,228.47	1,315.04	1,913.43			

土木実行総括表

	実行内容	自動車道新設		自動車道維持	歩道維持	
		数量	数量	数量	数量	
千葉	実行内容	自動車道新設		自動車道維持	歩道維持	
	実行数量	22		5,581	14,551	
北海道	実行内容	自動車道新設		車道草刈り	車道補修	砂利運搬
	実行数量	770		231,700	82,600	10,080
秩父	実行内容	自動車道新設		車道維持	歩道維持	歩道新設
	実行数量	16		11,996	12,647	108
愛知	実行内容					
	実行数量					
富士	実行内容					
	実行数量					
樹芸	実行内容	車道修繕		歩道修繕		
	実行数量	3,107		3,691		
田無	実行内容					
	実行数量					

道路現況

	車道延長				歩道延長	
	林道延長	作業道延長	計	密度(m/ha)	延長	密度(m/ha)
千葉	31,262		31,262	14.21	126,190	58.00
北海道	484,500	448,020	932,520	41.00	7,800	0.34
秩父	10,178	1,834	12,012	2.10	216,071	37.10
愛知	11,840	1,500	13,340	10.30	12,400	9.60
富士	1,937		1,937	47.00	2,357	58.00
樹芸	3,349		3,349	13.50	11,753	47.80
田無						
合計	543,066	451,354	994,420		376,571	

利用状況

研究論文等

森林育成管理学研究室(千葉演習林・樹芸研究所)

発表者全氏名	題目	誌名	巻一 号	頁	年
Suzuki, A., Uchida, M., Kita, Y.	Experimental analyses of successive occurrence of ammonia fungi in the field	Fungal Diversity	10	141-165	2002
Suzuki, A., Tanaka, C., Tommerup, N. L. B. I., Buchanan, P. K., Fukiharu, T., Tsuchida, S., Tsuda, M., Oda, T., Fukuda,	ITS rDNA variation of the Coprinopsis phlyctidospora(syn.:Coprinus phlyctidosporus) complex in the Northern and Southern Hemispheres	Mycoscience	43	229-238	2002
Takada, T., Asada, M., Miyashita, T.	Cross-habitat foraging by sika deer influences plant community structure in a forest grassland landscape	Oecologia	133	389-394	2002
Saito, Y., Adachi, Y., Suzuki, M., Karakama, I.,	Development of Allozyme Markers in <i>Abies firma</i>	Bull. Tokyo Univ. For.	108	47-56	2002
Sukarutiningsih, Saito, Y., Ide, Y.	In vitro Plantlet Regeneration of <i>Paraserianthes falcataria</i> (L.) Nielsen	Bull. Tokyo Univ. For.	107	21-28	2002
山本博一・梶幹男・芝野伸策・岡村行治・笠原久臣・道上昭夫・広川俊英	針広混交天然林における樹木の個体数と現存量の動態－北海道演習林前山保存林の事例－	東大演報	107	1-20	2002
加戸恵理世・澤田晴雄・五十嵐勇治・蒲谷肇・井出雄二	東京大学秩父演習林のウダイカンバ集団のアロザイム変異	東大演報	107	93-98	2002
Inamura, H., Yamanaka, I., Yamanaka, C., Abe, A., Yamane, T.	Brown Fat Cells and Leeches, (<i>Haemadipsa zaylanica japonica</i>) in Photoperiodism and Cold Environment	15th International Congress on Electoron	vol. 3	415-416	2002
Yamamoto, H.	Outline of the University Forest in Chiba	Proc. 1st Inter. Symp. Asian University		69-71	2002
Yamamoto, H.	A Selection Sutting System with Natural Regeneration of Mixed Forest in Japan	Proc. Inter. Workshop, Bio-Refor, Tokyo, Japan		10-13	2002
Saito, Y., Fujihira, K., Ssuzuki, M., Satomi, S., Fukuoka, S., Saiki, M., Yonemichi, M., Takatoku, K., Ide, Y.	The changes of genetic characteristics with the progressing process of the populations of <i>Abies firma</i> .	Proc. Inter. Workshop, Bio-Refor, Seoul, Korea		204-208	2002
山本博一	持続可能な森林経営に向けて	森林計画研究会報	403	9-12	2002
山本博一	川下から－森林から生まれた文化	林木の育種	2006	23-25	2003

演習林を利用して行った論文等

発表者全氏名	題目	誌名	巻一 号	頁	年
宅間隆二・道上昭夫	北海道の巨木紹介シリーズ	北海道の林木 育種	45	27-28	2002
鈴木誠・佐々木潔 州・藤平晃司・才木 道雄・山本博一	スギ二段林における上木の間伐に伴う下 木への影響	日林関東支論	54	125-126	2002
池田裕行・辻和明・ 佐倉詔夫・益守眞 也・丹下健・井出雄 二	暖帯広葉樹8種の被陰条件下における発芽 と芽生えの消長	日林関東支論	54	167-170	2002
山中征夫・山中千恵 子・稲村宏子	冬季の加温とヤマビルの産卵	日本関東支論	54	199-202	2002
岩浅有記・石橋整 司・佐倉詔夫・辻和 明	暖温帯下部二次林（旧薪炭林）における 実生のサイズ分布と種組成	日林関東支論	54	77-80	2002
池田裕行・辻和明・ 佐倉詔夫・益守眞 也・丹下健・井出雄 二	暖帯広葉樹8種の被陰条件下における発芽 と芽生えの消長	日林関東支論	54	167-170	2002
辻良子・齊藤陽子・ 佐倉詔夫・渡邊良 広・辻和明・村瀬一 隆	フタバガキ科樹木Hopea odrataの挿し木 増殖方法の検討ー国内の屋外における簡 易挿し木ボックスでの実験ー	中部森林研究	51	55-56	2003
三上裕加・佐倉詔 夫・齊藤陽子・村瀬 一隆・渡邊良広	伊豆半島南部北側斜面における広葉樹二 次林の群落構造と林床植物の種多様性	中部森林研究	51	245-248	2003
辻和明・佐倉詔夫・ 齊藤陽子・渡邊良 広・村瀬一隆・辻良 子・池田裕行・松下 範久・井出雄二	伊豆半島南部の広葉樹二次林における木 本種群落の構造と種の多様性	中部森林研究	51	249-252	2003
井ノ口香子・箕輪光 博・李定洙・鶴見康 幸・山本博一	GISを用いた森林の木材生産機能の評価	日林学術講	113	405	2002
白木克繁・林綾子	基盤地質の相違による流域面積ー比流量 関係の特徴	日林学術講	113	728	2002
益守眞也・池田裕 行・辻和明・村瀬一 隆・佐倉詔夫・丹下 健・井出雄二	クスノキの芽生えと成長に関わる条件	日林学術講	113	248	2002
伊藤奈々恵・山本博 一・箕輪光博・米道 学・高德佳絵	照葉樹林における広葉樹の材積表作成及 び樹形解析ー東大千葉演習林の旧薪炭林 を事例としてー	日林学術講	113	253	2002
康 吉藤奈津子・久米朋 宣・鈴木雅一	樹液流データを用いたスギ林蒸散量の日 変化、季節変化	日林学術講	113	701	2002
小平純・鈴木誠・丹 下健	スギ高樹高木における含水率ー水ポテン シャル関係の日変化	日林学術講	113	524	2002
松崎潤・小平純・鈴 木誠・丹下健・則定 真利子	スギ高木に接木した葉の光合成	日林学術講	113	523	2002

発表者全氏名	題目	誌名	巻-号	頁	年
池田裕行・益守眞也・辻和明・村瀬一隆・大野正哉・佐倉詔夫・丹下健・井出雄二	暖帯広葉樹林の伐採地に定着する樹種と、異なる光条件下でのそれらの成長特性	日林学術講	113	249	2002
新實朋子・橋本昌司・鈴木雅一	東京大学千葉演習林におけるモミ・ツガ天然林の成立過程に関する研究における土壌呼吸量平面分布の検討	日林学術講	113	704	2002
真板英一・鈴木雅一・大田猛彦	東京大学千葉演習林袋山沢流域における伐採前後の流出量変化	日林学術講	113	710	2002
落丸武彦	都市化と常緑広葉樹林の菌類相	日林学術講	113	51	2002
堀田紀文・田中延亮・鈴木雅一	伐採が山地地下水位変動に与える影響	日林学術講	113	732	2002
吉永謙 ・加賀谷隆	林内の池におけるモリアオガエルの幼生と落葉リターとの相互関係	日林学術講	113	171	2002
南光一樹・堀田紀文	レーザー雨滴計を用いたヒノキ人工林の雨滴分布特性について	日林学術講	113	706	2002
池田裕行・益守眞也・辻和明・村瀬一隆・大野正哉・佐倉詔夫・丹下健・井出雄二	暖帯広葉樹林の伐採地に定着する樹種と、異なる光条件下でのそれらの成長特性	日林学術講	113	249	2002
益守眞也・池田裕行・辻和明・村瀬一隆・佐倉詔夫・丹下健・井出雄二	クスノキの芽生えと成長に関わる条件	日林学術講	113	248	2002
山本博一	弓材としての樹木について	石井紫郎・宇野隆夫・赤沢威編「武器の進化と退化の学際的研究-弓矢編-	日文研叢書27	141-151	2002
山本博一	森林と文化財の関わり-文化財の森はなぜ必要なのか	平成13年度ふるさと文化財の森構想調査報告書		91-93	2002
山本博一・梶幹男・鴨田重裕	劣化した森林を再生するための森林造成システムの確立	科研(基盤研究(C)(2))		1-78	2002
東京大学千葉演習林袋山沢研究グループ	東京大学千葉演習林袋山沢流域における総合対照流域法調査に関する報告書	研究成果報告書		1-260	2002
村瀬一隆・渡邊良広・辻和明・辻良子・荒木田善隆	樹芸研究所青野研究林における林相別鳥類相(繁殖期)	平成14年度技術官等試験研究・研修会議報告		35-38	2003
佐々木潔州・大塚明宏・塚越剛史	千葉演習林のスギ植栽地におけるニホンジカの食害対策について	平成14年度技術官等試験研究・研修会議報告		3-6	2002

演習林を利用して行った論文等

発表者全氏名	題目	誌名	巻一號	頁	年
米道学・高德佳絵	マツの材線虫病に対する抵抗性マツの選抜育種－「(従来)抵抗性マツの再検定」と「(新)抵抗性マツ母樹の認定－	平成14年度技術官等試験研究・研修会議報告		19-24	2002
黄バーナード永龍	東京大学千葉演習林におけるモミ・ツガ天然林の成立過程に関する研究	東大修論		1-89	2002
杉崎友是	表層崩壊モニターリング斜面における各種崩壊要因を考慮した安定解析	東大修論		1-69	2002
井ノ口香子	林内光環境コントロールを目的とした間伐計画の研究	東大修論		1-56	2002
伊藤浩二	荒川氾濫原における土壌シードバンクの分布特性と水散布の影響	東大修論			2003
岩浅有記	暖温帯下部二次林(旧薪炭林)における林分構造と成長	東大修論			2003
小倉悠	広葉樹二次林の更新におけるシカ食害の影響	東大卒論		1-31	2002
林綾子	山地の降雨流失過程に関する研究	東大卒論		1-40	2002
伊藤奈々恵	照葉樹における広葉樹の樹形解析および材積表の調整	東大卒論		1-17	2002
梶谷宣弘	スギ幼齡林蒸散量の斜面部位による差異に関する研究	東大卒論			2002
前川聡	千葉演習林における林道崩壊の要因とその管理について	東大卒論		1-38	2002
新實朋子	東京大学千葉演習林における土壌呼吸量平面分布の検討	東大卒論		1-31	2002
持田浩治	南房総におけるイモリ個体群の年齢構成と年習性について	東大卒論		1-18	2002
荒川祐介	ルーミスシジミ成虫の環境選好性－近縁種ムラサキシジミとの比較－	東大卒論			2002
南光一樹	レーザー雨滴計を用いたヒノキ人工林における雨滴衝撃エネルギーの検討	東大卒論		1-39	2002

天然林管理学研究室(北海道演習林)

発表者全氏名	題目	誌名	巻一號	頁	年
Han, S-Y., Inoue, H., Terada, T., Kamoda, S., Saburi, Y., Sekimata, k., Saitou, T., Kobayashi, M., Shinozaki, K.,	Design and Synthesis of Lignostilbene- α , β -dioxxygenase Inhibitors	Bioorganic & Medicinal Chemistry Letters	12 (8)	1139-1142	2002
Goto, S., Miyahara, F., Ide, Y.	Identification of the Male Parents of Half-sib Progeny from Japanese Black Pine(<i>Pinus thunbergii</i> Parl.) Clonal Seed Orchard using RAPD Markers	Breeding Science	52 (2)	71-77	2002
Goto, S., Miyahara, F., Ide, Y.	Monitoring male reproductive success in a Japanese black pine clonal seed orchard with RAPD markers.	Can.J.For.Res.	32	983-988	2002

発表者全氏名	題目	誌名	巻-号	頁	年
Goto, S., Miyahara, F., Ide, Y.	A Fast Method for Checking the Genetic Identity of Ramets in a Clonal Seed Orchard by RAPD Analysis with a Bulking Procedure	Silvae Genetica	50	271-275	2001
高橋康夫・後藤晋・笠原久臣・犬飼雅子	人工微地形がエゾマツ実生の発生定着に及ぼす効果	日林誌	84(3)	184-187	2002
津田智・後藤晋・高橋康夫・笠原久臣・澤田佳宏・安島美穂	北海道中央部の針広混交林における山火事から87年が経過した森林群落の植生	植生学会誌	19	125-130	2002
後藤晋・宮原文彦・井出雄二	福岡県のマツノザイセンチュウ抵抗性クロマツ採種園における種子生産量と各構成クローンの寄与	林木の育種	203	6-10	2002
宮本義憲	林分施業法の批判的検討	林業経済	55(9)	12-17	2002
後藤晋・高橋康夫・笠原久臣・犬飼雅子・松井理生	雌雄異株性高木ヤチダモの性表現と萌芽特性	北海道の林木育種	45(1)	18-21	2002
宅間隆二・道上昭夫	北海道の巨木紹介シリーズ-東京大学北海道演習林-	北海道の林木育種	45(1)	28-28	2002
倉橋昭夫・木村徳志	タチヤナギの間性個体から得られた実生家系の成長及び着花	北海道の林木育種	45(1)	22-23	2002
山本博一・梶幹男・芝野伸策・岡村行治・笠原久臣・道上昭夫・広川俊英	針広混交天然林における樹木の個体数と現存量の動態-北海道演習林前山保存林の事例-	東大演報	107	1-20	2002
Kaji, M.	Outline of the Tokyo University Forest in Hokkaido and Its Natural Forest Management Compatible to Environmental Conservation	Proc. 1st Inter. Symp. Asian University		5-12	2002
Kuraji, K.	Long-Term Ecological Research(LTER) in the University Forests -Towards Establishing Asia University Forest LTER Network-	Proc. 1st Inter. Symp. Asian University		61-67	2002
Kamoda, S.	Introduction of the University Forest in Hokkaido	Proc. 1st Inter. Symp. Asian University		72-73	2002
渡辺哲也	富良野の森	グリーンパワ	280	27	2002
高橋延清(まとめ・永野京子)	どろ亀さんからの伝言 森はヒミツの宝の山なんだよ	グリーンパワ	280	30-31	2002
高橋延清(まとめ・永野京子)	どろ亀さんからの伝言 新しいものがいとは限らないんだよ	グリーンパワ	281	30-31	2002
高橋延清(まとめ・永野京子)	どろ亀さんからの伝言 どんどん失敗しなさい、叱られなさい	グリーンパワ	282	36-37	2002
高橋延清(まとめ・永野京子)	どろ亀さんからの伝言 得意種目をつくろう	グリーンパワ	283	30-31	2002
高橋延清(まとめ・永野京子)	どろ亀さんからの伝言 老いても枯れてはいかんよ	グリーンパワ	284	30-31	2002
高橋延清(まとめ・永野京子)	どろ亀さんからの伝言 あっちの宇宙で、こっちの宇宙で	グリーンパワ	285	30-31	2002
高橋延清(聞き手・井原俊一)	どろ亀さんからの伝言 理想の森づくり-天然林	グリーンパワ	286	30-31	2002
高橋延清(聞き手・井原俊一)	どろ亀さんからの伝言 生きるための森づくり	グリーンパワ	287	30-31	2002
高橋延清(聞き手・井原俊一)	どろ亀さんからの伝言 未来への森づくり	グリーンパワ	288	30-31	2002

演習林を利用して行った論文等

発表者全氏名	題目	誌名	巻-号	頁	年
富良野市立樹海中学校	樹海 東大演習林に関わる方々と連帯した総合的な学習の実績	樹海			2003
益守眞也・石井克明・鈴木和夫	第10回バイオリフォル国際ワークショップ(東京2001)	熱帯林業	56	79-82	2003
奥田裕規・久保山裕史・鹿又秀聡・安村直樹・村松真	金山町における景観づくりと地産地消の視点からの評価と課題	2002年度林業経済学会秋季大会報告資料集		66-74	2002
岡村行治・倉橋昭夫	オオバヤナギとヤナギ属9種の実生植栽苗の生長と着花	日林北支論	51	18-20	2003
大橋邦夫	21世紀の森林・林業の課題-「持続的森林経営」-	日林北支50周年記念誌		55-56	2002
倉橋昭夫	支部会の研究発表をふりかえる	日林北支50周年記念誌		102-103	2002
折橋健	エゾシカによる林木食害の科学的防除に関わる研究を振り返って	日林北支50周年記念誌		107-108	2002
北畠琢郎	捕食者ネズミ類がブナ・ミズナラ当年生実生の生残に及ぼす捕食様式の違い	日生態学講演要旨	49	227	2002
松本麻紀・兼行民次郎・寺田珠実・鴨田重裕	耐病性の異なるエゾマツとアカエゾマツのカルコン代謝系に関する研究	日木材学会講演要旨	53	P221515	2003
鴨田重裕・松本麻紀・笠原久臣・高橋康夫・大橋邦夫・桧山亮・折橋健・小島康夫・寺沢実	カフェテリア試験を用いた不織布のシカ食害防除に対する性能評価	日木材学会講演要旨	53	PT09	2003
鴨田重裕・松本麻紀・寺田珠実・大橋邦夫・井上広喜	リグノスチルベンジオキシゲナーゼ遺伝子の解析	日木材学会講演要旨	53	P221530	2003
井口和信	北海道中央部におけるヤツバキクイムシの年2化繁殖	日林学術講	114	321	2003
内山憲太郎・津田吉晃・高橋康夫・後藤晋・井出雄二	東京大学北海道演習林におけるウダイカンバ高齡木集団の遺伝的多様性	日林学術講	114	373	2003
永藤杏子・津田吉晃・内山憲太郎・丹下健・高橋康夫・後藤晋・井出雄二	ウダイカンバ優良母樹の遺伝子保存における地はぎの効果	日林学術講	114	374	2003
後藤晋・吉丸博志・高橋康夫	個体密度の異なる状況におけるヤチダモの花粉散布パターンの比較	日林学術講	114	383	2003
笹川裕史・露木聡	高解像度衛星データを用いた新林機能区分手法の開発(Ⅱ)-天然林林相区分手法の開発-	日林学術講	114	427	2003
折橋健・小島康夫・寺沢実・桧山亮・鴨田重裕・笠原久臣・高橋康夫	エゾシカの樹皮剥ぎに対するカラマツ類の抵抗性	日林学術講	114	575	2003
小島康夫・桧山亮・折橋健・寺沢実・鴨田重裕・笠原久臣・高橋康夫	エゾシカに対する樹皮嗜好性試験2-イヌエンジュとハリギリに対する嗜好性-	日林学術講	114	576	2003

発表者全氏名	題目	誌名	巻一 号	頁	年
磯崎靖雄・清水目元 一・福岡哲	麓郷森林資料館のおみやげ作りとイヌエン ジュについて	平成14年度技 術官等試験研 究・研修会議 報告		49-56	2003
木村徳志	石綿鉾山跡地の植生回復試験	平成13年度科 学研究費補助 金奨励研究 (B) 実績報告 書			2002
小池征寛・岩本進一・ 坂口敏雄・伊原重男・ 佐藤烈・芝野伸策	北海道演習林とその周辺の地名	平成14年度技 術官等試験研 究・研修会議 報告		57-68	2003
津田吉晃	ウダイカンバの集団遺伝学的研究	東大修論		21-22	2003
佐藤淳	50m間隔DEMを用いた東京大学演習林にお ける水系網図作成と流域地形特性	東大修論		66-67	2003
永藤杏子	ウダイカンバ優良母樹の遺伝子保存にお ける地はぎの効果	東大卒論			2003
桧山亮	イヌエンジュとハリギリに対するエゾシ カの樹皮嗜好性～積雪期における野外摂 食試験～	北大卒論			2003

森林技術情報学研究室 (秩父演習林・富士演習林)

発表者全氏名	題目	誌名	巻一 号	頁	年
Yoshioka, T., Aruga, K., Sakai, H., Kobayashi, H.,	Cost, energy and carbon dioxide (CO ₂) effectiveness of a harvesting and transporting system for residual forest biomass	J. For. Res.	7 (3)	157-163	2002
Hashimoto, Y.	Seasonal food habits of Asiatic black bear (<i>Ursus thibetanus</i>) in the Chichibu	Mammal Study	27	65-72	2002
丹下 健・吉岡拓 如・酒井秀夫・澤口 勇雄	林地残材バイオマスのエネルギー利用に 伴う養分持ち出し量の推定	森林利用学会 誌	17 (1)	23-28	2002
山本清龍	山中湖にみる保養地及び観光地としての 史的展開と空間構造について	ランドスケ ープ研究	65 (5)	773-778	2002
酒井秀夫・有賀一 広・渡邊定元	作業道の環境保全効果と路網整備に関す る考察	日林誌	84 (2)	125-129	2002
白石貴子・渡邊定元	本州中部山地におけるブナの葉の形態的 変化に関する研究	地球環境研究	4	23-38	2002
岡戸恒	埼玉県内の変形菌調査 (その1)	変形菌	20	59	2002
津田吉晃・井出雄二	秩父山地のウダイカンバの遺伝的多様性	林木の育種	特別号	17-19	2003
Saito, Y., Adachi, Y., Suzuki, M., Karakama, I., Sawada, H., Ide, Y.,	Development of Allozyme Markers in <i>Abies firma</i>	Bull. Tokyo Univ. For.	108	47-56	2002
有賀一広・中村幸 児・藤原章雄・齋藤 俊浩・仁多見俊夫・ 酒井秀夫・小林洋司	林業機械走行管理システムの構築に向け た位置情報通信実験	東大演報	108	13-21	2002
加戸恵理世・沢田晴 雄・五十嵐勇治・蒲 谷 肇・井出雄二	東京大学秩父演習林のウダイカンバ集団 のアロザイム変異	東大演報	107	93-98	2002

発表者全氏名	題目	誌名	巻一 号	頁	年
Sakai,H.	Future Logging Cost Will Be Much Lowered in Japan.	International Seminar on New Roles on Plantation Forestry Requiring			2002
酒井秀夫	デンマーク、スウェーデンにおける森林バイオマス利用	機械化林業	591	20-28	2003
酒井秀夫	ヨーロッパ短信 (1)	機械化林業	582	43-46	2002
酒井秀夫	ヨーロッパ短信 (2) デンマークの間伐林における燃料チップ生産	機械化林業	583	14-17	2002
酒井秀夫	ヨーロッパ短信 (3) デンマーク林業機械展示会	機械化林業	584	12-15	2002
酒井秀夫	ヨーロッパ短信 (4) 枝条圧縮機ウッドパック	機械化林業	585	21-24	2002
酒井秀夫	ヨーロッパ短信 (5) スウェーデン林業機械展示会とインターフォレスト	機械化林業	586	61-65	2002
酒井秀夫	ヨーロッパ短信 (6) トーマス教授のこと	機械化林業	587	49-53	2002
酒井秀夫	ヨーロッパ短信 (7) デンマーク国からスイス連邦へ	機械化林業	588	33-37	2002
石橋整司	森林の休養レクリエーション利用	「緑の環境設計」(NGT出版)		679-689	2002
岩浅有記・石橋整司・佐倉詔夫・辻和明	暖温帯下部二次林(旧薪炭林)における実生のサイズ分布と種組成	日林関東支論	54	77-80	2002
澤田晴雄・大村和也・五十嵐勇治・梶幹男・木佐貫博光	東京大学秩父演習林内シオジ優占林分の成長経過	日林関東支論	54	129-130	2002
藤原章雄・斎藤 馨	定点定時のビデオ映像による気象モニタリングの有効性について	日林関東支論	54	71-72	2002
岩浅有記・石橋整司・佐倉詔夫・辻和明	暖温帯下部二次林(旧薪炭林)における実生のサイズ分布と種組成	日林関東支論	54	77-80	2002
渡邊定元・白石貴子	日本海側および太平洋側ブナの葉の柵状組織	生態学会講要	49	155	2002
石橋整司・西上愛・前原 忠	利尻島西部斜面における森林の標高別林分構造の差違	日林学術講	113	440	2002
石橋整司・西上愛・前原 忠	利尻島西部斜面における森林の標高別林分成長について	日林学術講	114	408	2003
岩浅有記・石橋整司・佐倉詔夫・辻和明	暖温帯下部における照葉樹二次林(旧薪炭林)の林分構造と更新状況-薪炭林施業放棄後50年を経た状況	日林学術講	113	410	2002
岩浅有記・石橋整司・佐倉詔夫・辻和明	暖温帯下部における照葉樹二次林(旧薪炭林)の林分構造と成長	日林学術講	114	406	2003
陳 鍾善・石橋整司	中国、吉林省における森林管理の実態と課題	日林学術講	114	432	2003
藤原章雄	ロボットカメラの定点映像で捉えたイヌブナ-ブナ林の樹木フェノロジー	日林学術講	114		2003

発表者全氏名	題目	誌名	巻一号	頁	年
白石貴子・渡邊定元	日本列島におけるブナの葉の形態的変化	日林学術講	114	94	2003
西上 愛・石橋整司	北関東における広葉樹再生林の動態 (Ⅳ) 年輪データから見た林分構造と成長	日林学術講	114	407	2003
前原 忠・石橋整司	広葉樹天然林間伐直後の地表徘徊性昆虫類相の変化	日林学術講	113	693	2002
藤原章雄・斎藤馨・塚口馨介・熊谷洋一	森林映像記録ロボットの映像を用いたマルチメディアタイトルの作成	日林学術講	113	452	2002
岩浅有記・石橋整司・佐倉詔夫・辻和明	暖温帯下部二次林(旧薪炭林)における林分構造と成長	日林学術講	114	406	2003
西上 愛・石橋整司	北関東における広葉樹再生林の動態 (Ⅳ) 年輪データからみた林分構造と成長	日林学術講	114	407	2003
石橋整司・西上愛・前原 忠	利尻島西部斜面における森林の標高別林分成長について	日林学術講	114	408	2003
陳 鍾善・石橋整司	中国、吉林省における森林管理の実態と課題	日林学術講	114	432	2003
秩父演習林	秩父演習林量水観測結果報告(1989-2000年)	演習林	41	83-122	2002
石橋整司	演習林の管理に及ぼす影響調査—環境教育の場としての演習林の利用可能性	秩父演習林自然環境調査報告書	平成13年度	186-188	2002
石橋整司	ヒノキ天然林のモニタリング—雁坂トンネル坑口直上の天然性ヒノキ林の現状	秩父演習林自然環境調査報告書	平成13年度	21-27	2002
石橋整司	森林動物の動態に関する調査—国道140号線周辺における中大型ほ乳類の生息状況	秩父演習林自然環境調査報告書	平成13年度	57-66	2002
石橋整司	ヒノキ天然林のモニタリング—雁坂トンネル坑口直上の天然性ヒノキ林の現状	秩父演習林自然環境調査報告書	平成14年度	33-39	2003
石橋整司	演習林の管理に及ぼす影響調査—環境教育の場としての演習林の利用可能性	秩父演習林自然環境調査報告書	平成14年度	242-244	2003
石橋整司	森林動物の動態に関する調査—国道140号線周辺における中大型ほ乳類の生息状況	秩父演習林自然環境調査報告書	平成14年度	80-96	2003
佐々木和男・五十嵐勇治・齋藤俊浩	スギ間伐時期別葉枯らし材の虫害強度	技術官等試験研究・研修会議報告	平成14年度	13-18	2003
高野充広・澤田晴雄・山中隆平・田代八郎	秩父演習林人工林内におけるクマハギ被害の現状	技術官等試験研究・研修会議報告	平成14年度	7-12	2003
青木葉子	樹木の損害に対する反応に関する樹木医学的研究	東大修論		77pp.	2003
加戸恵理世	例温帯林の更新におけるウダイカンパ埋土種子集団の役割	東大修論		51pp.	2003

演習林を利用して行った論文等

発表者全氏名	題目	誌名	巻一号	頁	年
貝瀬朋子	森林エコツーリズムによる地域資源の高度利用に関する研究	東大修論		42pp.	2003
定美津穂	リター堆積のパッチ性が落葉分解と地表徘徊性捕食者に与える影響	東大修論		16pp.	2003
佐藤大輔	ブナ科堅果の、発芽好適環境と動物の作用	東大修論		40pp.	2003
塩川聡輔	スズタケ群落が山地斜面の落葉リターの移動と分解に与える影響	東大修論		15pp.	2003
浦田亜希子	鳥類の混形成要因-シジュウカラによる観察-	東大修論			2002
大久保圭	長期生態系プロットにおける研究情報の蓄積・管理・公開に関する研究	東大卒論		21pp.	2003
大平 淳	秩父演習林ブナ・イヌブナ林におけるギャップの地上徘徊性無脊椎動物群集	東大卒論		26pp.	2003
時岡あき子	山地斜面における落葉リター滞留および分解に影響を与える倒木の特性	東大卒論		16pp.	2003
梶原陽子	山地小渓流における付着藻類とグレイザーの季節動態	立正大卒論		19pp.	2003
矢嶋澄子	カエデ属 (Acer) の分枝様式と水分通導能力	東邦大卒論			2002

都市林機能学研究室 (愛知演習林・田無試験地)

発表者全氏名	題目	誌名	巻一号	頁	年
Ito, S., Murata, M., Kubono, T., Yamada, T.	Pathogenicity of <i>Raffaelea quercivora</i> associated with mass mortality of fagaceous trees in Japan	8th ICPP Vol.2 Offered papers		155	2003
Yamada, T., Ichihara, Y.	Defense responses of oak sapwood in relation to wilt of oak trees in Japan	8th ICPP Vol.2 Offered papers		155	2003
Yamada, T., Nagashima, M., Kawaguchi, C., Ootsuki, K., Yanagita, N.	Seasonal resin canal formation and necroses expansion in resinous stem canker-affected <i>Chamaecyparis obtusa</i>	For. Path.	32 (4-5)	213-224	2002
Yamada, T., Yamato, M., Sakaue, D., Suzuki, K.	Mechanism of wilting in oak mortality in Japan caused by <i>Raffaelea quercivora</i>	IMC7 Book of Abstracts		276	2002
Lian, C., Oishi, R., Miyashita, N., Nara, K., Nakaya, H., Zhou, Z., Wu, B., Hogetsu, T.	Genetic structure and reproduction dynamics of <i>Salix reinii</i> during primary succession on Mt. Fuji, as revealed by nuclear and chloroplast microsatellite analysis	Mol. Ecol.	12	609-618	2003
Lian, C., Hogetsu, T.	Development of microsatellite markers in black locust (<i>Robinia pseudoacacia</i>) using a dual-suppression-PCR technique	Mol. Ecol. Notes	2	211-213	2002
Wu, B., Lian, C., Hogetsu, T.	Development of microsatellite markers in white birch (<i>Betula platyphylla</i> var. <i>japonica</i>)	Mol. Ecol. Notes	2	413-415	2002

発表者全氏名	題目	誌名	巻一 号	頁	年
Kanchanapray-udh, J., Zhou, Z., Lian, C., Hogetsu, T., Sihanonth, P.	Polymorphic microsatellite markers of <i>Pisolithus</i> spp. from Eucalyptus plantation	Mol. Ecol. Notes	2	263-264	2002
Wu, B., Nara, K., Hogetsu, T.	Spatiotemporal transfer of carbon-14-labelled photosynthate from ectomycorrhizal <i>Pinus desiflora</i> seedlings to extraradical mycelia	Mycorrhiza	12	83-88	2002
Lian, C., Hogetsu, T., Matsushita, N., Guerin-Laguette, A., Suzuki, K., Yamada, A.	Development of microsatellite markers from an ectomycorrhizal fungus, <i>Tricholoma matsutake</i> , by an ISSR-suppression-PCR method	Mycorrhiza	13	27-31	2002
Zhou, Z., Hogetsu, T.	Subterranean community structure of ectomycorrhizal fungi under <i>Suillus grevillei</i> sporocarps in a <i>Larix kaempferi</i> forest	New Phytol.	154	529-539	2002
Nara, K., Nakaya, H., Hogetsu, T.	Ectomycorrhizal sporocarp succession and production during early primary succession on Mt. Fuji	New Phytol.	158	193-206	2003
Yamada, T., Maehara, T., Sakaue, D., Tange, T.	Outline of Experimental Station at Tanashi, The University of Tokyo	Proc. 1st Inter. Symp. Asian University		81-83	2002
蔵治光一郎	森林の緑のダム機能（水源涵養機能）とその強化に向けて	森林の公益的機能 新解説シリーズ	3	76	2003
愛知演習林	愛知演習林第4期試験研究計画	演習林	42号	1-47	2003
岩本則長・栗田直明・石塚孝一・丹下健	踏圧と樹木園の土壌物理性との関係	樹木医学研究	6(2)	93-98	2002
伊藤進一郎・村田政穂・窪野高德・山田利博	ブナ科樹木の集団枯死に関与する <i>Raffaelea quercivora</i> の病原性	日植病報	69(1)	61	2003
中嶋庸一・鈴木清美・山本英司・中山俊雄	浅層地下水の観測記録（平成13年度）	平成14年度都土木技研年報		417-436	2002
前原 忠・萩原康夫・石井 清・伊藤良作・黒住耐二・坂寄 廣・菅波洋平・田村浩志・茅根重夫・中村修美・直海俊一朗・布村昇・萩野康則・宮田俊晴・石橋整司	利尻島の土壌動物	利尻研究	22	55-72	2003
下倉淳史・芝野博文	回復途上にある森林流域における基底流出低減係数の特性 -経年変化と流域間比較による水源涵養機能の検討-	水文・水資源学会2002年研究発表要旨集		136-137	2002
蔵治光一郎、芝野博文	森林の成長が渇水時流出量に及ぼす影響 -東京大学愛知演習林森林試験流域の例-	第6回水資源に関するシンポジウム論文集		615-620	2002

発表者全氏名	題目	誌名	巻一 号	頁	年
山田利博・坂上大翼・鈴木和夫	<i>Raffaelea quercivora</i> を接種したミズナラ苗の部位による通水性の差異	樹木医学会大会講要	7	13	2002
大和万里子・山田利博・鈴木和夫	ナラ菌接種ミズナラ苗の水分通道変化	樹木医学会大会講要	7	14	2002
青木葉子・山田利博・鈴木和夫	中性子ラジオグラフィによる材中の水分分布	樹木医学会大会講要	7	45	2002
村田政穂・山田利博・伊藤進一郎	<i>Raffaelea quercivora</i> 接種に対するブナ科樹木の動態	樹木医学会大会講要	7	33	2002
奈良一秀	富士山の一次遷移初期過程における外生菌根菌の遷移	菌根研究会 2002年度大会			2002
田村公司・西岡美樹・林正紀・張増翠・練春蘭・宝月岱造・原田久也	<i>Brassica rapa</i> ゲノムに豊富に存在するマイクロサテライトの単離	日本育種学会 講演要旨	102		2002
伊藤進一郎・村田政穂・松田陽介・山田利博	ブナ科樹木が枯れていく	日生態学講演 要旨	50	155	2003
伊藤進一郎・村田政穂・窪野高德・佐橋憲生・山田利博	<i>Raffaelea quercivora</i> によるブナ科樹木萎凋病(新称)について	日林学術講	114	105	2003
大和万里子・山田利博・鈴木和夫・中西友子	<i>Raffaelea quercivora</i> 接種苗の水分通道—中性子ラジオグラフィによる非破壊的観察	日林学術講	114	108	2003
小松雅史・鈴木和夫	マツノザイセンチュウ接種後の病徴進展—生理的变化について	日林学術講	114	117	2003
宮下直哉・練春蘭・宝月岱造	SSRマーカーを用いた日本産ダケカンバ(<i>Betula ermanii</i>)の地理的分化解析	日林学術講	114	364	2003
前原忠・周志華・坂上大翼・寶月岱造	マツノマダラカミキリ個体群のマイクロサテライト多型解析	日林学術講	114	377	2003
呉炳雲・奈良一秀・宝月岱造	富士山のミヤマヤナギに共生する <i>Cenococcum geophilum</i> のSSRマーカーによる多型解析	日林学術講	114	379	2003
奈良一秀・宝月岱造	富士山の一次遷移において先駆樹木実生の成長を支える菌根菌群集構造	日林学術講	114	380	2003
宝月岱造・練春蘭・成松眞樹	マツタケシロの遺伝的構造	日林学術講	114	381	2003
練春蘭・大石隆也・宝月岱造	マイクロサテライト多型解析の落とし穴:異様に変異が多いマーカー	日林学術講	114	386	2003
松崎潤・益守眞也・丹下健	光屈性反応の樹種間比較	日林学術講	114	498	2003
村田政穂・山田利博・伊藤進一郎	<i>Raffaelea quercivora</i> を接種したブナ科樹木の材変色長の比較	日林学術講	114	569	2003
山田利博・小松雅史・楠本大・中西友子	中性子ラジオグラフィを用いた暗色枝枯病菌接種スギ苗木の材内病変部の検出	日林学術講	114	560	2003

発表者全氏名	題目	誌名	巻-号	頁	年
小平 純・松崎潤・鈴木 誠・丹下健	スギ高樹高木の針葉の水分生理特性	日林学術講	114	500	2003
三輪 誠・米倉哲志・嶋田知秀・小川和雄・奈良一秀	外生菌根菌に感染したアカマツ実生苗の乾物生長および分配に対する高濃度CO ₂ の影響	日林学術講	114	679	2003
大石隆也・Kanchanaprayudh, J.・宝月岱造	熱帯樹木 <i>Melaleuca cajuputi</i> の集団間の遺伝的分化	日林学術講	114	708	2003
坂上大翼・鈴木和夫	マツ材線虫病の病徴進展過程における蔭酸の産生と線虫の病原性	日林学術講	114	758	2003
伊藤進一郎・村田政穂・松田陽介・窪野高德・山田利博	ナラ枯れ被害の発生とナラ類の水分生理状態	日林中部支部大会	51	31	2002
村田政穂・山田利博・伊藤進一郎	<i>Raffaelea quercivora</i> 接種後のブナ科樹木の組織化学的観察	日林中部支部大会	51	32	2002
芝野博文	斜面安定モニタリング	秩父演習林自然環境調査報告書	平成14年度	30-32	2003
芝野博文	トウバク沢土捨て場の地下水の環境	秩父演習林自然環境調査報告書	平成14年度	164-167	2003
春田泰次	大規模山岳道路の開設が河川の水質に及ぼす影響	秩父演習林自然環境調査報告書	平成14年度	145-163	2003
前原 忠	ズリ埋め立て工事が地表徘徊性甲虫類の動態に及ぼす影響	秩父演習林自然環境調査報告書	平成14年度	67-75	2002
阿達康眞・井上淳・渡部賢・後藤太成・荒木田きよみ・荒木田善隆・高德佳絵	新居試験地のマツ枯れを防ぐ手だてはあるのか？	平成14年度技術官等試験研究・研修会議報告		25-33	2003
栗田直明・岩本則長・石塚孝一	大気汚染に対する都市林の効果—NO ₂ の測定結果—	平成14年度技術官等試験研究・研修会議報告		43-47	2003
Karki, K. B.	Sediment Yield Estimation through Hydrological Approach -Case Study on Watersheds of Multiple Land Use and Forest in Nepal and Japan-	東大修論			2003
青木葉子	樹木の傷害に対する反応に関する樹木医学的研究	東大修論		43-47	2003
小平 純	水分環境の悪化に対するスギ針葉の適応	東大修論		85pp.	2003
田中知子	ヤマトシジミ幼虫とアリが結ぶ条件的共生関係の可塑性	東大修論		48pp.	2003
加戸恵理世	冷温帯林の更新におけるウダイカンバ埋土種子集団の役割	東大修論		51pp.	2003

演習林を利用して行った論文等

発表者全氏名	題目	誌名	巻-号	頁	年
宮治真紀子	外生菌根菌 <i>Pisolithus</i> の宿主特異性とユーカリ林の外生菌根菌群集構造の解析	東大修論		82pp.	2003
大和万里子	ナラ類萎凋病の通道阻害機構に関する研究	東大修論		44pp.	2003
森下菜穂	風化花崗岩山地における小流域別の植生被覆と流出土砂量との関係	東京農大卒論			2002
山本数磨	霧の水平遮断の物理的メカニズムに関する研究	東京農大卒論			2002
鈴木章太	土砂流出プロセスの分布シミュレーション	東京農大卒論		728	2002

全利用者

千葉演習林

No.	月	日数	利用者所属	教職員	学生	院生	その他	計	利用目的	宿泊施設
1	4	1	九州大学	2		2	1	5	虫えい形成昆虫の分布調査	
2	4	3	東大農学国際	2		3		5	総合対照流域法の定期観測	
3	4	3	鳥取大学	1		2		3	スギ突然変異からのさし穂の採取	
4	4	1	千葉大学	1		2	4	7	アンモニア菌の発生・遷移要因の解析	
5	4	4	早稲田大学		1	1		2	イモリ成体の年間食性調査	
6	4	3	早稲田大学		1	1		2	イモリ成体の年間食性調査	札郷宿舍
7	4	1	宇都宮大学				1	1	調査区の後片付け	
8	4	22	東大生圏システム			1		1	地上捕食者に対する腐食連鎖由来の餌供給	清澄長期宿舍
9	4	2	東大生圏システム	1		2		3	シカが生物多様性に与える影響	
10	4	8	東大生圏システム			1		1	シカが生物多様性に与える影響	清澄長期宿舍
11	4	1	東大生圏システム			2		2	シカによるアオキ生息地分断化が種子寄生と花粉媒介に与える影響	
12	4	3	東大樹芸研究所	1				1	モミの繁殖様式	札郷宿舍
13	4	2	愛知教育大学	2		1	1	4	超音波流速温度計の設置他	清澄学生宿舍
14	4	2	東大生圏システム	1				1	院生高田の指導	清澄学生宿舍
15	4	1	東大生圏システム	1				1	ミヤマトベラ個体群の動態と遺伝構造	清澄学生宿舍
16	4	1	東京医科大学	1				1	ヤマビル脂肪細胞	
17	4	1	東京農工大学	1	3	1		5	新第三紀流域での流出特性調査	
18	4	2	東大森林科学	1		3		4	一般公開補助	清澄長期宿舍
19	4	5	東大森林科学	2	24	2		28	造林学実験	清澄学生宿舍
20	4	1	聴覚障害者と山を歩く会				8	8	自然観察	
21	4	9	NHK千葉放送局				10	10	総合TV「小さな旅」撮影	
22	4	2	県立中央博物館	2	1		2	5	ヒメコマツの年輪解析	札郷宿舍
23	4	2	県立中央博物館		1			1	初期侵入性菌類の分散定着	
24	4	2	東大千葉演習林	1			4	5	房総の自然研究会月例会	郷台宿舍
25	4	2	春の一般公開				407	407	自然観察	
26	5	4	東大農学国際	2	1	4		7	総合対照流域法の定期観測	
27	5	2	東大農学国際	1		2		3	総合対照流域法の定期観測	清澄学生宿舍
28	5	2	東大樹芸研究所	1				1	モミの繁殖様式	札郷宿舍
29	5	1	東大樹芸研究所	1				1	モミの繁殖様式	
30	5	4	早稲田大学		1	1		2	イモリ成体の年間食性調査	
31	5	3	早稲田大学		1	1		2	イモリ成体の年間食性調査	札郷宿舍

全利用者（千葉演習林）

No.	月	日数	利用者所属	教職員	学生	院生	その他	計	利用目的	宿泊施設
32	5	3	東大森林科学	2	25	6		33	森林植物学実験、野外実習	清澄学生宿舎
33	5	2	東工コーセン(株)				2	2	防獣資材の施工立会い	札郷宿舎
34	5	4	滋賀県立琵琶湖博物館				1	1	三浦層群の地質調査	
35	5	2	東京農工大学	1	2	1		4	杉品種の材質特性	札郷宿舎
36	5	2	東大生圏システム			1		1	シカが草地生態系に及ぼす影響	清澄学生宿舎
37	5	18	東大生圏システム			1		1	シカが草地生態系に及ぼす影響	清澄長期宿舎
38	5	1	東大地震研究所				2	2	観測点のデータ取得・定期点検	
39	5	1	東大地震研究所	2				2	常時大気自由震動の検出と地球大気系常時自由振動論の展開	
40	5	2	東大田無試験地	1				1	オサムシ調査・ルーマス発生地案内	清澄学生宿舎
41	5	1	県立中央博物館		1			1	初期侵入性菌類の分散定着	
42	5	1	県立中央博物館		1		1	2	初期侵入性菌類の分散定着	
43	5	2	東大森林科学	1	1			2	卒論生の試験地の検討	清澄学生宿舎
44	5	1	木更津鎌足公民館				30	30	ハイキングと自然観察	
45	5	4	東大森林科学	2	17	2		21	森林経理/計画学実習	札郷宿舎
46	5	1	天津小湊町				20	20	観光ボランティア現地研修	
47	5	1	東京医科大学	1				1	ヤマビルの脂肪細胞	
48	5	1	東京農工大学農	1	3	1		5	新第三紀流域での流出特性調査	
49	5	1	東大演習林研究部	1		1		2	試験地の下見	
50	5	1	東大演習林研究部	1				1	樹幹内元素濃度分布測定試料採取	
51	5	1	千葉の山を愛する家造りネット				20	20	千葉県産材の利用促進に係わる模範造林地の見学	
52	5	1	東京農業大学	2	35	3		40	専攻実験演習における見学会	
53	5	2	東大千葉演習林	1			6	7	房総の自然研究会月例会	郷台宿舎
54	5	2	東大生圏システム	4		4		8	新プロジェクト検討会	清澄学生宿舎
55	5	2	東大生圏システム	1				1	新プロジェクト検討会	清澄学生宿舎
56	5	2	東大教育学部附中等教育学校	1				1	総合・課題別学習の現地確認	札郷宿舎
57	6	6	早稲田大学		1	1		2	イモリ成体の年間食性調査	札郷宿舎
58	6	2	早稲田大学		1	1		2	イモリ成体の年間食性調査	
59	6	5	東大理学部	3	12	2		17	理学部実習「地質調査Ⅰ」	清澄学生宿舎
60	6	1	松戸第五中学校	2	35			37	体験学習(房総の山を知ろう)	
61	6	1	千葉県自然保護課				16	16	第2回ヒメコマツ保全連絡会議	
62	6	3	東大農学国際	4	1	5		10	総合対照流域法の定期観測	
63	6	2	東大農学国際	4	1	5		10	研究利用者説明会他	清澄学生宿舎
64	6	1	東京農工大学	1	2	1		4	新第三紀流域での流出特性調査	

No.	月	日数	利用者所属	教職員	学生	院生	その他	計	利用目的	宿泊施設
65	6	2	東京農工大学	1	3	2		6	研究利用者説明会他	清澄学生宿舎
66	6	2	県立中央博物館		1		1	2	初期侵入性菌類の分散定着	
67	6	2	東大樹芸研究所	1				1	モミの繁殖様式	札郷宿舎
68	6	2	君津青葉高校	2	17			19	校外体験学習	清澄学生宿舎
69	6	1	東大理学部	1		1		2	常時大気震動の検出他	
70	6	1	天津小学校	1	8			9	第1学年環境学習	
71	6	1	東大生圏システム	1				1	ミヤマトベラの観察	
72	6	15	東大生圏システム			1		1	シカが草地生態系に及ぼす影響	清澄長期宿舎
73	6	5	東大新領域創成科学			1		1	常緑広葉樹の側枝と休眠芽の形成	
74	6	2	東大森林科学		2			2	ルーミスジミの研究	清澄学生宿舎
75	6	2	東大千葉演習林	1			6	7	房総の自然研究会月例会	郷台宿舎
76	6	1	東大海洋研究所	1				1	気圧計アレイ観測連携重力観測	
77	6	1	東大地震研究所	2	1			3	常時大気自由震動の検出と地球大気系常時自由振動論の展開	
78	6	1	東大千葉演習林	5		19		24	研究利用者説明会	
79	6	2	東大田無試験地	6	1	3	2	12	研究利用者説明会	
80	6	2	東大新領域創成科学			1		1	都市林における菌類相の特徴	札郷宿舎
81	6	3	県立中央博物館		1		1	2	房総ヒメコマツ保全生態学	札郷宿舎
82	6	2	東大新領域創成科学			1		1	都市林における菌類相の特徴	札郷宿舎
83	7	5	早稲田大学		1	1		2	イモリ成体の年間食性調査	
84	7	2	早稲田大学		1	1		2	イモリ成体の年間食性調査	札郷宿舎
85	7	16	横浜国立大学	1				1	最大樹高と地形の関係	
86	7	3	東大生圏システム	1		1		2	シカが森林生態系に与える影響	清澄学生宿舎
87	7	4	東大生圏システム	1		1		2	大学院生の研究指導	清澄学生宿舎
88	7	14	東大生圏システム			1		1	シカが草地生態系に及ぼす影響	清澄長期宿舎
89	7	4	東大農学国際	3	1	5		9	総合対照流域法の定期観測	
90	7	2	東大農学国際	1	1	2		4	総合対照流域法の定期観測	札郷宿舎
91	7	3	県立中央博物館		1		1	2	初期侵入性菌類の分散定着	
92	7	1	県立中央博物館		1		2	3	初期侵入性菌類の分散定着	
93	7	21	千葉大学	1		2		3	三浦層群の堆積学的研究	
94	7	2	東大森林科学		1			1	ルーミスジミの研究	清澄学生宿舎
95	7	2	東京医科大学	1				1	ヤマビルの脂肪細胞	
96	7	1	東大新領域創成科学		1			1	都市林における菌類相の特徴	
97	7	1	内浦山県民の森				20	20	林内の植物動物等の観察	

全利用者（千葉演習林）

No.	月	日数	利用者所属	教職員	学生	院生	その他	計	利用目的	宿泊施設
98	7	5	静岡大学	3	8			11	地質調査実習	清澄学生宿舎
99	7	8	東大生圏システム			1		1	ナカコガネグモの生息環境・生活戦略	清澄長期宿舎
100	7	3	県立中央博物館	1	1			2	房総ヒメコマツ保全生態学	札郷宿舎
101	7	3	東大新領域創成科学			1		1	常緑広葉樹の側枝と休眠芽の形成	
102	7	1	東大地震研究所	1			5	6	清澄観測点電波検査	
103	7	1	安房支庁				4	4	清澄鳥獣保護区調査	
104	7	1	東大生物材料科学	1			1	2	温度刺激が針葉樹細胞壁及び材質に与える影響	
105	7	1	東京農工大学	1	2	1		4	森林施業のメタン及び亜酸化窒素の吸収排出への影響解明	
106	7	2	東大千葉演習林	1	4			5	森林科学専攻持続的経営論講義	清澄学生宿舎
107	7	3	東大千葉演習林	6	16			22	高校生のための森と海のゼミナール	札郷・清澄学生宿舎
108	7	2	立正大学	1				1	流水による岩盤の侵食	
109	7	2	千葉県総合教育センター				23	23	千葉県総合教育センター研修事業	清澄学生宿舎
110	7	3	東大教育学部附属中等学校	2	11			13	夏季生物教室	札郷宿舎
111	7	2	東大千葉演習林	4				4	総合教育センター研修講師	清澄学生宿舎
112	7	2	東大千葉演習林	1			4	5	房総の自然研究会月例会	郷台宿舎
113	7	5	東大新領域創成科学			1		1	常緑広葉樹の側枝と休眠芽の形成	清澄学生宿舎
114	7	1	東大新領域創成科学			1		1	都市林における菌類相の特徴	
115	8	3	東京農工大学	1	4	2		7	スギ品種による黒心出現性と心材の高含水率化他	清澄学生宿舎
116	8	5	早稲田大学		1	1		2	イモリ成体の年間食性調査	
117	8	2	早稲田大学		1	1		2	イモリ成体の年間食性調査	札郷宿舎
118	8	8	東大生圏システム			1		1	ナカコガネグモの生息環境・生活戦略	札郷宿舎
119	8	3	東大農学国際	3	1	2		6	総合対照流域法の定期観測	
120	8	2	東大農学国際	2				2	総合対照流域法の定期観測	札郷宿舎
121	8	24	東大生圏システム			1		1	シカが草地生態系に及ぼす影響	清澄長期宿舎
122	8	3	東大生圏システム	1				1	大学院生の研究指導	清澄学生宿舎
123	8	3	宇都宮大学	2	40			42	樹木学実習	
124	8	3	宇都宮大学			12		12	樹木学実習	清澄学生宿舎
125	8	2	東京医科大学	1				1	ヤマビルの脂肪細胞	
126	8	1	県立安房南高校	1				1	10/18の研修会下見	
127	8	3	東大医学部附属病院	2			1	3	山ヒルによる刺傷の研究	
128	8	2	東大新領域創成科学			1		1	都市林における菌類相の特徴	
129	8	11	東大田無試験地	1				1	オサムシ調査	札郷宿舎
130	8	2	東大演習林研究部	1				1	酸性雨影響未然防止対策調査	札郷宿舎

No.	月	日数	利用者所属	教職員	学生	院生	その他	計	利用目的	宿泊施設
131	8	2	東京農工大学	1	2	3		6	新第三紀地帯での山体深部浸透量調査	
132	8	3	東大新領域創成科学			1		1	常緑広葉樹の側枝と休眠芽の形成	清澄学生宿舎
133	8	3	東大森林科学		1			1	ルーミスジミの研究	清澄学生宿舎
134	8	1	町立小湊中学校	1			4	5	ヒルの生態について	
135	8	5	京都大学	3	17	2		22	課題演習E・地質調査法野外実習	清澄学生宿舎
136	8	1	県立中央博物館		1		1	2	初期侵入性菌類の分散定着	
137	8	3	東大教育学部附属中等学校	1	13			14	総合学習・課題別学習「日本の森林に学ぶ」	札郷宿舎
138	9	3	東大生圏システム			1		1	ナガコカネグモの生息環境・生活戦略	札郷宿舎
139	9	5	早稲田大学		1	1		2	イモリ成体の年間食性調査	
140	9	2	早稲田大学		1	1		2	イモリ成体の年間食性調査	札郷宿舎
141	9	3	東大農学国際	3	1	4		8	総合対照流域法の定期観測	
142	9	2	東大農学国際	1		1		2	総合対照流域法の定期観測	札郷宿舎
143	9	3	東大地震研究所	4				4	常時大気自由震動の検出と地球大気系常時自由振動論の展開	
144	9	2	東大森林科学	1	3			4	ルーミスジミの研究	清澄学生宿舎
145	9	1	森林インストラクター会				50	50	野外講座	
146	9	1	東京医科大学	1				1	ヤマビルの脂肪細胞	
147	9	2	東京農工大学	1	2	1		4	新第三紀地帯での山体深部浸透量調査	札郷宿舎
148	9	1	東大生圏システム			1		1	シカが草地生態系に及ぼす影響	
149	9	2	東大生圏システム			1		1	サラゲモ類が足場量から受ける影響	清澄学生宿舎
150	9	2	東大生圏システム	1		1		2	サラゲモ類が足場量から受ける影響	清澄学生宿舎
151	9	2	県立中央博物館		1		1	2	初期侵入性菌類の分散定着	
152	9	2	東大新領域創成科学			1		1	都市林における菌類相の特徴	
153	9	2	東大田無試験地	1				1	開空度測定用写真撮影	
154	9	3	コウモリの会				9	9	コウモリの分布調査	札郷宿舎
155	9	1	東大演習林研究部	1	1			2	土壌中の微量元素の測定	
156	9	2	東大千葉演習林	1			4	5	房総の自然研究会月例会	郷台宿舎
157	9	4	東大千葉演習林	5	7			12	総合科目集中講義	
158	9	1	東大地震研究所	2				2	国有財産調査	
159	10	4	東大農学国際	3	1	4		8	総合対照流域法の定期観測	
160	10	2	東大農学国際	1	1	2		4	総合対照流域法の定期観測	札郷宿舎
161	10	1	東大地震研究所	2				2	常時大気自由震動の検出と地球大気系常時自由振動論の展開	
162	10	5	東大森林科学		1			1	ルーミスジミの研究	清澄学生宿舎
163	10	2	立正大学	1				1	流水による岩盤侵食	札郷宿舎

全利用者（千葉演習林）

No.	月	日数	利用者所属	教職員	学生	院生	その他	計	利用目的	宿泊施設
164	10	2	東大生圏システム			1		1	サラゲモ類が足場量から受ける影響	
165	10	6	東大生圏システム			1		1	サラゲモ類が足場量から受ける影響	清澄学生宿舎
166	10	2	東京医科大学	1				1	ヤマビルの脂肪細胞	
167	10	2	君津市				79	79	有害鳥獣駆除	
168	10	4	東大生物材料科学	1	20			21	森林科学実習	清澄学生宿舎
169	10	1	東大森林科学			1		1	試験地の下見	
170	10	4	早稲田大学		1	1		2	イモリ成体の年間食性調査	
171	10	2	早稲田大学		1	1		2	イモリ成体の年間食性調査	札郷宿舎
172	10	2	東大新領域創成科学			1		1	都市林における菌類相の特徴	
173	10	2	県立中央博物館		1		1	2	初期侵入性菌類の分散定着	
174	10	2	東大生圏システム			1		1	地上捕食者に対する腐食連鎖	清澄学生宿舎
175	10	2	東大生圏システム	1		1		2	地上捕食者に対する腐食連鎖	清澄学生宿舎
176	10	1	森林インストラクター会				4	4	林相観察の為の下見	
177	10	1	県立安房南高校	20				20	高校教員の研修	
178	10	1	東大田無試験地	1				1	オサムシ牧場破損状況確認他	
179	10	1	東大地震研究所	2				2	清澄地震観測点被害調査	
180	10	3	東京工業大学	1	23	1		25	地質調査	清澄学生宿舎
181	10	5	新潟大学	1				1	施行方法による杉人工林のゾーニング	清澄学生宿舎
182	10	1	東大愛知演習林	1			3	4	気象観測予算申請の為の下見	
183	10	3	東大生圏システム			1		1	ナカコガネモの生息環境・生活戦略	札郷宿舎
184	10	2	町立天津小学校	4				4	親子ふれあいポケット下見	
185	10	1	町立天津小学校	4	42		42	88	親子ふれあいポケット	
186	10	4	東大新領域創成科学			1		1	常緑広葉樹の休眠芽と側板の形成	清澄学生宿舎
187	10	2	東大	5				5	平成14年度給与簿監査	清澄長期宿舎
188	10	1	東大樹芸研究所	1				1	森林から流出する有機物の特性	
189	10	2	東大千葉演習林	1			4	5	房総の自然研究会月例会	郷台宿舎
190	10	3	内浦山県民の森				6	6	第19回房総脊梁ロングハイキング下見	
191	10	2	東大新領域創成科学	3	8	12		23	河川の水質観測・地形条件観察	清澄学生宿舎
192	10	2	森林総研				2	2	森林施業のメタン等の吸収排出	札郷宿舎
193	10	1	東京工業大学	1				1	常時大気自由振動の検出	
194	10	1	東大生圏システム			2		2	鹿によるポリネーションへの影響	
195	11	5	早稲田大学		1	1		2	イモリ成体の年間食性調査	
196	11	2	早稲田大学		1	1		2	イモリ成体の年間食性調査	札郷宿舎

全利用者（千葉演習林）

No.	月	日数	利用者所属	教職員	学生	院生	その他	計	利用目的	宿泊施設
197	11	2	東大森林科学	1		1	1	3	県行造林地伐採可能性の検討	清澄学生宿舎
198	11	2	県立中央博物館		1		1	2	初期侵入性菌類の分散定着	
199	11	9	森林総研				2	2	高精細センサを用いた林分構造の把握	札郷宿舎
200	11	4	東大農学国際	3	1	3		7	総合対照流域法の定期観測	
201	11	2	東大千葉演習林	2		5		7	森林圏生物動態学現地講義	清澄学生宿舎
202	11	2	東大千葉演習林	1			11	12	房総の自然研究会月例会	郷台宿舎
203	11	1	町立天津小学校		6		2	8	アブラギリの観察	
204	11	1	県文化財保護協会				30	30	自然観察及び史跡見学	
205	11	5	東大森林科学			4	1	5	修士論文	清澄学生宿舎
206	11	1	茨城県林業普及協会				16	16	見学	
207	11	4	東大新領域創成科学			1		1	常緑広葉樹の休眠芽と側板の形成	清澄学生宿舎
208	11	1	愛知教育大学	1				1	千石パイプアレー点検他	
209	11	1	東京工業大学	1				1	常時大気自由振動の検出	
210	11	2	東京医科大学	1				1	ヤマビル脂肪細胞	
211	11	4	東大千葉演習林	8				8	H14年度技術職員研修	清澄学生宿舎
212	11	2	東大千葉演習林	6			1	7	千葉演習林視察の為	清澄長期宿舎
213	11	1	東京農工大学	1	2	1		4	新第三紀地帯での山体深部浸透量調査	
214	11	1	内浦山県民の森				6	6	第19回房総脊梁ロングハイキング下見	
215	11	1	内浦山県民の森				6	6	第19回房総脊梁ロングハイキング	
216	11	2	内浦山県民の森				6	6	紅葉ハイキング下見	
217	11	2	東大新領域創成科学			1		1	都市林における菌類相の特徴	
218	11	1	森林インストラクター会				9	9	一般市民を引率しての入林	
219	11	3	東大生圏システム			1		1	サグモ類が足場量から受ける影響	清澄長期宿舎
220	11	2	東大生圏システム	1				1	サグモ類が足場量から受ける影響	清澄長期宿舎
221	11	1	君津市小糸公民館				40	40	自然と紅葉の散策	
222	11	1	東大地震研究所	2				2	常時大気自由振動の検出と地球大気系常時自由振動論の展開	
223	11	2	日本テレビ放送網				26	26	紅葉の遊歩道・黒滝生中継	
224	11	8	琵琶湖博物館				1	1	三浦層群の地質調査	
225	11	1	東大森林科学		1			1	シカ糞が土壤動物相に及ぼす影響	
226	11	2	都路村森林組合				6	6	複層林施行の研修	清澄学生宿舎
227	11	2	東大秩父演習林	1				1	賄い業務における情報収集	清澄学生宿舎
228	11	1	東大演習林研究部	1				1	樹幹・枝解析による過去の樹幹動態	
229	11	1	JR君津駅				140	140	黒滝周辺の紅葉探索と自然観察	

全利用者（千葉演習林）

No.	月	日数	利用者所属	教職員	学生	院生	その他	計	利用目的	宿泊施設
230	11	4	秋の一般公開				6,856	6,856	自然観察	
231	12	1	内浦山県民の森				120	120	紅葉ハイキング	
232	12	5	東大新領域創成科学			1		1	常緑広葉樹の休眠芽と側枝の形成	清澄・札郷宿舍
233	12	5	早稲田大学		1	1		2	イモリ成体の年間食性調査	
234	12	1	町立天津小学校	2	42			44	総合学習「森林の秘密」	
235	12	1	都市緑化植物園				29	29	一般市民に人工林・天然林の特徴と良さを知ってもらう	
236	12	2	東大農学国際	3	1	4		8	総合対照流域法の定期観測	
237	12	3	東大農学国際	2	1			3	総合対照流域法の定期観測	札郷宿舍
238	12	4	東大農学国際	2	1	1		4	総合対照流域法の定期観測	札郷宿舍
239	12	2	東大農学国際			5		5	総合対照流域法の定期観測	札郷宿舍
240	12	1	清見台公民館				32	32	公民館主催行事「野山歩きの集い」	
241	12	1	森林インストラクター会				90	90	一般市民を引率しての入林	
242	12	1	東大樹芸研究所	1				1	モミの繁殖形式に関する研究	
243	12	2	東京医科大学	1				1	ヤマビルの脂肪細胞	
244	12	1	千葉県高等学校体育連盟	10				10	平成17年度全国高等学校総合体育大会第49回登山大会のコース下見	
245	12	2	立正大学	1				1	流水による岩盤侵食	札郷宿舍
246	12	3	東大森林科学	2	13	1		16	2002年度森林計測学実習	清澄学生宿舍
247	12	4	東大森林科学	2	20	1		23	2003年度森林経理/計画学実習	清澄学生宿舍
248	12	2	東大生圏システム			1		1	サラグモ類が足場量から受ける影響	清澄長期宿舍
249	12	5	東大演習林研究部			1		1	杉の樹幹構造と成長動態の解析	清澄長期宿舍
250	12	3	東大新領域創成科学			1		1	常緑広葉樹の休眠芽と側枝の形成	清澄学生宿舍
251	12	1	東大地震研究所	8				8	常時大気自由震動の検出と地球大気系常時自由振動論の展開	
252	12	2	東大千葉演習林	1			3	4	房総の自然研究会月例会	郷台宿舍
253	12	2	東大千葉演習林	1			7	8	ニホンザル生息調査	
254	12	3	東大生圏システム	1			1	2	ミヤマトベラ群落の分布調査	清澄学生宿舍
255	12	1	東大演習林研究部	1				1	地温自動観測装置の調整	
256	1	2	早稲田大学			2		2	イモリ成体の年間食性調査	
257	1	5	早稲田大学			2		2	イモリ成体の年間食性調査	
258	1	2	東大農学国際	3		1		4	総合対照流域法の定期観測	
259	1	2	東大農学国際	2		1		3	総合対照流域法の定期観測	札郷宿舍
260	1	2	東京医科大学	1				1	ヤマビルの脂肪細胞	
261	1	1	東京農工大学農	1	2	1		4	新第三紀地帯での山体深部浸透量調査	
262	1	2	東大千葉演習林	5	4			9	シカ生息数調査	清澄学生宿舍

No.	月	日数	利用者所属	教職員	学生	院生	その他	計	利用目的	宿泊施設
263	1	2	東大千葉演習林	5	9			14	シカ生息数調査	清澄学生宿舎
264	1	3	愛知教育大学	1		1		2	千石パイプアレー点検他	清澄学生宿舎
265	1	2	東大地震研究所	1				1	常時大気自由震動の検出と地球大気系常時自由振動論の展開	清澄学生宿舎
266	1	1	東大地震研究所	1				1	常時大気自由震動の検出と地球大気系常時自由振動論の展開	
267	1	3	東大森林科学			2		2	斜面における生育角度測定	清澄学生宿舎
268	1	1	東大先端科学研究所			1		1	高等教育機関における環境教育	
269	1	2	東大生圏システム			1		1	サラゲモ類が足場量から受ける影響	清澄学生宿舎
270	1	6	房総の鹿研究会				1	1	ニホンジカ個体数推定の調査	
271	1	14	東大海洋研究所	1				1	気圧計アレイ連動の重力観測	清澄長期宿舎
272	1	1	東大樹芸研究所	1				1	森林から流出する有機物の特性	
273	1	1	森林インストラクター会				40	40	森に親しむ野外講座(第5回)	
274	1	2	東大千葉演習林	1			4	5	房総の自然研究会月例会	郷台宿舎
275	1	1	東大地震研究所	4				4	常時大気自由震動の検出と地球大気系常時自由振動論の展開	
276	2	3	立正大学	1				1	流水による岩盤侵食	札郷宿舎
277	2	5	東大演習林研究部			1		1	杉の樹幹構造と成長動態の解析	清澄学生宿舎
278	2	2	東大農学国際	3		2		5	総合対照流域法の定期観測	
279	2	2	東京医科大学	1				1	ヤマビルの脂肪細胞	
280	2	1	千葉県知事				15	15	千葉演習林視察	
281	2	3	早稲田大学			2		2	イモリ成体の年間食性調査	
282	2	2	早稲田大学			2		2	イモリ成体の年間食性調査	札郷宿舎
283	2	1	東京農工大学	1	2	1		4	新第三紀地帯での山体深部浸透量調査	
284	2	1	東大地震研究所	1				1	常時大気自由震動の検出と地球大気系常時自由振動論の展開	
285	2	2	東大生圏システム	1		4		5	ミヤマトベラ群落調査	清澄学生宿舎
286	2	3	愛知教育大学	1		1		2	千石パイプアレー点検他	清澄学生宿舎
287	2	28	(社)千葉県猟友会				33	33	有害鳥獣駆除	
288	2	1	森林総研究所				15	15	スギ人工林の育苗から収穫の見学	
289	2	2	東大千葉演習林	1			4	5	房総の自然研究会月例会	郷台宿舎
290	2	1	(株)ジェイワークス				7	7	孟宗竹開花実験の取材	
291	2	1	内浦山県民の森				4	4	第13回ふれあいウォーク	
292	2	2	東大田無試験地	2				2	松くい虫被害木の伐倒搬出	清澄学生宿舎
293	2	1	東大千葉演習林	3				3	ヒメコマツの保全と増殖	
294	3	2	日本大学	1			4	5	演習林森林・施設の見学	清澄学生宿舎
295	3	3	東京学芸大学	2	3	15		20	地質調査	札郷宿舎

全利用者（千葉演習林）

No.	月	日数	利用者所属	教職員	学生	院生	その他	計	利用目的	宿泊施設
296	3	4	早稲田大学		2			2	イモリ成体の年間食性調査	
297	3	2	早稲田大学		2			2	イモリ成体の年間食性調査	清澄学生宿舎
298	3	3	愛知教育大学	1	1			2	千石パイプアレー点検他	清澄学生宿舎
299	3	1	千葉大学	1	1			2	アンモニア菌の発生・遷移要因の解析	
300	3	3	東大農学国際専攻	2	4	7		13	総合対照流域法の定期観測	
301	3	3	東大農学国際専攻	1	3	7		11	総合対照流域法の定期観測	札幌宿舎
302	3	3	千葉大学理			9		9	植物観察	清澄学生宿舎
303	3	2	東京医科大学	1				1	ヤマビルの脂肪細胞	
304	3	2	東大農学系事務	2				2	附属施設のネットワークの現状等の視察	清澄ログハウス
305	3	1	千葉大学	1	1			2	アンモニア菌の発生・遷移要因の解析	
306	3	1	東大地震研究所	2			2	4	常時大気自由震動の検出と地球大気系常時自由振動論の展開	
307	3	1	内浦山県民の森				4	4	第13回ふれあいウォーク	
308	3	23	君津市草川原				1	1	草川原用水路管理のため	
309	3	1	東大森林科学		1			1	調査地の後片付け	
310	3	1	東大樹芸研究所	1				1	モミ針葉サンプル	
311	3	4	筑波大学	1		6		7	山地崩壊と植生に関する林内の見学	
312	3	1	東大生圏システム		1			1	ニホンジカが草地生態系に与える影響	
313	3	1	九大北海道演習林	1				1	事務連絡	
314	3	1	琉球大学	2				2	施設見学	
315	3	2	東大千葉演習林	1			5	6	房総の自然研究会例会	郷台宿泊所
316	3	3	東大森林科学			1		1	ルーミスジミの研究	清澄学生宿舎
317	3	1	千葉大学	1	1			2	アンモニア菌の発生・遷移要因の解析	
318	3	1	東大農学系事務	3				3	金庫検査	

北海道演習林

No.	月	日数	利用者所属	教職員	学生	院生	その他	計	利用目的	宿泊施設
1	4	365	東大森林科学				1	1	北海道演習林における天然林施業「林分施業法」が森林群集に与える影響と施業体系の考察	東山
2	4	47	演習林OB				1	1	北方樹木の繁殖フェノロジー	
3	4	1	北大農学研究科			1		1	樹木に対するエゾシカの嗜好性に関わる摂食試験	
4	4	1	南富良野町				20	20	自然観察会	
5	4	1	網走西部森づくりセンター	1				1	エゾマツの開葉に関する研究	
6	4	1	道立林業試験場	1				1	林内見学	
7	5	3	網走西部森づくりセンター	1			1	2	天然林施業におけるエゾマツ・トドマツの更新方法の検討	
8	5	1	東大獣医学専攻	2				2	演習林視察	
9	5	3	東大生圏システム学専攻	2	1	1		4	ウダイカンバの遺伝的多様性に関する研究	合宿
10	5	2	網走西部森づくりセンター	1			1	2	天然林施業におけるエゾマツ・トドマツの更新方法の検討	合宿
11	5	1	東山保育所				24	24	小遠足	
12	5	2	東工コーセン				2	2	防草シートを利用した植栽試験地の設定	合宿
13	5	1	東大北海道演習林長				30	30	市民公開セミナー	
14	5	1	富良野市山部小学校				48	48	春の遠足	
15	5	2	専修大学北海道短期大学	1		1	1	3	北海道中央部の針広混交林における攪乱履歴と主要樹種の反応	合宿
16	5	1	森林総合研究所北海道支所	2				2	シナノキハムグリハバチ現地調査	
17	5	2	網走西部森づくりセンター	1			1	2	天然林施業におけるエゾマツ・トドマツの更新方法の検討	合宿
18	5	2	北大農学研究科	2	1	10		13	大学院実習	セミナー
19	5	1	芝浦工業大学柏高等学校	2			20	22	演習林見学	
20	5	2	網走西部森づくりセンター	1				1	天然林施業におけるエゾマツ・トドマツの更新方法の検討	合宿
21	6	1	富良野盲人会とボランティア				9	9	林内見学	
22	6	1	環境省西北北海道地区苫小牧事務所	3				3	シマフクロウ生息状況調査	
23	6	4	東大農学生命		1			1	ウダイカンバ天然林の母樹周り地はぎの意義に関する研究	合宿
24	6	59	東大森林管理学			1		1	ウダイカンバ天然林の遺伝的多様性と遺伝構造に関する研究	合宿
25	6	2	北大名誉教授				3	3	林分施業法・カラマツ林業見学	合宿
26	6	2	帯広畜産大学畜産管理学科	3	24			27	研修旅行	セミナー
27	6	2	東大附属中等教育学校	1				1	宿泊研修に係る打ち合わせ	合宿
28	6	3	樹木環境ネットワーク				8	8	演習林見学	
29	6	1	生涯学習センター				45	45	富良野の自然を親しむ集い	
30	6	5	中国東北林業大学				4	4	林内視察	合宿
31	6	1	養護老人ホーム富良野寿光園	4			6	10	演習林見学	
32	6	1	山部厚生病院				6	6	薬草観察	

全利用者（北海道演習林）

No.	月	日数	利用者所属	教職員	学生	院生	その他	計	利用目的	宿泊施設
33	6	1	演習林OB				1	1	森林性鳥類の生態観察	
34	6	7	九州大学比較社会文化学府				1	1	林内地質調査	合宿
35	6	2	全国天然木化粧合単板工業協同組合連合会				4	4	林内見学	
36	6	2	東大農学系総務課長補佐	3				3	演習林視察	合宿
37	6	1	北海道帯広農業高等学校	3			38	41	宿泊研修における施設見学	
38	6	2	専修大学北海道短期大学	1				1	北海道中央部の針広混交林における攪乱履歴と主要樹種の反応	合宿
39	6	1	北広島市グリーンインストラクター連絡協議会				40	40	演習林見学	
40	6	2	網走西部森づくりセンター	1				1	天然林施業におけるエゾマツ・トドマツの更新方法の検討	合宿
41	6	1	演習林OB				3	3	樹木着花状況観察	
42	7	1	箱根山組合				42	42	視察研修	
43	7	1	山形県立川町議会				1	1	優良木施業と育苗について見学	
44	7	2	東大経理部管財課	2				2	管財事務打ち合わせ	合宿
45	7	1	東京農業大学生物産業学部	3	22			25	演習林見学	
46	7	1	樹海中学校	9			60	69	演習林見学	
47	7	1	北海道開拓記念館				29	29	演習林見学	
48	7	2	東大農学系総務課長	1			1	2	演習林視察	合宿
49	7	2	ロシア科学アカデミー				2	2	極東ロシアと日本列島のフロラに関する比較研究	
50	7	1	長野県林業大学校	2			15	17	演習林見学	
51	7	1	南佐久中部森林組合				2	2	組合職員技術研修	
52	7	4	東大附属中等教育学校	3			35	38	宿泊研修	セミナー
53	7	2	網走西部森づくりセンター	1				1	天然林施業におけるエゾマツ・トドマツの更新方法の検討	合宿
54	7	1	東京都練馬区				2	2	演習林見学	
55	7	1	十勝森づくりセンター池田分室				20	20	視察研修	
56	7	6	東大生圏システム学専攻			1		1	ウダイカンバの遺伝的多様性に関する研究	
57	7	1	福島県森林組合連合会				13	13	針葉樹・広葉樹混交林の育成管理状況	
58	7	3	東京薬科大学	3				3	演習林見学	合宿
59	7	2	網走西部森づくりセンター	1				1	天然林施業におけるエゾマツ・トドマツの更新方法の検討	合宿
60	7	43	立正大学地球環境科学研究科			1		1	ウダイカンバ・ミズナラ・トドマツ3種の種間関係に関する研究	東山
61	7	4	ミシガン工科大学	1		1	1	3	カラマツ属樹木の生態生理学的特性に関する研究	合宿
62	7	1	北落合小学校	3			27	30	親子登山会	
63	7	2	網走西部森づくりセンター	1				1	天然林施業におけるエゾマツ・トドマツの更新方法の検討	合宿
64	7	2	北大農学研究科			2		2	GPS受信機の演習林内における制度検定	合宿
65	7	5	大阪女子大学理学部	1	19			20	野外実習	セミナー

No.	月	日数	利用者所属	教職員	学生	院生	その他	計	利用目的	宿泊施設
66	8	1	富良野市				20	20	演習林見学	
67	8	4	聖徳大学	4			1	5	演習林見学	合宿
68	8	1	ボーイスカウト富良野第1団				90	90	森林資料館見学	
69	8	6	東大農学部3類	2	27		1	30	森林動物学実験	セミナー
70	8	5	熊本大学理学部	1				1	ドロマイト調査・林内地質調査	合宿
71	8	3	森圏管理学研究科		1			1	演習林見学	合宿
72	8	14	東大新領域創成科学研究科			3		3	前山長期観測プロットの生態調査	セミナー
73	8	4	東北大学農学研究科	1		1		2	北海道中央部におけるオニグルミの繁殖様式の解明	合宿
74	8	1	麓郷中学校	2			7	9	演習林見学	
75	8	1	麓郷小学校				68	68	経歳鶴登山	
76	8	1	北海道有機農業研究会				50	50	天然林施業見学	
77	8	1	山部中学校				10	10	演習林見学	
78	8	2	東大総務部長	4				4	演習林視察	合宿
79	8	1	日産科学振興財団				5	5	演習林見学	
80	9	1	北大名誉教授				15	15	林文施業法現地学習	
81	9	2	北海道立林業試験場	4			1	5	ウダイカンバ優良大径材の生産技術の確立	合宿
82	9	1	東京農薬大学生物産業学部	3	28			31	演習林見学	
83	9	1	呼倫貝爾地域緑化推進協議会				8	8	演習林見学	
84	9	1	上川教育研究会				9	9	動植物の観察	
85	9	1	旭川分局森林技術第二センター	20				20	演習林見学	
86	9	1	東山文化振興会				20	20	演習林見学	
87	9	1	東京都				8	8	演習林見学	
88	9	1	北海道立林業試験場				2	2	針広混交林と天然林施業の見学	
89	9	4	東大農学国際専攻	1	1	1	2	5	高解像度衛星データを利用したテクスチャ解析による森林環境モニタリング手法の開発	合宿
90	9	4	北日本林業経済研究会	11	8		17	36	現地見学会・シンポジウム	セミナー
91	9	2	北日本林業経済研究会	13	4	7	27	51	現地見学会・シンポジウム	
92	9	2	北日本林業経済研究会				1	1	シンポジウム	合宿
93	9	11	東大生圏システム学専攻			1		1	トウヒ属カルコン合成酵素遺伝子群の解析	合宿
94	9	1	富良野市山部公民館				15	15	ことぶき大学山部森林学習	
95	9	2	林業経済研究所				7	7	演習林視察	合宿
96	9	1	林業経済研究所	2		2		4	演習林視察	
97	9	2	演習林LTER若手研究者の会	5	5			10	発表会・論議及び北海道演習林視察	セミナー
98	9	1	旭川分局				10	10	中国国家林業局による日本林業考察団視察	

全利用者（北海道演習林）

No.	月	日数	利用者所属	教職員	学生	院生	その他	計	利用目的	宿泊施設
99	9	1	東山公民会館				25	25	ことぶき大学特別学習	
100	9	2	九州大学農学部地球 森林科学コース	2	32			34	実地見学	
101	9	2	東大理学部地学科	2	12			14	野外実習	セミナー
102	9	2	富良野市教育委員会				48	48	子ども自然塾	セミナー
103	9	1	富良野市	2		6		8	演習林見学	
104	9	1	富良野市教育委員会				16	16	公開講座「ふれあい講座」演習林見学	
105	9	1	東山保育所				25	25	小遠足	
106	9	1	生涯学習センター				20	20	自然観察会	
107	9	1	旭川分局指導計画 第一課	5			30	35	演習林見学	
108	10	2	京都造形芸術大学	2	14			16	樹木生態実習	
109	10	4	東大教養学部				24	24	総合科目D(人間・環境一般)集中講義	セミナー
110	10	1	森林総合研究所				4	4	JICA森林・林業プロジェクトC/P個別プログラム研修	
111	10	1	生涯学習センター				33	33	自然観察会	
112	10	2	東大農学系総務課長	3				3	演習林視察	合宿
113	10	1	東洋医学会				20	20	薬用植物及び菌類の生育状況等観察	
114	10	2	東大総長	28				28	演習林視察	
115	10	1	生涯学習センター				40	40	富良野の自然に親しむ集い	
116	10	3	岐阜大学	1		2		3	山火事後の再生林の遷移に関する研究	合宿
117	10	2	プール学院高等学校	4			36	40	演習林実地研修	
118	10	1	樹海中学校	10			58	68	総合学習	
119	10	1	生涯学習センター				3	3	自然観察会	
120	10	2	文部科学委員会				4	4	演習林視察	合宿
121	10	1	北海道林務部				1	1	演習林視察	
122	10	3	第一蒲田保育園				2	2	幼児の自然教育に関する研修	合宿
123	10	1	北大農学研究科造林学	1		1		2	産地の異なるブナの葉の大きさと細胞サイズ	
124	10	2	(社)海外林業コンサル タンス協会				12	12	JICA造林造成コース研修	
125	10	2	中富良野町役場				5	5	演習林見学	セミナー
126	10	2	専修大学北海道短期 大学	1	2			3	北海道演習林の攪乱履歴とトマツの成長反応	合宿
127	10	1	生涯学習センター				40	40	北海道博物館ミュージアム・マネージメント研修会エンスカーション	
128	10	2	東大生圏システム学専 攻	1			1	2	演習林視察	
129	10	2	東大農附属演習林	1		1		2	トウヒ属樹木の育苗方法に関する視察・資料収集	合宿
130	10	2	東大経理部主計課	3				3	演習林視察	
131	11	2	東大学術国際課	3				3	演習林視察	合宿

全利用者（北海道演習林）

No.	月	日数	利用者所属	教職員	学生	院生	その他	計	利用目的	宿泊施設
132	11	2	東大農学部経理課	2				2	演習林視察	合宿
133	11	2	東大経理部管財課	3				3	演習林視察	合宿
134	11	2	東大経理部主計課	5				5	営繕実地調査	合宿
135	11	11	東大生圏システム学専攻			1		1	エゾマツ等の試料採取と実験	合宿
136	11	2	東大農学部	1			1	2	演習林見学	合宿
137	11	2	北海道道有林				3	3	演習林見学	合宿
138	12	14	東大生圏システム学専攻			1		1	エゾマツ等の試料採取と実験	
139	12	1	旭川西高等学校				1	1	北海道の石灰岩・蛇紋岩地帯における植生について	合宿
140	12	2	北大農学部森林化学	1		1		2	エゾシカに対する樹皮嗜好性試験	合宿
141	12	3	蒲田第一保育園				3	3	演習林見学	合宿
142	12	5	蒲田第一保育園				2	2	演習林見学	合宿
143	1	3	東大農学部施設掛	1				1	工事打ち合わせ	合宿
144	1	2	富良野市				2	2	森林資料館及び林内見学	
145	1	2	北海道林務部				2	2	冬山造材の写真撮影	
146	1	2	日高少年自然の家				8	8	森林資料館見学	合宿
147	1	2	東大農学部学術国際課	3				3	演習林視察	合宿
148	1	2	北大農学部森林化学			1		1	エゾシカに対する樹皮嗜好性試験	合宿
149	1	14	東大生圏システム学専攻			1		1	エゾマツ等の試料採取と実験	
150	2	2	東大柏地区経理課	3				3	事務打ち合わせ	合宿
151	2	13	東大生圏システム学専攻			1		1	エゾマツ等の試料採取と実験	
152	2	43	環境省西北北海道地区 苫小牧事務所				4	4	シマフクロウ生息状況調査	
153	2	43	北大農学部森林化学			1		1	積雪期のエゾシカに対する樹皮嗜好性試験	
154	2	1	東大経理部主計課	4				4	視察及び事務打ち合わせ	
155	3	2	東大工学部原子力工 学研究科	2				2	視察及び事務打ち合わせ	合宿
156	3	1	ラングラウフ実行委員会				670	670	クロスカントリースキー	
157	3	1	生涯学習センター				36	36	森林の散策と自然観察	
158	3	2	東大柏地区経理課(新 領域事務)	1				1	事務打ち合わせ	合宿
159	3	2	東大生物材料科学専攻	1				1	樹木の抽出成分生成機構の解明	合宿
160	3	7	東大生圏システム学専攻			1		1	エゾマツ等の試料採取と実験	
161	3	3	北海道林務部				1	1	冬山造材の写真撮影	
162	3	2	東大農学部経理課	3				3	金庫検査	合宿

秩父演習林

No.	月	日数	利用者所属	教職員	学生	院生	その他	計	利用目的	宿泊施設
1	4	1	瀬音の森				10	10	溪畔林再生の研究	
2	4	2	瀬音の森				66	66	溪畔林再生の研究	川俣学生寄宿舍
3	4	1	瀬音の森				8	8	溪畔林再生の研究	
4	4	4	東大造林学研究室	8	44	8		60	森林土壌学実験	川俣学生寄宿舍
5	4	2	東京大学造林学研究室			4		4	森林土壌学実験	川俣学生寄宿舍
6	4	3	埼玉県農林総合研究センター森林支所	6				6	森林造成に関する研究(広葉樹造林技術の開発)	
7	4	6	東大森林動物学研究室			6		6	溪流内の落葉分布の観察	栃本自炊宿舎
8	4	3	東大森林動物学研究室			6		6	溪流内の落葉分布の観察	栃本自炊宿舎
9	4	5	東大森林動物学研究室			5		5	リターの回収	栃本自炊宿舎
10	4	1	東大新領域創成科学研究科生物圏情報学研究室	1				1	秩父景観調査	
11	4	1	東大新領域創成科学研究科生物圏情報学研究室	1		2		3	秩父景観調査	
12	4	1	埼玉県立春日部高等学校	1				1	埼玉県産変形菌類の発生調査	
13	4	11	東大森林動物学研究室			11		11	枯死材の分布調査	栃本自炊宿舎
14	4	2	東大森圏管理学研究室	2				2	長期生態系プロット研究ミズナラ結実動態	
15	4	1	東大森圏管理学研究室	1	1			2	長期生態系プロット研究学生研究現地下見	
16	4	1	東大森林圏情報学研究室			1		1	大滝村調査	
17	4	2	東大森林利用学研究室	6		4		10	森林土木実習下見	
18	4	1	東大秩父演習林				8	8	里親企画「秩父演習林の春を楽しむ」	
19	4	1	東大森林動物学研究室	1	2			3	卒論生の試験地の検討	
20	4	3	東大森林利用学研究室	3		6		9	車両振動実験	栃本教官宿舎
21	4	2	東大森林利用学研究室			2		2	車両振動実験	栃本教官宿舎
22	4	1	東大森林利用学研究室		2	1		3	チップ散布による下草の抑制効果に関する研究	
23	4	1	東大森林動物学研究室		1			1	水生昆虫の機能的多様性がリター分解に与える影響の調査	栃本自炊宿舎
24	5	3	東大森圏管理学研究室	3		3		6	ミズナラの結実の遺伝特性研究打ち合わせ	
25	5	1	東大森圏管理学研究室	1				1	ミズナラの結実の遺伝特性研究打ち合わせ	
26	5	2	東大森圏管理学研究室	2				2	長期生態系及びミズナラ結実の遺伝特性	コンテナハウス
27	5	2	東大千葉演習林	2				2	ミズナラ・コナラ苗の産地別植栽試験	川俣学生寄宿舍
28	5	2	東大千葉演習林	2				2	ワザビ沢・トウバク沢土捨て場の植生回復	栃本教官宿舎
29	5	2	東大森林利用学研究室	2				2	森林土壌学実習	川俣学生寄宿舍
30	5	4	東大森林利用学研究室	8	28			36	森林土壌学実習	川俣学生寄宿舍
31	5	2	東大森林圏情報学研究室			2		2	大滝村調査(修論データ採取)	川俣学生寄宿舍
32	5	4	東大森林圏情報学研究室			4		4	大滝村調査(修論データ採取)	栃本自炊宿舎

No.	月	日数	利用者所属	教職員	学生	院生	その他	計	利用目的	宿泊施設
33	5	2	東大森林圏情報学研究室			2		2	大滝村調査(修論データ採取)	
34	5	1	㈱ジンネット				4	4	テレビ番組「森と人の交響曲」のためのビデオ撮影	
35	5	9	東大森林動物学研究室		9			9	水生昆虫の機能的多様性がリター分解に及ぼす影響の調査	栃本自炊宿舎
36	5	3	東大森林利用学研究室			3		3	車両振動実験	川俣学生寄宿舎
37	5	4	東大森林利用学研究室			8		8	車両振動実験	川俣学生寄宿舎
38	5	4	東大森林動物学研究室		4	4		8	溪流内の落葉分布の観察	栃本自炊宿舎
39	5	4	東大森林動物学研究室			4		4	溪流内の落葉分布の観察	栃本自炊宿舎
40	5	2	埼玉県農林総合研究センター森林支所	4				4	森林造成に関する研究(広葉樹造林技術の開発)	
41	5	1	埼玉県立春日部高等学校	1				1	埼玉県産変形菌類の発生調査	
42	5	3	埼玉県高体連登山部	90			450	540	埼玉県高等学校総合体育大会登山大会	
43	5	1	東大新領域創成科学研究科生物圏情報学研究室	1		1		2	秩父演習林公開講座調査	
44	5	1	東大秩父演習林			1	18	19	東京大学秩父演習林公開講座	
45	5	3	東大森林動物学研究室			3		3	リター及びリターバックの回収	川俣自炊宿舎
46	5	2	東大森圏管理学研究室	6		20		26	森圏管理学フィールドワークセミナー現地見学	栃本自炊宿舎
47	5	1	秩父鉄道㈱営業推進課				150	150	秩父鉄道㈱主催ハイキング入川溪谷とトロッコ軌道散策	
48	5	1	東大森圏管理学研究室			1		1	ウダイカンバ幼樹の調査及び採取(葉)	
49	5	2	内田産業㈱				4	4	研究打ち合わせ	栃本教官宿舎
50	5	4	東大森林動物学研究室			4		4	山地斜面における落葉分解と土壤動物群集	栃本自炊宿舎
51	5	3	東大森林動物学研究室			3		3	山地斜面における落葉分解と土壤動物群集	栃本自炊宿舎
52	5	4	東大森林動物学研究室		12			12	ギャップにおける動物群集の調査	栃本自炊宿舎
53	5	1	林野庁森林技術総合研修所	3				3	演習林内視察	
54	5	4	東大森林動物学研究室		4			4	ギャップの地上徘徊性昆虫及びその環境条件との関係	栃本自炊宿舎
55	5	2	東大田無試験地	2				2	秩父演習林自然環境調査(地表徘徊性甲虫類)	秩父事務所
56	5	3	東大田無試験地	3				3	秩父演習林自然環境調査(地表徘徊性甲虫類)	栃本自炊宿舎
57	5	1	東大森林利用学研究室	1		1	1	3	多支点架線システムの調節	
58	5	2	東大森圏管理学研究室			2		2	ミズナラの種子散布における動物散布の役割とその有効性	川俣自炊宿舎
59	6	1	西武鉄道㈱営業推進部				80	80	西武沿線小さな旅の会ハイキング	
60	6	2	東大森圏管理学研究室			6		6	ウダイカンバ埋土種子集団についての研究	栃本自炊宿舎
61	6	3	森林総合研究所ゲノム解析研究室	6	3			9	モミ類のサンプリング	栃本教官宿舎
62	6	2	東大森林動物学研究室			2		2	山地斜面における落葉分解と土壤動物群集	栃本自炊宿舎
63	6	2	東大森林動物学研究室			2		2	リターの回収	栃本自炊宿舎
64	6	3	東大森圏管理学研究室	3				3	長期生態系及びミズナラ結実の遺伝特性	
65	6	2	東大森圏管理学研究室	2		2		4	長期生態系及びミズナラ結実の遺伝特性	コンテナハウス

全利用者（秩父演習林）

No.	月	日数	利用者所属	教職員	学生	院生	その他	計	利用目的	宿泊施設
66	6	4	東大森園管理学研究室	4				4	長期生態系及びミズナラ結実の遺伝特性	コンテナハウス
67	6	1	東大森林利用学研究室	1		1	1	3	多支点架線装置の実験	
68	6	1	埼玉県立春日部高等学校	1				1	埼玉県産変形菌類の発生調査	
69	6	8	東大森林動物学研究室		8			8	ギャップにおける動物群集の調査	栃本自炊宿舎
70	6	8	東大森林動物学研究室		8			8	水生昆虫の機能的多様性がリター分解に及ぼす影響の調査	栃本自炊宿舎
71	6	2	東大森林圏情報学研究室			2		2	大滝村調査(修論データ採取)	
72	6	1	東大森林動物学研究室	1	1			2	調査地下見	
73	6	3	東大森林動物学研究室		3			3	倒木の存在がリター分解に与える影響	栃本自炊宿舎
74	6	1	東大森林利用学研究室	1		1		2	チップ散布による下草の抑制効果に関する研究	
75	6	2	東大森林動物学研究室			4		4	溪流内の落葉観察	栃本自炊宿舎
76	6	1	東大森林動物学研究室			1		1	溪流内の落葉観察	
77	6	1	立正大学球環境科学部環境システム学科		4			4	山地小溪流における付着藻類とレーザーの季節動態	
78	6	1	埼玉県農林総合研究センター森林支所	2				2	森林造成に関する研究(広葉樹造林技術の開発)	
79	6	2	東大森園管理学研究室			2		2	ミズナラの実生調査	川俣自炊宿舎
80	6	2	東大田無試験地	2				2	森林教室研修指導	秩父事務所
81	6	4	東邦大学理学部生物学科	4	8	64		76	学生実習	川俣学生寄宿舍
82	6	2	東邦大学理学部生物学科			2		2	学生実習	川俣学生寄宿舍
83	6	3	東大新領域創成科学研究科生物圏情報学研究室	3		15		18	生物圏情報学実習	川俣自炊宿舎
84	6	2	東大新領域創成科学研究科生物圏情報学研究室	2				2	生物圏情報学実習	川俣自炊宿舎
85	7	2	東大農地環境工学研究室	4	36	2		42	演習林見学	川俣学生寄宿舍
86	7	3	秩父市立秩父第一中学校				6	6	中学生社会チャレンジ「仕事発見DAY」	
87	7	4	東大森林動物学研究室		4			4	水生昆虫の機能的多様性がリター分解に及ぼす影響の調査	栃本自炊宿舎
88	7	1	東大森林動物学研究室		1			1	水生昆虫の機能的多様性がリター分解に及ぼす影響の調査	
89	7	7	東大森園管理学研究室	7				7	ミズナラ結実の遺伝特性	
90	7	2	東大森園管理学研究室	2				2	長期生態系及びミズナラ結実の遺伝特性	コンテナハウス
91	7	1	東大森園管理学研究室	1		1		2	ミズナラ結実の遺伝特性	
92	7	4	東大森園管理学研究室	4				4	ミズナラ結実の遺伝特性動物生態学	
93	7	1	(財)自然環境研究センター				1	1	JICA研修実習予定地の下見と内容の打ち合わせ	
94	7	2	東大森園管理学研究室			2		2	ミズナラの実生調査	川俣自炊宿舎
95	7	3	東大森林圏情報学研究室			3		3	大滝村調査(修論データ採取)	
96	7	1	東大森林圏情報学研究室			1	1	2	大滝村調査(修論データ採取)	
97	7	6	東大森林動物学研究室		6			6	ギャップの地上徘徊性昆虫及びその環境条件との関係	栃本教官宿舎
98	7	1	東大森林動物学研究室			1		1	山地斜面における落葉分解と土壤動物群集ピットフォールトラップの設置	

No.	月	日数	利用者所属	教職員	学生	院生	その他	計	利用目的	宿泊施設
99	7	3	東大森林動物学研究室			3		3	山地斜面における落葉分解と土壌動物群集ビットフォールとラップの設置	栃本自炊宿舎
100	7	1	東大森林利用学研究室	2	1		1	4	森林基盤調査	
101	7	3	東大森林利用学研究室	6	6	6	3	21	森林基盤調査	
102	7	1	東大森林利用学研究室	1			10	11	森林収穫作業後のバイオマス量についての現地検討	
103	7	3	東大森林動物学研究室			3		3	リターの回収	栃本自炊宿舎
104	7	1	立正大学地球環境科学部環境システム学科		2			2	山地小溪流における付着藻類とレーザーの季節動態	
105	7	1	立正大学地球環境科学部環境システム学科		4			4	山地小溪流における付着藻類とレーザーの季節動態	
106	7	1	埼玉森林インストラクター				11	11	天然林の見学	
107	7	4	東大森林圏管理学研究室			4		4	樹木の成長特性と樹形形成の関係	川俣自炊宿舎
108	7	1	埼玉県農林総合研究センター森林支所	2				2	森林造成に関する研究(広葉樹造林技術の開発)	
109	7	1	東邦大学理学部植物生態学研究室			1		1	ブナ・イヌブナ・ミズナラ実生の成長特性	
110	7	4	東大森林植物学研究室	8		4		12	森林植物学実験野外実習	栃本教官宿舎
111	7	4	東大森林植物学研究室		84			84	森林植物学実験野外実習	川俣学生寄宿舍
112	7	2	埼玉県立秩父農工高等学校森林科学科	4			80	84	樹木採集実習	川俣学生寄宿舍
113	7	2	東大新領域創成科学研究科生物圏情報学研究室	8		32		40	秩父水質・植生調査	
114	7	1	東大新領域創成科学研究科生物圏情報学研究室	1				1	秩父景観調査カメラのメンテナンス	
115	7	2	東大千葉演習林	2				2	トウバク沢・新山沢植生調査	
116	7	1	埼玉昆虫談話会				1	1	入川林道における蛾及びカミキリ等甲虫の観察	
117	7	1	秩父鉄道㈱営業推進課				150	150	秩父鉄道㈱主催ハイキング	
118	7	4	東大森林利用学研究室	4		12		16	車両振動実験	栃本自炊宿舎
119	7	4	立教大学理学部	4	96	8	8	116	博物館学芸員課程博物館資料論(1)巡検	川俣学生寄宿舍
120	7	3	立教大学理学部		6			6	博物館学芸員課程博物館資料論(1)巡検	川俣学生寄宿舍
121	7	1	立正大学地球環境科学研究科環境システム学専攻		1	1		2	ブナの葉の形態的变化・ブナの葉の柵状組織の層数を調べる	
122	7	1	東大森林利用学研究室	1	7	2		10	森林土木学実習大滝村内作業道の見学	
123	7	4	東大田無試験地	4				4	秩父演習林自然環境調査(地表徘徊性甲虫類)	栃本自炊宿舎
124	7	4	埼玉県立春日部高等学校	4				4	埼玉県産変形菌類の発生調査	
125	8	1	東大秩父演習林				3	3	演習林見学	
126	8	3	東大森林利用学研究室	6	12	3		21	教養学部自由研究ゼミナール	
127	8	2	東大森林利用学研究室	2				2	教養学部自由研究ゼミナール	
128	8	2	東大森林圏情報学研究室			2		2	教養学部自由研究ゼミナール大滝村調査(修論データ採取)	
129	8	3	東大森林圏情報学研究室			3		3	大滝村調査(修論データ採取)	
130	8	2	東大森林圏情報学研究室			2		2	大滝村調査(修論データ採取)	川俣学生寄宿舍
131	8	1	東大森林圏情報学研究室			1	1	2	大滝村調査(修論データ採取)	

全利用者（秩父演習林）

No.	月	日数	利用者所属	教職員	学生	院生	その他	計	利用目的	宿泊施設
132	8	3	東大森林圏情報学研究室			3		3	大滝村調査(修論データ採取)	栃本自炊宿舎
133	8	2	東大森林圏情報学研究室		2			2	大滝村調査(修論データ採取)	栃本自炊宿舎
134	8	1	東大秩父演習林	1			32	33	東京大学秩父演習林公開講座「演習林の小さな生物」	
135	8	1	日高市役所環境経済部環境課				36	36	日高市役所主催定例自然観察会	
136	8	2	東大森林動物学研究室		2			2	倒木の存在がリター分解に与える影響	栃本自炊宿舎
137	8	2	東大森林利用学研究室		4			4	森林基盤調査	栃本教官宿舎
138	8	2	東大森林利用学研究室	2	2			4	森林基盤調査	川俣学生寄宿舍
139	8	2	東大森林利用学研究室	2				2	森林基盤調査	川俣学生寄宿舍
140	8	3	東大森林利用学研究室		3			3	森林基盤調査	川俣学生寄宿舍
141	8	2	東大森林利用学研究室	2	2			4	森林基盤調査	栃本教官宿舎
142	8	4	東大森林利用学研究室		4			4	森林基盤調査	川俣学生寄宿舍
143	8	2	東大森林利用学研究室				2	2	森林基盤調査	川俣学生寄宿舍
144	8	2	東大森林利用学研究室	2				2	森林基盤調査	川俣学生寄宿舍
145	8	2	東大森林利用学研究室		2			2	森林基盤調査	栃本教官宿舎
146	8	3	東大森林動物学研究室		3			3	ギャップにおける動物群集の調査	栃本自炊宿舎
147	8	2	東大森林動物学研究室		2			2	ギャップにおける動物群集の調査	コンテナハウス
148	8	1	東大森林動物学研究室		1			1	ギャップにおける動物群集の調査	
149	8	2	東大森圏管理学研究室	2				2	長期生態系及びミズナラ結実の遺伝特性	コンテナハウス
150	8	2	東大森圏管理学研究室			2		2	ミズナラの実生調査	コンテナハウス
151	8	2	東大秩父演習林	10		6		16	樹木標本採集(ソウル大学)	川俣学生寄宿舍
152	8	2	埼玉県農林総合研究センター森林支所	4				4	森林造成に関する研究(広葉樹造林技術の開発)	
153	8	3	共栄学園中学高等学校	6			15	21	森林における体験学習活動	川俣学生寄宿舍
154	8	2	共栄学園中学高等学校	2				2	森林における体験学習活動	川俣学生寄宿舍
155	8	3	東大生物多様性科学研究室	3		3		6	森林のクモ類調査	栃本自炊宿舎
156	8	1	東大森圏管理学研究室	1		1		2	ウダイカンバ埋土種子集団についての研究	
157	8	2	立正大学地球環境科学部環境システム学科		8			8	山地小溪流における付着藻類とグレイザーの季節動態	
158	8	3	東大森林動物学研究室			15		15	リターの回収	栃本自炊宿舎
159	8	3	東大森林動物学研究室			3		3	山地斜面における落葉分解と土壌動物群集ピットフォールとラップの設置リターバックの回収	川俣自炊宿舎
160	8	3	東大森圏管理学研究室	3	51	3		57	生圏システム学専攻フィールド科学総合演習(森圏管理学)実習	川俣学生寄宿舍
161	8	1	東大森林利用学研究室			1		1	チップ散布による下草の抑制効果に関する研究	
162	8	1	東大森林利用学研究室	1		1		2	大滝村林道のGPSによる測量	
163	8	2	東大新領域創成科学研究科生物圏情報学研究室	2		4		6	秩父景観調査GISデータ整備	
164	8	1	埼玉県立春日部高等学校	1				1	埼玉県産変形菌類の発生調査	

No.	月	日数	利用者所属	教職員	学生	院生	その他	計	利用目的	宿泊施設
165	9	5	(財)自然環境研究センター	5			65	70	JICAアフリカ特別研修「野生生物保護管理」の実習	
166	9	5	東大樹芸研究所	5				5	秩父演習林自然環境調査	栃本教官宿舎
167	9	4	立正大学地球環境科学部	8	92			100	学生実習(フィールドワークⅡC)	川俣学生寄宿舍
168	9	3	東大森林圏情報学研究室			3		3	大滝村調査(修論データ採取)	
169	9	6	東大森林圏情報学研究室			6		6	大滝村調査(修論データ採取)	栃本自炊宿舎
170	9	1	荒川クリーンエイド・フォーラム				30	30	源流の森林を知る	
171	9	5	東大森林動物学研究室			15		15	リターの回収ツルグレン装置による土壌動物の採集	栃本自炊宿舎
172	9	4	東大森林動物学研究室		4			4	水生昆虫の機能的多様性がリター分解に及ぼす影響の調査	栃本自炊宿舎
173	9	1	東大森林植物学研究室			1		1	林木の外科手術の解剖生理学的研究	
174	9	1	東大森林植物学研究室			2		2	林木の外科手術の解剖生理学的研究	
175	9	2	東大森圏管理学研究室			2		2	ミズナラの実生調査	コンテナハウス
176	9	2	東大森圏管理学研究室			2		2	ミズナラの実生調査	川俣自炊宿舎
177	9	2	東大森圏管理学研究室	2				2	ミズナラ結実の遺伝特性	コンテナハウス
178	9	1	埼玉県農林総合研究センター森林支所	2				2	森林造成に関する研究(広葉樹造林技術の開発)	
179	9	2	東大森圏管理学研究室	4		4		8	ヒノキ天然林調査	川俣学生寄宿舍
180	9	2	東大森林利用学研究室	2		2		4	大滝村民有林での林業調査	栃本教官宿舎
181	9	2	東大森林動物学研究室		2			2	ギャップにおける動物群集の調査	コンテナハウス
182	9	2	東大森林動物学研究室		2			2	ギャップにおける動物群集の調査	栃本自炊宿舎
183	9	1	百年の森づくりの会				100	100	ブナ・ミズナラ育苗用種子採取樹木園の観察	
184	9	4	東大田無試験地	4				4	秩父演習林自然環境調査	栃本自炊宿舎
185	9	2	東大田無試験地	2				2	秩父演習林自然環境調査	秩父事務所
186	10	1	立正大学地球環境科学部環境システム学科		4			4	山地小溪流における付着藻類とレーザーの季節動態	
187	10	1	立正大学地球環境科学部環境システム学科		3			3	山地小溪流における付着藻類とレーザーの季節動態	
188	10	2	東大森林動物学研究室		2			2	ギャップにおける動物群集の調査	コンテナハウス
189	10	6	東大森林動物学研究室		6			6	ギャップにおける動物群集の調査	栃本自炊宿舎
190	10	2	東大森圏管理学研究室	2				2	ミズナラ結実の遺伝特性重力生態学(科研)	
191	10	1	東大森圏管理学研究室	1				1	重力生態学(科研)	
192	10	1	東大森圏管理学研究室	1				1	ミズナラ結実の遺伝特性長期生態系プロット	
193	10	1	東大森圏管理学研究室	1		1		2	ウダウカンバ林植生調査	
194	10	2	東大森圏管理学研究室	2		2		4	ミズナラ結実の遺伝特性重力生態学(科研)	川俣学生寄宿舍
195	10	2	東大秩父演習林	4				4	魚眼レンズ付ビデオによる森林映像の検討	
196	10	15	東大森林動物学研究室		15			15	水生昆虫の落葉分解における機能的多様性	栃本自炊宿舎
197	10	3	東大森林圏情報学研究室			3		3	大滝村調査(修論データ採取)試験的エコツアー実施	栃本自炊宿舎

全利用者（秩父演習林）

No.	月	日数	利用者所属	教職員	学生	院生	その他	計	利用目的	宿泊施設
198	10	1	東大森林圏情報学研究室		3	1	6	10	大滝村調査(修論データ採取)試験的エコツアー実施	
199	10	1	東大森林圏情報学研究室	1		3	5	9	大滝村調査(修論データ採取)試験的エコツアー実施	
200	10	2	東大森林圏情報学研究室			2		2	大滝村調査(修論データ採取)源流まつり	栃本自炊宿舎
201	10	1	東大森林植物学研究室	1		1		2	林木の外科手術の解剖生理学的研究	
202	10	2	東大森林植物学研究室	2		4		6	林木の外科手術の解剖生理学的研究	
203	10	1	東大森林植物学研究室			1		1	林木の外科手術の解剖生理学的研究	
204	10	5	東大森林動物学研究室		5			5	地上徘徊性動物群集と環境条件(卒業論文)	栃本教官宿舎
205	10	5	東大森林動物学研究室			5		5	山地斜面における落葉分解と土壤動物群集ピットフォールとラップの設置(修士論文)	栃本自炊宿舎
206	10	3	東大森園管理学研究室	3		12		15	植生調査(ウダイカンバの埋土種子調査と関連)	川俣自炊宿舎
207	10	4	東大秩父演習林	56				56	第5回関東甲信越地区演習林技術職員研修	川俣学生寄宿舍
208	10	2	埼玉県農林総合研究センター森林支所	4				4	森林造成に関する研究(広葉樹造林技術の開発)	
209	10	2	東大新領域創成科学研究科自然環境コース			2		2	水質形成に対する森林の機能に関する研究(演習林内河川の水質分析)	川俣自炊宿舎
210	10	1	東大森林動物学研究室			1		1	リターの回収	
211	10	3	東大森林動物学研究室		3	9		12	リターの回収	栃本自炊宿舎
212	10	1	東大千葉演習林	1				1	シカ防護柵内外の植生調査	
213	10	1	東大千葉演習林	1				1	シカ防護柵内外の植生調査	
214	10	2	東大千葉演習林	2				2	シカ防護柵内外の植生調査	
215	10	4	東大秩父演習林			8		8	再生林測定試験地調査	栃本教官宿舎
216	10	2	東大秩父演習林			2		2	再生林測定試験地調査	栃本教官宿舎
217	10	1	水資源開発公団荒川ダム総合事業所第二調査設計課				5	5	種子採取	
218	10	2	水資源開発公団荒川ダム総合事業所第二調査設計課				16	16	種子採取	
219	10	2	瀬音の森				42	42	森林勉強会	川俣学生寄宿舍
220	10	1	瀬音の森				9	9	森林勉強会	
221	10	2	東邦大学理学部植物生態学研究室			2	6	8	ブナ・イヌブナの種子採集	
222	10	1	東大愛知演習林	1			3	4	気象観測予算申請のための現地見	
223	10	4	東大森園管理学研究室			4		4	ミズナラの実生調査	川俣自炊宿舎
224	10	1	浦和公共職業安定所				22	22	原生林の樹木観察と育林作業の研修	
225	10	2	東京農業大学森林総合科学科林業工学研究室	2	12			14	急勾配林道の見学と測量	川俣学生寄宿舍
226	10	1	東大樹芸研究所	1		1		2	森林から流出する有機物の特性	
227	11	1	秩父自由学校				17	17	秩父演習林の見学	
228	11	1	秩父鉄道(株)営業推進課				100	100	秩父鉄道(株)主催ハイキング	
229	11	1	久喜団地山鳥会				15	15	溪谷ハイキング	
230	11	1	森のボランティア				15	15	秩父演習林の見学	

全利用者（秩父演習林）

No.	月	日数	利用者所属	教職員	学生	院生	その他	計	利用目的	宿泊施設
231	11	3	東大新領域創成科学研究科 生物圏情報学研究室	6	3	30	6	45	2002年度大学院情報科学セミナー「 森林のデジタル化とフィールドワーク」	川俣学生寄宿舍
232	11	2	東大新領域創成科学研究科 生物圏情報学研究室			2		2	2002年度大学院情報科学セミナー「 森林のデジタル化とフィールドワーク」	川俣学生寄宿舍
233	11	1	東大新領域創成科学研究科 生物圏情報学研究室	1		1		2	秩父景観調査	
234	11	1	東大秩父演習林				1	1	秩父演習林の見学	
235	11	2	東大秩父演習林	10				10	東京大学会計監査実施規定第7条 に基づく会計実地監査	栃本教官宿舎
236	11	2	東大森林動物学研究室		4			4	倒木の存在がリター分解に与える影 響	栃本自炊宿舎
237	11	2	東大森林動物学研究室		2			2	倒木の存在がリター分解に与える影 響	栃本自炊宿舎
238	11	4	東大森林動物学研究室		4			4	水生昆虫の落葉分解における機能 的多様性	栃本自炊宿舎
239	11	2	東大森林動物学研究室		2	2		4	水生昆虫の落葉分解における機能 的多様性	栃本自炊宿舎
240	11	1	東大森林動物学研究室			1		1	水生昆虫の落葉分解における機能 的多様性	
241	11	3	東大新領域創成科学研究科 自然環境コース			3		3	水質形成に対する森林の機能に関 する研究(演習林内河川の水質分析)	川俣自炊宿舎
242	11	1	東大森林利用学研究室	1	14	1		16	森林利用学実習	
243	11	1	埼玉県農林総合研究 センター森林支所	3				3	森林造成に関する研究(広葉樹造 林技術の開発)	
244	11	1	埼玉県農林総合研究 センター森林支所	2				2	森林造成に関する研究(広葉樹造 林技術の開発)	
245	11	3	東大森林経理学研究室	3	6	3		12	固定試験地の成長調査	本教官宿舎
246	11	2	埼玉県立不動岡高等 学校	6			8	14	雲取山までのコース整備	
247	11	2	東大森林植物学研究室	2		4		6	林木の外科手術の解剖生理学的研 究	
248	11	2	東大森圏管理学研究室	2				2	ミズナラ結実の遺伝特性トウバク沢 のヒノキ	
249	11	1	東京都西多摩郡桧原 村桧原村議会				5	5	演習林の見学モノレールの利用状 況と運行	
250	11	1	立正大学地球環境科学 部環境システム学科		4			4	山地小渓流における付着藻類とグ レイザーの季節動態	
251	11	1	東大新領域創成科学 研究科			1		1	ブナの種子採集	
252	11	2	東大経理部主計課	8				8	営繕調査	
253	11	1	東大森圏管理学研究室	1				1	ヒノキ天然林の遺伝子調査	
254	11	2	森林総合研究所	4				4	森林機能の総合発揮に関する研究	
255	11	1	東大森林動物学研究室	1				1	虫害調査	
256	11	1	東大森林経理学研究室		1			1	大面積プロットの研究状況について (卒論)	
257	12	1	東大森林植物学研究室			2		2	林木の外科手術の解剖生理学的研 究	
258	12	1	東大森林植物学研究室			2		2	林木の外科手術の解剖生理学的研 究	
259	12	1	埼玉県農林総合研究 センター森林支所	2				2	森林造成に関する研究(広葉樹造 林技術の開発)	
260	12	2	東大造林学研究室	2		4		6	急斜面における黒色土のA層及 び土層の深さを調べる	栃本教官宿舎
261	12	1	東大森圏管理学研究室	1				1	ミズナラ結実の遺伝特性重力生態学	
262	12	3	東大新領域創成科学 研究科			6		6	水質形成に対する森林の機能に関 する研究(演習林内河川の水質分析)	川俣自炊宿舎
263	12	1	東大秩父演習林			2		2	自然観察道調査(140号アセス)	

全利用者（秩父演習林）

No.	月	日数	利用者所属	教職員	学生	院生	その他	計	利用目的	宿泊施設
264	12	2	東大新領域創成科学研究科 生物圏情報学研究室	2				2	秩父景観調査	
265	12	1	東大森林利用学研究室	1	2			3	多支点架線装置の研究	
266	1	3	東大新領域創成科学 研究科			6		6	水質形成に対する森林の機能に関する研究(演習林内河川の水質分析)	川俣自炊宿舎
267	1	1	生活協同組さいたま コープ研修会				100	100	「歩行ラリー」	
268	1	2	東大新領域創成科学研究科 生物圏情報学研究室	2				2	秩父景観調査	栃本自炊宿舎
269	1	1	東大秩父演習林			3		3	演習林の見学	
270	1	1	東大千葉演習林	1				1	秩父演習林自然環境調査	
271	1	1	東大千葉演習林	1				1	秩父演習林自然環境調査	
272	1	1	三峰神社建造物見学 会委員会				3	3	三峰神社建造物見学会委員会下見 案内	
273	1	2	東大千葉演習林	2				2	秩父演習林自然環境調査	栃本教官宿舎
274	1	2	東大森林利用学研究室	4		2	2	8	秩父演習林自然環境調査大血川に おけるモルレールの性能試験調査	
275	1	1	東大樹芸研究所	1				1	森林から流出する有機物の特性	
276	1	1	東大森圏管理学研究室	1				1	長期生態系プロット	
277	2	1	生活協同組合さいたま コープ研修会				100	100	「歩行ラリー」	
278	2	2	東大森林利用学研究室	2				2	秩父演習林自然環境調査	
279	2	3	東大新領域創成科学 研究科			6		6	水質形成に対する森林の機能に関する研究(演習林内河川の水質分析)	川俣自炊宿舎
280	2	3	東大森圏管理学研究室	3		6		9	ミズナラ結実の遺伝特性重力生態	川俣自炊宿舎
281	2	1	武蔵野里山研究会				2	2	天然林と人工林の森林経営に関する 見学	
282	2	2	東大新領域創成科学研究科 生物圏情報学研究室	2	4	6		12	秩父景観調査	栃本教官宿舎
283	3	2	生活協同組合さいたま コープ研修会				200	200	「歩行ラリー」	
284	3	1	東大森圏管理学研究室	1		2		3	川俣実験棟片付け	
285	3	2	東大森圏管理学研究室	2				2	入川生態系試験地(27. 28)データ ロガー交換ほか	
286	3	1	東大森林動物学研究室			2		2	川俣実験棟片付け	
287	3	1	職業能力開発総合大 学建築工学科	20				20	演習林内高齢木見学	
288	3	1	東大田無試験地	2				2	カエデ類山取り苗の譲渡	
289	3	3	東大新領域創成科学 研究科			3		3	水質形成に対する森林の機能に関する研究(演習林内河川の水質分析)	川俣自炊宿舎
290	3	1	瀬音の森				6	6	シオジ苗の移植	
291	3	2	東大森林動物学研究室			2		2	調査地の片付け	栃本自炊宿舎
292	3	1	東大森林動物学研究室			2		2	調査地の片付け	
293	3	1	東大森林動物学研究室			1		1	調査地の片付け	
294	3	1	東大森圏管理学研究室			2		2	調査地の片付け	
295	3	2	東大森林動物学研究室		2			2	調査地の片付け来年度の研究の下見	栃本自炊宿舎
296	3	1	東大農学系経理課管 財掛	3				3	平成14年度末出納官吏等及び金 庫検査	秩父事務所

愛知演習林

No.	月	日数	利用者所属	教職員	学生	院生	その他	計	利用目的	宿泊施設
1	4	2	日本大学農学部			1		1	森林のモザイク性の表現	白坂教官学生宿舎
2	4	1	名古屋大学大学院生命農学研究科			1		1	ヒノキ、スギの樹幹流、土壌水の採水	
3	4	5	東大農学生命科学研究科			1		1	土砂流出量測定および研究打ち合わせ	白坂教官学生宿舎
4	4	2	東大農学生命科学研究科			1		1	修士論文作成	白坂教官学生宿舎
5	4	1	一般市民				9	9	公開講座「親子森作り体験教室」	
6	4	1	一般市民				4	4	公開講座「造ろう源流の森」	
7	4	1	一般市民				17	17	公開講座「親子森作り体験教室」	
8	5	3	扶桑町立柏小学校				7	7	赤津研究林の鳥類観察	白坂教官学生宿舎
9	5	1	名古屋大学大学院生命農学研究科			1		1	樹幹流採取装置の設置	
10	5	1	東大農学生命科学研究科			1		1	利用者研究集会	
11	5	1	名古屋大学大学院生命農学研究科	1		1		2	利用者研究集会	
12	5	2	名古屋大学大学院生命農学研究科			1		1	利用者研究集会	白坂教官学生宿舎
13	5	2	東大農学生命科学研究科			1		1	利用者研究集会	白坂教官学生宿舎
14	5	2	東大農学生命科学研究科			1		1	利用者研究集会	白坂教官学生宿舎
15	5	2	東京農工大学農学部	1	2	4		7	利用者研究集会	白坂教官学生宿舎
16	5	3	日本大学農学部			1		1	利用者研究集会	白坂教官学生宿舎
17	5	2	東京農業大学地域環境科学部	1	2			3	利用者研究集会	白坂教官学生宿舎
18	5	2	東大農学生命科学研究科	1				1	利用者研究集会	白坂教官学生宿舎
19	5	1	名古屋大学大学院生命農学研究科			1		1	土壌水採水管の設置	
20	5	1	名古屋大学大学院生命農学研究科			1		1	土壌水の採取試験的採水	
21	5	1	名古屋大学大学院生命農学研究科	1	20			21	資源生物環境学実験実習Ⅱにおける側樹学実習実施のため	
22	5	1	名古屋大学大学院生命農学研究科			1		1	樹幹流採水器の修理	
23	6	1	名古屋大学大学院生命農学研究科	1	20	2		23	森林土壌学実習	
24	6	3	東大農学部	2	20	2		24	森林保全学実習	白坂教官学生宿舎
25	6	6	東大農学生命科学研究科			1		1	水文特性の解析	白坂教官学生宿舎
26	6	3	東京農業大学地域環境科学部		2			2	流出土砂量の測定	白坂教官学生宿舎
27	6	1	名古屋大学大学院生命農学研究科			2		2	採水管とりかえ	
28	6	1	一般市民				22	22	公開講座「第二回親子森作り体験教室」	
29	6	1	藤岡町教育委員会				1	1	公開講座「第二回親子森作り体験教室」	
30	6	1	名古屋大学大学院生命農学研究科			1		1	採水管点検	
31	6	1	名古屋大学大学院生命農学研究科			2		2	植生回復と降雨流出特性及び土砂流出特性の変化	
32	6	1	犬山市民				10	10	愛知演習林視察	

全利用者（愛知演習林）

No.	月	日数	利用者所属	教職員	学生	院生	その他	計	利用目的	宿泊施設
33	7	5	東大農学生命科学研究科			1		1	愛知演習林データ収集	白坂教官学生宿舎
34	7	5	東大農学生命科学研究科	1		2	1	4	調査研究	白坂教官学生宿舎
35	7	3	東大農学生命科学研究科			1		1	データ収集	白坂教官学生宿舎
36	7	1	東京農工大学農学部	1	2	1		4	風化花崗岩地帯での地下水位変動調査、表面流調査、犬山斜面ライシメータ調査	
37	7	3	東京農業大学地域環境科学部		4			4	流出土砂量の測定	白坂教官学生宿舎
38	7	5	東京農業大学地域環境科学部	2	4			6	流出土砂量の測定	白坂教官学生宿舎
39	7	1	名古屋大学大学院生命農学研究科		1	1		2	植生回復と降雨流出特性及び土砂流出特性の変化	
40	7	1	瀬戸市環境課				6	6	市全域を対象とした貴重野生植物調査	
41	7	1	筑波大学地球科学系	2	20	1		23	水文観測施設見学のため	
42	7	1	藤岡町教育委員会				24	24	青少年福祉体験教室	
43	7	1	東京農工大学農学部	1		1		2	風化花崗岩流域における地下水位変動調査	
44	8	1	犬山市アムニティ協会				12	12	演習林視察	
45	8	4	ケーシーエス中部支社				2	2	瀬戸地区動物環境調査の鳥類定点調査	
46	8	1	藤岡町教育委員会				29	29	青少年福祉体験教室	
47	8	1	名古屋大学大学院生命農学研究科			1		1	樹幹流採水器の取り付け及び土壌サンプリング	
48	8	1	瀬戸市環境課				6	6	市全域を対象とした貴重野生植物調査	
49	8	5	東京農業大学地域環境科学部	1	3	1		5	流出土砂量の測定および流域の調査	白坂教官学生宿舎
50	8	1	名古屋大学大学院生命農学研究科			1		1	樹幹流装置の取り付け	
51	8	1	名古屋大学大学院生命農学研究科			1		1	樹幹流装置の取り付け	
52	8	4	ケーシーエス中部支社				2	2	瀬戸地区動物環境調査の鳥類定点調査	
53	8	1	瀬戸市環境課				7	7	市全域を対象とした貴重野生植物調査	
54	8	1	名古屋大学大学院生命農学研究科			1		1	樹幹流ポリビン回収	
55	8	1	瀬戸市立水野中学校	1	14			15	森林の水循環の役割や森林を育成する意味等を学ぶ	
56	9	1	瀬戸市環境課				7	7	市全域を対象とした貴重野生植物調査	
57	9	6	東京農業大学地域環境科学部		4			4	土砂量の測定、植生調査	白坂教官学生宿舎
58	9	1	瀬戸市環境課				7	7	市全域を対象とした貴重野生植物調査	
59	9	4	ケーシーエス中部支社				2	2	瀬戸地区動物環境調査の鳥類定点調査	
60	9	1	名古屋大学大学院生命農学研究科	1	2			3	樹木の葉内の微量元素に関する研究	
61	9	6	東大農学生命科学研究科			2		2	データ収集	白坂教官学生宿舎
62	9	1	犬山市市長公室企画調整課				15	15	東部丘陵特別委員会	
63	9	4	東大教養学部	1	8			9	総合科目「都市と森林」	白坂教官学生宿舎
64	9	1	一般市民				19	19	公開講座「第三回親子森作り体験教室」	
65	10	5	東大農学部	1	15	2		18	測量学実習	白坂教官学生宿舎

No.	月	日数	利用者所属	教職員	学生	院生	その他	計	利用目的	宿泊施設
66	10	1	東大農学部	2				2	施設視察	
67	10	1	東京農工大学農学部	1		1		2	斜面ライシメータでの表面流出量調査、南谷流域地下水位変動調査	
68	10	2	名古屋大学大学院生命農学研究科			1		1	樹幹流採水	
69	10	3	東大経理部管財課	5				5	東海財務局現地調査	
70	10	4	東京農業大学地域環境科学部		10			10	土砂量の測定、植生調査	白坂教官学生宿舎
71	10	4	名古屋大学大学院生命農学研究科			1		1	土壌水採水	白坂教官学生宿舎
72	10	1	一般市民				19	19	親子森作り体験教室	
73	10	1	東大樹芸研究所	1				1	森林から流出する有機物の特性	
74	10	1	東京農業大学地域環境科学部		4			4	樹木の根系伸長に関する研究	
75	10	1	愛知県環境調査センター	3				3	河川上流部における清澄な渓流水質の観察	
76	11	6	東京農業大学地域環境科学部		4			4	樹木の根系伸長に関する研究	白坂教官学生宿舎
77	11	1	名古屋大学大学院生命農学研究科			1		1	樹幹流採水	
78	11	1	名古屋大学大学院生命農学研究科			1		1	樹幹流採水	
79	11	6	東大農学生命科学研究科			1		1	データ収集	白坂教官学生宿舎
80	11	3	東京農業大学地域環境科学部	1	4	3		8	土砂量の測定、植生調査	白坂教官学生宿舎
81	11	1	名古屋大学大学院生命農学研究科			1		1	樹幹流採水	
82	11	2	東大理学系研究科	4				4	施設視察	白坂教官学生宿舎
83	11	1	名古屋大学大学院生命農学研究科		1	1		2	樹木の葉採取、土壌採取	
84	11	1	東大農学生命科学研究科			1		1	森林調査簿閲覧	
85	11	1	名古屋大学大学院生命農学研究科			1		1	樹幹流採水	
86	11	1	東京農工大学農学部	1		1		2	斜面ライシメータでの表面流出量調査、南谷流域地下水位変動調査	
87	11	4	東京農業大学地域環境科学部		5	1		6	花崗岩マサ土地帯における樹木の根系伸長に関する研究	白坂教官学生宿舎
88	12	1	東京農業大学地域環境科学部		5	1		6	花崗岩マサ土地帯における樹木の根系伸長に関する研究	
89	12	1	名古屋大学大学院生命農学研究科			1		1	樹幹流採水	
90	12	1	名古屋大学大学院生命農学研究科			1		1	植生回復と降雨流出特性及び土砂流出特性の変化	
91	12	1	名古屋大学大学院生命農学研究科			1		1	植生回復と降雨流出特性及び土砂流出特性の変化	
92	12	2	東大農学系事務部	4				4	営繕調査	白坂教官学生宿舎
93	12	1	名古屋大学大学院生命農学研究科			1		1	樹幹流採水	
94	12	1	名古屋大学大学院生命農学研究科			1		1	土壌水採水実験	
95	12	1	名古屋大学大学院生命農学研究科			1		1	樹木の葉採取、土壌採取	
96	12	4	東京農業大学地域環境科学部	1	5	2		8	土砂量の測定等	白坂教官学生宿舎
97	12	1	名古屋大学大学院生命農学研究科			1		1	土壌水採水	
98	12	1	名古屋大学大学院生命農学研究科			1		1	土壌水採水実験	

全利用者（愛知演習林）

No.	月	日数	利用者所属	教職員	学生	院生	その他	計	利用目的	宿泊施設
99	1	2	東京農工大学農学部	1	1	2		4	斜面ライシメータからの表面流出量、浸透流出量調査	白坂教官学生宿舎
100	1	1	東大樹芸研究所	1				1	森林から流出する有機物の特性	
101	2	1	犬山市アムニティ協会				10	10	野鳥観察会(下見)	
102	2	1	犬山市アムニティ協会				40	40	野鳥観察会	
103	2	1	東京農工大学農学部	1		1		2	斜面ライシメータからの表面流出量調査	
104	2	1	東大農学部	4	25	3		32	森林政策学実習	
105	2	1	東大農学系事務部	1				1	図書調査	
106	2	1	名古屋大学農学部	1	19	2		22	測量学実習	
107	2	2	東大田無試験地	2				2	マツクイムシ被害木の伐倒搬出	
108	3	1	東京農工大学農学部	1		2		3	斜面ライシメータからの表面流出量調査	
109	3	3	東京農業大学地域環境科学部	2	1	2	1	6	土砂流出の測定及び流域の調査	白坂教官学生宿舎
110	3	3	東大農学生命科学研究科			2		2	白坂流域北谷及び南谷における土砂量測定	白坂教官学生宿舎
111	3	1	名古屋大学大学院生命農学研究科			1		1	採水管・樹幹流採取装置等の撤去	
112	3	1	東大農学系事務部	2				2	視察	
113	3	2	東大農学生命科学研究科			2		2	土砂量測定	白坂教官学生宿舎
114	3	1	東大経理部及び農学部	2				2	金庫検査	

富士演習林

No.	月	日数	利用者所属	教職員	学生	院生	その他	計	利用目的	宿泊施設
1	4	1	東大理学系研究科	1			3	4	見学	
2	4	1	東邦大学理学部	1				1	カラマツとシラビソ実生の生長実験	
3	4	1	東邦大学理学部	1				1	ブナ植栽林におけるブナ実生の生存と生長	
4	4	1	東邦大学理学部	1	3	3		7	カエデ属各種の成長パターン	
5	4	1	森林総合研究所多摩試験地				4	4	見学	
6	5	1	東邦大学理学部		2			2	カエデ属各種の成長パターン	
7	5	1	東邦大学理学部		1			1	カエデ属各種の成長パターン	
8	5	1	東邦大学理学部	1				1	ブナ植栽林におけるブナ実生の生存と生長	
9	5	1	山中湖村教育委員会	4	63		4	71	山中湖中学校自然体験	
10	5	1	東北大学			2		2	カラマツ林における外生菌根菌の繁殖様式に関する研究	
11	5	1	富士山エコスクール	2	80			82	三重県津市立一志中学校体験学習における演習林の見学	
12	5	1	東大生圏システム学専攻	3		11		14	森圏管理学専研究室野外セミナー	
13	5	1	山中湖村				11,000	11,000	山中湖ロードレース大会	
14	5	1	東大秩父演習林	3				3	各種試験地の現況調査	
15	5	1	富士山エコスクール		19		2	21	三重県津市立南ヶ丘中学校体験学習における演習林の見学	
16	6	1	東大演習林研究部	12				12	富士演習林の施設、試験地の見学	
17	6	1	東邦大学理学部		2			2	カエデ属各種の成長パターン	
18	6	1	東邦大学理学部	1		1		2	ブナ植栽林におけるブナ実生の生存と生長	
19	6	1	ホールアース自然学校				1	1	見学	
20	6	1	富士山エコスクール				15	15	見学	
21	6	1	東邦大学理学部		2			2	カエデ属各種の成長パターン	
22	6	1	東邦大学理学部	1	3		1	5	ブナ植栽林におけるブナ実生の生存と生長	
23	6	2	東大愛知演習林	1	3			4	教養学部総合科目森林と人間の関わり-都市と森林自主セミナー-	
24	6	1	東北大学			1		1	カラマツ林における外生菌根菌の繁殖様式に関する研究	
25	6	1	関東学院小学校	5			72	77	林内の散策	
26	7	1	東邦大学理学部		3			3	カエデ属各種の成長パターン	
27	7	1	青葉学園幼稚園				150	150	お泊り保育のレクリエーション	
28	7	1	目黒星美小学校				130	130	林間学校での観察活動	
29	7	1	東大農学生命科学研究科	2	5	10		17	レクリエーション	
30	7	1	東邦大学理学部		1			1	カエデ属各種の成長パターン	
31	7	2	東大農学生命森林科学専攻	2	7	3		12	環境設計演習	
32	7	3	東京丸山学園丸山幼稚園				60	60	お泊り保育のレクリエーション	

全利用者（富士演習林）

No.	月	日数	利用者所属	教職員	学生	院生	その他	計	利用目的	宿泊施設
33	7	2	八幡幼稚園	17			64	81	自然に触れる体験学習	
34	7	3	太田区立雪谷小学校	10			81	91	林間学校での観察活動	
35	7	1	東邦大学理学部		1			1	カエデ属各種の成長パターン	
36	7	5	東大運動会馬術部	1	16		1	18	運動会馬術部の合宿	
37	7	1	東北大学			1		1	カラマツ林における外生菌根菌の繁殖様式に関する研究	
38	7	1	あしなが育英会	10	80			90	大学生の集い	
39	7	1	東大生圏システム学専攻			1		1	見学	
40	7	1	文部科学省スポーツ青少年局		220		60	280	日本と外国の小学生が野外活動体験	
41	7	1	東京丸山学園丸山幼稚園	20			30	50	お泊り保育のレクリエーション	
42	8	1	山中湖村						報湖祭のイベント	
43	8	1	東京丸山学園丸山幼稚園	20			30	50	お泊り保育のレクリエーション	
44	8	1	こどものうち八栄寮	8			12	20	レクリエーション	
45	8	2	文部科学省スポーツ青少年局		220		60	280	日本と外国の小学生が野外活動体験	
46	8	22	東大運動会馬術部	1	16		1	18	運動会馬術部の合宿	
47	8	2	東京大学教養学部		8		15	23	レクリエーション	
48	8	1	大乘淑徳学園		15		50	65	サッカー	
49	8	1	東邦大学理学部	1	2			3	カエデ属各種の成長パターン	
50	8	1	東大生圏システム学専攻			1		1	シジウカラ類の個体関係の調査	
51	8	1	ホールアース自然学校	2			13	15	自然観察会	
52	8	1	一般				25	25	レクリエーション	
53	8	5	東大生圏システム学専攻			1		1	シジウカラ類の個体関係の調査	
54	8	10	東大運動会ラグビー部	1	38			39	ラグビーの夏合宿	
55	8	1	東大運動会ラグビー部	1	30	3	40	74	湖畔で懇親会の為	
56	8	4	ボーイスカウト東京連盟				30	30	ボーイスカウト東京連盟大会	
57	8	1	小平市職員互助会ヨットクラブ				20	20	クラブ員の相互の親睦を図る	
58	8	1	東京都杉並区職員組合				25	25	父母の会の森林体験	
59	8	1	東邦大学理学部	1	3	1		5	ブナ植栽林におけるブナ実生の生存と生長	
60	8	3	山中湖村ヨット協会				100	100	青少年の育成と環境に関わる活動	
61	8	5	東大生圏システム学専攻			1		1	シジウカラ類の個体関係の調査	
62	8	1	一般				2	2	見学	
63	8	4	目黒星美小学校	11			76	87	レクリエーション	
64	9	5	東大理学系生物科学専攻	3	10			13	生態学野外実習	
65	9	2	東北大学			1		1	カラマツ林における外生菌根菌の繁殖様式に関する研究	

No.	月	日数	利用者所属	教職員	学生	院生	その他	計	利用目的	宿泊施設
66	9	1	東大放射線同位元素施設	1		10		11	樹木、植物の実習と見学	
67	9	6	東大工学系社会基盤工学専攻	5	34			39	測量学実習の集中講義	
68	9	4	東邦大学理学部	1	24	3	1	29	学生実習	
69	9	4	東大生圏システム学専攻			1		1	シジューカラ類の個体関係の調査	
70	9	1	東大生圏システム学専攻	1	3			4	学生実習	
71	9	1	山梨県環境科学研究所	2				2	共同研究打ち合わせ	
72	9	1	東北大学			1		1	カラマツ林における外生菌根菌の繁殖様式に関する研究	
73	9	2	西東京ラグビースクール	10			30	40	ラグビーの秋合宿	
74	9	1	東京都足立区西新井中学校	9			162	171	オリエンテーリング	
75	9	1	一般				41	41	湖畔見学	
76	9	1	山中湖村スポーツ少年団サッカー部				10	10	サッカーの練習	
77	10	1	山梨県環境科学研究所	1				1	共同研究打ち合わせ	
78	10	1	東邦大学理学部	1				1	ブナ植栽林におけるブナ実生の生存と生長	
79	10	1	山中湖村立山中小学校	6			79	85	野外活動	
80	10	2	東邦大学理学部	2				2	シラビソの水分収支に関する研究	
81	10	1	一般				3	3	見学	
82	10	1	東北大学	1		3		4	カラマツ林における外生菌根菌の繁殖様式に関する研究	
83	10	2	山中湖村スポーツ少年団サッカー部				35	35	サッカーの試合	
84	10	1	東北大学	2		2		4	カラマツ林における外生菌根菌の繁殖様式に関する研究	
85	10	1	山中湖村スポーツ少年団サッカー部				35	35	サッカーの練習	
86	10	1	東邦大学理学部		2			2	カエデ属各種の成長パターン	
87	10	1	東邦大学理学部	1				1	シラビソの水分収支に関する研究	
88	10	1	東大教育学研究科	11	1	33	2	47	外国人留学生の研修のため	
89	10	1	東大樹芸研究所	1		1		2	森林から流出する有機物の特性	
90	11	3	山中湖村スポーツ少年団サッカー部				80	80	サッカーの練習	
91	11	1	富士急リゾートアメニティ				62	62	東京大学富士演習林公開講座	
92	11	1	東邦大学理学部	1				1	シラビソの水分収支に関する研究	
93	11	2	山中湖村スポーツ少年団サッカー部	20			240	260	山中湖フェスティバルサッカー大会	
94	11	1	東邦大学理学部	1	1			2	シラビソの水分収支に関する研究	
95	11	1	東大森林科学専攻	3	23			26	森林風景計画学実習	
96	11	1	東邦大学理学部	1		1		2	シラビソの水分収支に関する研究	
97	11	1	東邦大学理学部	2		3		5	シラビソの水分収支に関する研究	
98	11	1	山梨県環境科学研究所	2				2	共同研究打ち合わせ	

全利用者（富士演習林）

No.	月	日数	利用者所属	教職員	学生	院生	その他	計	利用目的	宿泊施設
99	11	2	東京農業大学造園学専攻			3		3	造園樹木学の実習	
100	12	1	日本青年館山中湖畔荘清溪	4			1	5	鎌倉学院中学校の下見	
101	12	1	東邦大学理学部	1				1	シラビソの水分収支に関する研究	
102	12	1	東邦大学理学部		1			1	カエデ属各種の成長パターン	
103	12	1	東邦大学理学部	1				1	シラビソの水分収支に関する研究	
104	1	1	東邦大学理学部	1				1	シラビソの水分収支に関する研究	
105	1	1	東大数理科学研究科	20				20	セミナー棟建設現地視察及び演習林見学	
106	1	1	東大樹芸研究所	1				1	森林から流出する有機物の特性	
107	2	1	東邦大学理学部	1				1	シラビソの水分収支に関する研究	
108	2	1	山中湖村企画課				9	9	山中湖村森林インストラクター養成講座研修	
109	2	1	一般				2	2	見学	
110	2	1	東邦大学理学部	1				1	シラビソの水分収支に関する研究	
111	2	1	富士山エコスクール				15	15	雪上アニマルトレッキング	
112	2	1	東邦大学理学部	1				1	シラビソの水分収支に関する研究	
113	2	1	東大生圏システム学専攻	1		1		2	研究に使用した器具の片付け	
114	3	1	東邦大学理学部	1				1	シラビソの水分収支に関する研究	
115	3	1	東大田無試験地	2				2	見学	
116	3	1	東邦大学理学部	1				1	シラビソの水分収支に関する研究	
117	3	2	東大田無試験地	1				1	施設見学及びカラマツ林分調査	
118	3	1	東邦大学理学部	1				1	シラビソの水分収支に関する研究	

樹芸研究所

No.	月	日数	利用者所属	教職員	学生	院生	その他	計	利用目的	宿泊施設
1	4	30	一般見学者				3	3	温室内の熱帯・亜熱帯植物見学	
2	4	4	東大千葉演習林	1				1	暖帯常緑広葉樹林の持続的維持に関する繁殖生態学的研究	
3	4	2	東大森林科学専攻・造林学研究室			1		1	フタバガキの光合成等生理学的樹種特性の研究	
4	5	31	一般見学者				4	4	温室内の熱帯・亜熱帯植物見学	
5	5	2	東大森林科学専攻・造林学研究室			1		1	フタバガキの光合成等生理学的樹種特性の研究	
6	5	3	東大生圏システム学専攻・森林圏管理学研究室			1		1	里山広葉樹二次林における林分構造と林床植物の種の多様性	
7	5	3	東大生圏システム学専攻・耕地生圏生態学研究室			1		1	河辺植生の成立について地下水位が及ぼす影響について	
8	5	2	名古屋大学・森林環境資源学研究室	1		2		3	ズリ鉾由来の重金属汚染土壌における重金属の存在形態とbioavailability	
9	5	1	南伊豆町立南伊豆中学校	2	33			35	施設見学	
10	6	30	一般見学者				1	1	温室内の熱帯・亜熱帯植物見学	
11	6	7	東大森林科学専攻・造林学研究室			1		1	フタバガキの光合成等生理学的樹種特性の研究	
12	6	20	東大生圏システム学専攻・森林圏管理学研究室			1		1	里山広葉樹二次林における林分構造と林床植物の種の多様性	
13	6	13	東大生圏システム学専攻			1		1	暖温帯下部における旧薪炭林の構造と更新状況	
14	6	3	東大千葉演習林	1				1	暖帯常緑広葉樹林の持続的維持に関する繁殖生態学的研究	
15	6	1	森林総合研究所多摩森林科学園				3	3	森林の環境教員的資源活用技術と機能分析・評価手法の開発	
16	6	1	南伊豆町立南伊豆東中学校	1	3			4	総合学習「ウバメガシの調査」	
17	6	3	東大森林科学専攻・造林学研究室	1		8		9	造林学特論・炭焼き実習	
18	6	2	南伊豆ハーブの会				11	11	研究林・温室等の見学	
19	7	31	一般見学者				6	6	温室内の熱帯・亜熱帯植物見学	
20	7	10	東大森林科学専攻・造林学研究室			1		1	フタバガキの光合成等生理学的樹種特性の研究	
21	7	14	東大生圏システム学専攻・森林圏管理学研究室			1		1	里山広葉樹二次林における林分構造と林床植物の種の多様性	
22	7	3	東大生圏システム学専攻			1		1	暖温帯下部における旧薪炭林ノ構造と更新状況	
23	7	3	東大生圏システム学専攻・耕地生圏生態学研究室			1		1	河辺植生の成立に地下水位が及ぼす影響について	
24	7	5	東大農学部附属緑地植物実験所	1	7			8	資源生物学基礎実験	
25	7	1	下田市教育委員会学校教育課	2	24		13	39	森林教室	
26	7	1	静岡県伊豆農林事務所				4	4	研究林見学	
27	7	1	東大生産技術研究所	1				1	実験研究に使用するモウソウチクの採集	
28	7	3	東大農学国際専攻・国際植物材料科学研究室	1		2		3	竹の炭化及び竹酢液の採取	
29	8	31	一般見学者				1	1	温室内の熱帯・亜熱帯植物見学	
30	8	4	東大森林科学専攻・造林学研究室			1		1	フタバガキの光合成等生理学的樹種特性の研究	
31	8	6	東大生圏システム学専攻・森林圏管理学研究室			1		1	里山広葉樹二次林における林分構造と林床植物の種の多様性に関する研究	
32	8	5	東大生圏システム学専攻			1		1	暖温帯下部における旧薪炭林の構造と更新状況に関する研究	

全利用者（樹芸研究所）

No.	月	日数	利用者所属	教職員	学生	院生	その他	計	利用目的	宿泊施設
33	8	1	東大森林科学専攻・森林植物学教室			1		1	外生菌根菌の水ストレス下樹木における役割に関する研究	
34	8	3	東大演習林研究部	1				1	河川水のリグニン濃度流出負荷量研究のための予備調査	
35	8	1	オイスカ開発教育専門学校	2				2	温室見学・熱帯果樹見学	
36	8	1	東大森林科学専攻・造林学研究室	1				1	暖帯常緑広葉樹林の持続的維持特性に関する繁殖生態学的研究	
37	8	4	東大演習林研究部	3	19			22	国際開発農学専攻・森林実習	
38	9	30	一般見学者				5	5	温室内の熱帯・亜熱帯植物見学	
39	9	5	東大森林科学専攻・造林学研究室			1		1	フタバガキの光合成等生理学的樹種特性の研究	
40	9	18	東大生圏システム学専攻・森林圏管理学研究室			1		1	里山広葉樹二次林における林分構造と林床植物の種の多様性に関する研究	
41	9	9	東大生圏システム学専攻			2		2	暖温帯下部における旧薪炭林の構造と更新状況に関する研究	
42	9	2	東大演習林研究部	2		7		9	河川水のリグニン濃度流出負荷量研究のための予備調査・施設設営	
43	9	3	東大生圏システム学専攻・耕地生圏生態学研究室			1		1	川辺植生の成立に地下水位が及ぼす影響についての研究	
44	10	31	一般見学者				4	4	温室内の熱帯・亜熱帯植物見学	
45	10	1	東大森林科学専攻・造林学研究室			1		1	フタバガキの光合成等生理学的樹種特性の研究	
46	10	28	東大生圏システム学専攻・森林圏管理学研究室			1		1	里山広葉樹二次林における林分構造と林床植物の種の多様性に関する研究	
47	10	4	東大千葉演習林	1				1	暖帯常緑広葉樹林の持続的維持に関する繁殖生態学的研究	
48	10	2	東大森林科学専攻・造林学研究室	1			1	2	フタバガキ樹種の低温応答に関する研究	
49	10	3	森林総合研究所多摩森林科学園	1	2		3	6	森林の環境教員の資源活用技術と機能分析・評価手法の開発に関する研究	
50	10	2	森林総合研究所多摩森林科学園				4	4	試験研究用種子採取	
51	11	30	一般見学者				10	10	温室内の熱帯・亜熱帯植物見学	
52	11	2	東大森林科学専攻・造林学研究室			2		2	フタバガキの光合成等生理学的樹種特性の研究	
53	11	6	東大生圏システム学専攻・森林圏管理学研究室			1		1	里山広葉樹二次林における林分構造と林床植物の種の多様性に関する研究	
54	11	6	東大生圏システム学専攻			1		1	暖温帯下部における旧薪炭林の構造と更新状況に関する研究	
55	11	1	東大秩父演習林	1				1	旧薪炭林試験地の樹木伐採調査	
56	11	3	千葉大多様性科学専攻植物生理生態学研究室			2		2	水生植物の換気機能に関する研究	
57	11	1	南伊豆町立南伊豆中学校		3			3	試験林内の見学	
58	11	2	東大樹芸研究所			6		6	森林圏生物動態学現地講義	
59	11	1	東大樹芸研究所		21		25	46	第15回森林教室「森のめぐみに学ぶ」	
60	12	31	一般見学者				12	12	温室内の熱帯・亜熱帯植物見学	
61	12	4	東大森林科学専攻・造林学研究室			1		1	フタバガキの光合成等生理学的樹種特性の研究	
62	12	5	東大生圏システム学専攻			1		1	暖温帯下部における旧薪炭林の構造と更新状況に関する研究	
63	12	3	東大千葉演習林	1				1	暖帯常緑広葉樹林の持続的維持に関する繁殖生態学的研究	
64	12	2	東大秩父演習林	5				5	メタセコイア等の伐採木下見	
65	12	1	東大演習林研究部	1				1	河川水のリグニン濃度流出負荷量研究のための予備調査・施設設営	

No.	月	日数	利用者所属	教職員	学生	院生	その他	計	利用目的	宿泊施設
66	1	31	一般見学者				7	7	温室内の熱帯・亜熱帯植物見学	
67	1	2	東大森林科学専攻・造 林学研究室			1		1	フタバガキの光合成等生理学的樹 種特性の研究	
68	1	6	東大生圏システム学専 攻森林圏生態学研究室			1		1	里山広葉樹二次林における林分構造と 林庄植物の種の多様性に関する研究	
69	1	1	東大森林科学専攻・造 林学研究室	1				1	暖帯常緑広葉樹林の持続的維持に 関する繁殖生態学的研究	
70	1	1	東大森林生態圏管理学			1		1	紫外線が樹木に与える影響に関す る研究	
71	2	28	一般見学者				2	2	温室内の熱帯・亜熱帯植物見学	
72	2	2	東大森林科学専攻・造 林学研究室			1		1	フタバガキの光合成等生理学的樹 種特性の研究	
73	2	20	東大生圏システム学専 攻森林圏生態学研究室			1		1	里山広葉樹二次林における林分構造と 林庄植物の種の多様性に関する研究	
74	2	1	東大森林科学専攻・造 林学研究室	1				1	フタバガキ科樹木の低温応答に関 する研究	
75	2	2	森林総合研究所多摩 森林科学園				4	4	森林の環境教育的資源活用技術と機能 分析・評価手法の開発に関する研究	
76	2	3	東大アジア生物資源 環境研究センター	2				2	河川水のリグニン濃度流出負荷量 研究のための予備調査・施設設営	
77	2	3	東大愛知演習林	2				2	青野研究林における鳥類の生態に 関する研究	
78	3	31	一般見学者				6	6	温室内の熱帯・亜熱帯植物見学	
79	3	5	東大森林科学専攻・造 林学研究室			1		1	フタバガキの光合成等生理学的樹 種特性の研究	
80	3	2	東大生圏システム学専 攻森林圏生態学研究室			1		1	里山広葉樹二次林における林分構造と 林庄植物の種の多様性に関する研究	
81	3	1	東大運動会下賀茂寮 OB会他		12		21	33	第16回『森林教室 - 森で遊ぼう』	
82	3	1	森のボランティア				22	22	樹芸研究所見学	
83	3	2	東大田無試験地	2				2	松くい虫に関する研究・被害木の 搬出	
84	3	2	東大千葉演習林	1				1	暖帯常緑広葉樹林の持続的維持に 関する繁殖生態学的研究	
85	3	2	東大秩父演習林	5		4		9	2002年度樹芸研究所研究成果 発表会	
86	3	2	東大北海道演習林	3				3	樹芸研究所見学	
87	3	2	東大愛知演習林	3				3	樹芸研究所見学	

田無試験地

No.	月	日数	利用者所属	教職員	学生	院生	その他	計	利用目的	宿泊施設
1	4	6	東大演習林研究部	1		1		2	高樹高化に伴う葉の形態変化の水分生理学的意義	
2	4	3	東大森林植物			1		1	自然条件下におけるマツタケの接種技術の開発	
3	4	21	東大アジア生物資源	1				1	森林共生系の解析	
4	4	21	東大アジア生物資源	1				1	外生菌根菌の栄養吸収促進機能の解析	
5	4	21	東大アジア生物資源			1		1	カバノキ類の繁殖様式に関する研究	
6	4	21	東大アジア生物資源			1		1	熱帯樹木の繁殖様式に関する遺伝学的研究	
7	4	21	東大アジア生物資源			1		1	コツブタケの繁殖様式の遺伝学的研究	
8	4	21	東大アジア生物資源			1		1	カラマツ林における菌根菌の遺伝学的研究	
9	4	21	東大アジア生物資源			1		1	菌根形成過程に関する基礎研究	
10	4	21	東大アジア生物資源			1		1	菌根形成過程に関する基礎研究	
11	4	21	東大アジア生物資源				1	1	外生菌根共生の炭素動態の解析	
12	4	21	東大アジア生物資源				1	1	菌根菌繁殖様式の遺伝学的研究	
13	4	21	東大アジア生物資源				1	1	樹木の繁殖様式の遺伝学的研究	
14	4	21	東大アジア生物資源			1		1	マングローブの繁殖様式に関する研究	
15	4	1	東大アジア生物資源	1			1	2	熱帯産樹木の養分特性	
16	4	1	東大森林動物	1	1			2	卒論生の試験地の検討	
17	4	1	東大造林	2	26			28	造林学実験	
18	4	1	東京都土木技術研究所地象部				1	1	井戸の地下水位観察	
19	4	2	森のボランティア				4	4	緑地環境調査(NO ₂ 測定用カプセル設置・回収)	
20	4	1	森のボランティア				2	2	鳥類の生息・繁殖の調査	
21	4	2	東大農場・演習林の存続を願う会				75	75	林内見学	
22	4	1	西東京自然を見つめる会				19	19	林内見学	
23	4	1	あそびの木				20	20	林内見学	
24	4	1	けやき保育園				33	33	林内見学	
25	4	1	青空自主保育木ノ実				24	24	林内見学	
26	4	1	西東京市立田無第三中学校				130	130	林内見学	
27	4	1	東久留米市立南町小学校				65	65	林内見学	
28	4	1	西原保育園				24	24	林内見学	
29	4	1	森のボランティア				10	10	林内見学	
30	4	1	武蔵野市都市整備部				49	49	林内見学	
31	4	1	一般見学者				788	788	林内見学	
32	5	15	東大演習林研究部	1		1		2	高樹高化に伴う葉の形態変化の水分生理学的意義	

No.	月	日数	利用者所属	教職員	学生	院生	その他	計	利用目的	宿泊施設
33	5	3	東大演習林研究部			1		1	屈地性・屈光性の樹種間差	
34	5	1	東大演習林研究部			1		1	紫外線UV-Bが樹木に与える光化学的影響	
35	5	1	東大森林動物			1		1	マンネンタケの発芽実験	
36	5	3	東大森林動物			1		1	アリ共生の強さ・効果の変動	
37	5	1	東大森林植物			1		1	ナラ類萎凋枯死の萎凋機構	
38	5	1	東大森林植物			1		1	林木の外科手術の解剖生理学的研究	
39	5	21	東大アジア生物資源	1				1	森林共生系の解析	
40	5	21	東大アジア生物資源	1				1	外生菌根菌の栄養吸収促進機能の解析	
41	5	21	東大アジア生物資源			1		1	カバノキ類の繁殖様式に関する研究	
42	5	21	東大アジア生物資源			1		1	熱帯樹木の繁殖様式に関する遺伝学的研究	
43	5	21	東大アジア生物資源			1		1	コツブタケの繁殖様式の遺伝学的研究	
44	5	21	東大アジア生物資源			1		1	カラマツ林における菌根菌の遺伝学的研究	
45	5	21	東大アジア生物資源			1		1	菌根形成過程に関する基礎研究	
46	5	21	東大アジア生物資源			1		1	菌根形成過程に関する基礎研究	
47	5	21	東大アジア生物資源				1	1	外生菌根共生の炭素動態の解析	
48	5	21	東大アジア生物資源				1	1	菌根菌繁殖様式の遺伝学的研究	
49	5	21	東大アジア生物資源				1	1	樹木の繁殖様式の遺伝学的研究	
50	5	21	東大アジア生物資源			1		1	マングローブの繁殖様式に関する研究	
51	5	1	東大アジア生物資源	1			1	2	熱帯産樹木の養分特性	
52	5	2	東大森林動物	1	21	3		25	森林動物学実験	
53	5	1	東大森林植物	1	28	2		31	森林植物学実験	
54	5	5	東京都立衛生研究所				1	1	野ネズミの野外分布と生態調査	
55	5	2	森のボランティア				4	4	緑地環境調査(NO ₂ 測定用カプセル設置・回収)	
56	5	1	森のボランティア				2	2	鳥類の生息・繁殖の調査	
57	5	3	東大農場・演習林の存続を願う会				90	90	林内見学	
58	5	1	いきがいデイサービス				17	17	林内見学	
59	5	1	デイサービスクレイン				12	12	林内見学	
60	5	2	田無保育園				72	72	林内見学	
61	5	1	みどり保育園				34	34	林内見学	
62	5	3	西原保育園				85	85	林内見学	
63	5	2	けやき保育園				116	116	林内見学	
64	5	1	みどり保育園				66	66	林内見学	
65	5	1	フジテレビ旧友会				24	24	林内見学	

全利用者（田無試験地）

No.	月	日数	利用者所属	教職員	学生	院生	その他	計	利用目的	宿泊施設
66	5	1	森のボランティア				61	61	林内見学	
67	5	1	谷戸第2小学校				90	90	林内見学	
68	5	1	本町小学校				64	64	林内見学	
69	5	1	田無第3中学校				32	32	林内見学	
70	5	1	一般見学者				481	481	林内見学	
71	6	15	東大演習林研究部	1		1		2	高樹高化に伴う葉の形態変化の水分生理学的意義	
72	6	10	東大演習林研究部			1		1	屈地性・屈光性の樹種間差	
73	6	3	東大演習林研究部			1		1	紫外線UV-Bが樹木に与える光化学的影響	
74	6	6	東大森園管理			1		1	ウダイカンパ埋土種子集団についての研究	
75	6	4	東大森林植物			1		1	外生菌根の水ストレス下樹木における役割についての研究	
76	6	3	東大森林植物			1		1	ナラ類萎凋枯死の萎凋機構	
77	6	1	東大森林植物			1		1	自然条件下におけるマツタケの接種技術確立	
78	6	9	東大森林植物			1		1	マツ材線虫病抵抗性機構解明	
79	6	2	東大森林動物			1		1	ヤマトシジミ幼虫の成長に与える影響	
80	6	21	東大アジア生物資源	1				1	森林共生系の解析	
81	6	21	東大アジア生物資源	1				1	外生菌根菌の栄養吸収促進機能の解析	
82	6	21	東大アジア生物資源			1		1	カバノキ類の繁殖様式に関する研究	
83	6	21	東大アジア生物資源			1		1	熱帯樹木の繁殖様式に関する遺伝学的研究	
84	6	21	東大アジア生物資源			1		1	コツブタケの繁殖様式の遺伝学的研究	
85	6	21	東大アジア生物資源			1		1	カラマツ林における菌根菌の遺伝学的研究	
86	6	21	東大アジア生物資源			1		1	菌根形成過程に関する基礎研究	
87	6	21	東大アジア生物資源			1		1	菌根形成過程に関する基礎研究	
88	6	21	東大アジア生物資源				1	1	外生菌根共生の炭素動態の解析	
89	6	21	東大アジア生物資源				1	1	菌根菌繁殖様式の遺伝学的研究	
90	6	21	東大アジア生物資源				1	1	樹木の繁殖様式の遺伝学的研究	
91	6	1	東大アジア生物資源			1		1	マングローブの繁殖様式に関する研究	
92	6	1	東大造林	2	26			28	造林学実験	
93	6	2	東大森林植物	1	28	2		31	森林植物学実験	
94	6	2	東大農場・演習林の存続を願う会				1	1	大気汚染測定のためのNO ² カプセル設置・回収(8ヶ所)	
95	6	2	森のボランティア				4	4	緑地環境調査(NO ² 測定用カプセル設置・回収)	
96	6	1	森のボランティア				2	2	鳥類の生息・繁殖の調査	
97	6	1	西東京市立柳沢小学校	20			3	23	西東京市立小学校教員の臨地研修会	
98	6	1	静山会				10	10	林内見学	

No.	月	日数	利用者所属	教職員	学生	院生	その他	計	利用目的	宿泊施設
99	6	1	東大農場・演習林の存続を願う会				42	42	林内見学	
100	6	1	厚年協歩こう会所沢支部				60	60	林内見学	
101	6	1	健保クラブ				26	26	林内見学	
102	6	1	北原保育園				36	36	林内見学	
103	6	1	森のボランティア				30	30	林内見学	
104	6	1	保谷第二小学校				96	96	林内見学	
105	6	3	田無保育園				121	121	林内見学	
106	6	1	セーラームーン				10	10	林内見学	
107	6	1	けやき保育園				20	20	林内見学	
108	6	1	みどり保育園				19	19	林内見学	
109	6	1	あそびの木				12	12	林内見学	
110	6	1	一般見学者				309	309	林内見学	
111	7	22	東大演習林研究部	1		1		2	高樹高化に伴う葉の形態変化の水分生理学的意義	
112	7	13	東大演習林研究部			1		1	屈地性・屈光性の樹種間差	
113	7	15	東大演習林研究部			1		1	紫外線UV-Bが樹木に与える光化学的影響	
114	7	9	東大森園管理			1		1	ウダイカンパ埋土種子集団についての研究	
115	7	2	東大森林植物			1		1	外生菌根の水ストレス下樹木における役割についての研究	
116	7	13	東大森林植物			1		1	ナラ類萎凋枯死の萎凋機構	
117	7	2	東大森林植物			1		1	自然条件下におけるマツタケの接種技術確立	
118	7	11	東大森林植物			1		1	マツ材線虫病抵抗性機構解明	
119	7	6	東大森林植物			1		1	林木の外科手術の解剖生理学的研究	
120	7	2	東大森林植物			1		1	ヒノキ師部の傷害反応	
121	7	6	東大森林植物			1		1	マツ材線虫病の枯死機構に関する研究	
122	7	4	東大森林理水及び砂防工学			1		1	様々な樹種の林内雨滴分布特性の比較解析	
123	7	8	東大森林動物			1		1	ヤマトシジミ幼虫の成長にアリの与える影響	
124	7	21	東大アジア生物資源	1				1	森林共生系の解析	
125	7	21	東大アジア生物資源	1				1	外生菌根菌の栄養吸収促進機能の解析	
126	7	21	東大アジア生物資源			1		1	カバノキ類の繁殖様式に関する研究	
127	7	21	東大アジア生物資源			1		1	熱帯樹木の繁殖様式に関する遺伝学的研究	
128	7	21	東大アジア生物資源			1		1	コツブタケの繁殖様式の遺伝学的研究	
129	7	21	東大アジア生物資源			1		1	カラマツ林における菌根菌の遺伝学的研究	
130	7	21	東大アジア生物資源			1		1	菌根形成過程に関する基礎研究	
131	7	21	東大アジア生物資源			1		1	菌根形成過程に関する基礎研究	

全利用者（田無試験地）

No.	月	日数	利用者所属	教職員	学生	院生	その他	計	利用目的	宿泊施設
132	7	21	東大アジア生物資源				1	1	外生菌根共生の炭素動態の解析	
133	7	21	東大アジア生物資源				1	1	菌根菌繁殖様式の遺伝学的研究	
134	7	21	東大アジア生物資源				1	1	樹木の繁殖様式の遺伝学的研究	
135	7	21	東大アジア生物資源			1		1	マングローブの繁殖様式に関する研究	
136	7	1	東大アジア生物資源	1			1	2	熱帯産樹木の養分特性	
137	7	1	東大造林	2	26			28	造林学実験	
138	7	1	東大土壌圏科学	1		1		2	森林土壌の採取	
139	7	1	東大田無試験地				12	12	森林教室「田無の森の探検隊ミッション1:木の育ち方」	
140	7	2	森のボランティア				4	4	緑地環境調査(NO ² 測定用カプセル設置・回収)	
141	7	1	森のボランティア				2	2	鳥類の生息・繁殖の調査	
142	7	1	東京都土木技術研究所地象部				1	1	井戸の地下水位観測	
143	7	1	杉並区済美教育研究所				1	1	林内見学	
144	7	1	あそびの木				12	12	林内見学	
145	7	1	静山会				12	12	林内見学	
146	7	1	東大農場・演習林の存続を願う会				16	16	林内見学	
147	7	1	西原保育園				18	18	林内見学	
148	7	1	西東京自然を見つめる会				28	28	林内見学	
149	7	1	森のボランティア				30	30	林内見学	
150	7	1	一般見学者				163	163	林内見学	
151	8	26	東大演習林研究部	1		1		2	高樹高化に伴う葉の形態変化の水分生理学的意義	
152	8	12	東大演習林研究部			1		1	屈地性・屈光性の樹種間差	
153	8	11	東大演習林研究部			1		1	紫外線UV-Bが樹木に与える光化学的影響	
154	8	8	東大森園管理			1		1	ウダイカンパ埋土種子集団についての研究	
155	8	2	東大森林植物			1		1	自然条件下におけるマツタケの接種技術確立	
156	8	15	東大森林植物			1		1	ナラ類萎凋枯死の萎凋機構	
157	8	8	東大森林植物			1		1	マツ材線虫病の枯死機構に関する研究	
158	8	15	東大森林植物			1		1	マツ材線虫病抵抗性機構解明	
159	8	1	東大森林植物			1		1	ヒノキ師部の傷害反応	
160	8	14	東大森林植物			1		1	樹木の外科手術の解剖生理学的研究	
161	8	3	東大森林理水及び砂防工学			1		1	様々な樹種の林内雨滴分布特性の比較解析	
162	8	11	東大森林動物			1		1	ヤマトシジミ幼虫の成長にアリが与える影響	
163	8	21	東大アジア生物資源	1				1	森林共生系の解析	
164	8	21	東大アジア生物資源	1				1	外生菌根菌の栄養吸収促進機能の解析	

No.	月	日数	利用者所属	教職員	学生	院生	その他	計	利用目的	宿泊施設
165	8	21	東大アジア生物資源			1		1	カバノキ類の繁殖様式に関する研究	
166	8	21	東大アジア生物資源			1		1	熱帯樹木の繁殖様式に関する遺伝学的研究	
167	8	21	東大アジア生物資源			1		1	コツブタケの繁殖様式の遺伝学的研究	
168	8	21	東大アジア生物資源			1		1	カラマツ林における菌根菌の遺伝学的研究	
169	8	21	東大アジア生物資源			1		1	菌根形成過程に関する基礎研究	
170	8	21	東大アジア生物資源			1		1	菌根形成過程に関する基礎研究	
171	8	21	東大アジア生物資源				1	1	外生菌根共生の炭素動態の解析	
172	8	21	東大アジア生物資源				1	1	菌根菌繁殖様式の遺伝学的研究	
173	8	21	東大アジア生物資源				1	1	樹木の繁殖様式の遺伝学的研究	
174	8	21	東大アジア生物資源			1		1	マングローブの繁殖様式に関する研究	
175	8	1	東京都土木技術研究所地象部				1	1	井戸の地下水位観測	
176	8	1	森のボランティア				2	2	鳥類の生息・繁殖の調査	
177	8	2	森のボランティア				4	4	緑地環境調査(NO ² 測定用カプセル設置・回収)	
178	8	1	森のボランティア				20	20	林内見学	
179	8	1	西東京自然を見つめる会				40	40	林内見学	
180	8	1	西武鉄道㈱				46	46	林内見学	
181	8	1	東大農場・演習林の存続を願う会				35	35	林内見学	
182	8	1	一般見学者				209	209	林内見学	
183	9	4	東大演習林研究部	1		1		2	高樹高化に伴う葉の形態変化の水分生理学的意義	
184	9	9	東大演習林研究部			1		1	屈地性・屈光性の樹種間差	
185	9	10	東大演習林研究部			1		1	紫外線UV-Bが樹木に与える光化学的影響	
186	9	6	東大森園管理			1		1	ウダイカンバ埋土種子集団についての研究	
187	9	2	東大森林植物			1		1	自然条件下におけるマツタケの接種技術確立	
188	9	1	東大森林植物			1		1	ナラ類萎凋枯死の萎凋機構	
189	9	8	東大森林植物			1		1	マツ材線虫病の枯死機構に関する研究	
190	9	13	東大森林植物			1		1	マツ材線虫病抵抗性機構解明	
191	9	4	東大森林植物			1		1	ヒノキ師部の傷害反応	
192	9	1	東大森林植物			1		1	樹木の外科手術の解剖生理学的研究	
193	9	1	東大森林理水及び砂防工学			1		1	様々な樹種の林内雨滴分布特性の比較解析	
194	9	1	東大森林植物			1		1	外生菌根の水ストレス下樹木における役割についての研究	
195	9	14	東大森林動物			1		1	ヤマトンジミ幼虫の成長にアリが与える影響	
196	9	21	東大アジア生物資源	1				1	森林共生系の解析	
197	9	21	東大アジア生物資源	1				1	外生菌根菌の栄養吸収促進機能の解析	

全利用者（田無試験地）

No.	月	日数	利用者所属	教職員	学生	院生	その他	計	利用目的	宿泊施設
198	9	21	東大アジア生物資源			1		1	カバノキ類の繁殖様式に関する研究	
199	9	21	東大アジア生物資源			1		1	熱帯樹木の繁殖様式に関する遺伝学的研究	
200	9	21	東大アジア生物資源			1		1	コツブタケの繁殖様式の遺伝学的研究	
201	9	21	東大アジア生物資源			1		1	カラマツ林における菌根菌の遺伝学的研究	
202	9	21	東大アジア生物資源			1		1	菌根形成過程に関する基礎研究	
203	9	21	東大アジア生物資源			1		1	菌根形成過程に関する基礎研究	
204	9	21	東大アジア生物資源				1	1	外生菌根共生の炭素動態の解析	
205	9	21	東大アジア生物資源				1	1	樹木の繁殖様式の遺伝学的研究	
206	9	21	東大アジア生物資源				1	1	菌根菌繁殖様式の遺伝学的研究	
207	9	21	東大アジア生物資源			1		1	マングローブの繁殖様式に関する研究	
208	9	1	東大造林	2	26			28	造林学実験	
209	9	1	東大森林動物	1	21	3		25	森林動物学実験	
210	9	1	東大応用昆虫	2	35	1		38	農学部I類の実習	
211	9	1	東京都土木技術研究所地象部				1	1	井戸の地下水位観測	
212	9	1	森のボランティア				2	2	鳥類の生息・繁殖の調査	
213	9	2	森のボランティア				4	4	緑地環境調査(NO ² 測定用カプセル設置・回収)	
214	9	1	日産エルダークラブ				51	51	林内見学	
215	9	1	西東京自然を見つめる会				10	10	林内見学	
216	9	1	静山会				15	15	林内見学	
217	9	1	保谷第二小学校				94	94	林内見学	
218	9	1	けやき保育園				41	41	林内見学	
219	9	1	森のボランティア				30	30	林内見学	
220	9	1	一般見学者				231	231	林内見学	
221	10	3	東大演習林研究部	1		1		2	高樹高化に伴う葉の形態変化の水分生理学的意義	
222	10	13	東大演習林研究部			1		1	屈地性・屈光性の樹種間差	
223	10	10	東大演習林研究部			1		1	紫外線UV-Bが樹木に与える光化学的影響	
224	10	6	東大森園管理			1		1	ウダイカンバ埋土種子集団についての研究	
225	10	2	東大森林植物			1		1	マツ材線虫病の枯死機構に関する研究	
226	10	12	東大森林植物			1		1	ナラ類萎凋枯死の萎凋機構	
227	10	2	東大森林植物			1		1	マツ材線虫病抵抗性機構解明	
228	10	2	東大森林理水及び砂防工学			1		1	様々な樹種の林内雨滴分布特性の比較解析	
229	10	21	東大森林動物			1		1	ヤマトシジミ幼虫の成長に与える影響	
230	10	21	東大アジア生物資源	1				1	森林共生系の解析	

No.	月	日数	利用者所属	教職員	学生	院生	その他	計	利用目的	宿泊施設
231	10	21	東大アジア生物資源	1				1	外生菌根菌の栄養吸収促進機能の解析	
232	10	21	東大アジア生物資源			1		1	カバノキ類の繁殖様式に関する研究	
233	10	21	東大アジア生物資源			1		1	熱帯樹木の繁殖様式に関する遺伝学的研究	
234	10	21	東大アジア生物資源			1		1	コツブタケの繁殖様式の遺伝学的研究	
235	10	21	東大アジア生物資源			1		1	カラマツ林における菌根菌の遺伝学的研究	
236	10	21	東大アジア生物資源			1		1	菌根形成過程に関する基礎研究	
237	10	21	東大アジア生物資源			1		1	菌根形成過程に関する基礎研究	
238	10	21	東大アジア生物資源				1	1	外生菌根共生の炭素動態の解析	
239	10	21	東大アジア生物資源				1	1	樹木の繁殖様式の遺伝学的研究	
240	10	21	東大アジア生物資源				1	1	菌根菌繁殖様式の遺伝学的研究	
241	10	21	東大アジア生物資源			1		1	マングローブの繁殖様式に関する研究	
242	10	2	東大アジア生物資源	1		1		2	熱帯産樹木の育苗	
243	10	2	東大アジア生物資源	1			1	2	熱帯産樹木の養分特性	
244	10	1	森のボランティア				2	2	鳥類の生息・繁殖の調査	
245	10	2	森のボランティア				4	4	緑地環境調査(NO ² 測定用カプセル設置・回収)	
246	10	1	東大樹芸研究所	2				2	森林から流出する有機物の特性ーリグニンの水可溶化挙動と植生の関係	
247	10	3	東京都立衛生研究所				1	1	野ネズミの野外分布と生態調査	
248	10	1	東伏見小学校				88	88	林内見学	
249	10	1	柳沢小学校				71	71	林内見学	
250	10	1	けやき小学校				127	127	林内見学	
251	10	1	保谷第2小学校				100	100	林内見学	
252	10	1	杉並区立三谷小学校				70	70	林内見学	
253	10	1	自由学園初等科				45	45	林内見学	
254	10	4	西原保育園				113	113	林内見学	
255	10	2	けやき保育園				30	30	林内見学	
256	10	1	みどり保育園				22	22	林内見学	
257	10	1	田無保育園				17	17	林内見学	
258	10	1	向台保育園				48	48	林内見学	
259	10	2	南沢シュタイナー子ども園				80	80	林内見学	
260	10	1	サフラン愛児園				42	42	林内見学	
261	10	1	ひばりヶ丘幼稚園				114	114	林内見学	
262	10	1	芝久保公民館主催 しばくぼキッズ				30	30	林内見学	
263	10	3	東大農場・演習林の 存続を願う会				82	82	林内見学	

全利用者（田無試験地）

No.	月	日数	利用者所属	教職員	学生	院生	その他	計	利用目的	宿泊施設
264	10	1	京王友の会				23	23	林内見学	
265	10	1	静山会				15	15	林内見学	
266	10	1	森のボランティア				30	30	林内見学	
267	10	1	西東京市「子ども樹木博士」を育てる会			3	96	99	子ども樹木博士	
268	10	1	一般見学者				324	324	林内見学	
269	11	8	東大演習林研究部			1		1	屈地性・屈光性の樹種間差	
270	11	3	東大演習林研究部			1		1	紫外線UV-Bが樹木に与える光化学的影響	
271	11	3	東大森園管理			1		1	ウダイカンパ埋土種子集団についての研究	
272	11	10	東大森林植物			1		1	ナラ類萎凋枯死の萎凋機構	
273	11	1	東大森林理水及び砂防工学			1		1	様々な樹種の林内雨滴分布特性の比較解析	
274	11	2	東大森林動物			1		1	ヤマトシジミ幼虫の成長にアリが与える影響	
275	11	21	東大アジア生物資源	1				1	森林共生系の解析	
276	11	21	東大アジア生物資源	1				1	外生菌根菌の栄養吸収促進機能の解析	
277	11	21	東大アジア生物資源			1		1	カバノキ類の繁殖様式に関する研究	
278	11	21	東大アジア生物資源			1		1	熱帯樹木の繁殖様式に関する遺伝学的研究	
279	11	21	東大アジア生物資源			1		1	コブタケの繁殖様式の遺伝学的研究	
280	11	21	東大アジア生物資源			1		1	カラマツ林における菌根菌の遺伝学的研究	
281	11	21	東大アジア生物資源			1		1	菌根形成過程に関する基礎研究	
282	11	21	東大アジア生物資源			1		1	菌根形成過程に関する基礎研究	
283	11	21	東大アジア生物資源				1	1	外生菌根共生の炭素動態の解析	
284	11	21	東大アジア生物資源				1	1	樹木の繁殖様式の遺伝学的研究	
285	11	21	東大アジア生物資源				1	1	菌根菌繁殖様式の遺伝学的研究	
286	11	21	東大アジア生物資源			1		1	マングローブの繁殖様式に関する研究	
287	11	1	東大田無試験地				14	14	秋の公開講座 都会の森へようこそ『微生物と木の戦い』	
288	11	1	東村山第二中学校				6	6	職場訪問	
289	11	1	柳沢小学校				20	20	市小研 理科部・総合的学習部会 合同部会	
290	11	2	東京都立衛生研究所				1	1	野ネズミの野外分布と生態調査	
291	11	2	森のボランティア				4	4	緑地環境調査(NO ² 測定用カプセル設置・回収)	
292	11	1	森のボランティア				2	2	鳥類の生息・繁殖の調査	
293	11	1	谷戸学童クラブ				42	42	林内見学	
294	11	1	西原保育園				24	24	林内見学	
295	11	1	北原保育園				18	18	林内見学	
296	11	2	みどり保育園				60	60	林内見学	

No.	月	日数	利用者所属	教職員	学生	院生	その他	計	利用目的	宿泊施設
297	11	1	けやき保育園				21	21	林内見学	
298	11	1	中野区立丸山小学校				77	77	林内見学	
299	11	1	西東京市立田無小学校				103	103	林内見学	
300	11	1	西東京市立泉小学校				57	57	林内見学	
301	11	1	東久留米市立第五小学校				80	80	林内見学	
302	11	1	静山会				15	15	林内見学	
303	11	1	東大農場・演習林の存続を願う会				65	65	林内見学	
304	11	1	森のボランティア				17	17	林内見学	
305	11	1	一般見学者				526	526	林内見学	
306	12	4	東大演習林研究部			1		1	屈地性・屈光性の樹種間差	
307	12	3	東大演習林研究部			1		1	紫外線UV-Bが樹木に与える光化学的影響	
308	12	2	東大森園管理			1		1	ウダイカンパ埋土種子集団についての研究	
309	12	5	東大森林植物			1		1	ナラ類萎凋枯死の萎凋機構	
310	12	10	東大森林植物			1		1	マツ材線虫病抵抗性機構解明	
311	12	1	東大森林植物			1		1	自然条件下におけるマツタケの接種技術の確立	
312	12	1	東大森林植物		1			1	ナラタケの病原性について	
313	12	1	東大森林動物			1		1	マンネンタケの発芽実験	
314	12	1	東大森林動物			1		1	ヤマトシジミ幼虫の成長にアリが与える影響	
315	12	21	東大アジア生物資源	1				1	森林共生系の解析	
316	12	21	東大アジア生物資源	1				1	外生菌根菌の栄養吸収促進機能の解析	
317	12	21	東大アジア生物資源			1		1	カバノキ類の繁殖様式に関する研究	
318	12	21	東大アジア生物資源			1		1	熱帯樹木の繁殖様式に関する遺伝学的研究	
319	12	21	東大アジア生物資源			1		1	コツブタケの繁殖様式の遺伝学的研究	
320	12	21	東大アジア生物資源			1		1	カラマツ林における菌根菌の遺伝学的研究	
321	12	21	東大アジア生物資源			1		1	菌根形成過程に関する基礎研究	
322	12	21	東大アジア生物資源			1		1	菌根形成過程に関する基礎研究	
323	12	21	東大アジア生物資源				1	1	外生菌根共生の炭素動態の解析	
324	12	21	東大アジア生物資源				1	1	樹木の繁殖様式の遺伝学的研究	
325	12	21	東大アジア生物資源				1	1	菌根菌繁殖様式の遺伝学的研究	
326	12	21	東大アジア生物資源			1		1	マングローブの繁殖様式に関する研究	
327	12	1	森のボランティア				2	2	鳥類の生息・繁殖の調査	
328	12	2	森のボランティア				4	4	緑地環境調査(NO _x 測定用カプセル設置・回収)	
329	12	1	㈱ブレック研究所				2	2	カラスのねぐら調査	

全利用者（田無試験地）

No.	月	日数	利用者所属	教職員	学生	院生	その他	計	利用目的	宿泊施設
330	12	1	自主保育木の実				12	12	林内見学	
331	12	1	田無保育園				21	21	林内見学	
332	12	2	西原保育園				91	91	林内見学	
333	12	1	森のボランティア				15	15	林内見学	
334	12	1	西東京自然を見つめる会				9	9	林内見学	
335	12	1	一般見学者				215	215	林内見学	
336	1	5	東大演習林研究部			1		1	屈地性・屈光性の樹種間差	
337	1	4	東大演習林研究部			1		1	紫外線UV-Bが樹木に与える光化学的影響	
338	1	20	東大森林植物			1		1	マツ材線虫病抵抗性機構解明	
339	1	1	東大森林理水及び砂防工学			1		1	様々な樹種の林内雨滴分布特性の比較解析	
340	1	21	東大アジア生物資源	1				1	森林共生系の解析	
341	1	21	東大アジア生物資源	1				1	外生菌根菌の栄養吸収促進機能の解析	
342	1	21	東大アジア生物資源			1		1	カバノキ類の繁殖様式に関する研究	
343	1	21	東大アジア生物資源			1		1	熱帯樹木の繁殖様式に関する遺伝学的研究	
344	1	21	東大アジア生物資源			1		1	コツブタケの繁殖様式の遺伝学的研究	
345	1	21	東大アジア生物資源			1		1	カラマツ林における菌根菌の遺伝学的研究	
346	1	21	東大アジア生物資源			1		1	菌根形成過程に関する基礎研究	
347	1	21	東大アジア生物資源			1		1	菌根形成過程に関する基礎研究	
348	1	21	東大アジア生物資源				1	1	外生菌根共生の炭素動態の解析	
349	1	21	東大アジア生物資源				1	1	樹木の繁殖様式の遺伝学的研究	
350	1	21	東大アジア生物資源				1	1	菌根菌繁殖様式の遺伝学的研究	
351	1	21	東大アジア生物資源			1		1	マングローブの繁殖様式に関する研究	
352	1	1	東大樹芸研究所	1				1	森林から流出する有機物の特性	
353	1	1	東京都土木技術研究所地象部				1	1	井戸の地下水位観測	
354	1	1	森のボランティア				2	2	鳥類の生息・繁殖の調査	
355	1	2	森のボランティア				4	4	緑地環境調査(NO ₂ 測定用カプセル設置・回収)	
356	1	1	西東京自然を見つめる会				18	18	林内見学	
357	1	1	けやき保育園				38	38	林内見学	
358	1	1	一般見学者				196	196	林内見学	
359	2	1	東大演習林研究部			1		1	屈地性・屈光性の樹種間差	
360	2	6	東大演習林研究部			1		1	紫外線UV-Bが樹木に与える光化学的影響	
361	2	22	東大森林植物			1		1	マツ材線虫病抵抗性機構解明	
362	2	1	東大森林植物			1		1	ナラ類萎凋枯死の萎凋機構	

No.	月	日数	利用者所属	教職員	学生	院生	その他	計	利用目的	宿泊施設
363	2	4	東大森園管理			1		1	ウダイカンパ埋土種子集団についての研究	
364	2	21	東大アジア生物資源	1				1	森林共生系の解析	
365	2	21	東大アジア生物資源	1				1	外生菌根菌の栄養吸収促進機能の解析	
366	2	21	東大アジア生物資源			1		1	カバノキ類の繁殖様式に関する研究	
367	2	21	東大アジア生物資源			1		1	熱帯樹木の繁殖様式に関する遺伝学的研究	
368	2	21	東大アジア生物資源			1		1	コツブタケの繁殖様式の遺伝学的研究	
369	2	21	東大アジア生物資源			1		1	カラマツ林における菌根菌の遺伝学的研究	
370	2	21	東大アジア生物資源			1		1	菌根形成過程に関する基礎研究	
371	2	21	東大アジア生物資源			1		1	菌根形成過程に関する基礎研究	
372	2	21	東大アジア生物資源				1	1	外生菌根共生の炭素動態の解析	
373	2	21	東大アジア生物資源				1	1	樹木の繁殖様式の遺伝学的研究	
374	2	21	東大アジア生物資源				1	1	菌根菌繁殖様式の遺伝学的研究	
375	2	21	東大アジア生物資源			1		1	マングローブの繁殖様式に関する研究	
376	2	1	東大森林理水及び砂防工学			1		1	スギ1年生苗を用いて土壌呼吸の測定と実験	
377	2	1	森のボランティア				2	2	鳥類の生息・繁殖の調査	
378	2	2	森のボランティア				4	4	緑地環境調査(NO ₂ 測定用カプセル設置・回収)	
379	2	1	森のボランティア				12	12	林内見学	
380	2	2	西原保育園				34	34	林内見学	
381	2	1	練馬野山を歩く会				10	10	林内見学	
382	2	1	一般見学者				223	223	林内見学	
383	3	12	東大演習林研究部			1		1	屈地性・屈光性の樹種間差	
384	3	20	東大森林植物			1		1	マツ材線虫病抵抗性機構解明	
385	3	3	東大森園管理			1		1	ウダイカンパ埋土種子集団についての研究	
386	3	2	東大森林動物			1		1	ヤマトシジミ幼虫の成長にアリが与える影響	
387	3	21	東大アジア生物資源	1				1	森林共生系の解析	
388	3	21	東大アジア生物資源	1				1	外生菌根菌の栄養吸収促進機能の解析	
389	3	21	東大アジア生物資源			1		1	カバノキ類の繁殖様式に関する研究	
390	3	21	東大アジア生物資源			1		1	熱帯樹木の繁殖様式に関する遺伝学的研究	
391	3	21	東大アジア生物資源			1		1	コツブタケの繁殖様式の遺伝学的研究	
392	3	21	東大アジア生物資源			1		1	カラマツ林における菌根菌の遺伝学的研究	
393	3	21	東大アジア生物資源			1		1	菌根形成過程に関する基礎研究	
394	3	21	東大アジア生物資源			1		1	菌根形成過程に関する基礎研究	
395	3	21	東大アジア生物資源				1	1	外生菌根共生の炭素動態の解析	

全利用者（田無試験地）

No.	月	日数	利用者所属	教職員	学生	院生	その他	計	利用目的	宿泊施設
396	3	21	東大アジア生物資源				1	1	樹木の繁殖様式の遺伝学的研究	
397	3	21	東大アジア生物資源				1	1	菌根菌繁殖様式の遺伝学的研究	
398	3	21	東大アジア生物資源			1		1	マングローブの繁殖様式に関する研究	
399	3	1	森のボランティア				2	2	鳥類の生息・繁殖の調査	
400	3	2	森のボランティア				4	4	緑地環境調査(NO ² 測定用カプセル設置・回収)	
401	3	1	日本植物友の会				30	30	林内見学	
402	3	1	西原保育園				55	55	林内見学	
403	3	1	ひばりヶ丘幼稚園				60	60	林内見学	
404	3	1	保谷第二小学校				97	97	林内見学	
405	3	1	東大附属中学校				17	17	林内見学	
406	3	1	田無乳児保育園				17	17	林内見学	
407	3	2	森のボランティア				24	24	林内見学	
408	3	1	一般見学者				254	254	林内見学	

教育活動

大学院(農学生命科学研究科)

生圏システム学専攻修士課程

教官名	講義名
石橋整司・蒲谷 肇・佐倉詔夫	森林圏生物動態学
石橋整司・蒲谷 肇・佐倉詔夫	森林圏生物動態学演習
丹下 健・山田利博・鴨田重裕・後藤 晋	森林圏遺伝子機能開発学
丹下 健・山田利博・鴨田重裕・後藤 晋	森林遺伝子科学演習
大橋邦夫・仁多見俊夫	国際森林学特論
大橋邦夫・酒井秀夫・仁多見俊夫	森林圏情報学演習
山本博一・芝野博文・鈴木 誠・蔵治光一郎	森林圏水循環機能学
山本博一・芝野博文・鈴木 誠・蔵治光一郎	森林圏水資源管理学演習
大橋邦夫・酒井秀夫・山本博一・丹下 健・蒲谷 肇 芝野博文・石橋整司・仁多見俊夫・山田利博・佐倉詔夫 鈴木 誠・鴨田重裕・蔵治光一郎	生圏システム学実験・研究

森林科学専攻修士課程

教官名	講義名
石橋整司・蒲谷 肇・佐倉詔夫	森林圏生態学
石橋整司	森林生態圏管理学
丹下 健・山田利博・鴨田重裕・後藤 晋	森林遺伝子機能開発学
大橋邦夫・酒井秀夫・仁多見俊夫	森林圏情報学
大橋邦夫・酒井秀夫・仁多見俊夫	森林圏管理システム学
山本博一・芝野博文・鈴木 誠・蔵治光一郎	森林圏水循環機能学
山本博一	持続的森林圏経営論
大橋邦夫・山本博一・酒井秀夫・丹下 健・蒲谷 肇 芝野博文・石橋整司・山田利博・佐倉詔夫・鈴木 誠 鴨田重裕・蔵治光一郎・後藤 晋	森林科学特別演習
大橋邦夫・山本博一・酒井秀夫・丹下 健・蒲谷 肇 芝野博文・石橋整司・山田利博・佐倉詔夫・鈴木 誠 鴨田重裕・蔵治光一郎・後藤 晋	森林科学特別実験

森林科学専攻博士課程

教官名	講義名
丹下 健・蒲谷 肇・石橋整司・山田利博・佐倉詔夫 鴨田重裕・後藤 晋	森林生態圏管理学特別演習Ⅰ
丹下 健・蒲谷 肇・石橋整司・山田利博・佐倉詔夫 鴨田重裕・後藤 晋	森林生態圏管理学特別実験Ⅰ
大橋邦夫・山本博一・酒井秀夫・芝野博文・鈴木 誠 蔵地光一郎	森林生態圏管理学特別演習Ⅱ
大橋邦夫・山本博一・酒井秀夫・芝野博文・鈴木 誠 蔵地光一郎	森林生態圏管理学特別実験Ⅱ

学部講義・実習等

教官名	講義名	学部:課程(専修)等
大橋邦夫 丹下 健 石橋整司 鈴木 誠 後藤 晋	・山本博一 ・酒井秀夫 ・蒲谷 肇 ・芝野博文 ・山田利博 ・佐倉詔夫 ・鴨田重裕 ・蔵治光一郎	森林科学概論 農学部:生物環境・生物生産(課程)
鈴木 誠	森林経理学・計画学実習	農学部:森林生物・森林環境・森林資源(専修)
藤原章雄	森林計測学実習	農学部:森林資源(専修)
丹下 健	・山中征夫 ・坂上大翼	造林学実験 農学部:森林生物・森林環境・森林資源(専修)
大橋邦夫	・安村直樹	森林政策学演習 農学部:森林生物・森林環境・森林資源(専修)
春田泰次	・桐村 剛	森林保全学実習 農学部:森林生物・森林環境・森林資源(専修)
芝野博文	・吉田孝久	測量学実習 農学部:森林環境・森林資源(専修)
丹下 健	・蒲谷 肇	森林土壌学実験 農学部:森林生物・森林環境・森林資源(専修)
後藤 晋 前原 忠	・鴨田重裕 ・宮本義憲	森林動物学実験 農学部:森林生物・森林環境・森林資源(専修)
山本博一 前原 忠	・佐倉詔夫 ・丹下 健 ・齊藤陽子	森林実習 農学部:国際開発農学(専修)
鈴木 誠	・山中征夫	森林科学実習 農学部:生物材料開発化学・生物材料住科学(専修)
丹下 健		生物資源の利用と生産 農学部
丹下 健		土壌の科学 農学部
丹下 健		総合科目(森林の環境と営み) 教養学部
山本博一 山中征夫	・蒲谷 肇 ・鈴木 誠 ・池田裕行	総合科目D 教養学部
大橋邦夫 安村直樹	・鴨田重裕 ・宮本義憲 ・後藤 晋	総合科目D 教養学部
芝野博文 春田泰次	・桐村 剛 ・吉田孝久	総合科目D 教養学部
仁多見俊夫	・石橋整司 ・藤原章雄	総合科目D 教養学部

他大学の非常勤講師等

教官氏名	講義名	対象学部	学科等	学年	大学名
蒲谷 肇	遺伝と進化	社会学部	社会学科・心理学科	全学年	淑徳大学
山中征夫	森林で考える環境問題と生物の多様性			高校生	木更津高校
山中征夫	清澄山麓の自然			天津小湊町民	天津小湊町
山中征夫	観光ボランティア現地研修			天津小湊町民	天津小湊町
蒲谷 肇 山中征夫	森林研修			内浦山 県民の森・ 職員	県民の森
山本博一 山中征夫	環境学習			中学1年	天津中学校
山本博一 蒲谷 肇 鈴木 誠 池田裕行 山中征夫	房総の自然を知ろう			中学1年	松戸市立第5 中学校
山中征夫	森林の秘密を探ろう			小学5年	天津小学校
山中征夫	ヤマビル of 生態			中学1年	小湊中学校
芝野博文	森林水文学	農学部	林学	2年	東京農業大学
石橋整司	環境論	電気通信学部		1年	電気通信大学
丹下 健	樹木生理学	農学部		3年	東京農工大学
蔵治光一郎	水文学	農学部	地域生態システム	2年	東京農工大学
蔵治光一郎	環境水文学特論	工学研究科		修士課程	群馬大学

公開講座・セミナー等

講座名	演習林名	開催場所	日程
春の一般公開	千葉演習林	郷台作業所	4月20日～21日
千葉県総合教育センター「森で学ぶ、森から学ぶ」生物学講座	千葉演習林	清澄作業所・ 札郷作業所	7月23日～24日
高校生のための森と海のゼミナール「自然の中で考える環境問題と生物多様性」	千葉演習林	全域	7月29日～31日
緑の教室	千葉演習林	清澄作業所	10月23日
秋の一般公開	千葉演習林	郷台作業所	11月23日～24日、 30日、12月1日
天津小学校野外授業「天津の森の秘密を探ろう」	千葉演習林	清澄作業所	12月2日
野鳥の家を作ろう	千葉演習林	清澄作業所	12月7日
演習林を歩こう-白寿の森を訪ねて-	千葉演習林	郷台作業所	1月19日
市民公開セミナー	北海道演習林	北海道演習林	5月19日
東大演習林子ども開放プラン	北海道演習林	北海道演習林	9月21日～22日
公開講座「親子で大学の森に出かけよう」	秩父演習林	秩父演習林	5月11日
H14年度大学開放事業「演習林の小さな生き物」	秩父演習林	秩父演習林	8月3日
公開講座「大学の森で遊ぼう」	秩父演習林	秩父演習林	11月1日
公開講座「造ろう 源流の森」	愛知演習林	赤津研究林	4月20日
親子森作り体験教室	愛知演習林	赤津研究林	4月20日～21日、 6月15日、9月28日、 10月26日
よみがえった荒廃林地	愛知演習林	犬山研究林	11月23日
海岸林の植物と鳥	愛知演習林	新居試験地	11月30日
総合的な学習の時間「世界遺産と富士山」	富士演習林	下吉田第二小学校	10月23日
身近な自然の宝庫で秋の自然満喫	富士演習林	富士演習林	11月4日
第14回樹芸研究所森林教室「森と遊ぼう」	樹芸研究所	青野研究林	7月13日
第15回樹芸研究所森林教室「森の恵みに学ぶ」	樹芸研究所	青野研究林	11月30日
第16回樹芸研究所森林教室「森で遊ぼう」	樹芸研究所	青野研究林	3月1日
森林教室「田無の森の探検隊 ミッション1:木の育ち方」	田無試験地	田無試験地	7月14日
子ども樹木博士認定活動	田無試験地	田無試験地	10月27日
公開講座「都会の森へようこそ」	田無試験地	田無試験地	11月17日

実習等

演習林名	学校名	科目名	学部	学科等	学年	学生数	実施月	日数
千葉	東京大学	造林学実験	農学部	森林系3専修	3年	34	4	5
千葉	東京大学	森林経理学実習	農学部	森林系3専修	4年	7	5	5
千葉	東京大学	森林植物学実験	農学部	森林系3専修	3年	30	9	4
千葉	東京大学	森林計測学実習	農学部	森林系3専修	3年	12	12	4
千葉	東京大学	森林科学実習	農学部	生物材料系2専修	3年	31	7	4
千葉	東京大学	フィールド科学総合演習	農学生命科学研究科	生圏システム学専攻	修士	20	7	3
千葉	東京大学	持続的森林経営論	農学生命科学研究科	生圏システム学専攻	修士	9	7	2
千葉	東京大学	総合科目D	教養学部		1,2年	15	10	4
千葉	東京大学	地質調査 I	理学部		3年	21	5	5
千葉	東京大学	生物環境学実習	新領域創成科学研究科	環境学専攻	修士	39	9	5
千葉	東京工業大学	地質調査	理学部			10	10	3
千葉	静岡大学	地質調査	理学部			13	7	5
千葉	京都大学	地質調査法野外実習	理学部			14	8	5
千葉	女子栄養大学	野外動物学演習				35	9	2
千葉	宇都宮大学	樹木学実習	農学部	森林科学科		13	8	2
千葉	東京学芸大学	地質調査実習	教育学部	地質調査実習		8	3	3
北海道	北海道大学	大学院実習	農学研究科	森林管理保全学講座	修士1年	11	5	2
北海道	芝浦工業大学 柏高等学校	演習林見学				20	5	1
北海道	帯広畜産大学	研修旅行	畜産学部	畜産環境科学科	3年	24	6	2
北海道	北海道帯広 農業高等学校	宿泊研修における演習林 見学			1年	38	6	1
北海道	東京農業大学	演習林見学	生物産業学部	生物生産学科	3年	22	7	1
北海道	長野県林業 大学校	演習林における施業方法 見学			2年	15	7	1
北海道	大阪女子大学	生態学野外実習	理学部	環境理学科	3年	19	7,8	5
北海道	東京大学	森林動物学実験	農学部3類	森林科学専攻	3年	27	8	6
北海道	東京農業大学	演習林見学	生物産業学部	生物生産学科	3年	28	9	1
北海道	九州大学	実地見学	農学部	地球森林科学コース	3年	32	9	2
北海道	東京大学	野外実習	理学部	地学科	3年	12	9	2
北海道	東京大学	総合科目D(人間・環境一 般)集中講義	教養学部		1,2年	24	10	4
北海道	京都造形芸術 大学	樹木生態実習	通信教育部	環境デザイン学科		14	10	2
北海道	プール学院 高等学校	演習林実地研修			2年	50	10	2
秩父	東京大学	森林土壌学実習	農学部	森林系3専修	4年	15	4	4
秩父	東京大学	森林土木学実習	農学部	森林系3専修	4年	7	5	4

実習

演習林名	学校名	科目名	学部	学科等	学年	学生数	実施月	日数
秩 父	東京大学	森林植物学実習	農学部	森林系3専修	3年	22	7	4
秩 父	東京大学	森林利用学実習	農学部	森林系3専修		15	11	1
秩 父	東京大学	生物圏情報学実習	新領域創成科学研究科	環境学専攻	修士	5	6	3
秩 父	東京大学	自由研究ゼミナール	教養学部		1,2年	6	8	3
秩 父	東京大学	森圏管理学実習	農学生命科学研究科	生圏システム学専攻	修士	18	8	3
秩 父	東京大学	情報科学セミナー	新領域創成科学研究科	環境学専攻	修士	12	11	3
秩 父	東邦大学	野外実習	理学部			19	6	4
秩 父	立教大学	博物館学芸員課程巡検実習	理学部			28	7	4
秩 父	立正大学	フィールドワークⅡC	地球環境科学部			23	9	4
愛 知	名古屋大学	測樹学実習	農学部	資源生物	3年	20	5	1
愛 知	東京大学	森林保全学実習	農学部	森林系3専修	4年	20	6	4
愛 知	名古屋大学	森林土壌学実習	農学部	資源生物	3年	20	6	1
愛 知	東京大学	総合科目「都市と森林」	教養学部		1,2年	8	9	4
愛 知	東京大学	測量学実習	農学部	森林系3専修	3年	17	9	6
愛 知	東京大学	林政学実習	農学部	森林系3専修	3年	28	2	4
愛 知	名古屋大学	測量学実習	農学部	資源生物	2年	21	3	5
富 士	東京大学	環境設計演習	農学部	森林系3専修	3年	12	7	2
富 士	東京大学	生態学野外実習	理学部	生物学科	3年	13	9	5
富 士	東邦大学	生態学実習	理学部	生物学科	1年	29	9	4
富 士	東京大学	測量学実習	工学部	土木学科	3年	39	9	6
富 士	東京大学	森林風景計画学実習	農学部	森林学科	3年	26	11	1
樹 芸	東京大学	森林実習	農学部	国際開発農学専修	3年	19	8	4
樹 芸	東京大学	造林学特論炭焼き実習	農学生命科学研究科			8	6	2
樹 芸	東京大学	緑地学実習	農学生命科学研究科			7	7	5
田 無	東京大学	造林学実験	農学部	森林系3専修	3年	26	4	1
田 無	東京大学	造林学実験	農学部	森林系3専修	3年	26	6	1
田 無	東京大学	造林学実験	農学部	森林系3専修	3年	26	7	1
田 無	東京大学	造林学実験	農学部	森林系3専修	3年	26	9	1
田 無	東京大学	森林動物学実験	農学部	森林系3専修	3年	21	5	1
田 無	東京大学	森林動物学実験	農学部	森林系3専修	3年	21	9	1
田 無	東京大学	森林植物学実験	農学部	森林系3専修	3年	28	5	1
田 無	東京大学	森林植物学実験	農学部	森林系3専修	3年	28	6	1
田 無	東京大学	森林植物学実験	農学部	森林系3専修	3年	28	6	1
田 無	東京大学	農場実習及び農業生物基礎実習	農学部	生産・環境生物学系4専修	3年	35	9	1

科学的研究費・受託研究費等によって行われた研究

他機関との共同研究

氏名	研究課題名	共同研究機関
山本清龍	山中湖村地域住民の観光資源及び自然環境資源の認識に関する研究	山梨県環境科学研究所
丹下 健	熱帯林の再生技術の開発に関する研究(代表:八木久義)	住友林業(株)
蔵治光一郎	地球環境情報ライブラリーと世界モデルとを統合した水危機管理モデルの構築(代表:沖大幹・総合地球環境学研究所)	文部科学省総合地球環境学研究所
蔵治光一郎	熱帯林の林冠における生態圏-気圏相互作用のメカニズムの解明(代表:中静透・総合地球環境学研究所)	科学技術振興事業団(戦略的基礎研究)

受託研究

氏名	研究課題名	委託機関
蒲谷 肇 山本博一 大橋邦夫 安村直樹 酒井秀夫 石橋整司 藤原章雄 芝野博文 春田泰次 山本清龍 前原 忠	秩父演習林自然環境調査	埼玉県
山本博一	メタン及び亜酸化窒素の吸収・排出量と施業影響の評価	独立行政法人森林総合研究所
山本清龍	尾瀬適正収容力調査	環境省、(財)尾瀬保護財団
丹下 健	中国南西部における生態系の再構築と持続的生物生産性の総合開発(代表:出村克彦・北大)	日本学術会議(未来開拓)
丹下 健	荒廃熱帯林のランドスケープレベルでのリハビリテーションに関する研究(代表:小林繁男)	独立行政法人森林総合研究所

奨学寄付金

氏名	寄付目的	寄付者
山本博一	マツクイムシ抵抗性マツの育種	日本ゴルフ協会
梶 幹男 大橋邦夫	林分施業法に関する研究	高橋延清
嶋田重裕	エゾシカ食害に関する研究	東工コーセン(株)
鈴木和夫	里親制度(北演分)22本	
大橋邦夫	石灰岩地帯における試験地設定	王子緑化(株)
丹下 健	農学研究助成金	エフピコ

科学研究費

氏名	研究種目	研究課題	研究代表者	代表者所属
蔵治光一郎	特別推進研究	地上データの不足する流域における水文予測	武内邦良	山梨大学・大学院工学研究科
山田利博 坂上大翼	基盤研究(S)	根圏における生物共生機能の解明	鈴木和夫	東京大学・森林科学専攻
山本博一	基盤研究(A)	我が国の広葉樹二次林における生産量および炭素固定機能の評価	八木久義	東京大学・千葉演習林
山本博一 大橋邦夫	基盤研究(A)	木造建造物の修理用資材確保に関する研究	山本博一	東京大学・千葉演習林
丹下 健	基盤研究(A)	熱帯雨林における炭酸ガス固定能の測定および評価	中西友子	東京大学・大学院農学生命科学研究科
丹下 健 坂上大翼	基盤研究(B)	樹木の耐凍性獲得機構の解明	丹下 健	東京大学・演習林研究部
安村直樹	基盤研究(B)	山村地域の里山管理・利用における新たな主体形成 ー人的ネットワークの視点からー	井上 真	東京大学・森林科学専攻
山田利博 坂上大翼	基盤研究(B)	ナラ・カシ類集団枯死被害における萎凋症状発現機構ならびに宿主の防御機構の解明	山田利博	東京大学・田無試験地
池田裕行 井出雄二 丹下 健 益森眞也	基盤研究(C)	暖帯常緑広葉樹林の持続的維持に関する繁殖生態学的研究	池田裕行	東京大学・千葉演習林
鶴見康幸	奨励研究	スギ択伐木から生産される住宅内装品の炭素貯蔵量についての研究	鶴見康幸	東京大学・千葉演習林
才木道雄	奨励研究	鳥類の音響特性による種の判別について	才木道雄	東京大学・千葉演習林
里見重成	奨励研究	モリアオガエルの生息環境と生態に関する研究	里見重成	東京大学・千葉演習林
軽込 勉	奨励研究	森の効用と労働強度の研究	軽込 勉	東京大学・千葉演習林
松井 理	奨励研究	バイオテレメトリ法を用いたオニグルミ種子のエゾリスによる移動距離の推定	松井 理	東京大学・北海道演習林
村瀬一隆	奨励研究	植生環境データベースシステムの構築に関する研究	村瀬一隆	東京大学・樹芸研究所
辻 良子	奨励研究	森林体験学習前後での森林に対する意識の変化に関する研究と学習プログラムの検討	辻 良子	東京大学・樹芸研究所

研修

技官

研 修 名	開 催 機 関 等	日 程	参加人数
北海道地区中堅係員研修	人事院北海道事務局	6月24日～28日	1名
平成14年度関東甲信越地区国立学校技術専門職員研修	東京水産大学・ 横浜国立大学	8月26日～29日	1名
平成14年度東京大学職員海外研修(短期)	東京大学	9月9日～19日	1名
第12回北大北方生物圏フィールド科学センター(森林圏ステーション)技術職員研修	北海道大学	9月10日～13日	4名
第9回東海地区農学部附属演習林技術職員研修	信州大学	9月24日～27日	3名
第9回京都大学附属演習林技術職員研修	京都大学	10月1日～4日	4名
樹病研修	森林総合研究所	10月7日～19日	1名
第5回関東甲信越地区演習林技術職員研修	東京大学	10月8日～11日	4名
平成14年度技術官等試験研究・研修会議	田無試験地	10月21日～22日	26名
第11回九州地区国立大学演習林技術系職員研修	九州大学	10月28日～31日	3名
平成14年度技術職員研修(森林調査・管理関係)	東京大学	11月12日～15日	5名
平成14年度技術職員研修(コンピュータ関係)	東京大学	11月26日～28日	1名

事務官

研 修 名	開 催 機 関 等	日 程	参加人数
平成14年度掛主任研修	東京大学	5月14日～17日	3名
平成14年度中堅職員研修	東京大学	6月11日～14日	1名
安全管理講習会	東京大学	7月4日～5日	1名
平成14年度パソコン活用研修(中級コース)	東京大学	9月10日～11日	1名
簿記の基礎講習会	東京大学	9月18日	1名
平成14年度会計事務担当者研修	東京大学	9月17日～20日	1名

安全・防災のための講習会等

研 修 名	開 催 機 関 等	日 程	参加人数
安全管理者等講習会報告	千葉演習林	5月22日	22名
安全対策研修(伐倒)	千葉演習林	10月5日	10名
防火講演・救急法の指導	千葉演習林	3月7日	22名
安全対策講習会(救急法)	北海道演習林	12月18日	35名
職員健康管理講習会	北海道演習林	1月29日	33名
職員交通安全講習会	北海道演習林	1月29日	33名

国際交流

国際シンポジウム

参加教官名	シンポジウム名	主催	開催地	日程
酒井秀夫	バルト海林業会議	デンマーク森林・景観研究所	コペンハーゲン	5月6日～7日
山本清龍	アジア・シンポジウム	富士演習林	山梨、日本	8月5日～7日
酒井秀夫	21世紀の育成林業の課題と役割に関する国際セミナー	ユフロ第3回部会・森林利用学会	東京、日本	9月30日～10月4日
山本博一・蒲谷 肇・山中征夫・山田利博・前原 忠・坂上大翼・佐倉詔夫・齊藤陽子	International Symposium of Asian University Forests	東京大学附属演習林	東京、日本	8月6日～7日
齊藤陽子	Bio-Refor-Restoration for Sustainable Forest Ecosytems	Bio-Refor	韓国、Seoul National University	10月8日～12日
山田利博	7th International Mycological Congress	International Mycological Association	ノルウェー	8月11日～17日
山田利博	8th International Congress of Plant Pathology	International Society for Plant Pathology	ニュージーランド	2月2日～7日

共同研究

教官名	研究課題	共同研究者所属	氏名	国籍
芝野博文	華北平原広域水収支に関する研究	中国科学院石家庄農業現代化学研究所	劉 昌明	中国
芝野博文	土砂流出に及ぼす土地利用の要因分析	森林および流域管理省	Mohon P.Wagley	Nepal

外国人研究者の来訪

研究者氏名	国籍	来訪目的	日程
Dr.Faridah-hanum ら9名	マレーシア、タイ、 インドネシア	スギ人工林の育苗から収 穫までの実地見学	2月21日
肖 映 秋	中国	ニホンジカの生息数調査	1月7日～9日
趙 克 尊	中国	演習林視察	6月10日～14日
楊 文 化	中国	演習林視察	6月10日～14日
姚 余 君	中国	演習林視察	6月10日～14日
David F.Karnosky	アメリカ	カラマツ属樹木の生態生理 学的特性に関する研究	7月23日～26日
肖 平	中国	演習林視察	9月4日
孟 令 華	中国	演習林視察	9月4日
Orland Eduardo CASADO	ドミニカ	JICA森林造成集団研修	10月16日～17日
SOPHAKHAMPHANH Phonesavanh	ラオス	JICA森林造成集団研修	10月16日～17日
Patricia E.CHIDYERA	マウイ	JICA森林造成集団研修	10月16日～17日
Margaret Mwanjani Ganji MHANGO SIKWESE	マウイ	JICA森林造成集団研修	10月16日～17日
SONOM Dashdavaa	モンゴル	JICA森林造成集団研修	10月16日～17日
Maura Isabei DIAZLEZCANO	パラグアイ	JICA森林造成集団研修	10月16日～17日
SALHI Hamida	アルジェリア	JICA森林造成集団研修	10月16日～17日
Gun Gun HIDAYAT	インドネシア	JICA森林造成集団研修	10月16日～17日
Bayarsaikhan UDVAL	モンゴル	JICA森林造成集団研修	10月16日～17日
Francisco Arturo DEL POZO Flores	ペルー	JICA森林造成集団研修	10月16日～17日
Arvie Tirso Gamilla CAANCAN	フィリピン	JICA森林造成集団研修	10月16日～17日
SITDHIGUN Pajon	タイ	JICA森林造成集団研修	10月16日～17日
張 珍 成	韓国	樹木標本採集	8月8日～9日
金 敬 玉	韓国	樹木標本採集	8月8日～9日
張 桂 羨	韓国	樹木標本採集	8月8日～9日
高 吉 揚	韓国	樹木標本採集	8月8日～9日
姜 佑 昌	韓国	樹木標本採集	8月8日～9日
鄭 承 善	韓国	樹木標本採集	8月8日～9日
Gemeda Kumara Wakjira	エチオピア	JICAアフリカ特設研修・野生 生物保護管理コース実習	9月2日～6日
Enoch Amasa Ashie	ガーナ	JICAアフリカ特設研修・野生 生物保護管理コース実習	9月2日～6日
Charies Musyoki Mutua	ケニア	JICAアフリカ特設研修・野生 生物保護管理コース実習	9月2日～6日
Randriamasimanana Desire	マダガスカル	JICAアフリカ特設研修・野生 生物保護管理コース実習	9月2日～6日
Bryson W.S.P.Banda	マラウイ	JICAアフリカ特設研修・野生 生物保護管理コース実習	9月2日～6日

外国人研究者の来訪

研究者氏名	国籍	来訪目的	日程
Samb Fatou	セネガル	JICAアフリカ特設研修・野生生物保護管理コース実習	9月2日～6日
Aliy Abdulrahim Aliy	タンザニア	JICAアフリカ特設研修・野生生物保護管理コース実習	9月2日～6日
OGWAL Joseph Jones	ウガンダ	JICAアフリカ特設研修・野生生物保護管理コース実習	9月2日～6日
Ellie Kapulisa Mwanyama Mwiya	ザンビア	JICAアフリカ特設研修・野生生物保護管理コース実習	9月2日～6日
Madzikanda Hillary	ジンバブエ	JICAアフリカ特設研修・野生生物保護管理コース実習	9月2日～6日
ペキ・メックス・メサミン	パプアニューギニア	演習林の見学	1月16日
陳 鍾 善	中国	演習林の見学	1月16日
黄 哲 松	中国	演習林の見学	1月16日
Dave Karnosky	U.S.A	視察	7月30日～8月1日

出版広報活動

演習林報告

「演習林報告」107号、108号を発行した。

演習林報告第107号 平成14年6月25日発行

山本博一・梶 幹男・芝野伸策・岡村行治・笠原久臣・道上昭夫・広川俊英 針広混交天然林における樹木の個体数と現存量の動態	1-20
- 北海道演習林前山保存林の事例 -	
スカルティニンシー・齋藤陽子・井出雄二 <i>Paraserianthes falcata</i> (L.) Nielsenの試験管内における	21-28
植物体の再生	
泉 桂子 東京都水道林における戦後期の経営展開	29-92
加戸恵理世・沢田晴雄・五十嵐勇治・蒲谷 肇・井出雄二 東京大学秩父演習林のウダイカンパ集団のアロザイム変異	93-98
大谷雅人・松下範久・鈴木和夫 伊豆半島南部の常緑および落葉広葉樹二次林における	99-126
種組成の分化	
真板昭夫 里地に生息するミヤコタナゴの生息環境維持管理のための	127-223
社会運営システムの研究	
井上 元 愛知万博における海上の森保全の制度化プロセス	225-240
- 計画策定への市民参加の視点から -	

演習林報告第108号 平成14年12月25日発行

蔵治光一郎・山中千恵子・永島利夫・唐鎌 勇・鈴木 誠 房総半島清澄山系の降雨特性(Ⅱ)	1-12
- 清澄観測点における季節別降水量と大雨の経年変化 -	
有賀一広・中村幸児・藤原章雄・齋藤俊浩・仁多見俊夫・酒井秀夫・小林洋司 林業機械走行管理システムの構築に向けた位置情報通信実験	13-22
陳 学群・千葉幸弘・益守眞也・桜井尚武・八木久義 馬尾松林根系発達過程の量的解析	23-36
邢 朝斌・沈 海龍・井出雄二 ヤチダモ(<i>Fraxinus mandshurica</i> L.)の無菌発芽法	37-46
齋藤陽子・阿達康眞・鈴木祐紀・唐鎌 勇・澤田晴雄・井出雄二 モミのアロザイムマーカの開発	47-56
高嶋礼詩・宮本義憲・西 弘嗣・吉田武義 東京大学北海道演習林地域に分布する中生界空知層群および	57-76
蝦夷層群の層序と地質	
深町加津枝 地域性をふまえた里山ブナ林の保全に関する研究	77-167

演習林

「演習林」42号を発行した。

演習林第42号 平成15年1月31日発行

農学生命科学研究科附属演習林愛知演習林 愛知演習林第4期試験研究計画(自平成14年度至平成23年度)	1-47
農学生命科学研究科附属演習林富士演習林 富士演習林第3期試験研究計画(自平成14年度至平成23年度)	49-69
農学生命科学研究科附属演習林樹芸研究所 樹芸研究所第3期試験研究計画(自平成14年度至平成23年度)	71-108
農学生命科学研究科附属演習林田無試験地 田無試験地第3期試験研究計画(自平成14年度至平成23年度)	109-132
石田 健・橋本幸彦・大村和也・澤田晴雄・芝野伸策・山中隆平 秩父演習林におけるツキノワグマ捕獲・計測記録	133-141
樹芸研究所 東京大学大学院農学生命科学研究科附属演習林	143-181
樹芸研究所温室導入植物目録(2002) 根岸賢一郎・八木喜徳郎・丹下 健 駒場苗圃、代々木演習林、田無苗圃	183-207
- 演習林田無試験地沿革史補遺 - 農学生命科学研究科附属演習林 東京大学演習林気象報告(自2001年1月至2001年12月)	209-231

新聞・雑誌・放送等

演習林名	メディア	日付	内容
千葉演習林	千葉日報	4月7日	新緑の溪谷で自然満喫を(一般公開)
千葉演習林	房日新聞	5月18日	清澄坂本で文化財の研修(資料館)
千葉演習林	房日新聞	7月19日	房総丘陵を歩く会に参加して
千葉演習林	朝日新聞	8月17日	モウゾウチクの開花実験(天声人語)
千葉演習林	房日新聞	10月25日	森の自然を観察(「緑の教室」)
千葉演習林	房日新聞	11月8日	溪谷の紅葉楽しんで(一般公開)
千葉演習林	千葉日報	11月9日	手つかずの自然の中、紅葉狩り(一般公開)
北海道演習林	北海道新聞	9月22日	富良野東大演習林で子ども自然塾
北海道演習林	北海道新聞	11月23日	東大演習林で学習「樹海中学校で成果発表」
北海道演習林	NHK	12月1日放送	「さわやか自然百景 秋 富良野の樹海」
北海道演習林	NHK	2月16日放送	「北海道 富良野 寒い森の物語」
秩父演習林	BS朝日	6月1日放送	「森と人との交響曲」
秩父演習林	BE-PAL	12月号	秩父演習林紹介
愛知演習林	日刊とうめい	4月3日	公開講座案内
愛知演習林	犬山市広報	9月	公開講座案内
田無試験地	広報西東京	6月1日	森林教室「田無の森の探検隊ミッション1:木の育ち方」参加者募集
田無試験地	BE-PAL	12月10日	田無試験地紹介

科学の森ニュース

号数	発行日	表紙見出し
第10号	平成14年5月14日	里親企画「秩父演習林の春を楽しむ」開催
第11号	平成14年7月8日	専攻長・附属施設長合同会議を北海道演習林で開催
第12号	平成14年9月13日	第1回アジア大学演習林シンポジウム開催
第13号	平成14年11月8日	総長による北海道演習林視察
第14号	平成15年1月10日	総長による千葉演習林視察
第15号	平成15年3月10日	大滝村・秩父演習林交流シンポジウム開催

著書

氏名	書名
山本清龍(分担執筆)	道と緑のキーワード事典(ENCYCLOPEDIA OF ROADS AND GREEN)
丹下 健(共著)	緑の環境設計

各種委員会報告

運営委員会

演習林規則第5条により設置されている演習林の管理及び運営に関する最高議決機関である。委員は、演習林の教授・助教授のほか、研究科長が推薦する研究科の教授又は助教授（10名以内）であり、演習林長が委員長を務める。今年度は、平成15年3月4日に開催された。

地方林長会議

演習林における種々の活動について報告及び審議がなされる。構成員は、演習林長、研究部長、地方林長、事務部長、関係課長・掛長であり、演習林長が議長を務める。今年度は、平成14年7月10日、平成14年12月18日、平成15年3月4日の3回開催された。

演習林会議

演習林長の諮問機関としての役割を持つ。毎月1回、原則として教授会開催日の前日に開催される。メンバーは、講師以上の演習林教官である。今年度は都合12回開催された。

補佐会議

演習林長の諮問機関としての機能を持ち、演習林長と林長補佐で構成され、必要に応じて適宜開催される。

演習林編集委員会

「東京大学農学部演習林報告」と「演習林」の編集発行を行い、原則として2か月おきに開催される。

事務主任打ち合わせ会議

地方演事務主任・総務主任と附属施設担当によって構成され、必要に応じて事務部の関係課長、掛長も同席する。年1回、当初予算決定後に開催される。地方演における管理運営上の問題点等について報告、意見交換が行われる。今年度は平成15年7月19日に開催された。

技術官等試験研究・研修会議

技術官等による研究報告と情報交換、技術研修等を目的に年1回開催される。今年度は、平成14年10月21～22日にかけて開催された。

技官会議

地方演からの代表者によって年1回、技術官等試験研究・研修会議にあわせて開催される。地方演における森林管理や技官組織に関わる諸問題について報告、意見交換が行われる。今年度は平成14年10月22日に開催された。

学外各種委員会等委員

氏名	委員会等名称	委員会等所属機関
村川功雄		
藤平晃司	千葉県鳥獣保護員	千葉県環境部自然保護課
山中征夫		
山中征夫	鳥獣救護ボランティア	千葉県環境部自然保護課
山中征夫	スクールボランティア	天津小湊町教育委員会
山本博一	千葉県森林審議会	千葉県
山本博一	千葉県国土利用計画審議会	千葉県
山本博一	ふるさとの文化財の森構想調査検討委員会	文化庁
山本博一	国民森林会議提言委員会	国民森林会議
山本博一	食料・農業・農村政策審議会統計部会	農林水産省
山本博一	森林計画学会理事	森林計画学会
山本博一	編集委員会	林業経済研究所
蒲谷 肇	千葉県自然環境保全審議会委員	千葉県
蒲谷 肇	天然記念物「愛宕山のサル生息地」のサルによる被害防止管理委員会委員	富津市・君津市
大橋邦夫	入札監視委員会委員	北海道森林管理局旭川分局
大橋邦夫	地域管理経営計画等に関する懇談会委員	北海道森林管理局
大橋邦夫	富良野市環境審議会委員	富良野市
酒井秀夫	新林業機械作業システム検討協議会委員	北海道
酒井秀夫	環境負荷低減対応等機械緊急開発改良事業開発・改良研究会委員	社団法人林業機械化協会
酒井秀夫	埼玉県農林総合研究センター研究等評価委員会評価委員	埼玉県農林総合研究センター
芝野博文	国指定史跡小長曾古窯拡張整備計画検討委員会	瀬戸市教育委員会
芝野博文	日本林学会中部支部理事会	日本林学会
山田利博	Journal of Forest Research編集委員会	日本林学会
山田利博	表彰委員会	日本林学会
山田利博	樹木医研修カリキュラム検討委員会	(財)日本緑化センター
山田利博	評議員会	樹木医学会
前原 忠 坂上大翼	総務委員会	樹木医学会
丹下 健	民間植林協力推進支援事業運営委員会 緑化普及・人材育成部会	(財)国際緑化推進委員会
丹下 健	炭素吸収源森林計測体制整備強化に係る検討委員会	(社)日本林業技術協会

山火事予防活動

演習林名	名 称	開催場所	日 程	参加人数
千葉演習林	春の特別巡林	郷台管内	4月18日	13人
千葉演習林	冬の特別巡林	清澄管内	2月3日	16人
北海道演習林	林野火災予防強調期間中の林内巡視及び日直	北海道演習林一円	4月20日～ 5月31日	45人
秩父演習林	消防訓練	栃本作業所	5月14日	20人
愛知演習林	犬山地区山火事予防訓練	犬山作業所	12月15日	6人
愛知演習林	赤津地区山火事予防訓練	赤津作業所	2月9日	6人

主要設備:平成14年度に購入した100万円以上の設備

演習林名	設備名	用途
秩父演習林	簡易型移動式製材機	製材用
秩父演習林	トラクター	苗畑管理
樹芸研究所	日産セレナ	業務連絡・作業員輸送

年間行事

月	行 事
4月	春の一般公開(千葉)、春の特別巡林(千葉)、富良野市森林火災予防対策協議会(北海道)、東山地域連絡協議会(北海道)、山部森林愛護組合総会(北海道)、森林土壌学実験(秩父)、道の駅フェスティバル(秩父)、日本林学会大会(愛知)、土壌肥料学会(愛知)、植樹祭(愛知)、苗畑除草施肥灌水(愛知)、公開講座(愛知)、植樹祭(樹芸)、東京大学造林学実験(田無)、休日公開(田無)
5月	春季業務研修(千葉)、植樹祭(北海道)、公開セミナー「樹海めぐり」(北海道)、公開講座「親子で大学の森へ出かけよう」(秩父)、滝沢ダム定礎式(秩父)、森林土木学実習(秩父)、植樹祭(秩父)、消防訓練(秩父)、埼玉県植樹祭(秩父)、利用者研究集会(愛知)、苗畑除草施肥灌水(愛知)、第21回山中湖ロードレース大会(富士)、第22回全日本少年少女ヨット大会(富士)、東京大学森林動物学実験(田無)、東京大学森林植物学実験(田無)、休日公開(田無)、田無コロキウム(田無)、田無試験地第3期試験研究説明会(田無)
6月	麓郷森林資料館特別開館(6月～9月第2・4日曜日)(北海道)、専攻長・施設長合同会議(北海道)、東邦大学実習(秩父)、森林保全学実習(愛知)、苗畑除草施肥灌水(愛知)、山中湖バス釣り大会(富士)、環境設計演習(富士)、造林学特論・炭焼き実習(樹芸)、東京大学造林学実験(田無)、東京大学森林植物学実験(田無)、休日公開(田無)
7月	夏の森林教室(千葉)、教育学部中等教育学校実習(北海道)、140号雁坂道路調整会議(秩父)、中学生社会チャレンジ(秩父)、安全運転管理優良事業所表彰式(秩父)、森林植物学実験(秩父)、堰提砂出し(愛知)、苗畑除草施肥灌水(愛知)、山中寮開寮祭(富士)、緑地学実習(樹芸)、第14回森林教室(樹芸)、東京大学造林学実験(田無)、森林教室「田無の森の探検隊ミッション1:木の育ち方」(田無)、田無コロキウム(田無)
8月	立木一般競争入札(千葉)、ふれあいサイエンス(千葉)、森林動物学実験(北海道)、北海道森林保護事業推進協議会(北海道)、公開講座「演習林の小さな生き物」共栄学園森林体験学習(秩父)、教養学部自由研究セミナー(秩父)、生圏システム学専攻フィールド総合科学実習(秩父)、安全講習会(秩父)、苗畑除草施肥灌水(愛知)、森林教室(樹芸)、田無コロキウム(田無)
9月	理学部地学科実習(北海道)、東大演習林子ども開放プラン(北海道)、教養学部総合科目D集中講義(北海道)、北海道地方演習林業務担当者会議(北海道)、北海道森林保護事業推進協議会(北海道)、立木処分調査(愛知)、教養学部総合科目(愛知)、全寮委員会(富士)、測量学実習(富士)、生態野外実習(富士)、生態学実習(富士)、健康診断(樹芸)、東京大学造林学実験(田無)、東京大学森林動物学実験(田無)、田無コロキウム(田無)
10月	緑の教室(千葉)、総長北海道演習林視察(北海道)、教養学部(総合D)集中講義(北海道)、北海道地方演習林協議会(北海道)、北海道地区業務担当者会議(北海道)、技術官等試験研究・研修会議(愛知)、測量学実習(愛知)、立木処分調査(愛知)、大学等地域開放特別事業(愛知)、森林教室(小学生)(樹芸)、技術官等試験研究・研修会議(田無)、子ども樹木博士認定活動(田無)、休日公開(田無)
11月	秋の一般公開(千葉)、秋の研修会(千葉)、シカ猟解禁(北海道)、道の駅フェスティバル(秩父)、公開講座「奥秩父の紅葉のなかで」(秩父)、山の神祭礼(愛知)、施設(営繕)関係調査立ち会い(愛知)、蔓きり除伐(愛知)、立木処分調査(愛知)、公開講座(愛知)、森林圏生物動態学現地講義(樹芸)、第15回森林教室(樹芸)、特殊健康診断(樹芸)、公開講座「都会の森へようこそ」(田無)、休日公開(田無)
12月	安全対策講習会(救急法)(北海道)、旭川地方優良原木市(北海道)、北海道産銘木市(北海道)、御用納め(愛知)、蔓きり除伐(愛知)、田無コロキウム(田無)
1月	職員健康管理講習会(北海道)、職員交通安全講習会(北海道)、安全講習会(秩父)、御用始め(愛知)、蔓きり除伐(愛知)
2月	冬の特別巡林(千葉)、持続的森林経営に関する現地検討会(北海道)、地ごしらえ(愛知)、マツノサイエンチュウ病防除(愛知)、林政学実習(愛知)、田無コロキウム(田無)
3月	麓郷ラングラフウ(北海道)、140号調査研究発表会(秩父)、マツノサイエンチュウ病防除(愛知)、名古屋大学測量学実習(愛知)、大学等地域開放特別事業(愛知)、第16回森林教室(樹芸)、「森のボランティア」来訪(樹芸)、田無試験地利用者成果発表会(田無)
毎月	主任会議(千葉)、事業計画会議(千葉)

資料

人事異動

平成14年4月1日付

新官職名	氏名	旧官職名
	酒井秀夫	(免)附属演習林富士演習林長
	鈴木和夫	(免)附属演習林田無試験地主任
(命)附属演習林富士演習林長	鈴木和夫	
(命)附属演習田無試験地主任	山田利博	
附属演習林田無試験地 助教授	山田利博	森林科学専攻森林生命環境科学講座 助教授
(命)北海道演習林総務主任	大橋邦夫	(事務官併任:北海道演習林長)
北海道演習林会計掛主任	岡田教和	北海道演習林会計掛
秩父演習林事務室主任	大村 栄	秩父演習林事務室
北海道演習林管財掛	野沢時彦	(再任用)
北海道演習林技術職員	佐藤 烈	(再任用)
田無試験地技術職員	石塚孝一	(再任用)
秩父演習林林業作業員	平野和男	(再任用)
秩父演習林林業作業員	大村幸正	(再任用)
育児休業(15.10.31まで)	犬飼雅子	(北海道演習林技術職員)
北海道演習林技術職員(臨時的任用 15.3.31まで)	萩野恵美子	

平成14年9月1日付

新官職名	氏名	旧官職名
北海道大学教育学研究科・教育学部庶務 掛長	杉山淳一	北海道演習林庶務掛長・セミナーハウス事 務官(併任)
北海道演習林庶務掛長・セミナーハウス事 務官(併任)	秩父 敏	旭川医科大学教務部入学主幹付入学試験 係主任

平成15年3月31日付

新官職名	氏名	旧官職名
定年退職	打田 進	附属施設管理室長
定年退職	五十嵐信春	北海道演習林庶務掛主任
定年退職	越智俊子	北海道演習林会計掛主任・生産処分掛主 任(併任)
定年退職	永島利夫	千葉演習林技術専門官
定年退職	高橋康夫	北海道演習林技術専門官
定年退職(再)	伊原重男	北海道演習林自動車運転手
定年退職(再)	稲葉文吉	北海道演習林自動車運転手
任期満了	野沢時彦	北海道演習林管財掛(再任用)
任期満了	佐藤 烈	北海道演習林技術職員(再任用)
任期満了	平野和男	秩父演習林林業作業員(再任用)
任期満了	大村幸正	秩父演習林林業作業員(再任用)
任期満了	石塚孝一	田無試験地技術職員(再任用)

収入・支出

予算及び決算額

人件費	885,674 千円
物件費	
校費	359,541 千円
土地建物借料	8,112 千円
市区町村交付金	75,000 千円
産学連携等研究費	42,938 千円
施設整備費	24,680 千円
その他	17,799 千円
計	528,070 千円
合 計	1,413,744 千円

歳入決算内訳書

科目及び目の区分	収 納 済 歳 入 額			備 考
	現金分	納入告知書等分	計	
	円	円	円	
(項) 学校財産処分収入				
(目) 学校財産処分収入	0	13,000	13,000	
土地売却代	0	13,000	13,000	
(項) 雑収入				
(目) 学校財産貸付料	687,990	0	687,990	
土地貸付料	0	0	0	
建物及物件貸付料	687,990	0	687,990	
(目) 用途指定寄付金受入	0	4,291,300	4,291,300	
(目) 産学連携等研究収入	0	29,242,500	29,242,500	
受託研究調査試験				
検査等収入	0	29,242,500	29,242,500	
受託研究	0	29,242,500	29,242,500	
共同研究	0	0	0	
受託研究員等受入	0	0	0	
(目) 弁償及違約金	0	939,051	939,051	
損害賠償金	0	939,051	939,051	立木取得補償
(目) 農場及演習林収入	0	159,850,521	159,850,521	
演習林収入	0	159,850,521	159,850,521	
(目) 労働保険料被保険者負担金	0	0	0	
(目) 不用物品売却代	0	0	0	
(目) 雑入	0	184,393	184,393	
延納利子収入	0	184,393	184,393	演習林関係 184,393円
延滞金	0	0	0	
合 計			195,208,755	

演習林収入歳入決算内訳細分表

区 分	立 木	素 材	そ の 他		合 計
			ヒサカキ	苗 木	
千葉演習林	724.67 m ³	52.541 m ³	114 束	411 本	3,022,266 円
	1,857,250 円	1,020,431 円	99,180 円	45,405 円	
北海道演習林	39,679.84 m ³	2,898.278 m ³	0 束	4,100 本	151,693,255 円
	59,574,900 円	91,623,805 円	0 円	494,550 円	
秩父演習林	0.00 m ³	277.650 m ³	0 束	10 本	4,294,000 円
	0 円	4,284,000 円	0 円	10,000 円	
愛知演習林	265.23 m ³	0.000 m ³	0 束	0 本	841,000 円
	841,000 円	0 円	0 円	0 円	
合 計	40,669.74 m ³	3,228.469 m ³	114 束	4,521 本	159,850,521 円
	62,273,150 円	96,928,236 円	99,180 円	549,955 円	

組織図

本部

組織(主任職員)	配置職員(教職員)	配置職員(非常勤職員)
演習林長 教授 鈴木和夫		
附属施設管理室 室長 打田 進		
附属施設管理掛 掛長 小池初男 主任 池田美智子 主任 村山 悟		
研究部 部長・教授 丹下 健	講師 蔵治光一郎	黒岩洋一

千葉演習林

組織(主任職員)			配置職員(教職員)	配置職員(非常勤職員)
林長	教授	山本博一		
林長補佐	助教授 講師	蒲谷 肇 鈴木 誠	技官 高德佳絵 平成14年10月1日より	
事務掛	事務主任 事務室主任	伊藤忠夫 野山 智	事務官 田山勝則 事務官 石野裕昭	
宿泊管理掛	主任	永島利夫		糟谷育代 鈴木俊江 行方和子
調査掛	主任	鶴見康幸		
施設掛	主任	永島初義		
施業掛	主任	村川功雄		
生産処分掛	主任	山中千恵子		
土木掛	主任	大石 諭	技官 軽米 勉	
造林掛	主任	大塚明宏	技官 塚越剛史	
試験掛	主任・講師	鈴木 誠	助手 山中征夫 助手 池田裕行	
清澄作業所	主任	唐鎌 勇	技官 米道 学 技官 高德佳絵 平成14年9月30日まで	菅野信一 朝生忠義
札郷作業所	主任	鈴木祐紀	技官 詫間隆二 技官 里見重成	糟谷いさ 黒川よし子 鴫田利夫
郷台作業所	主任	佐々木潔州	技官 藤平晃司 技官 才木道雄	鴫田英子 鴫田美登里 鴫田 好 山田欣弥

北海道演習林

組織(主任職員)			配置職員(教職員)	配置職員(非常勤職員)
林長	教授	大橋邦夫		
林長補佐	講師	鴨田重裕		
総務主任(併)		大橋邦夫		
庶務掛	掛長	杉山淳一 平成14年8月31日まで	事務官 横山和宏	穴澤三恵子
	掛長	秩父 敏 平成14年9月1日より		
	主任	五十嵐信春		
	主任	大屋裕子		
会計掛	掛長	竹中勝良	事務官 三上 匠	
	主任	越智俊子		
	主任	岡田教和		
管財掛	掛長(併)	大橋邦夫	事務官 天山 学 事務官 野沢時彦	伊原悦子
営繕掛			事務官(併)大橋邦夫	荏原敬子
セミナーハウス			事務官(併)杉山淳一 平成14年8月31日まで 事務官(併)秩父 敏 平成14年9月1日より	矢野勝次郎 渡辺 渉 山本ハナ子 飯沼芳子
業務主任		道上昭夫		
調査企画資料管理掛	主任	廣川俊英	技官 平田雅和 技官 笠原久臣 技官 木村(萩野)恵美子 平成15年3月31日まで	宍戸ミエ子 島崎江子
種苗造林掛			技官 岡村行治 技官 松井理生	
生産処分掛	主任	犬飼 浩		吉田幸子
	主任(併)	越智俊子		藤島ノブ子
土木掛	主任	五十嵐秀雄	技官 稲葉文吉 技官 飯沼利雄	
試験掛			講師 鴨田重裕 講師 後藤 晋 助手 宮本義憲 助手 安村直樹	
東山作業所	主任	芝野伸策		座間悦子
事務掛			技官(併) 芝野伸策	
生産掛	主任	岩本進一	技官 坂口敏雄 技官 小池征寛 技官 伊原重男 技官 佐藤 烈	鶴田博昭 千徳勝洋

組織(主任職員)			配置職員(教職員)		配置職員(非常勤職員)
山麓作業所	主任	高橋康夫			
調査第一掛	主任	井口和信	技官	高橋範和	
			技官	清水目元一	
			技官	福士憲司	
			技官	福岡 哲	
調査第二掛	主任	島 強	技官	山本勝彦	
			技官	木村徳志	
			技官	磯崎靖雄	
			技官	岡平卓巳	
山部樹木園	主任(併)	芝野伸策	技官	鈴木 憲	佐々木雅子
			技官	大屋一美	五十嵐嘉子
					伊藤君江
					吉川忠雄

秩父演習林

組織(主任職員)			配置職員(教職員)		配置職員(非常勤職員)
林長	教授	酒井秀夫			
林長補佐	助教授	石橋整司			
事務掛	事務主任(併) 事務室主任 事務室主任	佐々木和男 大畑喜久江 大村 栄	事務官	木村直之	柴崎テル子
施業掛	主任	山中隆平	技官	田代八郎	
調査掛	主任	澤田晴雄			
造林掛	主任	大畑 茂	技官	西山教雄	
生産処分掛	主任	佐々木和男			
土木掛	主任	千嶋 武	技官	高野充広	
試験掛	主任	石橋整司	助手 技官(併) 技官(併) 技官(併) 技官(併) 技官(併) 技官(併) 技官(併)	藤原章雄 大村和也 澤田晴雄 千嶋 武 齊藤俊浩 五十嵐勇治 西山教雄 高野充広	
栃本作業所	主任	五十嵐勇治	技官 技官	大村幸正 神塚武一	澤登きわ子 田中美枝
大血川作業所	主任	齊藤俊浩	技官	平野和夫	
影森苗畑	主任	大村和也			大森已知男

愛知演習林

組織(主任職員)			配置職員(教職員)		配置職員(非常勤職員)
林長	助教授	芝野博文			
事務掛	事務主任	加藤正勝			
	事務室主任	春田まち子			
施業掛			技官	荒木田善隆	
調査処分掛			技官(併)	荒木田善隆	
			技官	井上 淳	
造林掛			技官	後藤大成	
			技官	阿達康真	
土木施設掛			技官	渡部 賢	
			技官(併)	阿達康真	
試験掛	主任(併)	芝野博文	講師(併)	蔵治光一郎	
			助手	春田泰次	
			助手	吉田孝久	
			助手	桐村 剛	
			技官	荒木田きよみ	
赤津作業所	主任(併)	後藤太成	技官(併)	井上 淳	熊谷喜美子
			技官(併)	荒木田きよみ	
白坂苗畑			技官(併)	井上 淳	大川くに子 胡桃沢清 胡桃沢晃子 長尾志奈子 田中佳重
犬山作業所	主任(併)	渡部 賢			
東山試験地			助手(併)	春田泰次	
穴の宮試験地			技官(併)	荒木田善隆	
新居試験地			技官(併)	荒木田善隆	近藤よし江

富士演習林

組織(主任職員)			配置職員(教職員)		配置職員(非常勤職員)
林長(併)	教授	鈴木和夫	助手	山本清龍	
試験・業務掛			技官	千島 茂	

樹芸研究所

組織(主任職員)			配置職員(教職員)	配置職員(非常勤職員)
所長	講師	佐倉詔夫		
事務掛	事務主任 事務室主任	山田博明 高橋久恵		
試験掛			助手 齊藤(高橋)陽子 技官 辻 和明 技官 辻 良子	山田必子 須藤和子 土屋福江
調査掛	主任	渡邊良広		
青野作業所	主任	村瀬一隆		大島浩子 渡邊泰男 高橋 誠

田無試験地

組織(主任職員)			配置職員(教職員)	配置職員(非常勤職員)
試験地主任	助教授	山田利博		
試験・業務掛			助手 前原 忠 助手 坂上大翼 技官 岩本則長 技官 栗田直明 技官 石塚孝一	佐々木スミ子

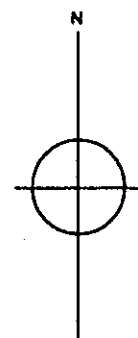
東京大学大学院農学生命科学研究科附属演習林 同縮尺図

総面積 32,398ha



千葉演習林 2,226ha

天津事務所



5000m

1:150,000



北海道演習林 22,766ha

黒石施業実験地 ● 事務所

影森苗畑 ●



栃本地区



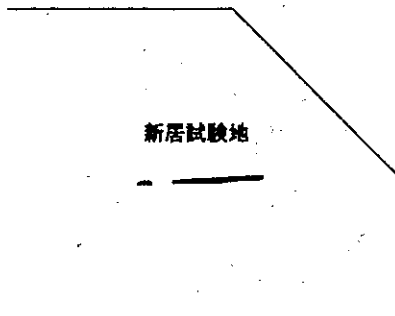
大血川地区

秩父演習林 5,821ha



犬山研究林

愛知演習林 1,292ha



新居試験地

穴の宮試験地



事務所



赤津研究林



富士演習林 38ha



青野研究林

加納研究林・事務所

樹芸研究所 246ha



田無試験地 9.1ha

研究部

各演習林所在地および連絡先

研究部

〒113-8657
東京都文京区弥生1-1-1
電話 03-5841-5497
FAX 03-5841-5494

影森苗畑

〒369-1871
埼玉県秩父市大字下影森764
電話 0494-23-9768

千葉演習林

〒299-5503
千葉県安房郡天津小湊町天津770
電話 0470-94-0621
FAX 0470-94-2321

清澄作業所

〒299-5505
千葉県安房郡天津小湊町清澄135
電話 0470-94-0585

札郷作業所

〒292-0537
千葉県君津市黄和田畑字前沢1442-1
電話 0439-39-3122

郷台作業所

〒292-0533
千葉県君津市折木沢字相ノ沢
電話 0439-39-3121

北海道演習林

〒079-1561
北海道富良野市字山部2条通北1
電話 0167-42-2111
FAX 0167-42-2689

セミナーハウス

〒076-0161
北海道富良野市字麓郷市街地1
電話 0167-29-2204

東山作業所

〒076-0202
北海道富良野市字東山9号地
電話 0167-27-2116

山部樹木園

〒079-7582
北海道富良野市字山部第一苗圃
電話 0167-39-6017

秩父演習林

〒368-0034
埼玉県秩父市日野田町1-1-49
電話 0494-22-0272
FAX 0494-23-9620

栃本作業所

〒369-1901
埼玉県秩父郡大滝村大字大滝3450
電話 0494-55-0355

大血川作業所

〒369-1907
埼玉県秩父郡大滝村大字大滝5198
電話 0494-54-1220

愛知演習林

〒489-0031
愛知県瀬戸市五位塚町11-44
電話 0561-82-2371
FAX 0561-85-2838

赤津作業所・白坂苗畑

〒489-0014
愛知県瀬戸市北白坂町1-1
電話 0561-82-8816

教官・学生寄宿舍

〒489-0014
愛知県瀬戸市北白坂町1-1
電話 0561-82-1185

犬山作業所

〒484-0094
愛知県犬山市塔野地字大畔178-2
電話 0568-61-0270

穴の宮試験地

〒489-0008
愛知県瀬戸市曾野町411-1
電話 0561-48-1342

新居試験地

〒431-0300
静岡県浜名郡新居町ハマングダ3606-1

富士演習林

〒401-0501
山梨県南都留郡山中湖村山中341-2
電話 0555-62-0012
FAX 0555-62-4798

樹芸研究所

〒415-0304
静岡県賀茂郡南伊豆町加納457
電話 0558-62-0021
FAX 0558-62-3170

青野作業所

〒415-0327
静岡県賀茂郡南伊豆町青野851
電話 0558-62-0254

田無試験地

〒188-0002
東京都西東京市緑町1-1-8
電話 0424-61-1528
FAX 0424-61-2302

教職員の写真

(次ページより)

平成14年4月1日から平成16年3月31日の期間中に在職された方で、希望のあった方を掲載しています。